

令和八年三月

特55

玉澄文庫目録

金沢市立玉川図書館

近世史料館

特55

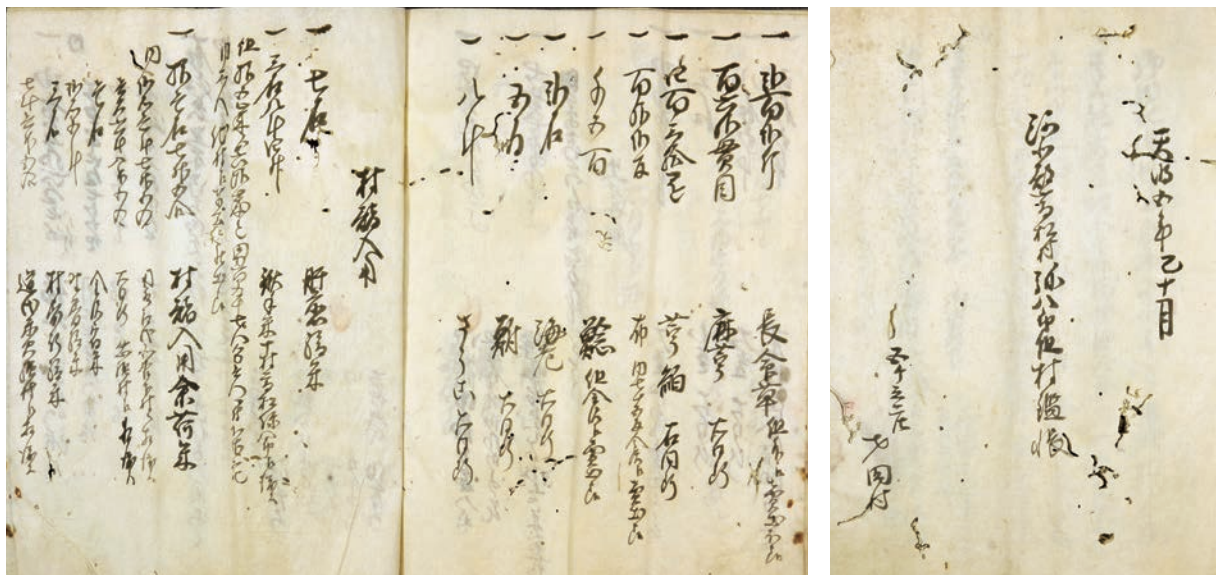
玉
澄
文
庫
目
録



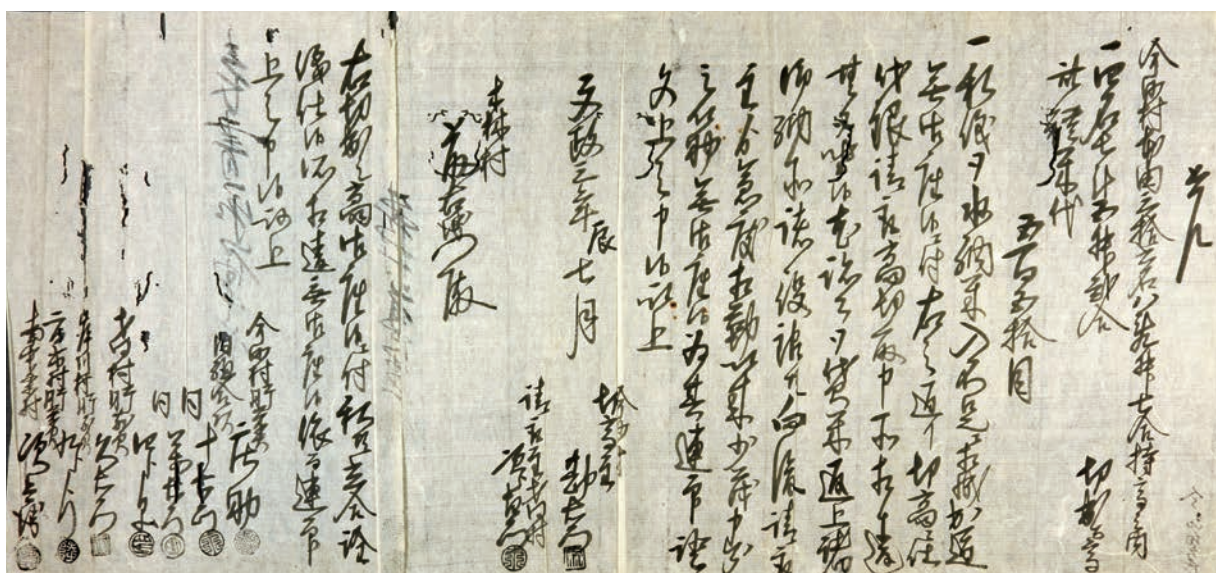
才田村(中央下)の位置(「河北郡一町五厘略絵図」大1058)



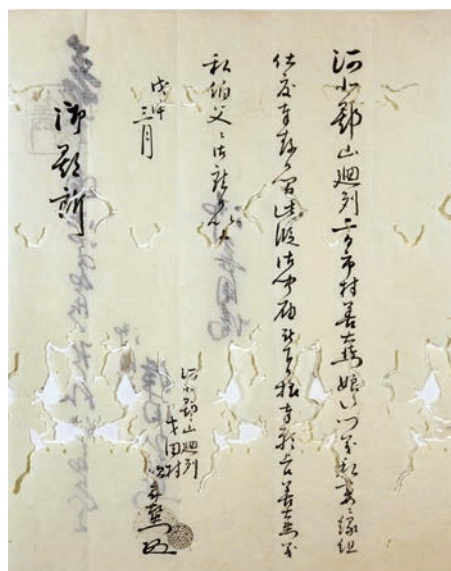
「才田村新開地遠方に付切渡証文」(55.12-40)



才田村鑑(「村御印・獵業定書・村鑑等写」55.12-4)



「切高証文(今町村持高)」(55.12-91)



「二日市村善右衛門娘、
私妻に縁組願状」
(55.13-17)



「地券(石川郡金沢味噌蔵町下中丁)」(55.24-3)



「吉田牧場写真」(55.25-323①)



引札「諸漆 山崎喜兵衛」(55.41-35)



「刀剣押形」(55.43- 2 左から②、③、⑩)

序

玉澄文庫は、藩政期、現金沢市域である河北郡才田村で村役人等を勤め、近代は金沢で銀行業などを営んだ吉田家と、近代の金沢安江町で漆商を営んだ山崎家に伝来した二つの文書群です。両家の文書は婚姻により山崎家の所蔵となりました。その山崎家から平成二八年三月に約五千点の文書群が当館に寄贈され、この度ようやく五五番目の特殊文庫として公開される運びとなりました。

吉田家につきましては、寛永三年（一六二六）に亡くなった次郎左衛門を家祖とし、四代・五代と村肝煎役を勤め、十代次郎左衛門は藩から任命される役人、山廻列となり、十一代もまた山廻列を勤め、慶応三年（一八六七）には藩から帯刀を許可されています。また、代々河北潟周辺を新開し大地主となり、明治期に発行された地券は九百枚以上遺されていました。明治期の当主次太郎は戸長や石川県会議員等を勤める一方、後の北陸銀行につながる吉田銀行の設立、河北郡田近村（金沢市四坊高坂町）に牧場を開き、金沢市民にいち早く牛乳を販売する等様々な事業を展開する傍ら、私設の夜学校も開校しており、近代金沢における大事業家であり、篤志家でもありました。

山崎家は、現金沢安江町で漆商「山喜」を代々営んだ山屋喜兵衛家です。商売関係の史料は少ないですが、二代喜兵衛（山崎富治）の明治期従軍関係や、昭和の当主が刀剣研究家であったことによる刀剣関係の史料が多いところに特徴があります。また、両家とも近代において美術品を多く所蔵しており、刀剣や絵画等その一部は石川県立美術館に寄贈されています。

吉田・山崎両家の方々が長年にわたり守り伝えてきたこれらの貴重な史料を、今後とも永く後世に保存し、伝えていくと共に、本文庫および目録が多くの方に利用・活用されることを願っております。

終わりに、貴重な史料を御寄贈いただいた山崎家の方々に対し、心からお礼を申し上げます。

令和八年三月

金沢市立玉川図書館

近世史料館

館長 岩崎 友代

凡 例

一、本目録は、河北郡才田村で村役人等を勤めた吉田家と安江町で漆商を営んだ山崎家に遺された史料群の文書目録である。平成二八年に山崎繁・早苗(旧姓吉田)夫妻から当館に寄贈され、本館の五十五番目の特殊文庫となる。

一、目録には各史料毎に、(分類)番号・標題・年月日・差出(作成者)・宛名・形態・墨付数(冊子等)・点数を記載した。標題については原題のままのもの、補足したもの、新たに付したものがあがるが、それらについて各々注記はしていない。史料の作成年月日については、記載のない場合でも推定できるものについては()を付して記し、利用の便を図るため一部内容年代を採った。差出(作成者)の印文については判読できた場合(印「」で示した。形態の()内の「袋・包・封筒・木箱」はそれが付属していることを示し、冊子物の丁数は墨付丁数、綴物については枚数を記した。そのほか内容や内題・巻次等に関わる情報を適宜記した。

一、分類については、大分類を四分類、各分類ごとに中分類を設定し、一部についてはその下に小分類を施した。史料番号は、「55(文庫番号)・二桁数字(大分類)・通番」となる。詳細は目次を参照してほしい。

一、史料の配列は分類毎に編年を基本とし、年代未詳の場合は干支のあるもの、月日のみのもの、年月日未詳の順に配するが、内容や大まかな年代などが推定できる場合はその限りではない。

一、標題や解説中に身分上の呼称が出てくるが、これは過去の身分制の肯定や差別の容認ではない。歴史上の事実として存在したものであり、歴史・時代を認識する上で隠すべきではなく、史料にあるがままに表記した。

一、本目録の史料整理は宇佐美孝(元近世史料館長)と小西昌志が行った。編集および解説は当館職員の協力を得て小西が担当した。

目次

特55 玉澄文庫目録

I 吉田家(近世)

11	藩主・藩政	1
	藩主 藩政 絵図	
12	村	4
	村政 新開 切高 用水 河北潟 争論他	
13	家	17
	田地・役人他 縁組・儀礼等 信仰 金融	

II 吉田家(近代)

21	行政	28
22	才田村	31
	村政 河北潟 用水 義倉 村社	
23	家	37
	家記等 家族・親族 縁組・儀礼等 家計 諸税 交際 事件 信仰	
24	財産	77
	相続 地券 土地 家作 家財 公債・貯金等 株等 保険	
25	事業	98
	会計 金融 米作・米商 吉田銀行 牧畜 郵便 人事等	
26	社会	123
	議会 会員等 寄附・表彰 教育 赤十字・軍事・慰問 その他	

III 吉田家(地誌・学芸他)

31	地誌・絵葉書・広告等	130
	地図類 地誌 絵葉書 写真 広告	
32	学芸	141
	書 画 書画(印刷) 漢籍・和歌 宗教 文芸 芸能 芸術等 教育等 記録等 雑誌・新聞	
33	人物写真	165
34	参考品	177

IV 山崎家

41	家	181
	家族 土地・家財 家計 商売 信仰 交際	
42	社会	192
	軍関係 その他	
43	刀剣関係	195
	資料 印刷物(石川県関係) 印刷物(その他)	
44	地誌・広告等	202
45	学芸	204
	書画 漢学・和歌等 宗教 文芸等 芸能 記録・目録等	
46	写真	211
47	参考品	217

玉澄文庫目録解説	219
玉澄文庫史料選	232
1. 村御印・猟業定書・村鑑等写	232
2. (元文元年)才田村新開地遠方に付切渡証文	239
3. (延享二年)河北潟にて釣はえ縄漁許可願下書	
4. (文化九年)森下川用水請負方申付願案	240
5. (嘉永元年)二日市村善右衛門娘、私妻に縁組願状	
6. (明治二十三年調)吉田当主歴代記録	241
①(延宝六年)新開地御印	
②(延享二年)才田村鑑	
③(延享二・三年)河北潟にて釣り延縄漁許可願一件	
7. (慶応四年)銃卒御取立方に付仰渡一件写	246

番号	標	題	年月日	形態	点数
----	---	---	-----	----	----

I 吉田家(近世)

11 藩主・藩政

藩主

1	御帰城に付心得方申渡状	子(嘉永5年) 4月4日	切続紙	1
---	-------------	--------------	-----	---

石動番代↓次郎右衛門

2	豊之丞殿放鷹一件	嘉永7年4月	(包封)	3
---	----------	--------	------	---

①道筋村通行方(船・陸)等廻状写 寅4月6日 切続紙

坂井勘蔵↓笠島村孫八郎・村井村六三郎・才田村次郎左衛門・真館弥左衛門

・田井村次郎吉

②才田村次郎左衛門方小休に付案内書	寅4月6日	切紙	
-------------------	-------	----	--

御鷹見 森下村忠右衛門↓才田村肝煎

③御小休所申付に付手配願	寅4月7日	こより綴	
--------------	-------	------	--

笠島村孫八郎(印)↓才田村次郎左衛門

包封「嘉永7年寅四月六日／御鷹野御紙面入」

3	豊之丞様御出之節銀子頂戴に付請取書(下書)	寅(嘉永7年) 7月13日	一紙・切紙	2
---	-----------------------	---------------	-------	---

才田村次郎左衛門↓御郡所

番号	標	題	年月日	形態	点数
----	---	---	-----	----	----

4	豊之丞様御出の節目録に付御揃達書	(嘉永) 7月18日	切紙	1
---	------------------	------------	----	---

番屋市兵衛↓才田村次郎左衛門

5	能州御巡見御道筋所名図	安政3年5月写	袋綴37丁	1
---	-------------	---------	-------	---

才田村次郎左衛門

6	筑前守様御鷹野小休一件	申(万延元年) 3月	こより綴4丁	1
---	-------------	------------	--------	---

(1)御鷹野小休之節宿主心得方 申3月15日 (封)

荒木平助(印)・外御用木沢源五郎・亀田金石衛門↓才田村次郎左衛門

(2)鷹野に付鳥見申付 3月14日

薄井丹助↓御鳥見忠右衛門・忠三郎

(3)御鷹野小休之節宿主心得方 申3月15日

亀田金石衛門(印)↓才田村役人中

(4)木越村小休に付閑所一組御渡申付 申3月28日

木沢源五郎(印)↓才田村次郎左衛門

封「文久元年酉十月十九日御鷹野御紙面入」

7	筑前守様鷹野一件	西(文久元年) 10月	(封)	7
---	----------	-------------	-----	---

①小休所申付書 (西10月18日) 切続紙

津田太郎兵衛(印)↓才田村次郎左衛門

包紙「急御用 津田太郎兵衛／才田村次郎左衛門方」

②別紙御渡に付添状 (西10月18日酉下刻) 切紙

喜多市十郎(印)↓才田村次郎左衛門

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
③	小谷鍊太郎御達之道書申渡書 津田太郎兵衛↓道筋有之村々才許十村中	(10月18日)	切統紙		藩 政				
④	明十九日御出に付案内書 御鳥見森下村忠右衛門↓才田村次郎左衛門	(西10月18日)	切統紙		11	巡見上使道案内に付御尋事上申書下書 寅(延享3年) 4月24日		統紙	1
⑤	郡所紙面出に付案内書 六兵衛↓次郎左衛門	(18日夜)	切紙		12	御道案内之節今町村高免等御尋に付覚 今町村領二日市村領御道御案内人 才田村市左衛門↓岡田一平太・永原半左衛門・高松村新左衛門・白尾村理兵衛・南森下村金石衛門 (延享3年)		一紙	1
⑥	貸舟・勢子人足用意等に付申進書 亀田金石衛門(印)↓才田村次郎左衛門	(西10月18日夜)	切統紙		13	御上使通行に付村明細および御尋答書覚(合綴) 今町村二日市村領御案内人 才田村市左衛門		長帳6丁	1
⑦	船着場等指支なき様申渡書 亀田金石衛門(印)↓才田村役人中	(西10月19日)	切統紙		14	諸郡小百姓・頭振等近年風俗不宜に付触状写 寅(延享3年) 4月24日		袋綴9丁	1
8	御小休・勢子人足等費用等御渡覚書 封「安政七年申三月十六日／御鷹野御紙面入」 酉12月		切紙	1	15	仕法調達銀定および申諭達書写 改作奉行↓諸郡御扶持人・十村中 (文政元年) 11月		袋綴6丁	1
9	前田慶寧・豊之丞鷹野少休宿勤書上控 才田村次郎左衛門 慶応2年2月		袋綴25丁	1	16	五ヶ年御省略方に付仰出之趣書立写 御算用場↓小寺雅右衛門・内藤十兵衛(加州郡奉行) 前田土佐守(直時) 文政3年8月		袋綴9丁	1
10	前田齊泰肖像写真 神田淡路町写真師中村董 明治9年8月10日版權免許		写真	1		表題「御上御書立之写」			

17 割場附小者等御扶持方米渡方等に付堂形申渡写 袋綴3丁 1

中(文政7年)9月20日

堂形↓両御郡年寄列中・新田才許中・山廻り中・伊藤倫五郎下代中
・明知下代中・御備知方等下代中

18 御収納米納方相改に付仕法書覚写 天保7年2月 袋綴10丁 1

広瀬平之丞・中村岡三郎・井上井之助・石黒鉄八郎・矢部順平(改作奉行)

↓三州米納人年寄列・新田裁許・山廻り・同列中

〔奥書〕西川源兵衛・渡辺兵右衛門(十村)↓徳田伊兵衛・大熊村弥右衛門・大田

村甚兵衛・大衆免村栄次郎・かたた新八・津幡準次郎・七黒村五郎助・

北中条村半次郎・御供田村七兵衛・津幡少右衛門

19 御収納米納方改仕法に付新田裁許人等願書 天保7年4月 袋綴7丁 2

天保7年4月

水内六左衛門・田辺次郎吉・瀬尾吉郎兵衛・西川源兵衛・渡辺兵右衛門

↓改作方郡奉行所

① 扣

② 下書(貼紙あり)

表題「天保七年四月／御収納米納方御改二付御仕法書御ケ条之内新田才許等

納入の願之趣奉窺帳／石川郡・河北郡」

20 新堂形御蔵請取米御払方米手控帳 横半帳11丁 1

天保8年西5月晦日改正

21 衣食住等に付御触写 天保13年10月 袋綴9丁 1

五ヶ庄才田村次郎左衛門(印)

22 御用銀・冥加銀等覚書 (天保) 一紙 1

23 加州三郡奉公人仕法帳写 弘化2年8月2日写 袋綴11丁 1

吉田次郎左衛門(印)所持

24 三州十村御召封覚 (安政5) 切続紙 1

表題「七月十四日御召封」

25 町方二日読写 文久2年11月 袋綴7丁 1

吉田次郎左衛門写(中川平膳・沢田義門↓)

26 海防御手当方に付窺帳 文久3年4月 袋綴12丁 1

能美郡・石川郡・河北郡

27 銃卒御取立方に付仰渡一件写 慶応4年5月 袋綴6丁 1

(1) 沢崎半三郎↓加州三郡御扶持人中・十村中

(2) 加州御郡所

(3) 御扶持人↓組御才許衆中

28 銃卒方御用留帳 慶応4年 袋綴39丁 1

才田村次郎左衛門

29 石川河北郡之者共へ行状など教諭書 申2月 切続紙 1

申2月

30 河北郡村々草高書上帳 (年未詳) 横小帳33丁 1

絵 図

31 木津浦往還家絵図 (年未詳) 折本 1

32 金沢城下図 (近世末) 彩色木版 62×81cm 1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
33	登国図および奥郡図		一枚(袋)		12	村 政			
①能登国地図	(近代)		彩色銅版 39×27 cm	2					
②鳳至・珠洲奥郡一町五厘略絵図	(近世)		彩色 58×92 cm						
袋「能登国郡内図面袋」	(年未詳)				1	給人知行・上納口米等書上帳	享保17年3月	列帖綴27丁	1
34 石川・能美・江沼郡図	(年未詳)		彩色一枚	3	2	才田村御高帳	宝暦11年8月	袋綴14丁	1
①石川郡一町五厘略絵図			52×91 cm			才田村肝煎市左衛門・組合頭久兵衛・七左衛門・豊左衛門・伝右衛門			
②能美郡一町五厘略絵図			59×72 cm			↓潟端新村弥左衛門			
③江沼郡并能美郡之内村々組分絵図(一里一寸二分)			37×52 cm	3	3	才田村高帳	弘化4年	袋綴34丁	1
35 砺波・射水・新川郡村々組分絵図(年未詳)			彩色一枚(袋)			表題「高帳」			
①砺波郡一町五厘絵図			53×90 cm	4	村御印・猟業定書・村鑑等写	(年未詳)		袋綴23丁	1
②射水郡一町五厘絵図			53×54 cm			吉田次郎左衛門			
③上下新川郡一町五厘絵図			78×105 cm	3	5	才田村百姓家数・神社・古跡等覚	延享2年12月	続紙	1
袋「越中国郡内図面」						才田村肝煎次郎左衛門(印)・組合頭久兵衛(印)・七左衛門(印)・豊右衛門(印)			
36 富山藩領村々組分絵図(二里一寸二分)	(年未詳)		彩色一枚 53×37 cm	1	6	才田村百姓九郎兵衛跡職に付願書下書	延享2年	続紙	1
						九郎兵衛一門共地代村十兵衛(印)・九郎兵衛従弟才田村百姓五兵衛(印)			
						・同少兵衛(印)・同彦兵衛(印)↓南中条村理左衛門			
						[奥書]才田村肝煎次郎左衛門(印)・組合頭久兵衛(印)・同七左衛門(印)			
						・同孫兵衛(印)・同豊右衛門(印)			

7	男子無之に付智養子願書	寛延2年3月9日	一紙	1
	才田村与合頭豊右衛門(印)・倅長三郎(印)↓南中条村理左衛門(十村)			
	〔奥書〕肝煎次郎左衛門(印)・組合頭七左衛門(印)・同久兵衛(印)・同孫兵衛(印)			
	〔裏書〕表書之通承届候、以上 南中条村理左衛門(印)「			
8	病身および男子不所持に付弟三右衛門養子願	寛延2年3月13日	一紙	1
	才田村百姓五郎右衛門(印)・同人妻まれ・五郎右衛門いとこ同村次郎兵衛(印)			
	・同断同村太右衛門(印)・同断同村伊右衛門(印)・同人弟三右衛門(印)			
	↓南中条村理左衛門(十村)			
9	才田村百姓長右衛門弟養子および持高跡職議願状(後欠)	寛延4年2月	続紙	1
	才田村百姓覚兵衛(印)・同村いとこ権兵衛(印)・覚右衛門兄同村長右衛門(印)			
	↓南中条村理左衛門(十村)			
10	倅幼少に付養弟貰い願書	寛延4年2月	続紙	1
	才田村組合頭久兵衛(印)・妻ろく・才田村頭振与三兵衛(印)・久兵衛いとこ			
	同村百姓宇右衛門↓南中条村理左衛門			
	〔奥書〕(才田村)肝煎次郎左衛門(印)・組合頭七左衛門(印)・同豊右衛門(印)			
11	病身耕作方不勝手に付梅田村理右衛門弟もらい願書	寛延4年2月	一紙	1
	才田村百姓小右衛門(印)・同人妻ろく・伯父同村百姓与右衛門(印)			
	・同断六兵衛(印)↓南中条村理左衛門(十村)			
12	才田村諸事算用無相違に付請合証文雛形	宝暦9年12月	一紙	1
	才田村組合頭たれ・百姓たれ・頭ふりたれ↓潟端新村弥左衛門(十村)			
13	石川河北両郡高免記	寛政12年12月	横綴129丁	1
	齐田氏(河北郡才田村市郎右衛門)			
14	木仏尊像下付書	享和元年初秋6日	軸装	1
	釈達如(印)↓加州金沢末刹直参門徒河北郡才田村 願主 専意・休意・淨念			
15	頼母子扣帳	寛政↘文化12年	長帳37丁	1
	表題「憑母子扣」			
16	連子頼母子仕法および取立扣帳	文化9年↘天保2年	列帖綴51丁	1
	吉田市郎左衛門			
17	請作御調に付調下帳	文政2年閏4月	袋綴29丁	1
	河北郡森村藤右衛門組才田村			
	表題「請作調帳」			
18	村役人中へ演述之覚写	天保13年	袋綴7丁	1
	吉田次郎左衛門	(文久元年4月写)		
19	御用留	嘉永元年↘明治3年	袋綴	7
	①嘉永元年↘四年		117丁	
	②安政二↘五年		285丁	
	河北郡吉田			
	③安政六年↘文久元年		232丁	
	河北郡吉田			

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
④	文久二年～四年 河北郡吉田		249丁		②	百七拾八石開取高年限等控 吉田氏	嘉永7年3月写	横帳4丁	
⑤	文久四年(元治元年)		43丁		③	高方仕法に付潟端新村領懸作高買返方に付答書		続紙	
⑥	慶応三・四年 河北郡吉田		149丁			河北郡山廻列才田村次郎左衛門↓真館弥左衛門・笠島新村孫八郎	寅3月		
⑦	明治二・三年 河北郡吉田		144丁		④	真館氏紙面到来に付御出府同道依頼状	7月3日	切紙	
20	下人九兵衛、組合頭九郎兵衛居宅垣根廻り徘徊一件 (嘉永元年)			3	⑤	端新村懸作切高印章見届に付卯辰永久寺へ出頭依頼状		切紙	
①	委曲答書申付書 吉田藤馬(印)↓才田村次郎左衛門	申6月8日	切続紙		⑥	潟端新村へ買返高直段儀に付書状 真館弥左衛門(印)↓二日市村善右衛門・才田村次郎左衛門	閏7月2日	切続紙	
②	徘徊始末および聞済まし願書 下人才田村頭振 九郎兵衛せかれ九兵衛(印)↓才田村次郎左衛門	申6月9日	続紙		⑦	潟端新村領新開高の内二十石手上高願 潟端新村肝煎三右衛門・組合頭太郎右衛門・与助・百姓惣代二日市村善左衛門 ・才田村次郎左衛門・潟端新村与六↓南森下村金右衛門・笠島新村孫八郎 ・河北郡御扶持人衆中	安政2年9月	続紙	
③	九兵衛への仰渡に付御礼下書 坂井勘蔵(印)↓才田村 次郎左衛門方	6月14日	一紙	1	⑧	文化十三年取高分直段御調理に付聞合依頼覚書 (年未詳)		切紙	
21	賊召捕に付断書指出申付状 寅(嘉永7年)正月23日		切続紙		23	潟端新村領百七拾八石余開買返一件 才田村次郎左衛門↓御郡所		切続紙	1
22	盗難届間違に付届書 寅(嘉永7年)正月25日		一紙	1	①	新開高買返に付潟端村より出候書付写 (潟端新村頭振↓真館弥左衛門・渡辺弥右衛門)	嘉永7年3月	袋綴6丁	
24	八幡村平右衛門等才田村持藪竹買上望に付聞届願状 才田村次郎左衛門(判)↓御郡所						寅(嘉永7年)閏7月		
							「貼紙」「寅閏七月四日」(継印)		

25	田地割定書帳写				3	33	西・申年過米高懸・升代引等算用覚書	切続紙	1
①	田地割定書帳写	安政2年9月	横帳18丁				(酉年)		
	吉田氏(印)				34	御材木積廻御用迷惑に付願書雛形	「年号月日」	続紙	1
②	御田地割打立野帳写	安政2年10月	横帳208丁		35	才田村風損高等書上	(年未詳)	一紙	1
	吉田(印)				36	長大隅守等諸方米入高覚帳	(年未詳)	横帳4丁	1
③	田地割に付居屋敷縄張図	安政2年10月	一枚40×50cm		37	才田村舟入抜物・畝田溝歩等算用覚書		袋綴3丁	1
26	屋敷并引地および架場割高当り歩帳	安政3年正月	横帳	3			(年未詳)		
①	才田村次郎左衛門		8丁		38	人別居屋敷等歩数書上帳	(年未詳)	横帳27丁	1
②	才田村太郎兵衛		3丁						
③	才田村久八		3丁						
27	畝割	安政3年	横帳51丁	1					
	吉田(印)				39	新開地売渡証文(前欠)	元禄12年3月25日	一紙	1
28	御尋者人相書御渡に付請書	午(安政5年)3月	一紙	1		南森下村久兵衛(印)↓才田村市郎右衛門			
	才田村次郎左衛門(判)↓御郡所				40	才田村新開地遠方に付切渡証文	元文元年6月5日	一紙	1
29	初寄合御縮方申渡帳	文久2年正月	袋綴16丁	1		御所村長次郎(印「西川昌房」・判)↓才田村久兵衛・九郎兵衛・長三郎 ・次郎兵衛・次郎左衛門			
	五箇庄組才田村								
30	河北郡今町村諸願・届等控	文久2年↗元治元年	袋綴57丁	1	41	新開高売渡証文	安永7年	一紙	1
	今町村					河北郡才田村豊右衛門(印)↓同村次郎左衛門			
31	諸品直段引上り百姓難儀に付尿物仕入銀御貸付願外箇条書扣	元治2年2月	袋綴9丁	1	42	田中村百姓惣右衛門新開の儀御尋に付答書控	戊(安永7年)3月	続紙	1
	表題「村方達物扣」					才田村百姓市左衛門↓潟端新村兵右衛門(十村)			
32	鋸・鎌等盜難に付盜人召捕覚書	明治2年12月9日	袋綴2丁	1		「端書」(右之口上書印形仕、戊三月廿四日ニ御場江指上申扣写置者也)			
	河北郡山廻列才田村次郎左衛門↓加州郡治局								

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
43	才田村新開分小百姓へ申付願	天明6年	一紙(貼紙)	1	切 高				
	八田村小作共・才田村小作共・二日市村小作共・今町村小作共・森下町金七(十村)				55	切高証文(才田村持高)	寛保2年12月25日	一紙	1
44	才田村領付新開免留帳	(天明5年)文化7年	横半帳18丁	1		才田村次兵衛(印)・請人清兵衛↓同村長左衛門			
45	大場村領開キ地売渡証文	(天明7年)未8月5日	切紙	1		[奥書]才田村肝煎次郎左衛門・組合頭久兵衛・同七左衛門・同孫兵衛			
	大樋村宗右衛門(判)↓荒屋町四平・木越村藤右衛門				56	切高証文(大場村新開)	宝暦9年6月	一紙	1
46	新開地高割合場所付之義詮議願下書	(年未詳)文化3年以降	統紙(後欠)	1		田井村喜兵衛(印判)↓大樋村宗右衛門			
47	新開地圖取帳写		横帳	2	57	切高証文(大場村新開)	宝暦12年12月	一紙	1
	①式百石開圖写帳	文政2年改	19丁			木越村伝次郎(印)↓大樋村宗右衛門			
	②三百石開圖写帳	文政11年正月	13丁		58	切高証文(才田村持高)	安永元年12月	一紙	1
48	二日市村領百式拾石四斗開圖取帳	天保5年2月	横帳14丁	1		[奥書]長兵衛(印)・藤兵衛(印)・与兵衛(印)・長右衛門(印)			
49	新開高調理帳写	天保9年正月12日	袋綴3丁	1	59	切高証文(才田村持高)	安永元年12月	一紙	2
50	半七開御田御下願証文	嘉永3年2月6日	一紙	1		才田村小右衛門・請人彦右衛門↓才田村清右衛門			
	八田村作人藤兵衛(判)・受人同村権兵衛↓才田村次郎左衛門					[奥書]才田村肝煎七左衛門・組合頭尽右衛門・同伝右衛門・同八郎兵衛			
51	新開持高売証文	安政5年12月	統紙	1	60	八田村切高三件買請に付覚書	安永8年12月	一紙	1
	売人田井村惣兵衛(印)・証人同村惣七(印)↓斎田村次郎右衛門					八田村善兵衛↓才田村市左衛門			
52	八拾壹石開惣番数帳	安政6年2月	長帳9丁	1					
	吉田(印)								
53	才田村領附草附場新開願に付森下川枝川切替引請証文	慶応2年4月	統紙	1					
	八田村肝煎甚兵衛(印)・せかれ甚口(印)↓才田村肝煎・同組合頭御役人衆中								
54	人別番地步数書上	(年未詳)	長帳3丁	1					

- 61 切高証文（才田村持高） 安永2年12月 一紙 1
才田村太兵衛（判）・請人又兵衛（判）↓才田村喜右衛門
〔奥書〕才田村肝煎七左衛門（印）・組合頭尽右衛門（印）・同村伝右衛門（印）
・同村八郎兵衛（印）
- 62 切高証文（二日市村持高） 安永8年12月 一紙 1
今町村清兵衛（印）・請人たかさか村与次右衛門（判）・同二日市村与四右衛門
（判）↓才田村治郎左衛門
- 63 切高証文（二日市村持高） 安永8年12月 一紙 1
今町村清兵衛（印）・請人高坂村与次右衛門（印）・同二日市村与四右衛門（印）
↓才田村宗右衛門
- 64 切高・借用証文等写 安永9年4月 続紙 1
(1) 切高証文 安永8年12月
本人今町村清兵衛判・請人高坂村与次右衛門判・二日市村与四右衛門判
↓才田村次郎左衛門
- (2) 切高証文歸証文 安永8年12月
才田村惣右衛門判↓今町村清兵衛
- (3) 借用証文 安永9年4月
今町村清兵衛・請人二日市村与四右衛門・今町村十郎右衛門判
↓才田村宗右衛門
- 65 切高証文（八田村持高） 安永9年12月 続紙 1
八田村彦左衛門（印）↓荒屋村四兵衛
〔奥書〕八田村肝煎甚兵衛（印）・同与合頭与七郎（印）・弥右衛門（印）・助三（印）
・仁左衛門（印）
- 66 切高証文（大場村新開） 天明元年12月 一紙（包紙） 1
西蚊爪村次兵衛（印）↓大樋村惣右衛門
- 67 今町村清兵衛切高并借銀返済方に付御詮議願 天明3年5月 続紙 1
才田村百姓宗右衛門↓高松村弥八郎（十村）
〔奥書〕才田村肝煎七左衛門（印）
- 68 切高証文（八田村持高） 天明4年12月 続紙 1
八田村五郎右衛門（印）↓才田村惣右衛門
〔奥書〕八田村肝煎甚兵衛（印）・組合頭与七郎（印）・同弥右衛門（印）
・同助三（印）・同仁左衛門（印）
- 69 山壳渡証文（持山） 天明6年12月 切続紙 1
今町村与三右衛門（印）・「（欠）」仁左衛門（印）↓同村作右衛門
〔奥書〕今町村肝煎「（欠）」
- 70 切高証文（大場村新開） 天明7年8月5日 切紙 1
大樋村宗右衛門（印）・福久村四郎左衛門（印）↓荒屋村仕兵衛
- 71 切高証文（八田村持高）および高預り証文 天明7年12月 続紙 2
① 切高証文
八田村与十郎（印）・請人同村作兵衛（判）↓才田村惣右衛門
〔奥書〕八田村肝煎甚兵衛（印）・組合頭与七郎（印）・同弥右衛門（印）
・同助三（印）・同仁左衛門（印）
② 切高に付高預り証文
八田村肝煎甚兵衛（印）↓才田村惣右衛門

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
72	切高証文(八田村持高)	天明8年11月	続紙	1	76	返済後切高証文返却に付覚書	寛政7年12月6日	切紙	1
	八田村半兵衛(印)・治兵衛(印)↓才田村治郎左衛門					才田村次郎左衛門↓今町村宗兵衛			
	〔奥書〕八田村肝煎甚兵衛(印)・組合頭与七郎(印)・同弥左衛門(印)				77	切高証文(才田村持高)	寛政9年12月	続紙	1
	・同助三(印)					同村新右衛門(判)・受人忠右衛門(判)↓才田村次郎左衛門より六郎右衛門			
73	切高証文(才田村持高)	寛政4年12月	一紙	1		〔奥書〕同村肝煎長左衛門(印)・組合頭九郎兵衛(印)・同長右衛門(印)			
	売人才田村彦右衛門(印)・請人孫兵衛(印)↓同村与三右衛門					・同新左衛門(印)			
	〔奥書〕肝煎長左衛門(印)・組合伝右衛門(印)・同長右衛門(印)・同〔虫損〕(印)				78	切高証文(八田村大場村領持添新開)		切紙	1
	・同新左衛門(印)					寛政11年正月			
74	聳用養子差遣に付切高証文等			3		南森本村金右衛門(印)↓才田村次郎左衛門			
	①切高証文(大場村新開)	寛政6年2月25日	一紙		79	切高証文(内日角・渦端新・東蚊爪村領新開)	寛政12年5月	続紙(包封)	1
	才田村惣右衛門(印)・同次郎左衛門(印)↓大樋村宗兵衛					南森下村金右衛門(印)↓荒屋村小左衛門			
	②婿養子につき切高請取証文	寛政6年2月	一紙		80	切高代銀返済後高返願書	寛政12年5月	一紙	1
	大樋村勘左衛門(印)・同所請人勘兵衛(印)・同所同 又右衛門(印)					荒屋村小左衛門(印)↓御所村長次郎			
	↓才田村宗右衛門				81	切高証文(二日市村持高)	寛政12年12月	一紙	1
	③婿養子につき切高請取証文	寛政6年2月	切紙			二日市村弥助(印)・請人弟長次郎(判)↓才田村次郎左衛門			
	大樋村勘左衛門(印)・同所請人勘兵衛(印)・同所同 又右衛門(印)				82	切高証文(才田村持高)	享和元年12月	一紙	1
	↓才田村宗右衛門					才田村伝左衛門・受人伝右衛門・同市兵衛門↓七郎右衛門			
75	切高証文下書	寛政7年10月	一紙	1	83	南森下村金右衛門切高に付手形・切高証文取渡方覚書	享和2年6月	一紙	1
	〔村役人請〕肝煎長左衛門(印)・組合伝右衛門(印)・同長右衛門(印)・同九郎					御所村長次郎(印)・田井村次郎吉(印)↓才田村惣右衛門			
	兵衛(印)・同新左衛門(印)								

84	切高証文（才田村持高） 才田村七助（略押）↓同村次郎左衛門 〔奥書（虫損）〕	文化8年12月	切統紙	1
85	切高証文（大場村持高） 大場村次郎兵衛（印）↓才田村次郎左衛門 〔奥書〕同村肝煎五郎右衛門（印）・組合頭吉郎右衛門（印）・同宗蔵（印） ・同半右衛門（印）	文化8年12月	一紙	1
86	切高証文（大場村持高） 大場村喜兵衛（印）↓才田村次郎左衛門 〔奥書〕大場村肝煎五郎右衛門（印）・組合頭吉郎右衛門（印）・同宗蔵・同半右衛門 ・同半右衛門（印）	文化8年12月	一紙	1
87	切高証文（才田村持高） 才田村六右衛門（印）・請人久兵衛（印）↓同村次郎左衛門	文化9年12月	一紙	1
88	切高証文（才田村持高） 才田村源右衛門（印）・受人久兵衛（印）↓同村次郎左衛門	文化9年12月	統紙	1
89	切高証文（才田村持高） 才田村七郎右衛門（印）・受人同村与三右衛門（印）↓〔（虫損）〕 〔奥書〕才田村肝煎久右衛門（印）	文化11年12月	切統紙	1
90	切高証文（才田村持高） 切高主才田村藤八郎（印）・請人三郎右衛門↓同村吉田次郎左衛門 〔奥書〕才田村肝煎久右衛門（印）	文化12年12月	統紙	1
91	切高証文（今町村持高） 切高主今町村勘右衛門（印）・請取主才田村次郎左衛門（印）↓森村藤右衛門 〔奥書〕今町村肝煎庄助（印）・組合頭十右衛門・同義右衛門（印） ・同四郎兵衛（印）・才田村肝煎久右衛門（印） ・岸川村肝煎九郎右衛門（印）・南中条村次兵衛（印） 〔裏書〕森村藤右衛門（印）	文政3年7月	統紙	1
92	切高証文（今町村持高） 切高主今町村勘右衛門（印）・請取主同四郎兵衛（印）・同義右衛門（印）・才田 村市郎左衛門（印）↓森村藤右衛門 〔奥書〕今町村肝煎庄助（印）・組合頭十右衛門・同義右衛門（印） ・四郎兵衛（印）・才田村肝煎久右衛門（印）・岸川村肝煎九郎右衛門（印） ・南中条村次兵衛（印） 〔裏書〕森村藤右衛門（印）	文政3年7月	統紙	1
93	切高証文（梅田村持高） 切高主梅田村藤左衛門（印）・受取主才田村次郎左衛門↓〔前欠〕金右衛門 〔裏書〕森村藤右衛門（印） （文政期）		一紙	1
94	切高証文（大場村持高分） 齋田村次郎左衛門（印）↓八田村甚兵衛 〔奥書〕大場村肝煎半右衛門（印）・同組合頭長三郎（印）・同吉郎右衛門（印）	天保2年12月	統紙	1
95	切高証文 長次郎（判）・受人作兵衛↓次郎左衛門 〔奥書〕肝煎九郎兵衛（印）	天保8年2月	一紙	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
96	切高証文(才田村持高)	安政元年12月	一紙	2	用 水				
	①切高入宇兵衛(略印)・請人勇助(略印)↓取添人次郎左衛門				104	用水せき所替に付御入用銀願状	享保17年3月晦日	統紙	1
97	切高証文(才田村持高)	安政6年12月	一紙	1		才田村肝煎市郎右衛門(印)・組合頭九郎兵衛(印)・長右衛門(印)			
	②切高入才田村宇兵衛(印)・受人勇助(印)↓同村次郎左衛門					・六郎右衛門(印)・次兵衛(印)・潟端新村肝煎弥次右衛門(印)			
98	切高証文(才田村持高)	安政6年12月	統紙	1		・組合頭市郎兵衛(印)・太郎右衛門(印)・今町村肝煎与三右衛門(印)			
	才田村次郎左衛門・請人宗右衛門↓同村次郎兵衛					・組合頭七郎兵衛(印)・三右衛門(印)・二日市村肝煎市左衛門(印)			
	才田村久八(印)・請人清右衛門↓同村宗右衛門					・組合頭又兵衛(印)・七左衛門(印)・弥右衛門(印)			
	〔奥書〕才田村肝煎長左衛門(印)					↓南中条村治右衛門(十村)			
99	切高証文(才田村持高)	万延元年申12月	統紙	1	105	在所用水堰所取去に付用木願書	延享4年3月	一紙	1
	切人宇兵衛(判)・請人勇助(判)↓同村宗右衛門					才田村肝煎次郎左衛門・組合頭久兵衛・同七左衛門・同豊右衛門・同孫兵衛			
100	切高証文(才田村持高)	文久元年12月	統紙	1		↓南中条村理左衛門			
	切人才田村太郎兵衛(印)・請人太右衛門(印)↓取人居村(才田村)宗右衛門				106	森下川切替差止願下書(前欠)	安永9年11月	統紙	1
	〔奥書〕文久元年12月 五箇庄才田村肝煎九郎兵衛(印)					才田村肝煎七左衛門・組合頭伝右衛門・八郎兵衛・長右衛門			
101	切高証文(才田村持高)	文久元年12月	統紙	1		・九郎兵衛・今町村肝煎宗兵衛・組合頭七郎右衛門・二日市村肝煎八郎左衛門			
	御高切人惣助(略印)・請人豊右衛門(略印)↓宗右衛門					・組合頭喜右衛門・久兵衛・八幡村肝煎平右衛門・組合頭徳右衛門			
	〔奥書〕(文久元年) 酉12月 五ヶ庄才田村肝煎九郎兵衛(印)					↓潟端新村兵右衛門・高松村弥八郎(十村)			
102	切高証文(才田村持高)	文久2年12月	一紙	1	107	八田村森下川に枝川堀切願に付差支御尋答書		統紙	1
	切高入九郎兵衛(印)・請人九左衛門(印)↓才田村宗右衛門						安永10年2月		
103	切高算用覚書	(年未詳)	切統紙	1	108	御尋に付森下川堀替方難儀口上書 (年未詳)		一紙	1
	表題「切高証文之事」					裏書「森下川一巻書付下書」			

109	森下川堀替方迷惑至極に付覚(前後欠)	続紙	1	115	父長兵衛借銀之儀に付取捌願写	寛政3年亥10月	続紙	1
	(年未詳)				(北森本村太郎兵衛)↓(十村)			
110	八田村よりの新用水迷惑に付、唯今までの通仰付願(前欠)	続紙	1	116	才田村用水番の儀御尋に付答書下書	(寛政3年)亥11月14日	続紙	2
	(年未詳)							
111	用水番長兵衛行状等に付返答書下書	続紙	3	117	才田村用水番の儀に付奉行所申上加状	(寛政3年)亥11月27日	一紙	1
	①才田村市左衛門↓高松村弥八郎(十村)				①才田村百姓惣右衛門↓加州御郡所			
	(寛政2年)戌8月				②才田村百姓惣右衛門・同人倅次郎左衛門↓加州御郡所			
	②才田村宗右衛門↓高松村五郎作(十村)	一紙			才田村惣右衛門・同倅次郎左衛門↓御所村長次郎・高松村五郎作(十村)			
	(寛政2年)戌8月				宝暦十一年役高改用水江代割符帳	享和3年写	袋綴6丁	1
	③(後欠)	続紙		118	(印)			
112	故市左衛門ヨリ父長兵衛へ銀子取替方に付申上書写(後欠)	続紙	1	119	森本川他用水関係願書等写	文化2年改	袋綴26丁	1
	(北森本村太郎兵衛)↓(十村)				一枝			
113	用水番人賃米之義に付返答書および取捌願	続紙	4	120	才田村用水江代割符帳	文化5年	長帳6丁	1
	①才田村百姓惣右衛門(判)↓高松村五郎作(十村)	一紙		121	森下川用水請負方申付願案	①文化9年申2月	一紙	2
	寛政3年8月				②申2月			
	②才田村百姓惣右衛門↓高松村五郎作(十村)	続紙			才田村肝煎久右衛門・組合頭新左衛門(印)・覚兵衛・九郎兵衛(印)・間兵衛(印)			
	8月				↓森村藤蔵(十村)			
	③才田村百姓惣右衛門↓高松村五郎作(十村)	切続紙		122	森下川請負の儀に付願状下書	(文化4年以降)	①一紙	3
	8月				(才田村)↓		②③続紙	
	④才田村百姓↓	一紙		123	才田村領用水普請図り帳	文政4年5月	袋綴16丁	1
114	用水番長兵衛借金・賃米差引不足分詮議願書写(後欠)	一紙	2		吉田			
	(北森本村太郎兵衛)↓(十村)				表題「河北郡才田村領御普請用水流板の上図帳」			
	寛政3年8月							

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
124	才田村領用水普請出来帳 吉田 表題「河北郡才田村領御普請用水出来帳」	(文政4年)	袋綴30丁	1	130	才田村用水江代米、川向并新開取立米覚 ①亥		①一紙 ②一紙 ③続紙	3
125	用水人足帳	文政5年5月	横帳72丁	1	131	堰所貫樋等普請用材代金覚 (年未詳)		一紙	1
126	北森下村に対し川除方并用水場所替請地に付僉議願 文政7年2月		切続紙	1	132	河北潟にて釣はえ縄漁許可願下書 才田村肝煎次郎左衛門(印)・組合頭久兵衛(印)・同七左衛門(印) ・同豊右衛門(印)・同孫兵衛(印) ↓南中条村理左衛門(十村)	延享2年7月	続紙	1
127	用水普請定法帳 林孫平 才田村肝煎九郎兵衛・同組合頭九右衛門・同覚兵衛・同長左衛門・同次兵衛 ↓森村藤右衛門(十村)	元治2年丑3月	横半帳94丁	1	133	釣はえ縄禁止に付小狺仰付願下書 延享2年8月		一紙	1
128	(1)定検地浅野川才川御普請定法(文久元年借写) (2)掛笥伏樋之部 (3)埋樋根水筒之部 (4)水門之部 (5)立樋并杵柱等之部 (6)川除杵之部 (7)水門新出来川底峰折之図 (8)先年普請ノケ所 用水江代米取立写帳 吉田 慶応元年12月		横帳5丁	1	134	河北潟にて釣はえ縄漁再度許可願下書 才田村肝煎・組合頭 ↓南中条村理左衛門 ①才田村肝煎次郎左衛門・組合頭久兵衛・同七左衛門・同孫兵衛 ・同豊右衛門 ↓南中条村理左衛門(十村) 延享2年12月20日		続紙	2
129	森下川枝川切通方に付願書 慶応2年 八田村肝煎甚兵衛(印)・組合頭与七郎(印)・善右衛門(印)・助三(印)・新右衛門・ 百姓惣代弥右衛門(印)・善兵衛(印) ↓亀田金石衛門(十村)		切続紙	1		〔奥書〕南中条村理左衛門 ↓永原半左衛門・園田一平太(加州郡奉行) ②才田村肝煎次郎左衛門(印)・組合頭久兵衛(印)・同七左衛門(印) ・同豊右衛門(印) ↓南中条村理左衛門 延享2年12月			

135 潟之内鯉子子鯰等釣はへ縄仕儀御尋に付申上書扣 続紙 1

延享3年正月

大崎村肝煎四兵衛・日角村肝煎五兵衛・室村肝煎惣右衛門・荒屋村肝煎伝兵衛

・宮坂村肝煎清右衛門・大根布村肝煎次郎右衛門・向粟ヶ崎村肝煎十郎兵衛

・八田村肝煎孫右衛門・東蚊爪村肝煎長助

↓高松村新左衛門・白尾村理兵衛・南森下村金石衛門(十村)

〔奥書〕高松村新左衛門・白尾村理兵衛・南森下村金石衛門

↓永原半左衛門・岡田一平太(加州郡奉行)

136 潟の内釣はへ縄漁の義郡奉行御尋に付一件写 続紙 1

(1) 潟周九村獵役・舟役書上覚

高松村新左衛門・白尾村理兵衛・南森下村金石衛門(十村)

↓永原半左衛門・岡田一平太(加州郡奉行)

(2) 御尋に付才田村申分書上 延享3年2月15日

才田村肝煎次郎左衛門・組合頭久兵衛・同七左衛門・同孫兵衛・同豊右衛門

↓南中条村理左衛門(十村)

〔奥書〕南中条村理左衛門↓岡田一平太・永原半左衛門(加州郡奉行)

(3) 南中条村理左衛門組下村潟廻役銀書上

寅(延享3年)2月20日

南中条村理左衛門↓岡田一平太・永原半左衛門(加州郡奉行)

(4) 才田村釣はへ縄申付申渡書

岡田一平太(印)・永原半左衛門(印)↓南中条村理左衛門

137 釣はへ縄之儀御郡御奉行様ヨリ御尋に付申上書扣 続紙 1

延享3年2月

才田村肝煎次郎左衛門・組合頭久兵衛・同七左衛門・同豊右衛門・同孫兵衛

↓南中条村理左衛門(十村)

はえ縄仕掛に付八田村之者共私家押込等詮議願下書

延享4年8月5日

才田村肝煎次郎左衛門↓南中条村理左衛門

139 潟廻り水引難儀に付浅野川川尻自普請切替願下書 一紙 1

天明7年3月

140 大野粟ヶ崎等潟廻水引悪敷に付堀川および新開願狀下書 袋綴6丁 1

文政元年10月

141 嘉永元年波除新開之砌新堀川迷惑に付願書下書 袋綴6丁 1

安政2年10月

才田村肝煎↓五十里村庄助・南森下村金石衛門・栗先村兵右衛門・津幡甚丞

142 大崎村他九ヶ村舟役銀・網役銀等覚書 続紙 1

寅正月

143 村中難儀に付鯰はへなわ捕等古来通仕度願狀下書 一紙 1

(才田村)↓ (年未詳)

144 魚鳥売渡方に付問屋等定書(前欠) (年未詳) 続紙 1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
争論他					153	奥書等断簡	(年未詳)	(断簡)	8
145	忠縄村境道切狭に付幅等御究申渡願(前欠)	文化12年5月	続紙	1	①(前欠)	才田村・今町村ほか肝煎・組合頭・百姓13人↓高松村五郎作	寛政10年7月		
	才田村肝煎久右衛門・組合頭新左衛門・角兵衛・甚右衛門 ↓倉見村市十郎(十村)				②包紙	↓南森下金石衛門	子2月10日		
146	江筋新開仰渡に付半高配当願下書(前欠)	(文化12年)	続紙	1	③新開・葭場仰付願	才田村肝煎久右衛門・組合頭新左衛門・覚兵衛・久六・長百姓次郎左衛門 ・長左衛門↓森村藤蔵	卯(文化4年)5月		
147	忠縄村領古用水跡并往来道見分願下書	(文化12年)	切紙	1	④(前欠)	〔奥書〕大場村肝煎惣右衛門↓			
148	在所金沢往来道忠縄村と争論に付道幅改方再御僉議願下書	(年未詳)	続紙	2	⑤(前欠)	〔奥書〕同村肝煎五郎右衛門・組合頭吉郎右衛門・宗兵衛・吉左衛門↓			
149	忠縄村と争論に付古用水江筋新開并往来道幅等取極願下書	(年未詳)	続紙	2	⑥(惣右衛門書付)	〔奥書〕肝煎七左衛門・組合頭伝右衛門・八郎兵衛・長右衛門・九郎兵衛	(安永2年12月5天明2年6月)		
150	八田村への道筋口論に付申上書下書	(文化12年)		3	⑦(前欠)	↓潟端新村兵右衛門			
	①才田村肝煎久右衛門・組合頭久右衛門・同覚兵衛 ・同甚左衛門↓倉見村市十郎(十村)		続紙		⑧ひかえ				
151	八田村の者共畑等作物中通行指止仰渡願下書	表題「八田村ヨリ書付指出申二付御渡御節可申上旨被仰渡乍恐申上候」 (年未詳)	続紙	1					
152	貸銀取立方相論に付詮議願下書	(年未詳)	袋綴9丁	1					

13 家

田地・役人他

- 1 持山二十五年季売渡証文 正徳5年11月20日 一紙 1
梅田村次郎右衛門(印)↓才田村次郎左衛門
- 2 せかれはつ貴殿奉公に付請合状 寛保元年 一紙 1
〔奥書〕梅田村肝煎長右衛門(印)・同村与合頭庄右衛門(印)・同宗右衛門(印)
河北郡岸川村市兵衛せかれ・請人同村道場市郎右衛門・同伊兵衛↓同郡才田村次郎左衛門
- 3 持高記 文化2年 袋綴16丁 1
才田村次郎左衛門
- 4 才田村領百六十五石余歩数書上 文化3年2月改 長帳8丁 1
表題「百六拾五石六斗貳升五合」
- 5 米出入り覚書 文化7年正々4月 横帳14丁 1
加州才田村吉田氏
表題「万日記覚」
- 6 新田才許仰渡方に付御案内状 (文政期) 切紙 1
大河端弥平↓(遠田) 誠摩・飯山銀左右衛門・才田村次郎左衛門
- 7 才田村居百姓次郎左衛門持高等覚 (文政4年) 一紙 1
- 8 八田村長五郎請作に付請合証文 天保5年2月 一紙 1
八田村受人覚兵衛(印)↓才田村次郎左衛門

縁組・儀礼等

- 9 八田村庄次郎請作に付請合証文 天保5年2月 一紙 1
八田村受人覚兵衛(印)↓才田村次郎左衛門
- 10 百姓代官に付起請文前書 天保7年4月 袋綴3丁 1
- 11 卸取立覚帳 (年未詳) 横帳8丁 1
- 12 御悔帳合綴(前後欠) 長帳合綴45丁 1
 - (1) 御悔帳 宝暦2年12月12日
 - (2) 御悔帳 安永2年閏3月9日
 - (3) 御悔帳 天明8年7月11日
 - (4) 御悔帳 明和6年6月19日
 - (5) 釈尼妙林俗名ゐふ御悔帳 寛政8年4月29日
 - (6) 釈尼妙融御悔帳 天明元年12月18日
 - (7) 御悔帳 明和7年6月19日
 - (8) 俗名市郎右衛門御悔帳 宝暦3年4月3日
 - (9) 釈尼静信俗名つき御悔帳 寛政8年2月16日
 - (10) 釈尼了誓御悔帳 寛政11年
- 13 八田村肝煎甚右衛門次男養子願一件 文化3年4月 切紙 3
①養子縁組願状
才田村次郎左衛門↓森村藤蔵

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
②	養子差遣願書	寅(文化3年)7月	切続紙		(3)	里寿御弔帳	文政13年7月晦日		
	八田村肝煎甚右衛門(印)↓南森下村金石右衛門				(4)	寿羅御弔帳	文政10年5月24日		
	〔裏書〕森下金石右衛門(印)・森藤蔵(印)				(5)	与三作御弔音物帳	天保5年2月19日		
③	養子貰請願書	寅(文化3年)7月	切紙		(6)	由加御弔帳	天保9年4月4日		
	③才田村百姓次郎左衛門(印)↓森村藤蔵				(7)	十代次郎左衛門葬式諸事雜用留	天保11年6月27日		
	〔裏書〕森藤蔵(印)・南森下金石右衛門(印)				(8)	久葬式諸事雜用留	天保14年9月1日		
14	若松專徳寺銀子受取証文	(折封)		2	17	二日市村善右衛門娘、私妻に縁組願狀	(嘉永元年)戊申3月	切紙(包紙)	1
①	五百目受納証	文化3年12月17日	切紙			河北郡山廻列才田村次郎左衛門(判印)↓御郡所			
	若松專徳寺↓才田村治郎左衛門					〔裏書〕御用番津田少左衛門(印)↓算用場 (印「算用場」)			
②	次郎左衛門娘貰請に付衣類料請取証	文化4年2月	一紙		18	弔い控帳	包紙「才田村二而 吉田次郎左衛門様 御場印物在中 石動屋次郎八」	横帳7丁	1
	若松村專徳寺見義(印判)・岡田久延(印)↓才田村次郎左衛門					吉田	嘉永3年1月↗安政3年		
15	香典帳等合綴	(折封)「手形 若松村松屏山專徳寺」				表題「吊控帳」			
	(吉田)		長帳合綴36丁	1	19	弟妻に貰請縁組願狀	安政4年11月	続紙	1
	(1)次郎左衛門御弔並音信扣帳	文化9年9月14日				河北郡山廻列才田村次郎左衛門(印判)↓御郡所			
	(2)惣右衛門御弔並音信扣帳	文化3年7月4日				〔裏書〕内藤十兵衛(印)↓御算用場			
	(3)簾正御弔並音信扣帳	文化11年11月26日				(貼紙)巳(安政4年)12月8日「難承届」			
	(4)市郎右衛門御弔並音信扣帳	文政8年4月15日			20	才田村次郎左衛門養弟別家願	安政6年6月	切紙(折封)	2
16	香典帳等合綴	(吉田)	長帳合綴40丁	1		河北郡山廻列才田村次郎左衛門(印)↓御郡所			
	(1)林作御弔並音信帳	文政5年12月12日				〔裏書〕「表書願之趣承届者也 富田矢次兵衛(印)」			
	(2)糸之助音信並弔帳	文政4年8月10日				折封「別家願御聞届物 安政六己未年七月」			

21 法事覚帳合綴

長帳合綴104丁

1

(1) 曾祖父五十回忌・永太郎三回忌

文久元年5月29日

吉田

(2) 永太郎一周忌

万延元年5月15日

吉田

(3) 祖母十七回忌

安政6年2月29日

吉田

(4) 祖父三十三回忌・亡父十七回忌

安政3年3月22日

吉田

(5) 大曾祖父五十回忌・祖母十三回忌

安政2年3月29日

(6) 亡父十三回忌

嘉永5年2月6日

吉田

(7) 法事覚帳

嘉永元年9月

(8) 次郎左衛門七回忌

弘化3年3月22日

吉田次郎左衛門

(9) 祖父二十五回忌・祖母七回忌

嘉永2年7月29日

吉田

(10) 次郎左衛門三回忌・里寿十三回忌

天保13年6月27日

永作

(11)(12) 市郎右衛門十七回忌・次郎左衛門一周忌

永作

天保12年2月12日

(13) 亡父三十三回忌・亡姉一周忌

明治5年5月26日

吉田

(14) 太祖聖人六百回忌

文久元年10月15日

次郎左衛門

(15) 永太郎祥月

元治2年3月20日

吉田

(16) 祖母二十五回忌

慶応3年8月29日

吉田

(17) 亡姉三回忌

明治6年3月17日

吉田

(18) 保次郎三回忌・ゆさ一周忌

明治2年7月21日

(19) 久米之助五十回忌・永太郎十三回忌・林作五十回忌

吉田

明治4年3月13日

22 婚礼等祝儀帳合綴

長帳合綴96丁

1

(1) 婚礼祝儀帳

嘉永元年9月

吉田

(2) 婚礼祝儀帳

明治8年12月23日

吉田

(3) 婚礼祝儀帳

明治7年12月15日

吉田

(4) 御祝儀到来帳

文化10年11月29日

(5) 御祝儀到来之覚

文化7年11月

(6) 祝儀帳

安政4年12月

吉田

番号	標	題	年 月 日	形態	点数
(7)	袴着祝儀帳		安政7年2月18日		
	吉田				
(8)	永太郎袴着祝儀帳		嘉永7年10月15日		
	吉田				
(9)	次太郎前髪祝儀帳		明治5年2月19日		
	吉田				
(10)	次郎左衛門前髪祝儀帳		天保14年1月14日		
23	安産見舞帳等合綴			長帳合綴31丁	1
(1)	ゆき出生安産見舞覚帳		元治元年3月21日		
	吉田				
(2)	婚礼祝儀帳		安政4年12月4日		
	吉田				
(3)	里う出生安産見舞覚帳		文久2年3月17日		
	吉田				
(4)	おくに出生安産見舞帳		慶応4年5月4日		
	吉田				
(5)	次吉郎出生安産見舞留帳		明治3年2月11日		
	宗右衛門				
24	安産見舞帳など祝儀関係覚帳合綴			長帳合綴61丁	1
(1)	永太郎たびそめに付覚帳		嘉永4年9月22日		
	吉田氏				
番号	標	題	年 月 日	形態	点数
(2)	永作前髪祝儀		天保14年正月5日		
	次郎左衛門				
(3)	とき髪置等いわい				
(4)	産見舞音信物帳		嘉永4年5月10日より		
	吉田氏				
(5)	保次郎安産見舞帳		安政2年2月3日		
(6)	祐次郎安産見舞帳		安政3年12月8日出生		
	吉田氏				
(7)	駒次郎安産見舞物覚帳		安政5年11月19日出生		
	吉田内				
(8)	外次郎安産見舞帳		慶応4年3月22日出生		
	吉田				
(9)	時(とき)安産見舞帳		明治7年9月7日出生		
	吉田				
(10)	英人安産見舞帳		明治12年5月27日出生		
	吉田				
(11)	良久安産見舞帳		明治9年8月25日		
	吉田蔵				
(12)	英人安産見舞帳		明治12年5月27日生		
	渦迪堂				
25	土蔵建前祝儀帳		元治元年4月2日	長帳5丁	1
	吉田				

26	到来物書上覚(断簡)		長帳1丁	2
	①小鮒等・福德等書上	1月		
	②太白・干湯皮等書上			
27	酒・鯛等祝儀書上帳	(年未詳)	長帳5丁	1

信仰

28	法名書	寛保元年7月10日 天明元年12月18日	軸装	1
	釈真如(判)↓釈浄誓・釈尼妙融			
29	法名書	寛政8年2月16日	軸装	1
	釈達如(判)↓釈尼静信・釈專意			
30	法名書	寛政11年9月25日	軸装	1
	釈達如(判)↓釈尼了誓			
31	月並御経料受取状	文久元年3月21日	切紙	3
	①「安政二年十一月 釈知秀」			
	金沢御坊役所(印「加州御坊勘定所」)↓才田村次郎左衛門			
	②「安政四年十一月九日 釈慶祐」			
	金沢御坊役所(印「加州御坊勘定所」)↓才田村次郎左衛門			
	③「万延元年十一月十日 釈智城」			
	金沢御坊役所(印「加州御坊勘定所」)↓才田村次郎左衛門			
32	祥月永代読経料受取状			4
	①釈智祐	元治2年3月20日	一紙	
	役所(印「加州御坊勘定所」)↓斎田村次郎左衛門			

②釈尼誠音	明治5年3月18日	一紙
-------	-----------	----

(印「本願寺金沢末寺」)役所(印「加州御坊勘定所」)↓吉田次三郎		
③釈誓意・釈專唱・釈尼智了・釈了念・釈慶祐・釈智城・釈義住	明治5年3月18日	一紙

(印「本願寺金沢末寺」)役所(印「加州御坊勘定所」)↓吉田次三郎		
④釈尼妙貞	明治7年6月8日	切紙

33	六字名号	(年未詳)	軸(木箱)	4
----	------	-------	-------	---

	箱書「覚如上人六字名号御筆 二幅 蓮如上人六字名号御筆 二幅」			
34	十字名号	(年未詳)	軸(木箱)	1

	箱書「一如上人筆跡」			
35	和朝親鸞聖人無図御影	(寛政↗弘化)	軸	1

	釈達如(印)			
36	御文一帖目写	(年未詳)	袋綴36丁	1

37	御再建として槻寄進に付受取状	辰5月7日	一紙	1
----	----------------	-------	----	---

	御坊再建所(印「加州御坊勘定所」)・三等惣代(印)・法中惣代(印)			
	・講中当番(印)↓才田村次郎左衛門			

38	半檜木寄進に付受取状	巳7月	一紙	1
----	------------	-----	----	---

	御坊役所(印「加州御坊勘定所」)↓吉田次郎左衛門			
39	御門敷石志	巳12月24日	切紙	1

御坊御再建所(印「加州御坊御再建所」)↓才田村次郎左衛門

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
40	御類焼に付御機嫌同志受取状	午2月25日	切紙	2	49	銀子借用証文	宝暦13年6月	切紙	1
	①御本山御納戸(印)↓加州才田村治郎左衛門					綿屋半兵衛(印)(判)↓才田村市左衛門			
	②御本山御納戸(印)↓加州才田村惣右衛門				50	銀子借用証文	明和元年閏12月	切紙	1
41	法名取方等東末寺心得違につき願下書	(年未詳)	続紙	2		北森下村市郎左衛門(印)・請人神谷内屋同市兵衛・大場屋長兵衛			
						↓齋田村市左衛門			
金 融									
42	銀子借用証文	享保3年12月	一紙	1	51	銀子借用証文	明和3年7月7日	切紙	1
	今町宗兵衛(印)・宗助(判)↓才田村次郎左衛門					才川片町杉本や権兵衛(印)・請人二日市村弥助↓才田村市左衛門			
43	銀米借用証文	享保9年12月	一紙	1	52	銀子借用証文	明和4年7月	一紙	1
	深谷村峠久五郎(印)・請人梅田村理右衛門(判)↓才田村次郎左衛門					才川片町杉本屋権兵衛(印)・請人二日市村弥助↓才田村市左衛門			
44	銀子借用証文	享保10年12月18日	切紙	1	53	米預り証文	明和4年10月	一紙	1
	切山村長右衛門(印)・せかれ源右衛門(印)↓才田村市郎右衛門					金沢才川片町杉本屋権兵衛(印)・請人二日市村弥助↓才田村市左衛門 御口入			
45	銀子借用証文	延享3年12月	一紙	1	54	銀子借用証文	明和4年11月	一紙	1
	大原十郎左衛門内吉岡半次(判印)↓才田村次郎左衛門					金沢才川片町杉本屋権兵衛・請人二日市村弥助↓才田村市左衛門			
46	銀子借用証文	宝暦2年12月	切紙	1	55	錢借用証文	明和7年12月29日	一紙	1
	□市右衛門(印判)↓才田村次郎左衛門方					才田村九八(略押)・請人同村仁兵衛↓才田村宗右衛門			
47	銀子借用証文	宝暦4年3月	一紙	1	56	貸付証文扣	安永5年正月ゝ7年12月 袋綴19丁		1
	大原左源太(判印)↓才田村市郎右衛門					河北郡才田村宗右衛門			
48	銀子借用証文	宝暦9年9月7日	切紙	1	57	銀子借用証文	安永9年4月	一紙	1
	大矢和平(印)↓才田村市左衛門					今町村清兵衛(印)・請人二日市村与四右衛門・同今町村十右衛門(判)			
						↓才田村宗右衛門			

58	銀子借用証文	天明2年正月	一紙	1	68	銀子借用証文	寛政12年7月5日	一紙	1
	今町村七郎右衛門(印)↓才田村惣右衛門					今町村宗兵衛(印)・同惣右衛門(判)↓才田村次郎左衛門			
59	銀子借用証文	天明3年5月5日	切紙	1	69	銀子借用証文(後欠)	寛政13年12月28日	続紙	1
	塩屋次郎兵衛(判)↓才田村宗右衛門					同村太右衛門(印)↓才田村治郎右衛門			
60	銀子借用証文	天明4年12月	一紙	1	70	銀子・錢借用証文	享和元年12月	切紙	1
	八田村五郎右衛門(印)・受人同村八郎右衛門(印)・半兵衛(判)↓才田村市左衛門					才田村七兵衛(判)・久右衛門(判)↓次郎左衛門			
61	銀子預り証文	寛政元年12月29日	切紙	1	71	銀子借用証文	享和3年7月	切紙	1
	深谷屋作兵衛(印)・受人川合屋長右衛門↓齋田村惣右衛門・同次郎左衛門					今町村宗兵衛(印)、同宗助(判)↓才田村次郎左衛門			
62	銀子借用証文	寛政5年12月24日	一紙	1	72	銀子借用証文	享和3年12月	切紙	1
	梅田幸助(印判)↓才田村次郎左衛門					太郎田屋善兵衛(判)↓才田村次郎左衛門			
	〔奥書〕12月25日 幸助↓次郎左衛門					中井弥藤次(印判)↓才田村次郎左衛門	文化2年6月	一紙	1
63	銀子借用証文	寛政8年3月	切紙	1	74	銀子借用証文	文化2年12月7日	一紙	1
	中井弥藤次(印判)↓才田村次郎左衛門					今町村勘右衛門(判)・同村請人宗兵衛↓才田村次郎左衛門			
64	銀子借用証文	寛政8年12月	一紙	1	75	銀子借用証文	文化3年10月	一紙	1
	今町村作右衛門(印)↓才田村次郎左衛門					柳橋村八郎右衛門(印)・請人セかれ久次郎(印)↓才田村次郎左衛門			
	〔端裏書〕今町作右衛門証文さし引済申候					今町村勘右衛門(印)・請人宗兵衛↓才田村次郎左衛門	文化3年12月24日	一紙	1
65	銀子借用証文	寛政8年12月	一紙	1	76	銀子借用証文			
	岸川村百姓長次郎(判)・請人同村肝煎九郎右衛門(判)↓齋田村次郎左衛門					今町村勘右衛門(印)・請人宗兵衛↓才田村次郎左衛門			
66	銀子借用証文	寛政9年11月19日	一紙	1	77	銀子借用証文	文化4年10月	切紙	1
	毛利甚右衛門(判)↓齋田村次郎左衛門					常福寺(印)↓才田村市郎右衛門			
67	銀子借用証文	寛政9年12月	一紙	1	78	銀子借用証文	文化5年正月	切続紙	1
	西川茂次郎(判)↓才田村次郎左衛門					御所村長次郎(印)・酒見村八三郎(印)・南森下村金右衛門(印)・北川尻村市十郎(印)↓才田村次郎左衛門			

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
79	銀子借用証文 藤田屋仁右衛門(印)↓才田村次郎左衛門	文化5年正月	切紙	1	88	銀子預り手形 南森下村金右衛門(印)↓才田村次郎左衛門	丑4月朔日	切紙	1
80	銀子借用証文 自然市(印)↓次郎左衛門 (帶封)「自然部証文」	文化5年11月	切紙(帶封)	1	89	銀子借用証文 今町村宗兵衛(印)・同六左衛門↓才田村次郎左衛門	丑7月23日	切紙	1
81	銀子借用証文 北森下村忠次郎(印)↓才田村市郎右衛門 〔奥書〕同村肝煎 伝兵衛(印)	文化8年12月20日	統紙	1	90	銀子借用証文 二日市村八郎左衛門(判)・請人今町村宗兵衛(判)↓才田村次郎左衛門	寅7月13日	切紙	1
82	銀子借用証文 五郎右衛門(印)・松原ノ藤三郎(印)↓市郎右衛門	文化10年12月	統紙	1	91	借用銀子請取覚書 南森下村金右衛門(判)↓才田村次郎左衛門	寅7月13日	切紙	1
83	銀子借用証文 今町村庄助(判)↓才田村次郎左衛門	文化13年12月	一紙	1	92	銀子借用証文 森下 内(印)↓ 〔端裏書〕「此証文ノ表槌ニ受取可申候」	寅7月	切紙	1
84	銀子借用証文 割場附藤三郎(印)・同五郎右衛門(印)↓才田村次郎左衛門	文政元年12月	切紙	1	93	釣鐘作製に付銀子借用証文 狩鹿野村誓玄寺(判)・同居隠居(判)↓才田村治郎左衛門	寅10月6日	切紙	1
85	銀子借用証文 新左衛門(印)・三郎右衛門(印)・庄次郎(印)↓次郎左衛門 〔奥書〕肝煎九郎兵衛(印)	天保5年9月	統紙	1	94	米借用証文 森下村十郎兵衛(判)↓才田村肝煎次郎左衛門	卯5月27日	切紙	1
86	米借用証文 才田村吉助・請人太兵衛↓ 〔奥書〕肝煎九郎兵衛(印)	天保7年2月	統紙	1	95	銀子借用証文 宇兵衛↓	辰12月	切紙	1
87	銀子借用証文 南森下村金右衛門(印)↓才田村次郎左衛門	丑3月3日	切紙	1	96	銀子借用証文 津幡作左衛門(印)・請人大崎屋加兵衛(印)↓吉田次郎左衛門	巳7月10日	切統紙	1
					97	銀子借用証文 宝達村伊助(判)・弥右衛門(判)↓次郎左衛門	巳12月15日	切紙	1

98 銀子借用証文 　　さる正月5日 　　切紙 　　1

大ひ のたや又八(印)・同伴右衛門(印) ↓才田村宗右衛門

99 銀子受取および借用証文 　　切続紙(包封) 　　2

①調達銀受取証文(700目) 　　申6月17日

丸屋茂兵衛(判) ↓才田村次郎左衛門

②借銀証文(200目) 　　申7月4日

高松村孫三郎(判) ↓才田村宗右衛門

(包封)「亀田様口入 桜井承分」

100 銀子借用証文 　　戌6月10日 　　一紙 　　1

南森下村金右衛門(印) ↓才田村惣右衛門

101 銀子借用証文 　　亥3月24日 　　切紙 　　1

二日市村八郎左衛門(判)・請人今町宗兵衛(判) ↓才田村宗右衛門

102 銀子借用証文 　　亥6月 　　切紙 　　1

今町村宗兵衛(印判)・平助(判) ↓次郎左衛門

103 錢借用証文 　　□12月13日 　　一紙 　　1

毛利久兵衛(判) ↓斎田村次左衛門

104 銀一貫目仮借用書 　　閏5月3日 　　切続紙 　　1

西田瀬平(印) ↓才田村次郎左衛門

105 藍玉代立替銀返済争論一件 　　6

①父借銀之義に付申上書(控) 　　延享3年正月 　　一紙

次郎左衛門印

②貸銀に付次郎左衛門へ申渡願書 　　延享3年2月 　　続紙

大樋村又兵衛

「奥書」(大樋村)肝煎庄兵衛

③返済不仕に付又兵衛へ申渡願書(下書) 　　延享3年2月 　　一紙

延享3年2月

④大樋村又兵衛願書写(「裏面」次郎左衛門答書) 　　延享3年3月27日 　　一紙

大樋村又兵衛

⑤親借銀に付申上書庄兵衛方仰聞かせ願書(下書) 　　延享3年3月 　　一紙

延享3年3月

才田村次郎左衛門(印) ↓南中条村理左衛門(十村)

⑥借銀返済争論に付口上書 　　延享3年5月23日 　　続紙

106 大樋村又兵衛先年取替銀有之儀に付再返答書 　　延享3年 　　続紙

延享3年

107 今町村清兵衛借銀返済方一件

①借銀返済方に付御詮議願 　　天明3年5月 　　続紙(後欠)

才田村百姓宗右衛門 ↓高松村弥八郎(十村)

②切高証文返還方証文并銀子借用証文写 　　安永8年12月 　　一紙

③切高証文写 　　本人今町村清兵衛・請人高坂村与次右衛門・請人二日市村与四右衛門

↓才田村治郎左衛門

↓才田村治郎左衛門

④銀子借用証文写 　　今町村清兵衛・請人二日市村与四右衛門・今町村十右衛門

↓才田村宗右衛門

↓才田村宗右衛門

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
108	上納銀貸付返済延引に付詮議願 才田村次郎左衛門↓森村藤蔵(十村)	(文化3年)寅□月	切続紙	1	②貸付銀差引覚書 潟端新村弥次兵衛		丑2月13日	切紙	
109	借銀返済方取決願 才田村次郎左衛門↓森村藤蔵(十村)	辰(文化5年)4月	切続紙	1	③貸付銀一件取計願書 潟端新村弥次兵衛		2月13日	切続紙	
110	諸銀出入覚書等 才田村次郎左衛門↓森村藤蔵(十村)	(安永4)天明7年	列帖綴41丁	1	④返済延引願書 次郎左衛門(判)↓弥次兵衛			切続紙	
111	貸付金・利足金算用覚書(断簡)	(嘉永・安政)	長帳1丁	1	①才田村次郎左衛門(印)↓大崎屋加兵衛		天保9年12月	切紙	2
112	年別銀高覚書 「」↓才田次郎左衛門	子12月	切続紙	1	②才田村次郎左衛門↓大崎屋加兵衛				
113	代銭算用覚書 御所惣↓斎田	申7月	切続紙	1	①大崎屋加兵衛(印)「加州津幡大崎屋」↓才田村次郎左衛門		寅正月2日	切紙	7
114	銀子借用依頼方に付申上書 二日市村八郎左衛門↓才田村市右衛門	後12月□6日	続紙	1	②大崎屋加兵衛(印)「大崎屋」↓才田次郎左衛門		寅5月	切続紙	
115	銀子指引覚 長浜や伊三郎(印)↓加州 治良右衛門(次郎右衛門)	酉3月14日	切続紙	1	③大崎屋加兵衛(印)「加州津幡大崎屋」↓才田村次郎左衛門		辰12月25日	切紙	
116	銀子指引覚 長浜や伊三郎(印)↓岡のや丈左衛門	(年未詳)	切紙	1	④大崎屋加兵衛(印)「大崎屋」↓才田村次郎左衛門		申12月29日	切紙	
117	口入銀・利足銀書上覚 本銀・口入・利足銀書上	(年未詳)	一紙	1	⑤大崎屋加兵衛(印)「加州津幡大崎屋」↓才田村次郎左衛門		西12月23日	切続紙	
118	次郎左衛門借用銀一件	天保8年12月	切紙	4	⑥津幡加兵衛(印)「加州津幡大崎屋」↓吉田次郎左衛門		戌12月19日	切紙	
119	①借用証文								

⑦大崎屋加兵衛（印「大崎屋」）↓才田村次郎左衛門 切紙

戌12月20日

銀子受取書

辰正月3日

切紙

1

大崎屋加兵衛（印「加州津幡大崎屋」）↓才田村永作

弘化三年借用分返済算用覚書

（弘化四年）未12月29日

切続紙

1

二日市善右衛門↓才田次郎左衛門

日角行銀受取覚書

切紙

2

①善右衛門↓□□

寅12月29日

②二日市善右衛門↓才田次郎左衛門

卯12月23日

受取・返済銀算用覚書

12月29日

切紙

1

西善（二日市善右衛門）↓吉治（吉田次郎左衛門）

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
----	-----	-------	----	----

II 吉田家(近代)

21 行政

1	戸籍法編成に付役付帳	明治5年正月	長帳11丁	1
---	------------	--------	-------	---

吉田

2	太政官布告	壬申(明治5年 8月13日)9月2日	木版袋綴8丁	1
---	-------	--------------------	--------	---

太政官・石川県庁

3	諸願および許可等綴	明治75年	罫紙綴等55丁	1
---	-----------	-------	---------	---

(1)請高新開切渡し方御答

明治7年

才田村副戸長穴田九郎(印)・奥野次三郎(印)・百姓惣代小森三郎右衛門(印)

・八田村願人西井嘉平(印)・才田村戸長関沢石門・八田村戸長中野助三(印)

↓石川県令内田政風

県令代理石川県参事桐山純孝(印)

(2)	耕作舟合船税免除検印願	明治9年4月		
-----	-------------	--------	--	--

才田村吉田次太郎(印)・副戸長岩崎久四郎(印)・戸長和田三五郎(印)

↓県令桐山純孝

(3)	穀量器検査願	明治9年6月		
-----	--------	--------	--	--

吉田次太郎(印)↓石川県度量衡検査係

(4)	小船営業願	明治9年10月		
-----	-------	---------	--	--

吉田次太郎(印)・副戸長穴田九郎(印)・戸長和田三五郎(印)↓権令桐山純孝

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
----	-----	-------	----	----

(5)	副戸長之義に付願	明治10年10月		
-----	----------	----------	--	--

才田村吉田次太郎(印)他12人↓戸長坂井外五郎

(6)	社内ニ於テ祈祷願	明治12年8月		
-----	----------	---------	--	--

才田村氏子総代吉田次太郎(印)他4人・祠官斎藤政善(印)・戸長吉田次作(印)

↓県令千坂高雅

〔聞届 金沢第一警察署(印)〕

(7)	細民へ施薬之義に付願	明治12年7月		
-----	------------	---------	--	--

吉田次太郎(印)・戸長吉田次作(印)↓河北郡長織田幸民

(8)	訓蒙雇辞職願	明治9年11月		
-----	--------	---------	--	--

吉田次太郎(印)↓第十六区区長

〔聞置 (印)加賀国第十六区会所印〕

(9)〽(11)	病氣保養願	明治12年8・9月		
----------	-------	-----------	--	--

(9)〽(11)筆生吉田次太郎(印)↓河北郡長織田幸民

(12)	才田村学務委員辞職願	明治13年8月		
------	------------	---------	--	--

吉田次太郎(印)↓県令千坂高雅

(13)	紫雪等売薬請売願	明治14年6月		
------	----------	---------	--	--

請売願人吉田次太郎(印)・衛生委員藤井政次(印)・戸長役場用係福岡正勝(印)

↓河北郡長小川清太代理河北郡書記三好亘

(14)	掃溜錠等売薬請売願	明治13年10月		
------	-----------	----------	--	--

受売人吉田次太郎(印)・戸長役場用係奥野新三郎(印)↓河北郡長小川清太

(15)	稼船御検印願	明治14年11月		
------	--------	----------	--	--

吉田次太郎(印)・戸長役場用係福岡正勝(印)↓河北郡長小川清太

(16) 地所変換願

明治15年3月

地主吉田次太郎(印)・地主惣代奥野新三郎(印)・戸長代理福岡正勝(印)

↓県令千坂高雅

(17) 賑恤願(火災)

明治16年4月

吉田次太郎(印)・戸長代理福岡正勝(印)↓河北郡長小川清太

(18) 証券印紙売捌営業願

明治15年12月

吉田次太郎(印)・戸長松野九右衛門(印)↓河北郡長小川清太

(19) 漁業願

明治18年2月6日

吉田次太郎(印)・南森本村外五ヶ村戸長中橋長兵衛(印)↓河北郡長小川清太

(20) 地所変換願

明治14年7月

地主吉田次太郎(印)・地主惣代奥野新三郎(印)・戸長代理福岡正勝(印)

↓県令千坂高雅代理少書記官大越亨

(21) 証券界紙御買上願

明治17年7月

吉田次太郎(印)・戸長中橋長兵衛(印)↓河北郡長小川清太

(22) 賑恤願(家屋潰)

明治19年1月

吉田次太郎(印)・南森本村外五ヶ村戸長岡島善兵衛(印)

↓河北郡長小川清太

(23) 決議開伸

明治19年2月

才田村会議長吉田次太郎(印)↓南森本村外五ヶ村戸長岡島善兵衛

(24) 第四高等中学学資献金願

明治21年1月

吉田次太郎(印)↓文部大臣森有礼

(25) 除服出仕辞令

明治20年4月

石川県河北郡役所↓今町村外二十七ヶ村戸長吉田次太郎

(26) 水花火打揚御願(秋季例祭)

明治20年9月

吉田次太郎(印)↓津幡警察署

(27) 商業御認可願(改正に付再願)

明治20年11月

吉田次太郎(印)↓石川県知事岩村高俊

(28) 湯治願

明治21年3月

今町村外二十七ヶ村戸長吉田次太郎(印)↓河北郡長小川清太

(29) 商業御認可願(肥物小売)

明治21年4月

吉田次太郎(印)↓石川県知事岩村高俊

(30) 徴兵参事員当選許可辞令

明治22年5月

石川県知事岩村高俊(印)↓吉田次太郎

(31) (32) 山代温泉湯治願許可書

明治23年10月・明治24年5月

河北郡長三好亘(印)↓崎田村長吉田次太郎

(33) (36) 土地分裂願許可書

明治23年1・2月

石川県知事岩村高俊↓吉田次太郎

(37) 丹州地方旅行許可書

明治24年8月

河北郡長三好亘(印)↓崎田村長吉田次太郎

(38) 郵便切手売下願聞届書

明治25年3月

金沢郵便電信局長小野道一(印)↓吉田次太郎

(39) 堆肥納屋設置補助金通知書

明治25年3月

河北郡長三好亘(印)↓吉田次太郎

表紙「明治七年 指令綴 (印「吉田之章」)」

4 御用留簿

明治14年7月5日

野紙綴19丁

吉田蔵

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
5	戸長・県知事等宛諸願届物簿 吉田蔵	明治15年1月～22年9月	罫紙等綴236丁	1	13	第三回崎田村明治二十二年度村会決議 石川県河北郡崎田村 (明治22年)		印刷3丁	1
6	売葉請売に付達書		切紙	2	14	崎田村村会決議録		印刷	4
①	売葉請売願扣書指出依頼 役場↓吉田次太郎	7月19日			①	明治二十三年第一～四回(合綴)	明治23年3～5月	18丁	
②	売葉請売鑑札料定納方達書 7月25日				②	明治二十三年第六・七回(合綴)	明治23年8～10月	5丁	
7	石川県令・訓令・告示等書留帳 (年末詳) 才田村戸長役場↓吉田次太郎		罫紙綴11丁 (和綴)	1	③	明治二十四年第二回	明治24年4月	18頁	
8	明治27年度石川県河北郡会決議録 (明治27年) (石川県河北郡役所)		袋綴(印刷)38丁	1	④	貧富等差人名表(断簡)	(年末詳)	2丁	
9	石川県河北郡町村長申合規定等 (年末詳)		印刷3丁	1	15	崎田村明治二十二年度歳入出精算書 石川県河北郡崎田村	明治23年6月	印刷5丁	1
10	村格規則等下書 明治15年8月2日		罫紙綴11丁	1	16	崎田村明治二十四年度歳入出予算決議録 石川県河北郡崎田村	明治24年3月	印刷5丁	1
11	石川県河北郡崎田村会議細則 明治22年7月 石川県河北郡崎田村 印「吉田蔵書」		印刷5丁	1	17	崎田村歳入出総計予算議案 (明治23・24年)		印刷	2
12	崎田村明治二十二年度歳入出予算決議録等 明治22年			3	①	明治二十四年度		4丁	
①	崎田村歳入出予算決議録(後欠) 表紙「明治二十二年四月一日町村制実施／崎田村会決議録／吉田執事」		印刷等綴14丁		②	明治二十五年		4丁	
②	明治二十二年度予算地価書 当直中井安兵衛↓吉田		切紙		18	事務引継目録 石川県河北郡今町村外二十七ヶ村戸長役場	明治22年	罫紙綴79丁	1
③	惣地価金書(断簡)		切紙		19	河北郡花園村卸付土地調査方依頼書 大正12年4月27日 ① 河北郡花園村役場↓吉田外茂 ② 河北郡花園村役場↓吉田愛		用紙	2

20	水害ノ為収獲皆無地ノ地租免除申請書記入依頼 花園村長（印）↓花園村字地主 大正12年10月1日	謄写版一紙	1	22 才田村			
21	水害に付地租免除申請地一覽書上（年未詳） 表題「水害ニ因ル収獲皆無地々租免除申請」	罫紙綴5丁	1	村政			
22	「納税者に告ぐ」 金沢市役所 大正2年7月	印刷切紙	1	1 才田村（加賀国第十六区小六区）地内田畑打立帳 明治8年5月		横帳	25
23	国県市税納期表 金沢市役所 大正12年7月	印刷一枚	1	①イ（68丁） ②ロ（23丁） ③ハ（46丁） ④ニ（26丁） ⑤ホ（14丁） ⑥ヘ（後欠27丁） ⑦ト（46丁） ⑧チ（31丁） ⑨ヌ（33丁） ⑩ル（54丁） ⑪ヲ（51丁） ⑫ム（47丁） ⑬ウ（38丁） ⑭斗（22丁） ⑮ノ（27丁） ⑯才（43丁） ⑰ク（49丁） ⑱ヤ（46丁） ⑲マ（32丁） ⑳ケ（44丁） ㉑フ（12丁） ㉒エ（26丁） ㉓甲（81丁） ㉔コ（18丁） ㉕（断簡4丁）			
24	諸税納入方案内 金沢市 （年未詳）	印刷	1				
25	県税・所得税等税金書上 （年未詳）	切紙	1				
26	各種議員選挙資格に関する注意書 大正12年10月 金沢市役所	印刷	1				
27	金沢市所得調査委員選挙人選挙用紙（未使用） （印）「石川県金沢市役所」 （年未詳）	用紙	1				
28	家庭用麵類食パン及小麦粉配給要綱 （年未詳）	印刷	1	吉田次太郎			
29	（裏面）家庭用麵類・食パン・小麦粉指定配給店名 木町一番丁大正十四年度収支決算書 木町一番丁委員 （大正15年）	印刷切紙	1	2 田畑宅地打立帳 （年未詳） 3 河北郡才田村株総計寄帳（合綴） 明治16年1月 横帳12丁 （1）一月十三日調 才田村用係 （2）一月二十六日調 才田村事務所			1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
4	植付休会・報恩講・祭礼等諸事留	明治9～16年	列帖綴69丁	1	②	収支決算不足に付御寄附願	明治39年4月16日	罫紙	
	吉田内					字才田軍人歓迎会発起人↓吉田次太郎			
5	別所吉平破産処分一件	明治19～28年		7	7	高田道(郡道)拡幅一件	大正12年3月	罫紙綴3丁	3
①	別所吉平仕法一件	明治19年3月	長帳9丁		①	郡道拡幅に付坪数・名書等書上		罫紙綴3丁	
	吉田				②	郡道拡幅に付吉田外茂所有地受作人等書上		罫紙	
②	調書		罫紙綴24丁		③	高田道拡幅見取図		一枚40×55cm	
③	地所売渡証	明治19年3月11日	罫紙綴2丁		8	納税部組織に付取扱案内通知書	(昭和19年)	印刷(方り版)	1
	河北郡才田村別所吉平(印)↓吉田宗市					才田部落会長・区長 岡島次一(印)「河北郡花園村才田区長之印」↓			
	〔奥書〕河北郡南森本村外五ヶ村戸長岡島善兵衛(印)				9	金沢市才田町歴史調査帳	昭和59年1月	複写綴	1
④	建物売渡証文	明治19年3月11日	罫紙等綴2丁			才田公民館・才田老人会・有志			
	河北郡才田村別所吉平(印)↓吉田宗市				10	才田の部 名書(前後欠)	(年未詳)	長帳(1丁)	1
	〔奥書〕河北郡南森本村外五ヶ村戸長岡島善兵衛(印)								
⑤	別所吉平地所売払代金預かり証等綴	明治19年2月25日	罫箋綴2枚		河北潟				
	河北郡才田村吉田次太郎(印)↓中西又右衛門				11	加賀国河北郡八田潟内漁業盟約簿	明治10年6月	罫紙綴18丁	1
⑥	諸領収書綴	明治19年	用紙等綴18枚			八田村漁師総代宮川仁右衛門(印)他各村漁師総代			
⑦	明治二十八年四月一日現在調等綴		用紙等綴13枚			〔奥書〕八田村副戸長横川善右衛門(印)他各村副戸長			
6	才田軍人歓迎会に付依頼状			2	12	漁業誓約書(合綴)		罫紙綴18丁	1
①	軍人歓迎会出席依頼状	明治39年4月11日	切紙			(1)石川県第九大区小三区才田村 村上庄助(印)・村上庄九郎(印)・村上長右衛門(印)・若林伊助(印)・井上三右衛門(印)・川上初次郎(印)・岡島長兵衛(印)・嘉藤権兵衛(印)・岡島次郎吉(印)・本野長右衛門(印)・本野長三郎(印)・上宮長右衛門(印)・松村権六(印)・米沢九右衛門(印)			
	↓吉田次太郎								

・宮本宗助(印)・多賀清右衛門(印)・米沢太平(印)・畑長助(印)・穴田孫三郎(印)
 ・齋藤利右衛門(印)・片山久七(印)・西川久兵衛(印)・片岡喜平(印)
 ・宮野久兵衛(印)・宮野久四郎(印)・岩田久三郎(印)・山本市右衛門(印)
 ・津田久八(印)・松野甚兵衛(印)・小浦七助(印)・中川忠右衛門(印)
 ・川本孫七(印)・小浦長兵衛(印)・川本長右衛門(印)・小島次郎吉(印)
 ・小島次助(印)・吉見七兵衛(印)・穴田九左衛門(印)・西川利右衛門(印)
 ・北川与兵衛(印)・北川甚三郎(印)・西川久六(印)・前川甚助(印)
 ・高村次郎助(印)・辻五右衛門(印)・藤仁右衛門(印)・太田吉助(印)
 ・上浦庄助(印)・小浦佐兵衛(印)・川上弥平(印)・岡山新右衛門(印)
 ・柏木作右衛門(印)・吉岡安兵衛(印)・小浦場与兵衛(印)・奥村太郎兵衛(印)
 ・小浦太右衛門(印)・川久右衛門(印)・川北七郎右衛門(印)・岩崎久四郎(印)
 ・吉川市郎右衛門(印)・吉見七左衛門(印)・松野長兵衛(印)・堀川文右衛門(印)
 ・別所吉左衛門(印)・木野太郎右衛門(印)・中村次右衛門(印)
 ・井上三郎兵衛(印)・川端久七(印)・森又三郎(印)・穴田新七(印)
 ・北方与右衛門(印)・小浦助右衛門(印)・林与三(印)・横井九平(印)
 ・徳田久助(印)・宇野宇兵衛(印)・吉川次太郎(印)・亀田孫兵衛(印)
 ・川本孫右衛門(印)・七野与三右衛門(印)・小浦次助(印)・松木六兵衛(印)
 ・矢田彦四郎(印)・松井作右衛門(印)・中田小左衛門(印)・山田佐次兵衛(印)
 ・藤田彦右衛門(印)・前野太兵衛(印)・竹村喜右衛門(印)・村田伝右衛門(印)
 ・小森三郎右衛門(印)・酒井三四郎(印)・前川与兵衛(印)・前川作右衛門(印)
 ・竹内伊助(印)・加藤長右衛門(印)・崎田栄太郎(印)・奥野太郎右衛門(印)
 ・松前又右衛門(印)・西川孫次(印)・前波次郎右衛門(印)・小森市左衛門(印)
 ・松前又三郎(印)・小林市郎右衛門(印)・神社小左衛門(印)・古沢仁右衛門(印)

・田中三四郎(印)・藤田仁助(印)・八野与三右衛門(印)・加藤嘉平(印)
 ・長屋市兵衛(印)・崎田佐兵衛(印)・吉村与三八(印)・黒田九郎兵衛(印)
 ・今村佐助(印)・川端六右衛門(印)・村田伝左衛門(印)・中長右衛門(印)
 ・中六郎右衛門(印)・中川佐次右衛門(印)・崎田長兵衛(印)・中村長右衛門
 ・(印)・西村四郎三郎(印)・宇野嘉六(印)・林与三右衛門(印)・中六兵衛(印)
 ・宇野与吉(印)・山本又兵衛(印)・山本三四郎(印)・丸山喜助(印)・前川
 ・五郎兵衛(印)・安田八郎兵衛(印)・奥野長兵衛(印)・前川八郎右衛門(印)
 ・橋甚右衛門(印)・吉田次作(印)・穴田次郎(印)・吉田次太郎(印)
 ・藤田嘉平(印)・上田長五郎(印)・坂井六兵衛(印)・寺島清兵衛(印)・松井
 ・与三郎(印)・綿村与三松(印)・藤みす(印)・中村久兵衛(印)・松野九作
 ・(印)・奥野新三郎(印)↓

明治10年7月

(2)石川県下加賀国河北郡才田村 村上庄助(印)・村上庄九郎(印)
 ・村上長右衛門(印)・若林伊助(印)・井上三右衛門・岡島長兵衛
 ・川上初次郎(印)・上田長五郎・米沢太右衛門(印)・上宮作次郎(印)
 ・上宮長右衛門(印)・松村権六(印)・嘉藤権兵衛・岡島次郎吉(印)
 ・本野長右衛門・本野長三郎(印)・片山久七・西川久兵衛(印)・齋藤利右衛
 門(印)・片岡喜平(印)・宮野久兵衛(印)・宮野久四郎(印)・岩田久三郎(印)
 ・山本市右衛門(印)・田中与兵衛(印)・松野甚兵衛・竹村伊助(印)
 ・藤田六郎兵衛・宮本惣助(印)・多賀清助(印)・米沢太兵衛(印)・畑長助(印)
 ・岡本次右衛門(印)・穴田孫三郎(印)・奥村太郎兵衛(印)・小浦太右衛門(印)
 ・小浦場与兵衛(印)・吉岡安兵衛(印)・柏木作右衛門(印)・岡山新右衛門
 ・(印)・小浦太吉(印)・川上弥平(印)・小浦佐兵衛(印)・上浦庄助(印)・太

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
	田吉助(印)・藤仁右衛門(印)・辻五右衛門(印)・藤井政次(印)・川本孫七(印)・高村次郎助(印)・津田久八(印)・西川久六・前川甚助(印)・川村次右衛門(印)・西川理右衛門(印)・北川与兵衛(印)・北川甚三郎(印)・奥村弥十郎(印)・小島治助(印)・小島次郎八(印)・小島次郎吉(印)・川本長右衛門(印)・小浦七助(印)・中川忠右衛門(印)・小浦長兵衛(印)・藤みす・穴田九左衛門・吉見与重郎(印)・川久右衛門(印)・川北七郎右衛門(印)・岩崎久四郎(印)・吉川市郎右衛門(印)・岩崎作次郎・吉見七左衛門・松野長兵衛・堀川文右衛門(印)・別所吉左衛門・木野太郎右衛門(印)・松野九作・川端久七・吉田次太郎・穴田九郎・中村次右衛門・井上三郎兵衛・森又三郎(印)・穴田新七・北方与右衛門(印)・小浦助右衛門(印)・林与三・横井九兵衛(印)・徳田久助(印)・宇野宇三郎(印)・吉川彦右衛門(印)・松井作右衛門・中田小左衛門(印)・川本孫右衛門・松本六兵衛(印)・亀田孫兵衛(印)・七野与三右衛門・小浦次助(印)・川端六右衛門(印)・前野太兵衛(印)・前川作右衛門(印)・藤田彦右衛門(印)・矢田彦四郎・山田佐次兵衛(印)・村田伝左衛門(印)・竹村喜右衛門(印)・小森三郎右衛門・寺島清兵衛・前野佐兵衛(印)・前川与兵衛(印)・酒井三四郎・中長右衛門・今村佐助・吉村与三八・黒田九郎兵衛・崎田佐兵衛・奥野新三郎・長谷市兵衛・八野与三右衛門・中六郎右衛門・崎田長兵衛・西村四郎三郎(印)・村田伝左衛門・丸山二三郎・安田八郎兵衛・中川佐次右衛門・岡野政吉・吉田次作・宇野長四郎(印)・前川八郎右衛門(印)・橋甚右衛門(印)・中六兵衛(印)・山本又兵衛(印)・山本三四郎(印)・中村仁左衛門(印)・奥野庄助(印)・綿村与三松(印)・松井与三次郎(印)・宇野嘉六(印)・林里子(印)			

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
13	河北潟漁業組合規約認可書写并河北潟漁業組合規約	明治12年4月	袋綴28丁	1
	(1)河北潟漁業組合規約認可書写	明治22年5月9日		
	石川県知事岩村高俊↓河北潟漁業組合議員惣代中野助三他二名			
	(2)石川県河北郡石川郡河北潟漁業組合規約			
	石川県河北郡八田村幹事中野助三・同郡大根部村副幹事中島四郎兵衛・石川郡粟崎村副幹事下藤善八・同郡西蚊爪村取締上田栄太郎・河北郡向粟崎村取締橋本文四郎・同郡八田村取締小林次郎七・同郡大根部村取締丸一市兵衛・同郡内日角村中井忠兵衛・同郡才田村取締川崎仁三郎・石川県河北郡八田村議員中野助三・岡島弥三郎・小林次郎七・横川弥三郎・橋本宅次郎・西井又次郎・石田平四郎・西川山蔵・同郡大根部村議員丸一市兵衛・金丸伊助・中川吉三郎・中島四郎兵衛・同郡向粟崎村議員上野彦四郎・橋本又四郎・橋本由太郎・吉野源七・石川郡西蚊爪村議員上田栄太郎・貝灰与三郎・同郡大崎村議員石黒伝次郎・今村吉右衛門・同郡西荒屋村議員梅田藤七・北喜左衛門・同郡北間村議員北島久左衛門・高田勘左衛門・河北郡室村議員河江善助・川崎七左衛門・同郡黒津船地内議員大井吉郎右衛門・同郡宮坂			

義倉

19 田区改正に付河北義倉金借用一件綴 野紙等綴3丁 1

(1)義倉金貸付方通達願書 明治22年4月

河北郡崎田村字才田吉田次太郎・穴田九郎・奥野新三郎・吉田次郎

↓元石川県河北郡南森本村等戸長山本豊

(2)義倉金借用書 明治22年4月13日

崎田村字才田借用人奥野新三郎・受人吉田次太郎・穴田九郎・吉田次郎

↓河北義倉金取扱所

表題「河北義倉金中ヨリ田区改正借用証」

20 義倉ニ関スル一件綴 野紙等綴16丁 1

(印「吉田之章」)

21 河北義倉金管理委員等更迭広告 印刷 2

①告第一号 明治26年5月16日

河北郡河北義倉金管理委員会(印)

②告第二号 明治26年5月27日

河北郡河北義倉金管理委員会(印)

22 義倉関係書類 野紙綴12丁 1

崎田村字才田

23 崎田村字才田割当義倉金協議会記録 野紙綴4丁 1

明治29年6・7月

24 河北義倉金才田村分配高調査表 野紙綴7丁 1

明治29年7月調

村議員上前善六・石川郡五郎島村議員広井勘七・同郡栗崎村議員下藤善八・同郡金石庄町議員三ツ井市太郎・若林栄太郎・河北郡内日角村議員中井忠兵衛

・同郡東蚊爪村議員間名右衛門・同郡才田村議員川崎仁三郎・同郡大場村議員

西田与兵衛・石川郡大川端村議員坂下彦三郎・同郡須崎村議員西川磯右衛門

・河北郡川尻村議員真田弥一郎

14 河北潟漁業組合規約に關スル請願書 明治23年7月25日 3

①(正本)河北郡崎田村字才田吉田次太郎・奥野新三郎 野紙等綴6丁

・穴田九郎↓石川県知事船越衛

②(下書) 野紙等綴7丁

③(下書) 野紙綴5丁

用水

15 河北郡森下川水利土功組合区画分離ニ関スル請願書 明治23年12月27日 2

①(正本)崎田村字才田吉田次太郎(印)・奥野新三郎(印) 野紙綴4丁

・吉田次作(印)↓石川県知事船越衛

②(下書) 野紙綴3丁

16 才田用水敷地貸付料覚書 (大正)11年12月27日 野紙 1

17 五年度河原市用水普通水利組合費覚書 (昭和5年) 切紙 1

18 才田用水堤防損壊修復人夫数覚書 (年未詳) 折紙 1

表題「才田用水堤防破壊ノ為メ土砂走込損害土地」

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
25	河北義倉金関係帳簿料紙代金領収書 八島為晴(印)↓吉田次太郎 (明治)29年7月26日		切紙	1	32	春日神社玉垣建設計画に付寄附願状 ②金沢市森下町八十九番地 吉田銀行 ↓春日神社社務所 明治44年1月		印刷	1
26	元河北義倉金受払書 河北郡崎田村字才田 明治29年		罫紙綴2丁	1	33	両陛下銀婚式奉祝紀念事業春日神社玉垣略図 石川県河北郡花園村字才田 春日神社々務所・玉垣建設発起人總代 社務所頭 岡島小三次郎 大正14年1月 (年未詳)		印刷一枚	1
27	元河北郡義倉分配各自当高表 (年未詳)		罫紙綴4丁	1	34	金沢市才田春日神社鳥居写真 平成17年4月9日 カラー写真			2
28	元河北義倉金分配委細書等 (年未詳) 表題「分配金委細書」		罫紙綴46丁	1					
村 社									
29	村社建築に付官有地合併願 河北郡崎田村才田信徒總代吉田次太郎(印)・穴田九郎(印) ・人民總代奥野新三郎(印)・保証人西川久兵衛(印) ↓石川県知事岩村高俊 印「石川県河北郡先田村役場」 明治22年9月7日		罫紙等綴11丁	1					
30	拝殿新築負担額内訳帳 春日神社新築委員 明治22年		罫紙綴44丁	1					
31	小口当座預金通帳 ①金沢市森下町八十九番地 吉田銀行 ↓春日神社基本財産担当者岡島小三次郎 明治42年5月		印刷冊子 3丁	2					

23 家

8 吉田おかか宛西村母書簡

①～④⑤切統紙

家記等

1 吉田当主歴代記録

明治23年6月調

罫紙綴46丁

1

吉田（次太郎）

2 日誌

吉田執事

明治22年10月1日～
26年1月6日

罫紙綴62丁

1

3 法会年忌調書記

（大正12年）

罫紙綴（2丁）

1

4 吉田法名烈記

（寛永3年～昭和4年）

複写綴（61）

1

家族・親族

5 吉田おかか宛書簡

9月21日

切統紙

1

西村善右衛門→吉田おかか

6 吉田おかか宛書簡

7月29日

切統紙

1

吉田内→おかか

7 吉田おかか宛西村ししか書簡

切統紙

4

①にしむらししか→吉田おかか

7月25日

②にしむらししか→よしたおかか

（年未詳）

③ししか→吉田おかか

（年未詳）

④ししか→おかか

（年未詳）

にしむらはは→よしたおかか

①②③正月

④ 2月（24日）

⑤⑥ 2月

⑦ 3月4日

⑧⑨⑫ 3月

⑬⑭⑮ 4月

⑯⑰⑱ 5月

⑲⑳ 7月（22日）

㉑ 7月25日

㉒㉓ 7月

㉔㉕ 8月

㉖ 9月18日

㉗㉘㉙ 10月

㉚ 霜月

㉛㉜ 11月

㉝㉞ 12月

㉟㊱（年未詳）

㊲ 子□月25日

㊳ 2月13日

㊴ 3月

④⑥～④⑧（封筒）

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
9	吉田いつ(恵津)宛吉田次三郎書簡 次三郎↓いつ(逸)	① 1月10日 ② 1月11日 ③ 3月25日	切続紙	3	③⑤⑥御尊母遠曆に付祝儀状	③ 島元恭↓吉田次太郎 ④ 八島為晴↓吉田次太郎 ⑤ 吉田宗市等↓吉田次太郎 (印「吉田畜業富山支店」)	明治30年2月3日 2月3日 2月3日	切紙 切続紙 切続紙	
10	吉田いつ(恵津)宛書簡 西村永次郎↓よしたおいつ	12月3日	切続紙	1	⑥「」余次郎↓吉田次太郎 吉田會計部	2月3日	切続紙		
11	吉田いつ(恵津)宛西村母書簡 ①はは↓おいつ ②にしむらはは↓よしたおえつ ③はは↓おえつ ④にしむらはは↓よしたおえつ ⑤にしむらはは↓よしたおえつ ⑥にしむらはは↓よしたおえつ ⑦はは↓おえつ	正月3日 5月(朔日) 9月26日 10月23日 11月8日 12月17日 12月(20日)	切続紙	7	14 故吉田次太郎病死に付精進物帳 15 吉田次太郎訃報に付弔詞 私立石川県教育会長 男爵横山隆俊(印)↓吉田外茂 封筒「金沢市仙石町 私立石川県教育会長 男爵横山隆俊」	明治40年11月30日 明治40年12月2日	長帳19丁 罫紙(封筒)	1	1
12	小あん宛吉田恵津書簡 えつ↓小あん	7月13日	切続紙	1	16 吉田久雄復歴書 吉田久雄	明治41年1月	罫紙		1
13	母(吉田恵津)還暦祝等一件 ①母上六十一才次太郎四十二才役祝扣帳 「附外茂次郎袴着祝」 ②母恵津六十一歳祝賀招待状 吉田次太郎	明治30年1月吉日 (明治30年)丁酉2月	長帳7丁 印刷切紙	6	17 母上への近況書簡 歩兵第七聯隊吉田外茂↓金沢市森下町吉田久雄	明治44年10月18日	切続紙(封筒)	1	
					18 母上(吉田久雄)宛書簡 ①(前欠) 河北郡東蚊爪 東弥知↓金沢市森下町吉田久雄 ②手術お見舞い御礼等書簡 河北郡東蚊爪 東弥知↓金沢市森下町吉田久雄 ③保養方願等書簡 弥知↓母	明治44年7月25日 明治44年9月10日 (明治)9月27日	(封筒) (封筒) (封筒)	3	

19	吉田久雄宛八島改市郎葉書	明治44年	葉書	6	28	母への手紙	(年未詳)	切続紙	1
	富山市泉町八島改市郎↓金沢市森下町吉田久雄					息子↓母上			
		① 5月7日 ② 7月1日			29	上野博覧会見物に付書簡	(年未詳)	切紙(ノート)	1
		③ 7月10日 ④ 7月12日				↓母上様			
		⑤ 9月29日 ⑥ 11月16日			30	彝の子の手紙等に付書簡	11月17日	切続紙	1
20	吉田久雄貯蓄預金通帳	大正元年10月11日	通帳	1		(八島)改市郎↓(吉田)久雄			
21	株式会社久二貯金銀行金沢支店(印)↓吉田久雄	(大正) 4年12月13日	葉書	1	31	「吉田久雄」名札	(年未詳)	名札	1
	帰省に付書簡				32	吉田時駅通貯金通帳	明治19年7月27日 大正10年6月27日	帳冊4丁(封筒)	1
	小石川表町 大正館 吉田次郎↓金沢市森下町 吉田久雄					金沢貯金支局↓吉田時			
22	病氣見舞書簡	(大正) 7年11月7日	葉書	1	33	原簿対照のため貯金通帳御渡し願および通帳受領証	大正10年6月24日	用紙綴2枚	1
	金沢市森下町 よしだとも↓能美郡粟津 粟津温泉 嘉宮旅館方 吉田久雄					金沢為替貯金支局(金沢郵便局長)↓吉田時			
23	姉上への御礼書簡	(大正・昭和) 6年8月24日 切紙(封筒)		1	34	とき分婉諸事一件袋	(年未詳)	袋	1
	東京府下日暮里金杉 林つね↓金沢市味噌蔵町下中丁吉田久雄					吉田会計部			
24	病院処方箋御送付願書簡	4月5日	罫紙	1	35	種痘証綴		用紙綴5丁	1
	光子↓母上					(1)金沢医師井上鞆吉・岡島良吉(印)「石川県金沢市医之印」↓吉田次郎			
25	孫の事等に付書状	4月22日	切続紙(封筒)	1		明治36年5月30日			
	涙の女兒↓こひしき母上					(2)金沢医師井上鞆吉・岡島良吉(印)「石川県金沢市医之印」↓吉田外茂			
	封筒「茂」↓金沢市木町 吉田母上					明治36年6月13日			
26	御見送り并頂戴物に付礼状	8月9日	葉書	1		(3)金沢医師井上鞆吉・岡島良吉(印)「石川県金沢市医之印」↓吉田茂			
	山代温泉白銀屋ニテ 吉田仲↓金沢市森下町 吉田久雄					明治36年6月13日			
27	結構なる御品頂戴に付礼状	(年未詳) 28日	葉書	1		(4)医師島元恭(印)↓宇野トメ	明治30年2月23日		
	小石川表町 大正館 吉田次郎↓金沢市森下町 吉田久雄								

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
36	徴集猶予証書		用紙(包紙)	5	38	兵役関係の件に付呼出し状	昭和2年7月28日	用紙	1
	(5)金沢医師井上鍬吉・岡島良吉(印)「石川県金沢市医之印」↓吉田光	明治36年5月30日				金沢市役所(印)「兵事係」↓木町一番丁 吉田外茂			
	①金沢連隊区徴兵署(印)「金沢聯隊区徴兵署之印」↓吉田外茂	明治42年6月2日			39	友茂殿除隊等に付書簡	11月21日	切続紙	1
	②③④金沢連隊区徴兵署(印)「金沢聯隊区徴兵署之印」↓吉田次郎				40	保育料金等領収書綴		用紙綴2枚	1
	②大正2年5月10日				(1)保育料金領収書	4月20日			
	③大正3年5月16日				私立馬場幼稚園(印)↓古田(吉田)				
	④大正4年5月14日				(2)「実盛」代領収書	(年未詳)			
	⑤大正5年5月20日				(印)「上欄社中」↓吉田外茂				
37	吉田久雄宛吉田外茂葉書		葉書	7	41	悔やみ状下書	5月4日	切続紙	1
	①②歩兵七聯隊吉田外茂↓金沢市森下町吉田久雄					吉田外茂↓盛岡藤右衛門			
	①明治44年6月5日				42	吉田外茂名刺	(年未詳)	名刺	1
	②明治44年6月12日					金沢市木町一番丁百〇五番地 吉田外茂			
	③医務室外茂↓金沢市森下町吉田久雄				43	着物代金に付吉田光子宛吉田外四郎書簡	大正13年5月24日	便箋等綴5枚 (封筒)	1
	④上隊↓金沢市森下町吉田久雄	明治44年6月30日				滝の川中里 吉田外志郎↓姉上(金沢市木町一番丁吉田光子)			
	⑤くらや 吉田外茂↓金沢市森下町吉田久雄	明治44年7月18日			44	金沢医科大学附属病院領収書綴	昭和10年2月4日〜4月26日	用紙綴10枚	1
	⑥⑦外茂↓金沢市森下町吉田久雄	明治45年3月18日				金沢医科大学附属病院↓吉田光子			
		明治45年3月31日			45	桃山・奈良・大阪・須磨旅中書簡	7年2月11日	絵葉書	1
		明治45年4月19日				吉田光子↓吉田久雄			
						絵葉書「須磨花壇大広間」			

46	第一等当選 時計引替券	明治41年5月1日	用紙(封筒)	1	55	四男外四郎出産見舞帳	明治34年8月6日	長帳5丁	1
	銀座3丁目8番地 尚美堂時計舗↓金沢市森下町 吉田次郎					吉田会計部			
47	英語学舎領収書	大正元年8月15日	用紙	1	56	種痘済証		用紙綴2枚	1
	(印「英語学舎之印」)↓吉田次郎					(1)第二期種痘済証	明治44年4月29日		
48	三井へ入社希望の件に付書簡	大正2年11月12日	便箋3枚(封筒)	1		(2)第一回種痘済証	明治43年6月11日		
	(伏木食堂 朝岡瀧造)↓吉田四郎					金沢市長山森隆(印「石川県金沢市長山森隆」)↓吉田外四郎			
49	徴集猶予願	大正3年2月26日	一紙	1	57	吉田外四郎貯蓄預金通帳	大正元年10月12日	通帳	1
	吉田次郎(印)↓金沢連隊区徴兵官					株式会社久二貯金銀行金沢支店(印)↓吉田外四郎			
50	妹・弟への手紙	大正5年10月7日	切続紙(封筒)	1	58	入学報告および学費等送金依頼書簡(大正11年)9月9日		葉書	1
	吉田次郎↓森下町吉田茂子・外志郎					滝の川西ヶ原 吉田外四郎↓石川県金沢市木町一番丁 吉田外茂			
51	試験并卒業後帰郷願い書簡	(大正)3月9日	便箋2枚(封筒)	1	59	明治大学入学金等領収書	大正11年9月13日	用紙	1
	次郎↓外四郎					明治大学会計部(印)↓吉田外四郎			
	封筒「金沢市味噌蔵町下中丁 吉田次郎↓東京市本郷区蓬萊町				60	吉田外四郎在学費書上		罫紙横帳	1
	蓬萊館内 吉田外四郎」					吉田会計部	大正11年9月↗昭和3年3月		
52	約束手形返却および近況等に付書簡			2		表題「外四郎在学費記載」			
	①書簡 次郎↓姉上	昭和18年7月13日	便箋4枚(封筒)		61	学費依頼并受領証等	大正12↗13年		15
	②約束手形	昭和18年3月27日	用紙			①送金受取書簡	大正13年10月9日	葉書	
	吉田澄					古谷方 吉田↓吉田外茂方 吉田宗右衛門			
53	百円借用願書簡	封筒「東京都板橋区中村町1丁目 吉田次郎↓金沢市常盤町 吉田光子」	便箋	1		②学費送金催促書簡	10月5日宵	便箋	
	吉田次郎↓吉田	(年未詳)				外四郎↓吉田宗右衛門			
54	吉田次郎名刺	(昭和)	名刺	1		③多入用に付借用予定報知書簡		便箋	
	能任 東京事務所 吉田次郎					吉田外四郎↓吉田宗右衛門			
					④送金受取書簡		10月21日	便箋	

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
⑤	為替受取および同封服薬代送金願書簡	吉田外四郎↓才田 21日	便箋2枚		63	学費受取報告および十一月分送金依頼書簡	12年11月4日夜	便箋(封筒)	1
⑥	服薬代の質問に対する返答書簡		便箋4枚		64	学費等為替受取通知書 本郷区追分 第1三陽館 吉田外四郎↓吉田宗右衛門	(大正) 12年	葉書	1
	外四郎↓				65	送金依頼電報 滝の川西ヶ原 吉田外四郎↓金沢市木町 吉田外茂方 吉田宗衛門	(大正) 12年4月19日	用紙	1
⑦	経済学科入学教科書代など送金願書簡		便箋3枚		66	学費送金御礼并近況報告書簡 シロ(鎌倉町藤尾材木商方今井竹次郎)↓ヨシタソウエモン	(大正12年) 5月10日	便箋(封筒)	1
⑧	送金受取および入用内訳書簡		便箋		67	学費渡金内訳 吉田外四郎↓吉田宗右衛門	(大正) 13年1月	切紙	1
⑨	書留受取書簡		罫紙			(吉田) 会計部 表題「学費要項」			
⑩	為替受取書簡		便箋2枚		68	送金受取書簡并授業料受領証等			3
⑪	学費送付願		便箋2枚		①	送金受取書簡	中里 古谷方 吉田外四郎↓(吉田宗右衛門)	便箋	
⑫	試験前困窮に付送付催促書簡		便箋		②	十五円送金依頼書簡 (吉田外四郎↓吉田宗右衛門)		便箋	
⑬	学費未だ落手せずに付御尋ね書簡		便箋		③	授業料等受領証 明治大学会計部(印)	大正13年4月23日	用紙(封筒)	
⑭	明治大学授業料等受領証	大正12年2月1日 ・ 大正13年9月20日 明治大学会計部(印)	用紙2点			封筒「滝の川 吉田外四郎↓金沢市木町一番丁吉田外茂方 吉田宗右衛門」			
⑮	中元賜金等計算書		便箋						
62	学費等受取書簡および領収証	(大正12年) 4月24日	用紙(封筒) 原稿用紙3枚	3					
①	学費等受取書簡	吉田外四郎↓吉田外茂方 吉田宗右衛門							
②	明治大学授業料等受領証	明治大学会計部(印) 大正12年4月11日							
③	レインコート代金領収書	大正12年4月19日 阿久沢洋装店↓吉田							
	封筒「滝の川 吉田外四郎↓金沢市木町 吉田外茂方 吉田宗右衛門」								

69	転居案内書簡	大正13年5月30日	便箋(封筒)	1	79	大学受験勉強激励書簡	3年12月17日	葉書	1
	東京府下滝の川中里 古谷方 吉田外志郎↓金沢市木町一番丁吉田外茂方					伏見歩38ノ8 中隊 一年志願兵 八島修↓加賀国金沢市森下町 吉田外四郎			
	吉田宗右衛門				80	吉田外四郎急死并葬儀一件	昭和4年		10
70	吉田外四郎送金依頼電報	(大正)14年3月4日	用紙	1	①御香奠帳	吉田		長帳3丁	
	ホンゴウフジマイ↓キマチ ヨシダトモ				②創傷応急手当料等診察料領収書	昭和4年8月31日	用紙		
71	吉田宗右衛門宛封筒	大正15年5月17日	封筒	1	③診察料票并領収証	金沢市森下町12番地 熊沢療医院(印)↓吉田外四郎	昭和4年8月17日	用紙2枚	
	東京市外荏原郡 医師大武国治・小石川吉田外四郎				④金誠看護婦会請求・仕払証明・領収書	金沢医科大学附属医院↓吉田外四郎		用紙2枚3点	
	↓金沢市木町一番丁吉田外茂方吉田宗右衛門				⑤綿・白油等代金受取書	金沢看護婦会↓吉田	昭和4年8月17日	用紙	
72	学費至急送金依頼書簡	3月3日	便箋(封筒)	1	⑥すし等代金受取書	金沢市木町一番丁角 米島商店(印「和洋雑貨店米島商店」)↓吉田	昭和4年8月31日	切紙	
	封筒「滝の川西ヶ原 吉田外四郎↓金沢市木町 吉田外茂方 吉田宗右衛門」				⑦代金受取書	(印「金沢市上森町61番地 湯屋ノ向 精進料理・一切仕出 ことぶきや」)↓木町 吉田	8月	切紙	
73	病氣見舞などに付書状	5月9日	罫紙	1	⑧御墓代・前卓代等代金受取書	越村宗次郎↓吉田	9月30日	切紙	
	母上(代筆吉田宗左衛門)↓吉田外四郎				⑨特等霊柩車・寝棺等代金請求書	大石五三郎↓木町 吉田		用紙	
74	御伺い予定に付書簡	10月23日	葉書	1	⑩吉田外四郎葬儀費用内訳覚	金沢森下町 釣見葬儀社 ツルミ自動車部↓木町一番丁 吉田		罫紙綴2丁	
	本郷区湯島 田中方 寺内七郎↓本郷区駒込神明町 染葉力蔵方 吉田外四郎								
75	薬価・注射料領収書	(昭和)2年3月21日	用紙	1					
	東京府平塚町小山 大武医院↓吉田外四郎								
76	吉田外四郎分家届下書	昭和2年10月31日	罫紙	1					
	吉田外茂↓市長								
77	室料・電気料等請求・受取書	①3年1月26日 ②3年2月25日	用紙	2					
	(印「東京市本郷区駒込 蓬萊館」)↓吉田外四郎								
78	経済の試験範囲案内書簡	3年3月4日	葉書	1					
	土室↓本郷区蓬萊町 蓬萊館内 吉田外四郎								

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
81	宿料等盛岡茂子宛送金依頼状 (吉田外四郎↓吉田宗右衛門)	(年未詳)	罫紙(2枚)	1	92	「吉田光子」名札	(年未詳)	名札(印刷)	53
82	洋服代金送金願書簡 吉田外四郎↓吉田宗右衛門	(年未詳)	罫紙	1	93	吉田茂子高一学年卒業証書写 石川県市立吉田学校アイスクリン長↓高二級吉田茂子	明治38年8月12日	切紙	1
83	卒業後帰郷に付送金案内書簡 吉田方 宗右衛門↓吉田外四郎	(年未詳)	罫紙	1	94	小口当座預金通帳 大和田銀行金沢支店(印)↓吉田茂	大正元年10月12日	通帳	1
84	宝塚温泉より留守宅弟への書簡 宝塚ひし富旅館 兄↓金沢市森下町 吉田外四郎	(年未詳)	絵葉書	1	95	四郎下宿料等に付書簡 茂子↓和久田	大正11年6月5日	便箋等綴5枚	1
85	手紙御礼および近況報告書簡 姉↓(吉田)外四郎	(年未詳)	便箋	1	96	送金御礼状 ↓会計主任	(大正11年)10月4日	便箋(封筒)	1
86	姪から叔父への手紙 S↓おち様	(年未詳)	一紙	1	97	四郎様分帽子・万年筆代等送金依頼状 盛岡 内↓宗右衛門	(大正)10月1日	便箋(2枚) (封筒)	1
87	試験終了書簡返書 大武↓(吉田)外志郎	(年未詳)	便箋	1	98	四郎様今月分代金お知らせ書簡 盛岡茂子↓和久田成久	(年未詳)	便箋2枚(封筒)	1
88	吉田外四郎学費等内訳覚書 ドイツ観念論	(年未詳)	切紙 謄写版24頁	1	99	四郎様冬服用意に付願書簡 盛岡茂子↓金沢市木町 吉田外茂方 吉田宗右衛門	(年未詳)	葉書	1
90	高沢様葉代等出金覚 吉田仲子殿へ当分取扱費記帳	(年未詳) 大正5年8月1日	一紙 罫紙綴3丁	1	100	母上への手紙 ①茂子↓母上	(昭和)6年9月	便箋4枚	2

表題「GERMAN IDEALISM」

吉田会計部

②和子↓おばば

便箋(封筒)

108 吉田澄 戸籍抄本

①昭和12年3月18日

用紙

2

封筒「盛岡茂子↓金沢市味噌蔵町下中丁吉田母上」

101 金沢市立女子実業青年学校授業料納額告知書兼領収証

用紙(帳面)

石川県金沢市長 沢野外茂次(印「石川県金沢市長之印」)

昭和11年4月1日

用紙

109 第百銀行辞令

昭和14年5月1日

用紙

2

金沢市長片岡安(印「石川県金沢市長之印」)↓盛岡和子

〔領収書〕 金沢市金庫(印「金沢市第一金庫印」)↓

102 特殊郵便物受領証

(昭和) 19年6月17日

用紙(半券)

110 「ゴニフエイ」(御入宮)祝い電報 (昭和) 14年12月9日

用紙

5

常盤町 吉田光子↓盛岡茂子

103 雑記帳

(年未詳)

ノート(小) 59頁

①ウエダ↓トキワマチ ヨシダキヨシ(澄)

104 盛岡和子名札

(年未詳)

カード

②タナヘマサコ↓トキワマチ ヨシダキヨシ

105 吉田澄郵便貯金通帳

大正14年9月21日

通帳

③タマイゼンゾ↓トキワマチ ヨシダキヨシ

金沢貯金支局

106 吉田澄履歴書

(昭和3年)

一紙

④ヨシダタイジ↓トキワマチ ヨシダキヨシ

吉田澄

111 入隊案内葉書(未投函)

昭和14年12月12日

葉書

1

107 吉田澄転居等一件

①振替貯金脱退請求書

昭和4年4月6日

切紙

112 支那事変従軍記章之証

昭和15年4月29日

賞状

1

吉田外茂(印)↓東京振替貯金課

②家屋登記収入印紙在中覚書

4年10月25日

罫紙

113 吉田澄中隊内成績・近況等書簡 (昭和15年)

用紙(封筒)

2

③転居案内葉書

昭和4年10月

葉書

金沢市味噌蔵町下中丁吉田澄↓奈良市北袋町宮崎小太郎

④電話機設置場所移転請求書

昭和4年10月10日

用紙

↓金沢郵便局

山砲兵第九聯隊第一中隊長林徳次郎↓金沢市常盤町吉田光子

②成績表

①近況報告

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
114	吉田澄満期除隊に付復職辞令并案内書簡	昭和17年4月15・16日		2	118	俸給・臨時家族手当支払通知票	昭和18年8月分 福岡23689番地 福岡県三井郡高良内村 西部 第49部隊 ↓石川県金沢市常盤町 吉田澄	用紙(半券)	1
①吉田澄復職辞令	第百銀行芝支店長 生駒良助↓吉田光子		用紙		119	陸軍主計中尉任命辞令		用紙(封筒)	2
②吉田澄満期除隊に付書簡	株式会社第百銀行↓吉田澄 封筒「東京市芝区西久保桜川町 株式会社第百銀行芝支店 ↓金沢市常盤町 吉田光子」		便箋2枚(封筒)		①吉田澄陸軍主計中尉辞令書	昭和18年9月15日 内閣総理大臣正三位勲一等功二級 東条英機↓吉田澄			
115	吉田澄増給通知票并増給通知依頼書簡		用紙(封筒)	2	②辞令書送付添書	昭和19年3月7日 金沢市役所(印)↓吉田澄 封筒「金沢市役所↓市内常盤町 吉田澄」			
①吉田澄増給通知票	第百銀行秘書課長(印)↓吉田澄	昭和18年3月1日			120	依願解職辞令	昭和18年10月30日 株式会社三菱銀行(印)↓芝支店事務吉田澄	切紙	1
②増給通知依頼書簡	第百銀行芝支店長 生駒良助↓(吉田光子) 封筒「東京市芝区西久保桜川町 株式会社第百銀行芝支店 ↓金沢市常盤町 吉田光子」	昭和18年3月19日			121	退職辞令郵送交付に付案内書	昭和18年11月5日 株式会社三菱銀行芝支店支店長生駒良介(印)↓吉田澄	印刷	1
116	三菱銀行芝支店紙幣袋	(昭和18年)	袋	1	122	吉田澄戸籍謄本	昭和19年2月22日 石川県金沢市長沢野外茂次(印)↓吉田澄	用紙綴3丁	1
117	留守宅渡金支給方変更に付案内書		印刷・用紙 (封筒)	2	123	陸軍軍人一時恩給裁定通知書	昭和19年10月6日 内閣恩給局(印)↓吉田澄	用紙	1
①俸給給料等留守宅渡二関スル件	西部軍経理部↓(吉田光子)				124	加算恩給履歴申し立てに付通知書	昭和38年4月3日 石川県厚生部長(印)↓吉田澄	印刷	2
②留守宅渡金受領願	昭和18年4月1日 陸軍主計少尉吉田澄(印)↓第五三三部隊長五島正(印)↓久留米師団経理部長 封筒「福岡市 西部軍経理部↓石川県金沢市常盤町 吉田光子」				②兵籍在職年調査票		用紙		

125	815会会誌		冊子	3	134	華道家元池坊席札	(年未詳)	木札(封)	1
	①会誌2号	昭和45年1月	66頁			久長園↓吉田久枝			
	②会誌9号	昭和52年1月	69頁			封「席名 吉田久枝」			
	③会誌10号	昭和53年1月	84頁		135	贈り物のし紙	(年未詳)	一枚	1
		815会(新京陸軍経理学校第一期生)				若柳吉敏↓吉田久枝			
126	吉田澄名刺	(昭和)	名刺	23	136	舞踊勘菊会等新聞記事切抜	(年未詳)	新聞切抜	3
	①購買課長 吉田澄		12枚			①舞踏勘菊会(吉田久枝三子守)			
	②調査課長 吉田澄		11枚			②春の踊(金沢藤蔭初枝社中)			
						③(扇子を持ち踊る)			
	大宮航空工業株式会社古河製作所 吉田澄				137	吉田御内所宛書簡		切続紙	2
127	吉田澄俸給計算書	(年未詳)	用紙	1		①白龍↓御内所	6月27日		
128	誠子の写真并和田の下宿など近況書簡下書	(年未詳)	原稿用紙(3枚)	1		②白龍↓吉田御内所	7月3日		
129	送られた蟹の感想および試験など近況書簡(未投函)	(年未詳)	葉書	1	138	赤痢患者発生により不面会書簡(後欠)		罫紙	1
						↓(吉田)	(年未詳)		
130	吉田久枝郵便貯金通帳		用紙	1	139	会費等収入・支払い覚書	(年未詳)	切紙	1
	金沢貯金支局	(昭和)8年7月28日~14年5月9日			140	医士島元恭処方箋用紙(未使用)	(明治)	用紙	1
131	雑記帳	(年未詳)	A6ノート	1		金沢市材木町六丁目 医士 島元恭			
	一年ノ甲組 吉田久枝				141	ピラミドン・燐酸コデイン等薬剤二日分覚書		切紙	1
132	吉田久枝新聞掲載写真(北陸毎日新聞附録)		新聞	2			(年未詳)		
	北陸毎日新聞社	昭和13年6月26日			142	歌詞等写手帳	(年未詳)	ノート	1
133	「町内評判 常磐町」新聞記事切抜		新聞切抜	2	143	北兄宛書簡下書ハガキ(未投函)	(年未詳)	葉書	2
	①牛舎とごり汁(吉田久枝紹介記事)	昭和13年6月5日			144	本代・汽車代等送金願書簡(前欠)	(年未詳)	便箋2枚	1
	②アベック道路(小野慈善院関係記事)				145	送金不足金送付依頼書簡	(年未詳)	便箋	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
146	尾立仲太郎履歴および名刺 ①履歴書 ②名刺 東京電灯株式会社 営業部試験係	(年未詳) 7月28日	切続紙 名刺	2	②総攻撃従軍に付書簡 吉田覚↓金沢市森下町吉田次太郎	(明治37年) 11月25日			
147	帰宅日等に付書状(前欠) 吉田↓次吉郎		切紙	1	150	吉田覚宛未開封書簡 金沢市森下町吉田銀行内松永与朔↓出征第九師団歩兵第七聯隊第七中隊吉田覚	11月22日	封書	1
148	吉田次三郎戦地死亡一件書簡 ①尊兄次三郎自死亡初報書簡 覚太郎↓吉田「」	(明治37年) 10月19日	切続紙	6	151	石川県師範学校附属幼稚園入園願 吉田きん↓石川県師範学校長	明治41年	一紙	1
②	次三郎現地同僚詳細書簡 出征後備第一師団第九旅団後歩兵第七聯隊第四中隊奥野作次郎 ↓金沢市森下町吉田次三郎	明治37年11月2日	切続紙(封筒)		152	運動会二人三脚第二等賞状 石川県師範学校運動会長新莊義之(印)↓吉田三郎	明治42年10月17日	用紙	1
③	次三郎死亡経過報告書簡 出征第一師団後備歩兵第七聯隊第四中隊中条久三郎↓金沢市森下町吉田次太郎	(明治37年) 11月7日	切続紙(封筒)		153	学校と家庭 第二十二号 編輯 金沢市広坂通坂井敬 発行 石川県師範学校附属小学校	大正3年2月24日	冊子21頁	1
④	次三郎死亡大略報告書簡 覚太郎↓吉田覚	(明治37年) 11月8日	切続紙		154	石川県師範学校附属小学校学芸温習会順序 石川県師範学校附属小学校	(年未詳)	印刷	1
⑤	兄次三郎死亡原因に付書簡 出征第九師団後備歩兵第七聯隊第七中隊吉田覚↓金沢市森下町吉田次太郎	明治37年11月11日	切続紙(封筒)		155	第十三回運動会プログラム 石川県立金沢第二中学校 照星会	大正2年10月 明治印刷	冊子25頁	1
⑥	次三郎葬儀等に付書簡 出征第九師団後備歩兵第七聯隊第七中隊吉田覚↓金沢市森下町吉田次太郎	明治37年11月17日	罫紙2枚(封筒)		156	北陸女学校同窓会会報 第29号 北陸女学校同窓会 橋本確文堂	昭和15年4月8日	書冊53頁	1
149	吉田次太郎宛吉田覚書簡 ①戦況および従軍状況書簡	明治37年11月23日	切続紙(封筒)	2	157	二部二年実習「むしずし」調理手順 地理・理科・算術等学習記録(断簡)	12年1月28日 1月12日、2月3日	一枚(謄写版) 罫紙	1
					158	学校名・所在などお知らせ願(未投函)	1月17日	葉書	1
					159	河北郡花園村字今町吉田↓石川県河北郡津幡町由雄呉服店員			

160	手習い	① 高等第4年 吉田光	11月9日	切紙	2	(2) 祖母十三回忌法事一件扣帳 吉田法務課 明治19年4月8日
161	手習い帳	② 「」学年 吉田茂子	(年未詳)	A5ノート	1	(3) 法事一件扣帳 吉田法務課 明治19年4月8日
162	歴史小テスト断簡	吉田光	(年未詳)	切紙	1	(4) 父常讀一周忌 吉田執事 明治21年2月
163	学費・書籍代等覚書	金沢キリスト教幼稚園連合母の会案内状	(年未詳)	切紙	1	(5) 伯母十七回忌・父常讀三十五日法事一件仮帳 吉田法務課 明治20年4月
164	馬場幼稚園母の会	算術書購入願等書簡	(年未詳)	謄写切紙	1	171 祖父五十回忌・祖母七回忌法事一件綴 吉田蔵 明治13年4月
165	↓母上	「記念樹・商業・和蘭国」等随筆(錯簡)	(年未詳)	切紙	1	172 吉田次太郎父葬式一件 吉田 明治20年4月
166	吉田生誠雅君「初伝」包紙	漢文修学に付角田簡「立志」等写書	(年未詳)	仮罫紙綴4丁	1	① 病氣見舞帳 吉田 明治20年4月
167	一紙	(年未詳)	一枚	1	② 焼香列并葬式行列帳 吉田執事 明治20年4月11日	
168	一枚	(年未詳)	10	③ 諸商品納品・領収書等綴 4月9日～12日 こより綴17枚	④ 御棺・土箱等代金受取書 近沢六右衛門(印)↓齊田村吉田 明治20年4月18日	切紙
縁組・儀礼等						
169	釈妙貞香典帳	明治7年4～6月	長帳42丁	1	⑤ 杭木等木材書上(後欠) 折紙	切続紙
170	法事帳等合綴	(1) 曾祖母三十三回忌・祖母一周忌法事入用証	長帳合綴62丁	1	⑥ 大三ツ・中五ツ宛名書 切続紙(袋)	切続紙(袋)
十二代吉田次太郎						⑦ 三十五人前献立書 切続紙(袋)
明治8年4月8日						⑧ 献立書 袋「父常讀葬式一件」

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
173	御悔御訪問交名帳	明治20年4月8日	長帳4丁	1	⑦惣桐五朱簞笥等代金書上	いなみや武兵衛↓吉田	9月27日	切続紙	
174	吉田次三郎・妻エツ香典帳等合綴		長帳192丁	1	⑧七宝菓子盆等道具付			折紙	
	(1)次三郎香典等帳	明治20年4月			⑨簞笥・長持等数量書上			折紙	
	(2)エツ香典等帳	明治30年4月			⑩提灯・杓等数量書上			折紙	
	(3)次三郎三回忌等法事一件帳	明治22年4月			⑪披露願書簡		11月24日	切紙(封入)	
	(4)次三郎七回忌法会一件帳	明治26年4月			円中↓吉田				
	(5)次三郎十三回忌・エツ三回忌法会一件帳	明治32年5月			⑫円中家および親戚等名書			切続紙(包紙)	
	(6)次三郎三十五日等法事一件帳	明治20年5月			⑬吉田・円中家座列名書			切続紙	
	(7)次三郎十七回忌・エツ七回忌等法会一件帳	明治36年4月			⑭吉田関係者名書			野紙	
175	十二代 吉田次太郎(吉田法務課・吉田会計部)			17	⑮金銭出入綴		11月21日	こより綴4枚	
	吉田楽婚姻一件書類				⑯鏑木払い等金銭差引綴		11月28日	こより綴3枚	
	①楽婚儀一件	明治27年11月	長帳14丁		⑰吉村商店等領収書綴		明治27年11月26日	こより綴3枚	
	12代吉田次太郎				吉村商店・林家本店・宗文堂↓吉田				
	②物品買上帳	明治27年11月	長帳8丁		袋「明治二十七年十一月 楽女婚姻書類 吉田会計部」				
	吉田				⑱円中楽出産関係一件				
	③御婚礼に付新出来品扣		長帳3丁		①帯着祝に付招待人名書および献立		明治28年11月29日	切続紙2枚貼	
	④献立		長帳3丁		②安産報告電報	円中文助↓吉田太次郎	明治29年2月18日	用紙	
	⑤出入人書上帳		長帳4丁		③円中昌平名附		明治29年2月	折紙(折封)	
	⑥紋綾等布生地代金書上		長帳2丁		四代円中孫平				

177 吉田時・園部喜太郎婚姻一件

①時女婚礼一件 明治27年2月8日

(吉田会計部) 3月3日 長帳9丁

②園部喜太郎血縁一類付および広瀬家等 切紙2枚(包紙)

金沢市備中町園部昭之 明治27年2月10日

包紙「親類書」

③酒・かつ尾目録および添状下書 3月2日 一紙2枚(包紙)

吉田次太郎↓園 昭之

④園部家宛目録 続紙

⑤吉田宛目録 続紙(包紙)

⑥里帰り関係祝宴・土産等合綴 (3月10・11日) 罫紙等綴15枚

⑦饅頭等領収書綴 8月 切紙6枚

⑧福寿煎餅等請求書 11月28日 切続紙

森下森八(印)↓上

袋「明治廿七年三月 時女婚儀一件 吉田会計部」

178 吉田とき・日野厳量再婚一件 明治28年8月 8

①時女再婚一件 8月吉日 長帳9丁

②時女所持品受取証 8月13日 罫紙綴3丁

日野厳量(印)↓吉田次太郎

③厳量・御隠居等宛土産物目録 折紙

④役僧・家来・髪結等宛土産物目録 折紙

⑤土産物目録下書 折紙

⑥来客覚書 切紙

⑦申越の義安心願書簡 8月10日 切続紙(封筒)

厳量(印)↓吉田次太郎 (包)

⑧書類の義取り計らい依頼書簡 8月14日 切続紙(封筒)

厳量↓吉田次太郎

包紙「時女縁組書類入」

179 儀礼等一件書類入袋 袋

①袴着祝等一件入袋 (明治30年)

吉田会計部

「母六十壹歳・十二代次太郎四十二歳・外茂并次郎袴着祝」

②葬儀必要書類袋

森下町葬儀社

③必要書類

180 吉田次太郎母葬式一件

①葬式等受領証并書類綴・行列帳・御悔帳・病氣見舞帳合綴 明治30年4月 長帳等合綴48丁

吉田会計部・吉田執事他 明治30年7月26日 切紙

②金五十銭受取状 明治30年7月29日 用紙(封)

本山財務部(印「財務部印」)↓加州才田村吉田次太郎

③永代読経料受取状 明治30年4月16日 罫紙(封)

大谷派本願寺金沢別院(印「金沢別院」)↓河北郡齊田村吉田次太郎

④母病氣見舞書簡 富山市千石町吉田次志郎↓吉田次太郎

番号	標	題	年	月	日	形態	点数	番号	標	題	年	月	日	形態	点数
⑤	忌中札	・香典帳等指示書簡	(4月)	17日		切紙(封)		⑨	山中温泉所柿屋塚田久↓吉田次太郎	明治30年4月26日				切紙(封筒)	
	円中↓吉田							⑩	富山市山王町八島改市郎↓吉田次太郎	明治30年4月18日				葉書	
⑥	生花・蒸籠等味噌蔵宅御供依頼書簡		4月	18日		切続紙(封)		⑪	金沢市長町相川久太郎↓吉田次太郎	明治30年4月18日				葉書	
	円中↓吉田							⑫	金沢高岡町小川清太↓吉田次太郎	明治30年4月18日				葉書	
⑦	悔状礼状等に付書簡		(4月)	25日		切続紙(封)		⑬	石浦町吉本次郎兵衛(印)↓吉田次太郎	明治30年4月18日				葉書	
	円中元↓吉田次太郎							⑭	金沢市十三間町荒木鍵一↓吉田次太郎	明治30年4月18日				葉書	
⑧	忌中名書札					印刷札(3枚) (袋)		⑮	金沢市殿町竹田猶吉↓吉田次太郎	明治30年4月18日				葉書	
	吉田次太郎・吉田英人							⑯	金沢市大手町岩淵兵蔵↓吉田次太郎	明治30年4月18日				葉書	
	袋「母妙慰葬式一件」							⑰	金沢市杉浦町中村多門↓吉田次太郎	明治30年4月20日				葉書	
181	吉田次太郎宛御悔状および名刺						29	⑱	津幡町橋安二郎↓吉田次太郎	明治30年4月21日				葉書	
①	高木八良・赤羽万次郎↓吉田次太郎	明治30年4月18日				切紙(封筒)		⑲	津幡広瀬五平↓吉田次太郎	明治30年4月21日				葉書	
②	金沢市茨木丁相川豊男↓吉田次太郎	明治30年4月18日				切紙(封筒)		⑳	金沢市味噌蔵町下中町小浦徳次郎↓吉田次太郎	明治30年4月21日				葉書	
③	横浜市日の出町円中文助↓吉田次太郎	明治30年4月19日				切続紙(封筒)		㉑	金沢市大衆免七曲り岩崎久四郎↓吉田次太郎	明治30年4月22日				葉書	
④	津幡町高橋寛↓吉田次太郎	明治30年4月19日				切続紙(封筒)		㉒	金沢市大衆免七曲り岩崎久四郎↓吉田次太郎	明治30年4月22日				葉書	
⑤	東京竹内帛松↓吉田次太郎	明治30年4月20日				切紙(封筒)		㉓	金沢市大衆免七曲り岩崎久四郎↓吉田次太郎	明治30年4月22日				葉書	
⑥	河北郡後□村田久敬↓吉田次太郎	明治30年4月21日				切紙(封筒)		㉔	金沢市大衆免七曲り岩崎久四郎↓吉田次太郎	明治30年4月22日				葉書	
⑦	金沢市広坂通伊東国頼↓吉田次太郎	明治30年4月21日				切紙(封筒)		㉕	金沢市大衆免七曲り岩崎久四郎↓吉田次太郎	明治30年4月22日				葉書	
⑧	俱利伽羅村九折 柘外茂之進↓吉田次太郎	明治30年4月22日				切紙(封筒)		㉖	金沢市大衆免七曲り岩崎久四郎↓吉田次太郎	明治30年4月22日				葉書	

②⑤～②⑨ 名刺

②⑤ 正覚寺住職神保深明

(年未詳)

名刺

②⑥ 金沢市下新町古物商多田太兵衛

(年未詳)

名刺

②⑦ 金沢市下近江町青草辻市場矩久平

(年未詳)

名刺

②⑧ 金沢市上堤町武村所平

(年未詳)

名刺

②⑨ 村儀太郎

(年未詳)

名刺

182 吉田とき・日野厳量婚姻一件

① 婚姻同意書押印願書簡

明治31年9月14日

切続紙

太田 日野厳量↓吉田次太郎

② 婚姻届写

明治31年9月

罫紙(封筒)

③ 婚姻同意証書写

明治31年9月

罫紙(封筒)

183 吉田・日野家往復書簡

5月25日

罫紙

① 妹とき在宅尋書簡

吉田次太郎↓日野

② 御尋に付報知書簡

日野喜悦↓吉田次太郎

切続紙(封筒)

184 殿待様に於て婚姻披露一件

(明治) 32年11月11日

長帳(11丁)

185 吉田光子結婚帳

明治38年12月

長帳1丁

十二代 吉田次太郎

186 東弥知・光子結納品目録等

明治39年1月10日 結納

① 結納品目録

折紙(折封)

② かんざし等書上(断簡)

折紙

③ 日本橋馬喰町二丁目 飯島四郎兵衛名書札

切紙(袋)

袋「明治三十九年一月十日 結納 東弥知・光子結婚祝儀袋 吉田会計部」

187 結納御礼目録

(明治39年1月)

2

① 東家并親族宛

長帳3丁

② 家来・乳母・料理人等宛

折紙(折封)

(吉田↓東家)

188 御祝詞并御見舞書簡

明治40年10月14日

葉書

河北郡花園村字今町 吉田宗右衛門↓金沢市森下町 吉田次太郎

189 光子持参品書上目録

明治40年11月1日

長帳3丁

吉田次太郎↓東弥太郎

190 光子持参品書上目録および受取書

明治40年11月1日

長帳3丁(折封)

吉田次太郎↓東弥太郎

「奥書」明治40年11月1日 東弥太郎(印)↓吉田次太郎

191 婚礼祝品書上

11月16日

長帳1丁

192 献立書

明治40年11月17日

長帳2丁

吉田

193 家内馳走の儀に付礼状

明治40年11月19日

切続紙(封筒)

河北郡川北村字東蚊爪 河合松太郎↓金沢市森本町 吉田次太郎

194 領収書綴

(明治40年)

こより綴2枚

(1) 送迎車輛代金領収書

11月4日

八田丁場↓上様

(2) 扇子代金領収書

11月20日

御扇子調進所 加賀金沢市片町 寿美田与吉↓吉田

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
195	東家・吉田家席次覚(断簡)	(明治39・40年)	切紙	1	(6)三郎御香典等帳	吉田外茂	明治44年1月14日		
196	吉田仲婚姻一件		(袋)	6					
	吉田会計部				(7)亡父殿十七回忌法要記録	吉田	大正12年11月30日		
①	仲子分家々財帳	明治40年7月吉日	長帳7丁						
②	吉田仲子様御婿養子御結婚式取扱帳	明治41年12月30日	長帳7丁		(8)外茂殿御香典帳	十四代吉田澄	昭和3年3月9日		
③	吉田仲子殿婚姻儀件記	明治42年2月	長帳7丁		(9)市内返礼交名帳	吉田澄	昭和3年3月18日		
④	簞笥等祝品目録		折紙(折封)						
⑤	御献立書		長帳2丁		(10)亡父四十九日到来品	吉田澄	昭和3年4月25日		
⑥	扇箱・線香等進上目録		折紙(折封)		(11)亡父一周忌法要記帳	吉田澄	昭和4年3月8日		
	袋「吉田仲子殿婚姻ノ件 吉田会計部」								
197	香典帳等合綴		長帳合綴199丁	1	198	婚礼祝品受納書	壬子(明治45年)7月6日	折紙	1
(1)	次太郎御香典等帳	明治40年11月30日				広瀬彦三↓吉田外茂			
	十三代吉田外茂				199	結納品進上目録	壬子(明治45年)7月6日	堅紙(折封)	1
(2)	故吉田次太郎殿死去取扱取出帳	明治40年11月30日				広瀬彦三↓吉田外茂			
	十三代吉田外茂				200	釈尼哀雅・釈教心法名書	(大正)15年3月17日	罫紙(切紙)	1
(3)	御葬式行列記	明治40年12月2日				木町一番丁 吉田外茂			
(4)	御葬式二関スル支払帳	明治40年11月30日			201	御参詣帳	昭和8年1月5日	長帳3丁	1
	吉田会計部					吉田			
(5)	香典覚帳	大正7年10月			202	吉田澄・玉井玉子結婚祝電	昭和14年6月7日	用紙	9
	吉田					①イトウ(武雄)↓ヨシタキヨシ			

203	篠原・吉田（久枝）結婚披露会一件	昭和15年9月29日	折紙2枚	2	206	簞笥・長持代金受取および仕様尋書	7月30日	切続紙	3
	①結婚披露会出席者名簿				①領収書および仕様尋書 長谷川商店↓吉田				
	②学士会館平面図		印刷切紙						
	③結婚披露宴出欠返信葉書綴 ↓吉田澄	昭和15年9月	葉書	3					
204	①出席		17枚		207	御簞笥寸法之図	（年未詳）	彩色一枚35×35cm	1
	②欠席		5枚		208	大桑・友白髪等祝儀物代金等書上	8月15～31日	切続紙	1
	③（未使用）		1枚		209	帯着祝・安産見舞仮帳 吉田会計部	10月	長帳10丁	1
	205 吉田久枝結婚祝電	昭和15年9月23日	用紙	4	210	婚礼関係目録綴	（年未詳）	折紙綴3丁	1
	①シノハラトシタケ・ナヲコ↓ヨシダヒサエ				211	結納品御礼品目録	（年未詳）	長帳3丁	1
	②タマイリヒロ↓ヨシダヒサエ				212	婚礼祝品目録	（年未詳）	折紙	1
	③ヨシダキヨシ↓ヨシダヒサエ				213	道具等書上目録	（年未詳）	折紙	1
	④タナベトシノ↓ヨシダミツコ				214	神前・仏前御供物目録	（年未詳）	一紙（折封）	1
	①「土器 三方」他				215	献立書	（年未詳）		7
	②「御茶 菓子」他				松ヶ枝町24番地 本郷米太郎				
	③「御茶 菓子」他								
	④⑤「御取肴 松葉鰯」他								
	⑥「引手物持上の方様へ」献立書				⑦折詰・広蓋等献立書			切続紙	
								切続紙	
								切続紙	

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
216	土産物等婚礼関係覚書	(年未詳)	長帳3丁	1	229	オーバーコート等代金領収書	大正11年10月20日	用紙	1
217	吉田并親類姓名書	(年未詳)	長帳2丁(包紙)	1		神田猿樂町阿久沢洋装店↓吉田			
218	別家吉田愛子方焼香次第	(年未詳)	長帳3丁(袋)	1	230	電灯使用料等領収書	大正13年1月14日	用紙	4
	袋「別家吉田愛子方焼香烈記帳」					金沢市副収入役・金沢市金庫↓吉田外茂			
219	神田令夫人名書札	(年未詳)	札	1		①十一月二十二日迄使用量領収書			
220	祝関係費分担計算覚	(年未詳)	切紙(ノート)	1		②十二月分使用量領収書			
221	寿短冊綴(未使用)	(年未詳)	こより綴28枚	1		③十一月十八日増設売器具代領収書			
222	御肴料・御祝等封	(年未詳)	封	3		④十二月十三日器具取替代領収書			
223	御香花料包紙	(年未詳)	包紙	1	231	本江商店請求書	大正13年8月25日	用紙	1
	才田 崎田栄太郎↓(吉田)					森下町 本江商店↓吉田外茂			
家 計					232	いろ盛商店請求書	大正13年8月切	用紙	1
						殿町6番地 いろ盛商店↓木町 吉田			
224	小遣帳	明治16ゝ19年	横帳66丁	1	233	北海道旅行等雑費支出伺	大正14年9月5日	罫紙	1
						吉田会計部 主任			
225	代金受取帳(錯簡)	明治41・42年	木版横帳仮綴4丁	1	234	大正十五年請求・領収書綴	大正15年6ゝ8月	用紙等綴17枚	1
226	小遣覚帳(表紙のみ)	明治44年11月	横帳	1		↓吉田(外茂)			
227	肴一折代価(二円) 預かり手形	大正9年7月	用紙	1	235	新年会代金等覚(後欠)	昭和元年12月	切続紙	1
	金沢市上大樋町 斉田喜右衛門					川北(印「花園村字才田川北商店」)↓木町 吉田			
228	点灯料領収書	大正10年3月23日	用紙	1	236	炭代金請取覚	昭和2年1月30日	罫紙	1
	金沢電気瓦斯株式会社(印「金沢電気瓦斯株式会社 領収之証」)					彦野栄三↓吉田			
	↓吉田外茂								

237	時計保険証	昭和2年6月20日	用紙	1	②昭和三年二月分	昭和3年3月19日		
	東京市麹町区永楽町1丁目 丸ノ内ビルディング内1階四ツ角				金沢市副収入役・金沢市金庫↓吉田外茂			
238	代金受取覚	昭和2年7月2日	切紙	1	246	屋根代・白米代等諸代金領収書綴（昭和2年）	こより綴9枚	1
	株式会社タカラヤ宝飾店（印）↓吉田				↓吉田（外茂）			
239	電話通話料領収書（6月分）	昭和2年7月18日	用紙	1	247	吉田外茂葬儀費支出覚	野紙綴3丁	1
	川北商店（印）「花園村字才田 川北商店」↓吉田外茂				248	村齒科医院請求書	用紙	1
	金沢郵便局出納員 森義雄（印）					村齒科医院↓吉田久枝		
240	新築記念特別割引購読券（領収書）	昭和2年7月	用紙	1	249	会費領収帳	昭和7年9月～8年12月 小帳	1
	北国夕刊新聞社社長渡辺祥明（印）				↓吉田久枝			
241	吉田宛請求書并受取書綴	昭和2年9月～10月	こより綴32丁	1	250	セル大柄一反代金領収書	昭和10年4月18日 用紙	1
	吉田（外茂）					金沢市小立野 越守呉服店↓上様		
242	現像代金等書上	昭和2年10月5日	折紙2丁	1	251	魚鳥通帳（表紙のみ）	昭和13年1月 横帳	1
243	電話通話料領収証書		用紙	2		金沢市森下町魚鳥商越村留吉↓吉田		
①九月分		昭和2年10月18日			252	旅館室料・飲食料金領収書	昭和17年3月28日 用紙	1
	金沢郵便局出納員通信事務員 森義雄（印）					富山市西四十物町 しまいさ旅館↓吉田 外五名		
②十月分		昭和2年11月16日			253	合服等洗濯代金請求書	昭和18年5月 用紙	1
	金沢橋場町郵便局長（印）					金沢市東馬場町42番地 福田屋洗濯店↓吉田		
244	瓦斯使用料領収証		用紙	2	254	小為替金受領証書	（昭和）18年4月28日 用紙（半券）	1
①昭和二年十一月分						（振出印「金沢橋場町」）		
②昭和三年二月分		昭和3年3月19日			255	町会費領収票	昭和17年度 用紙	1
	金沢市副収入役・金沢市金庫↓吉田外茂					（印「常磐睦会之印」）↓隣組第一組 吉田澄		
245	電灯使用料領収証		用紙	2	256	常盤睦会会費領収控	（年未詳） 用紙	1
①昭和二年十一月分						（印「常盤睦会之印」）↓隣組第一組員 吉田澄		

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
257	納税組合掛金領収証	昭和17・18年度	用紙	3	265	町内費用受領証	(昭和)	用紙	2
	①昭和十七年度および追加掛金領収証					木町一丁目委員↓吉田			
	常盤町納税貯金組合長(印)常盤町納税組合長印)↓吉田澄								
	②昭和十八年度掛金領収証								
	常盤町納税貯金組合長↓吉田澄								
	③昭和十八年度掛金領収証								
	常盤町納税貯金組合長(印)常盤町納税組合長印)↓納賀光子				266	小為替金受領証書	2年11月24日	用紙	2
	常盤町納税貯金組合長(印)常盤町納税組合長印)↓納賀光子					(印)金沢金屋町 かはあ)			
258	納税組合月掛金収支計算書	(昭和18年)	用紙	1		①かはあ4535番			
	納税組合↓吉田					②かはあ4536番			
259	昭和十八年度分月掛金収支計算書 (昭和19年)		用紙	1	267	郵便物受領証	2年11月24日	用紙	1
	納税組合↓吉田澄					吉田外茂↓吉田外四郎			
260	四月分給水使用料・量水器使用料領収書	昭和19年5月	用紙(半券)	1	268	桐苗十五本代金受取証	11年4月22日	切紙	1
						中村(印)↓吉田			
261	四・五月電気料受取証	昭和19年5月	用紙(半券)	1	269	修繕費等代金覚書	(14年度分)	罫紙	1
	(印)常盤町納税組合長印)↓常盤町 吉田澄					松茸等買物覚書(断簡)	1月・2月	横帳1丁	1
	(印)常盤町納税組合長印)↓吉田澄				271	小松吉竹表等代金書上	3月4日	切続紙	1
						浅の屋↓吉田			
262	五月分電灯料領収証	昭和19年5月分	用紙	1	272	ツルの掛物表具代金請求書	4月	切紙	1
	北陸配電株式会社 石川支店(印)↓常盤町 吉田澄					山森幸次郎↓吉田			
263	六神丸・はら一切等薬代領収書	昭和19年6月11日	用紙	2	273	五月五日支払書上	5月5日	横帳4丁	1
	富山市中長柄町(記号「丸の内セ」)羽根清太郎↓上様				274	茶セツト・黒セツト請求書	5月28日分	用紙	1
264	裕・モス等織物代金請求書	(昭和)8月切	用紙	1		豎町 沢田商店↓木町 吉田			
	金沢市宝船路町26番地 東京屋染舗↓トキワ 吉田								

275	薬代金領収書 ↓吉田御本家	7月17日	切紙	1	287 やちや領収書 酒造・肥料商 やちや↓吉田澄	12月30日	用紙	1
276	かみ代金等領収書 星野ヤス↓吉田本家	7月切	切紙	1	288 くぎ代等領収書 才田 安田升一郎↓金沢 吉田	12月31日	切続紙	1
277	支払覚書 生地モス・キヤロコ代金覚 田守↓木町 吉田	(7・8月) 8月	切紙 切紙	1 1	289 飲食代金請求書(受取済) 花園村字才田 川本商店↓吉田外茂	12月 1〜12月	切紙 仮綴6枚	1 1
278	履き物代等代金覚 洪江政次郎↓吉田	8月切	切紙	1	290 金子店・水口店等領収書綴 買物等支出覚帳(錯簡)	(年未詳)	続紙	1
279	贈答・買物帳(断簡) 持ち帰り古着価格付けに付案内書書簡 小浦□三郎↓吉田外茂	(8月) 9月6日	長帳1丁 切続紙	1 1	291 代金算用覚(前欠) 呉服等代金覚	(年未詳) (年未詳)	切紙 こより綴2枚	1 1
280	御料理代等代金覚 こりや↓木町 吉田	9月	切紙	1	292 住所・出入金等メモ書 代金算用覚(前欠)	(年未詳)	ノート(手帳)	1
281	かんざし・向留等代金覚 ①中田善久(印[金沢市尾張町 中田善久]↓国本 ②中田善久↓国本	9月	切続紙 切紙	2	293 呉服御通帳(合綴) 金沢市片町由雄呉服店↓吉田外茂	(1) 2月9日 (2) 6月10日 (3) 1月12日	横帳28丁	1
282	三十円領収書 乾亮(印[いぬい]↓吉田)	11月6日	罫紙	1	294 紋羽二重羽織包紙 京都室町二条 三越呉服店製↓吉田	(年未詳)	印刷包紙	1
283	香典等諸入用金覚書 中タドン代金受取書 上新町 高田炭店	11月 12月8日	折紙 切紙	1 1	295 薬代・ネル代等代金覚 (年未詳)	長帳(断簡)		1
284	285				296			
285	286				297			
286	287				298			
287	288				299			
288	289				300			
289	290				301			
290	291				302			
291	292				303			
292	293				304			
293	294				305			
294	295				306			
295	296				307			
296	297				308			
297	298				309			
298	299				310			
299	300				311			
300	301				312			
301	302				313			
302	303				314			
303	304				315			
304	305				316			
305	306				317			
306	307				318			
307	308				319			
308	309				320			
309	310				321			
310	311				322			
311	312				323			
312	313				324			
313	314				325			
314	315				326			
315	316				327			
316	317				328			
317	318				329			
318	319				330			
319	320				331			
320	321				332			
321	322				333			
322	323				334			
323	324				335			
324	325				336			
325	326				337			
326	327				338			
327	328				339			
328	329				340			
329	330				341			
330	331				342			
331	332				343			
332	333				344			
333	334				345			
334	335				346			
335	336				347			
336	337				348			
337	338				349			
338	339				350			
339	340				351			
340	341				352			
341	342				353			
342	343				354			
343	344				355			
344	345				356			
345	346				357			
346	347				358			
347	348				359			
348	349				360			
349	350				361			
350	351				362			
351	352				363			
352	353				364			
353	354				365			
354	355				366			
355	356				367			
356	357				368			
357	358				369			
358	359				370			
359	360				371			
360	361				372			
361	362				373			
362	363				374			
363	364				375			
364	365				376			
365	366				377			
366	367				378			
367	368				379			
368	369				380			
369	370				381			
370	371				382			
371	372				383			
372	373				384			
373	374				385			
374	375				386			
375	376				387			
376	377				388			
377	378				389			
378	379				390			
379	380				391			
380	381				392			
381	382				393			
382	383				394			
383	384				395			
384	385				396			
385	386				397			
386	387				398			
387	388				399			
388	389				400			
389	390				401			
390	391				402			
391	392				403			
392	393				404			
393	394				405			
394	395				406			
395	396				407			
396	397				408			
397	398				409			
398	399				410			
399	400				411			
400	401				412			
401	402				413			
402	403				414			
403	404				415			
404	405				416			
405	406				417			
406	407				418			
407	408				419			
408	409				420			
409	410				421			
410	411				422			
411	412				423			
412	413				424			
413	414				425			
414	415				426			
415	416				427			
416	417				428			
417	418				429			
418	419				430			
419	420				431			
420	421				432			
421	422				433			
422	423				434			
423	424				435			
424	425				436			
425	426				437			
426	427				438			
427	428				439			
428	429				440			
429	430				441			
430	431				442			
431	432				443			
432	433				444			
433	434				445			
434	435				446			
435	436				447			
436	437				448			
437	438				449			
438	439				450			
439	440				451			
440	441				452			
441	442				453			
442	443				454			
443	444				455			
444	445				456			
445	446				457			
446	447				458			
447	448				459			
448	449				460			
449	450				461			
450	451				462			
451	452				463			
452	453				464			
453	454				465			
454	455				466			
455	456				467			
456	457				468			
457	458				469			
458	459				470			
459	460				471			
460	461				472			
461	462				473			
462	463				474			
463	464				475			
464	465				476			
465	466				477			
466	467				478			
467	468				479			
468	469				480			
469	470				481			
470	471				482			
471	472				483			
472	473				484			
473	474				485			
474	475				486			
475	476				487			
476	477				488			
477	478				489			
478	479				490			
479	480				491			
480	481				492			
481	482				493			
482	483				494			
483	484				495			
484	485				496			
485	486				497			
486	487				498			
487	488				499			
488	489				500			
489	490				501			
490	491							

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
298	酒五合他代金請求書(請取済)	(年未詳)	切紙	1	307	明治四十三年度分二日市地内共有地地租等領収書	明治44年5月27日	切紙	1
	木野与作(印「御菓子・学校用品 木野□屋」)↓吉田					和久田成久			
299	酒代領収書	(年未詳)	切紙	1	308	大正十年度諸稅書上	(大正10年)	罫紙	1
	花園村字才田 御菓子・日用品・御酒商 中初次郎↓金沢市 吉田				309	大正十一年年間諸稅予算書上	(大正11年)	罫紙綴4丁	1
300	みかん代金等覚書	(年未詳)	切紙	1	310	吉田久枝・外茂・澄等税金書上(断簡)	(大正12年11・12月)	罫紙	1
	大阪市北区西野田吉野町八島修				311	大正期諸稅金領収書綴	大正12・13年	用紙綴114枚	1
301	魚等通帳(断簡)	(年未詳)	横帳2丁	1		吉田會計部			
302	商品買上票	(年未詳)	札	2	312	吉田愛子方税金取替分覚書	大正12・15年	切紙	1
	①島田分店御買上票				313	諸稅金領収書綴	大正14年11月・15年10月	用紙等綴39枚	1
	金沢橋場町 島田分店					(吉田)會計部			
	②婦人用品店買上票				314	生命保險控除申請書(未使用)	(大正14年)	用紙	1
303	賜金ノ部覚書	(年未詳)	切続紙	1		↓稅務署長			
	金沢市觀音町 国本の婦人用品				315	税金書上覚	(大正15年)	切紙	1
304	中間御賜金(お小遣い)覚書	(年未詳)	切紙	1	316	第三種所得申告書用紙および控	(大正)	用紙	4
						①② ↓稅務署長			
						③④ ↓稅務署			
305	明治・大正期所得稅關係綴	明治20年・大正15年	こより綴134枚	1	317	大正十五・昭和二年度諸稅領収書綴	大正15年・昭和2年	用紙綴41枚	1
	(印「吉田之章」)								
306	納稅届書扣	明治32年4月	一紙	1	318	大正十五・十六年諸稅覚書	昭和2年4月	罫紙	1
	吉田次太郎↓石川県知事志波三九郎					(河北郡花園村收入役・金沢市第一金庫)↓吉田外茂			
	表題「所得稅納稅額綴」								

319 大正十五年分第三種所得申告書記載例 印刷一紙

320 昭和期諸税金領収書綴 (昭和2年) 用紙綴 3

①会計部 昭和3年11月～4年10月 42枚

②会計部 昭和4年11月～5年10月 41枚

③会計部 昭和5年11月～6年10月 55枚

321 吉田光子昭和四年度税金覚書 (昭和4年) 切紙 1

322 昭和十年度特別税戸数割課税標準申告書 用紙 1

吉田澄↓金沢市長片岡安 (昭和11年)

323 分類所得・総合所得等金額決定通知書 用紙 4

①昭和十六年分金額決定通知書 昭和16年5月30日

金沢税務署長司税官伊佐均↓木町 吉田外茂

②昭和十六年分金額決定通知書 昭和16年5月30日

金沢税務署長司税官伊佐均↓常盤町 吉田澄

③昭和十七年分金額決定通知書 昭和17年5月27日

金沢税務署長司税官伊藤管之助↓常盤町 吉田澄

④昭和十八年分金額決定通知書 昭和18年5月26日

324 昭和十六年分分類所得営業純益金額申告書 用紙 1

吉田澄↓税務署長 (昭和17年) 3月15日

325 所得税等諸税金領収証書綴 用紙綴 2

金沢市第一金庫↓金沢市常盤町 吉田澄(他) 吉田光子・森本町吉田久雄

①昭和17年度 19枚

②昭和18年度 18枚

326 納税貯金領収証 昭和19年5月20日 用紙(半券) 1

花園産業組合才田事務所(印)↓吉田澄 代理別所吉太郎

327 昭和十九年度納税額告知書等綴 昭和19年5月 用紙綴5枚 1

(1)納税貯金差引書

才田納税地預金組合↓吉田澄

(2)～(4)地租付加税

石川県河北郡花園村長今村正一(印)↓吉田外茂

(5)会員割・地租割

石川県河北郡花園村農業会長今村正一(印)↓吉田外茂

328 財産税法の梗概 昭和21年12月 印刷一紙 1

東京財務局税務署

329 耕地の財産税物納に付通知 昭和22年5月30日 謄写切紙 1

花園村農地委員会会長今村進(印)↓吉田外茂

330 財産税額通知書および領収書 昭和22年2月28日 用紙 4

①財産税額通知書 昭和22年2月28日

浦和税務署長(印)↓大宮市上加町吉田澄

②財産税物納領収書 昭和23年7月5日

日本銀行浦和代理店(印)↓大宮市上加町吉田澄

③財産税国債納付領収書 昭和23年8月27日

(印)「日本銀行収納済」↓大宮市上加町吉田澄

④財産税領収書 昭和25年11月8日

大宮税務署主任収入官吏奈良武兵衛(印)↓大宮市日進町吉田澄

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
交 際									
331	交際名簿	明治25年1月	簿冊13丁	1	④敵弾左手貫通に付金沢予備病院療養葉書	前堅竹治郎↓吉田次太郎	11月10日		
	吉田				⑤天徳院より練兵場第一分院転院案内葉書		12月4日		
332	高祖母五十回忌案内状	明治30年3月21日	切封	1		第一分院第三十二号室別所吉太郎↓金沢市森下町吉田次太郎			
	西村善右衛門↓吉田次太郎				⑥動員に付出発案内葉書		12月17日		
	印「西村之印」					台湾村上米吉↓森本町吉田次太郎			
333	近火見舞帳(合綴)		長帳18丁	1	⑦着任案内葉書		(明治)		
	(1)火元小林作次郎	明治42年4月26日				広島市鉄屋町ニテ前田長三郎↓森本町吉田次太郎			
	吉田会計部				335	吉田次太郎宛書簡			
	(2)(火元不記)	明治31年10月12日			①銀行業開店祝い書簡		(明治33年)2月13日	切続紙	
	吉田商業商店					円中↓吉田次太郎			
	(3)火元穴田九重郎	明治35年10月26日			②丸岡屋家屋買求に付書簡		3月5日	切続紙	
	吉田会計部					渡辺与平↓吉田次太郎			
334	吉田次太郎宛葉書		葉書	7	③別紙契約証受取依頼書簡		26日	切紙(封筒)	
	①売却牛の代価に付葉書	明治33年2月27日				岸秀定↓吉田次太郎			
	石川郡二塚村近藤竹太郎↓河北郡崎田村字才田吉田次太郎				④松本様への代金払方に付願書簡		明治33年6月5日	切続紙(封筒)	
	②申込みの種子に付葉書	明治33年3月1日				崎田商店(印)↓吉田次太郎			
	津幡町字清水水本文左衛門↓崎田村字才田吉田次太郎				⑤金沢支店開店披露に付宴席招待状		11月17日	印刷切紙(封筒)	
	③銀行業開店祝い葉書	明治33年3月2日				大和田銀行々主・株式会社久二貯金銀行頭取大和田莊七↓吉田次太郎			
	金沢市油車松田□次郎↓崎田村字才田吉田次太郎				⑥吉田牧場創立十年贈与金に付礼状		明治33年3月6日	切続紙(封筒)	
						富山県農事試験場吉田次吉郎(印)↓河北郡崎田村字才田吉田次太郎			

⑦乳牛紅葉号払下に付詳細書依頼書簡

切統紙(封筒)

341 吉田外茂宛葉書

葉書

明治33年3月25日

①御馳走等に付礼状

明治43年8月27日

近江国彦根町加藤誠太郎↓金沢市味噌蔵町下中丁 吉田次太郎

七尾 高沢冠一↓金沢市森下町吉田銀行吉田外茂

⑧(封筒のみ)

(明治33年) 3月10日

(封筒)

②大阪到着に付案内状

明治43年10月15日

吉田畜業商店↓河北郡崎田村字才田 吉田次太郎

大阪市築港三条通月浦方 松若与□郎↓金沢市森下町吉田外茂

⑨(封筒のみ)

2月28日

(封筒)

③金城楼にて懇親会等に付申訳状

明治44年7月23日

上田正作↓吉田次太郎

森本村亀田外美郎↓金沢市森下町吉田外茂

⑩(封筒のみ)

(年未詳)

(封筒)

④病気に付送金願い葉書

(13年) 3月19日

上田正作↓吉田次太郎

東京府北千住松田方吉田英人↓金沢市木町一番丁吉田外茂

⑪(封筒のみ)

(年未詳)

(封筒)

⑤保険料払込依頼通知

大正

和久田成久↓吉田次太郎

千代田生命保険相互会社↓森下町吉田外茂

⑫(封筒のみ)

(年未詳)

(封筒)

342 吉田久雄宛葉書

葉書

①礼状

明治44年6月12日

336 進物書上帳(後欠)

明治34年12月改
(19日) 35年7月18日

長帳13丁

1

東光子↓金沢市森下町吉田久雄

②仏教講話案内葉書

昭和6年7月16日

337 到来物等書上覚帳(錯簡)

明治36年1月 37年1月

長帳仮綴23丁

1

大谷大学同窓会金沢支部↓木町一番丁吉田久雄

338 到来物書上覚(断簡)

長帳1丁

2

③入湯案内葉書

昭和6年7月29日

①玉子・都乃春等書上

3月・4月

粟津温泉坂田屋旅館 徳市↓金沢市森下町吉田久雄

②御菓子代・精糖(太白)等書上

7月

④両親年回参列御礼

昭和6年10月17日

339 到来物書上覚(錯簡)

(年未詳)

長帳仮綴3丁

1

横浜市神奈川区子安町八島元固↓味噌蔵町下中丁吉田久雄

340 吉田次太郎金沢病院入院見舞帳

明治38年2月

長帳14丁

1

⑤河崎顕了氏講演会案内葉書

昭和6年10月

吉田会計部

金沢市安江町大谷派金沢教務所↓木町一番丁吉田久雄

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
⑥年賀状		昭和9年1月1日			349	北国新聞代等請求一件			3
	加賀粟津温泉山下旅館↓常盤町吉田久雄				①北国新聞代及郵送料請求書	大正10年10月26日	葉書		
343	吉田外茂宛書簡			4		北国新聞社營業部(印)↓香川県丸亀高等女学校田中涉			
①養父八郎三十三回忌法事案内	明治44年9月2日	切紙			②北国新聞未払分確認調査依頼書簡	10月28日	便箋		
	河北郡森本村亀田外余次郎↓金沢市森下町吉田銀行内吉田外茂					田中涉↓吉田外茂			
②里帰り等に付書簡	大正2年9月8日	切統紙			③未払分調査結果報告書簡(控)	11月9日	罫紙(封筒)		
	妻(上金石吉田光子)↓夫の君(森下町吉田外茂)					吉田外茂↓田中涉			
③明商株代金払込願書簡	大正9年2月4日	便箋			350	関東大震災に付吉田英人葉書	(大正12年)	葉書	2
	東京府巢鴨 小島渚↓金沢市森下町 吉田外茂				①大震地并火事に付現況報告	9月12日			
④転居届司令官へ御届願書簡	1月25日	罫紙(封筒)				東京府下三河嶋町 建物会社社長屋 池野市左衛門 吉田英人			
	京城府旭町円中義一↓金沢市木町一番丁吉田外茂					↓石川県金沢市木町一番丁 吉田外茂			
344	大暴風雨見舞に付御礼書簡	明治44年6月27日	切統紙(封筒)	1	②関東大震災に付援助願	11月26日			
	東京市芝区田町四丁目円中文助↓金沢市森下町吉田久雄					東京府下南千住通新町金子方 吉田英人↓石川県金沢市木町一番丁 吉田外茂			
345	哀悼状	大正元年7月31日	絵葉書	1	351	関東大震災に伴う衣類及金員送附に付礼状	(大正12年) 10月9日	葉書	1
	大坂 小原他吉↓金沢市森下町 吉田外茂								
	絵葉書「箕面公園戻り岩」					東京府下南葛飾郡小岩村下小岩 田中佐太郎方 八島秀之			
346	吉田外茂未開封書簡	大正2年8月	封筒	1	352	郵便物受領証	(昭和) 2年6月16日	用紙	1
	金沢市森下町吉田外茂↓					木町吉田外茂↓円中元次郎			
347	日独開戦の影響および扶養義務問題等に付返書	(大正) 3年10月25日	葉書	1	353	病氣見舞帳	昭和3年3月	長帳2丁	1
	神戸市平野五宮町佐伯康治郎↓金沢市森下町吉田外茂					吉田			
348	年賀参上人名書	大正6年1月3日	罫紙綴2丁	1					

354 栗崎演習等に付書簡 (昭和4年) 6月15日

葉書

1

歩兵□□↓金沢市森下町吉田次郎

355 吉田澄宛書簡 昭和7年11月26日

切紙(封筒)

1

金沢市味噌蔵町裏丁杉原斎↓吉田澄子

356 吉田光子宛広瀬彦三・節子書簡

①融通資金利足に付書簡 昭和7年11月8日

罫紙3枚

4

広瀬(彦三)↓姉上(味噌蔵町下中丁吉田光子)

②組合監査に付融通資金利足振込依頼書簡

罫紙

昭和8年9月26日

広瀬(彦三)↓(金沢市常磐町)吉田光子

③融資利息送金願および利息計算書

罫紙2枚

昭和8年12月3日

広瀬(彦三)↓(金沢市常磐町)吉田光子

④彦三時代残金・利息金受取および近況書簡

便箋5枚(封筒)

昭和18年2月20日

(金沢市泉野町広瀬)節子↓叔母上(常磐町吉田光子)

357 無事帰着に付礼状

昭和14年2月14日

絵葉書

1

伏木 朝岡貴之↓金沢市常盤町 吉田光子

絵葉書「(黒部)釣鐘温泉天然浴槽」

358 亡父四十九日粗品贈送旁挨拶状

昭和14年8月13日

印刷切紙(封筒)

1

金沢市山の上町岡部幸雄↓吉田

359 運送荷物受取証

昭和19年5月23日

用紙(半券)

1

石川県梱包商業組合 材木町荷造所↓トキワ町吉田

360 吉田外茂宛絵葉書

絵葉書

5

①贈品拝受書簡

1年12月10日

東京市本所区亀沢町1丁目 島野津吉郎↓石川県金沢市森下町 吉田外茂

絵葉書「生田是文筆」

②御上京の件に付書状

3年6月3日

東京府下大久保町大字西大久保 小原医院内 小原他吉

↓金沢市森下町 吉田銀行主 吉田外茂

絵葉書「大正博覧会」

③今夏帰沢予定に付書簡

3年6月25日

神戸市奥平野 佐伯康治郎↓石川県金沢市森下町 吉田外茂

絵葉書「上村松園女子筆堂」

④病氣見舞状

4年9月22日

歩兵OY(八島修)↓加賀国金沢市森下町 吉田外茂

絵葉書「松尾神社 楼門」

⑤出発時の礼状

4年11月9日

見元丸にて 武田よん↓金沢市森下町 吉田銀行 吉田外茂

絵葉書「阿仗兔観音」

361 吉田久雄宛御礼葉書

①御品頂戴に付礼状

4年12月14日

葉書

富山市泉町 八島豊↓金沢市森下町 吉田久雄

②お見舞として螺頂戴に付礼状

7年11月24日

葉書

富山市泉町 八島改市郎↓金沢市森下町 吉田久雄

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
③巻鮒頂戴に付礼状	浜 西戸部 八島元固↓金沢市森下町 吉田久雄	8年4月13日	葉書		368	進物書上帳	2月	長帳	1
④名産佃煮頂戴に付礼状	富山県伏木港 朝岡貴之↓金沢市木町 吉田久雄	12年1月12日	葉書		369	ご無沙汰に付挨拶書簡	4月3日	便箋3枚(封筒)	1
⑤御祝品頂戴に付礼状	浜 西戸部 八島元固↓金沢市森下町 吉田久雄	12月31日	葉書		370	東京にて近況報告葉書	4月4日	絵葉書	1
⑥御馳走・造花頂戴に付礼状	裏古寺町(上宮寺の真裏) 高村方 八島修↓市内森下町吉田銀行 吉田久雄	13日	絵葉書		371	運動会および記念絵葉書に付書簡	5月13日	絵葉書	1
御見送・御餞別頂戴に付礼状	絵葉書「北陸那谷寺(傘亭)」	5年7月11日	葉書	1	372	財界悲況の儀に付書状	6月11日	用箋2枚	1
染物の紋に付書簡	東京内山下町1丁目納家 森田真↓四ツ谷仲殿町1丁目 円中文助	9年3月18日	葉書	1	373	吉田久雄宛八島改市郎書簡	7月3日	便箋	4
病氣見舞状	金沢市杉浦町 八島統↓市内西町一番丁 大河原病院内 吉田久雄	10年3月1日	葉書	1	①いなだ一尾別池へ発送依頼書簡	(大阪市住吉区天王寺町八島)改市郎↓久雄	7月3日		
故御両親年忌記念写真に付書簡	横浜市神奈川区新子安町 八島元固↓金沢市常盤町 吉田久雄	10年4月13日	葉書	1	②(封筒のみ)	富山市泉町八島改市郎↓吉田久雄	9月8日		
信彦御馳走御礼および利息計算案内書簡	節子(広瀬節子)↓叔母上(吉田光子)	13年12月21日	切紙2枚(封筒)	1	③父母への金婚祝意に付書簡	改市郎↓久雄	11月17日	野紙2枚(封筒)	
病氣御見舞帳	1月21日入院	長帳4丁	1		④(封筒のみ)	富山市泉町八島改市郎↓金沢市森下町吉田久雄	11月21日		
					374	御礼書簡	7月6日	切続紙	1
						広瀬賢美↓吉田			

375	本歌光書状	切続紙	2	388	山内文三宛所覚書 (年未詳)	用箋	1
	①本歌光↓吉田久雄	7月13日			大宮市 篠原↓群馬県足利市伊勢町 山内文三		
	②本歌光↓吉田久子	8月1日		389	住所覚書 (年未詳)	便箋	1
376	見舞礼状	10月23日	1	390	相州逗子町児井勲名書 (年未詳)	切紙	1
	広島県師範学校 西村尚俊↓石川県金沢市森下町 吉田外茂	絵葉書		391	名刺 (年未詳)	名刺	8
	絵葉書「大日本 厳島 紅葉谷」				①金沢市上今町 岡本三作(年賀名刺)		
377	診断結果等近況書簡 (八島)元固↓御姉上様	12月19日	1		②佐竹鉄工所 (精米機販売) 辰巳善吉		
378	取引先書上 (年未詳)	罫紙綴3丁	1		③活版石版印刷業 確文堂主 橋本弥三郎		
379	教導団出願方に付書簡(後欠) (年未詳)	切続紙	1		④株式会社北国銀行 本店営業部次長 長瀬秀忠		
380	祝儀金品等覚書 (年未詳)	便箋	1		⑤高沢冠一↓吉田澄		
381	林つね宛葉書(未投函) (年未詳)	葉書	1		⑥林一成		
	↓赤坂区青山南町3丁目 林つね				⑦清水吉三郎		
382	来訪礼状(後欠) (年未詳)	切続紙	1	392	吉田次太郎宛封筒 (明治)40年11月7日	封筒	3
	↓吉田澄				①東京芝区田町 円中文助↓金沢市森下町 吉田次太郎		
383	父死亡時恵贈品に付書簡下書 (年未詳)	罫紙	1		②十三間町佐々木金久↓吉田次太郎 3月30日		
384	坊の写真送付葉書(未投函) (年未詳)	絵葉書	1		③発起知 今井重子↓吉田次太郎 (年未詳)		
	吉田光子↓石川郡上金石町 広瀬彦三			393	吉田久雄宛封筒	封筒	4
	絵葉書「碓氷線電気発電所ヨリ碓氷山ヲ望ム」				①神戸市灘区八幡町 納賀義兵衛・寿美子↓金沢市常盤町 吉田久雄		
385	越後屋旅館住所等書上(後欠) (年未詳)	切紙	1		10年4月15日		
386	人名書上 (年未詳)	切紙(ノート)	1		②東京市本郷区蓬萊町 和田務↓金沢市木町 吉田ヒサヲ		
387	宿所録カード (年未詳)	用紙綴10枚	1		4年7月27日		

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
	③本郷区千駄木町 猪熊勝三郎方吉田外四郎↓金沢市木町 吉田久雄・光子	10月20日			398	篠原虎一宛封筒	(年未詳)	封筒	1
	④兵庫県西須磨区須磨 ↓金沢市木町 吉田久雄	12年3月17日			399	「御祝」包紙	(年未詳)	包紙	1
394	吉田外茂宛封筒		封筒	4	400	御歳暮のし紙	(年未詳)	一紙	1
	①金沢市安江町 大同生命保険株式会社北陸支店↓金沢市木町 吉田外茂	大正14年7月28日			401	年賀状発送帳(明治三十三・三十五・三十六年)		野紙綴13丁	1
	②金沢市野町広小路 北陸企業銀行↓金沢市木町 吉田外茂	大正			402	吉田次太郎宛年賀状	明治36年1月		2
	③東京市京橋区銀座 東京土地住宅株式会社↓金沢市木町 吉田外茂	大正				①護国生命保険株式会社支配人菊池熊太郎・社長高島嘉右衛門↓吉田次太郎	明治33年1月1日	印刷切紙	
395	吉田外四郎宛封筒		封筒	2		②名古屋歩兵第6連隊第12中隊 藤田進↓加賀国金沢市森本町 吉田次太郎	11年1月1日	葉書	
	①金沢市木町 吉田久雄↓東京市本郷区蓬萊町 吉田外四郎	昭和3年1月24日			403	明治四十一年正月年賀状綴	(明治)40年12月31日 ↓明治41年1月3日	こより綴12枚	1
	②金沢市袋町 納賀光子↓東京市本郷区蓬萊町 吉田外四郎	2月5日				(1)呉服染悉皆所 加藤信次郎↓吉田次太郎			
396	吉田英人宛封筒	大正14年11月11日	封筒	1		(2)花園村役場↓吉田銀行 和久田成久			
	金沢市木町 吉田外茂↓東京府下北豊島郡尾久町上尾久 吉田英人					(3)石川郡潟津村北間 高木松太郎↓吉田外茂			
397	竹田儀一宛封筒	12月29日	封筒	1		(4)河北郡花園村二日市 松村庚午郎↓吉田外茂			
	金沢市常盤町 吉田光子↓東京都品川区北品川 竹田儀一					(5)帝国大学小児科 鷹のたき↓吉田次太郎			
						(6)第60連隊第7中隊 田中伊三郎↓吉田次太郎			
						(7)字才田 小森伊三郎↓吉田銀行			

(8) 森川主計↓吉田銀行

(9) 東京市芝区三田松阪町 山田忠人↓吉田次太郎

(10) 河北郡花園村二日市 松村庚午郎↓吉田銀行内 寺本太四郎・和久田成久

・吉田次吉

(11) 字才田 小森伊三郎↓吉田外茂

(12) 東京市光川区白山 吉田あい↓吉田御家内

404 吉田久雄宛年賀状

① 横浜市西戸部町898番地 八島元固↓金沢市木町老番丁 吉田久雄

大正10年1月1日 葉書

② 深川西平井18八島秀三↓吉田銀行吉田久雄

7年1月1日

③ 安積郡小原田村西館 大久保幾久↓加賀国金沢市森下町 吉田銀行吉田久雄

外御一同 8年1月元旦 葉書

405 吉田外四郎宛年賀状

① 京都府紀伊郡深草町大亀谷 池田耕↓石川県金沢市木町一番丁 吉田外四郎

(大正) 15年1月2日

② 上金石横丁 広瀬彦三↓金沢市森下町 吉田外四郎

4年1月1日

406 吉田外茂宛年賀状

昭和9年1月1日 葉書

① 東京市日本橋区江戸橋株式会社玉塚商店↓金沢市常盤町吉田外茂

② 東京市芝区田村町弁護士高橋真三次↓金沢市木町吉田外茂

③ 東京市赤坂区青山高樹町鶴見左吉雄↓金沢市常盤町吉田外茂

④ 京都市烏丸通蛸薬師南入株式会社丸二商店↓金沢市常盤町吉田外茂

⑤ 金沢市外東蚊爪熊谷宗実・春雄・寛子↓金沢市木町吉田外茂

⑥ 加賀山中温泉五明館南保与七郎↓金沢市木町一番丁吉田外茂

407 吉田澄宛年賀状綴

↓吉田澄

408 吉田澄宛年賀状(国外等)

昭和9年1月1日 葉書

① 京城朝日町円中元次郎↓金沢市常盤町吉田澄・納賀光子

② 咸北城津港木場修築工場円中昌平↓金沢市味噌蔵町下中丁吉田澄

③ 飛行第四聯隊材料廠長陸軍航空兵少佐中川精二

↓金沢市味噌蔵町下中丁吉田澄

409 吉田澄宛年賀状(県外)

昭和9年1月1日 葉書

① 札幌市北二条東小原他吉↓金沢市味噌蔵町下中丁吉田澄

② 東京市渋谷区代々木西原町小原正樹(大蔵省理財局勤務)

↓金沢市味噌蔵町下中丁吉田澄

③ 東京市荏原区中延町佐藤三郎↓金沢市味噌蔵町下中丁吉田澄

④ 東京市荒川区日暮里尾立仲太郎↓金沢市常盤町吉田澄

⑤ 東京市世田谷区池尻町国本利作↓金沢市常盤町吉田澄

⑥ 熊谷市筑波町吉田繁雄↓金沢市味噌蔵町吉田澄

⑦ 富山県伏木湊 伏木食堂朝岡瀧造↓金沢市常盤町吉田澄

⑧ 大阪市住吉区天王寺町八島改市郎↓金沢市常盤町吉田澄

⑨ 大阪市住吉区天王寺町八島修↓金沢市常盤町吉田澄

⑩ 大阪市天満橋南詰 弁護士稲本龍助↓金沢市常盤町吉田澄

⑪ 大阪市東区今橋小杉曾一(西村齒科医院)↓金沢市味噌蔵町下町吉田澄

⑫ 神戸市神戸区栄町通株式会社山下汽船納賀雅友↓金沢市常盤町吉田澄

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
410	吉田澄宛年賀状(金沢市)	昭和9年1月1日	葉書	17
⑬	神戸市灘区篠原本町高瀬堯徳↓金沢市味噌蔵町下中丁吉田澄			
⑭	神戸市灘区畑原郵便局近田精一↓金沢市味噌蔵町下中丁吉田澄			
⑮	兵庫県川辺郡園田村三島政次↓金沢市常盤町吉田澄			
⑯	兵庫県川辺郡伊丹町斎藤三郎↓金沢市常盤町吉田澄			
⑰	兵庫県武庫郡山芦屋村地久治郎↓金沢市味噌蔵町下中丁吉田澄			
⑱	徳島市新蔵町南黒瀬輝治↓金沢市木町吉田澄			
⑲	熊本市東坪井町松倉一見↓金沢市味噌蔵町下中丁吉田澄			
①	金沢市春日町大石五三郎↓市内常盤町吉田澄			
②	金沢市下浅野町穴田信康↓金沢市常盤町吉田澄			
③	金沢市泉野町篠原虎一↓市内常盤町吉田澄			
④	金沢市材木町高沢外吉↓市内常盤町吉田澄			
⑤	市役所横松本代書事務所↓市内常盤町吉田澄			
⑥	中山淳↓市内常盤町吉田澄			
⑦	竹田順太郎↓市内常盤町吉田澄			
⑧	足田正孝↓市内味噌蔵町下中丁吉田澄			
⑨	中野□美↓金沢市常盤町吉田澄			
⑩	金沢市鱗町東京屋染技工場↓市内常盤町吉田スミ			
⑪	金沢市尾張町三田洋品店村上甚太郎(三田洋品店)↓市内常盤町吉田澄			
⑫	金沢市材木町やま惣呉服店↓金沢市常盤町吉田澄			
⑬	金沢市宗叔町藤井焙接所↓市内常盤町吉田澄			
⑭	金沢市南町羅紗洋服商小泉幸次郎↓常盤町吉田澄			
411	吉田澄宛年賀状(金石町等)	昭和9年1月1日	葉書	8
①	金石町字本町鶴山庄松↓金沢市常盤町吉田澄			
②	金石町字本町森田諸↓金沢市常盤町吉田澄			
③	金石町稲本陸郎↓金沢市常盤町吉田澄			
④	金石町島谷源之丞↓金沢市常盤町吉田澄			
⑤	金石町杉野信一郎↓金沢市常盤町吉田澄			
⑥	金石町字冬爪町中崎与四右衛門↓金沢市常盤町吉田澄			
⑦	金石町字上寺町稲本慶太郎↓金沢市常盤町吉田澄			
⑧	大野港醤油製造業藤井伸三↓金沢市常盤町吉田澄			
412	吉田澄宛年賀状(能登)	昭和9年1月1日	葉書	2
①	高浜町呉服・雜貨商神谷商店↓金沢市味噌蔵町下中丁吉田澄			
②	高浜町字大念寺千歳事本保喜三郎↓金沢市常盤町吉田澄子			
413	吉田澄宛年賀状(河北郡)	昭和9年1月1日	葉書	15
①	高松町字高松丹羽他一郎↓金沢市常盤町吉田澄			
②	英田村字能瀬渡辺伊太郎↓金沢市常盤町吉田澄			
③	英田村字能瀬渡辺恒信↓金沢市常盤町吉田澄			
④	花園村字二日市北川作右衛門↓金沢市常盤町吉田澄			
⑤	花園村字才田崎田長門↓金沢市味噌蔵町下中丁吉田澄			
⑥	花園村字才田田中屋コト前田与吉↓金沢市常盤町吉田澄			

414	吉田澄宛年賀状（その他県内）	昭和9年1月1日	葉書	3	
	① 野々市町駒井捨次郎（金沢市電気水道局）↓金沢市常盤町吉田澄				
	② 小松町字泥町酒井長平↓金沢市常盤町吉田澄				
	③ 大聖寺町本町中一良次↓金沢市常盤町吉田澄				
415	吉田愛子宛年賀状	昭和9年1月1日	葉書	2	
416	① 高岡市博労町中□栄一↓金沢市常盤町吉田愛子				
	② 西村治・須磨↓吉田愛子				
	吉田光子宛年賀状			7	
	① 金沢市桜木二ノ小路坂井敏・紫子↓常盤町吉田光子	昭和9年1月1日	葉書	420	
417	② 中崎初子↓常盤町吉田光子	昭和9年1月1日	葉書	421	
	③ 七尾町伊部京子↓常盤町吉田光子		葉書		
	④ 篠原綾↓吉田光子	昭和9年1月1日	葉書		
418	吉田久枝宛年賀状	昭和9年1月1日	絵葉書	4	
	① シノハラカズコ↓常盤町吉田久枝				
	② 森下町中村時子↓常盤町吉田久枝				
	③ 金沢市茶木町古川美智子↓常盤町吉田久枝				
419	④ 渡辺富美子↓常盤町吉田すさえ				
	年賀状	昭和9年1月	葉書	3	
	① 山代温泉田中屋↓吉田みとり				
	② 金沢市片町山口靴鞆店↓吉田				
420	③ 伏木食堂朝岡瀧造↓常盤町吉田澄方盛岡茂子・和子	昭和9年1月1日	絵葉書	1	
	渡辺富美子宛年賀状（未投函）				
	常磐町吉田久枝↓渡辺富美子				
	吉田外次郎宛年賀状			2	
421	① 白銀町 篠原虎一↓市内森下町 吉田外次郎	3年1月1日	絵葉書		
422	⑤ 広瀬彦三・節子↓吉田光子	昭和9年1月1日	葉書		
	⑥ 上金石字今町 松物与一↓金沢市森下町吉田光子		絵葉書		
	絵葉書「春濤画（牽牛）」	2年1月1日			
	⑦ 金沢市白銀町 篠原智足↓市内森下町吉田光子	5年1月元旦	絵葉書		
423	絵葉書「辰年に因む（双龍図） 斎藤春洋筆」				
	吉田光子・久枝宛年賀状	昭和9年1月1日	葉書	1	
	広瀬信彦↓常盤町吉田光子・久枝				
424	⑧ 花園村才田小浦進↓金沢市常盤町吉田澄				
	⑨ 才田小浦長松↓金沢市常盤町吉田澄				
	⑩ 花園村今町吉田宗右衛門↓金沢市常盤町吉田澄				
	⑪ 川北村字東蚊爪河合松太郎↓金沢市常盤町吉田澄				
425	⑫ 東蚊爪熊谷宗実・春雄・寛子↓金沢市常盤町吉田澄				
	⑬ 東蚊爪熊谷操↓金沢市常盤町吉田澄				
	⑭ 浅野川電気鉄道株式会社東耕三（自宅東蚊爪）↓金沢市常盤町吉田澄				
	⑮ 小坂村字福久荒木為久↓金沢市常盤町吉田澄				
426	⑯ 花園村才田岡島次一↓金沢市常盤町吉田澄子				

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
	②大阪道頓堀まるゑがわりよかん↓金沢市本町吉田外次郎	1月	葉書		②合資会社清算・桶町宅地処分等協議に付出席依頼		5月23日	野紙	
422	年頭賀状(前欠)	正月8日	折紙	1		納賀寿美親権者納賀光(印)↓吉田久雄			
	宗祐(判)↓宝墨園先生・前田暢堂先生				③親族会議欠席に付清算等承認案内		5月25日	野紙等綴5枚	
423	暑中見舞	11年7月29日	葉書	1		納賀寿美親権者納賀光(印)・納賀合資会社越田佐多男(印) ・吉田次太郎(印)↓吉田久雄			
	横浜西戸部 八島元固↓金沢市木町壺番丁 吉田久雄				④北石坂新町持家売却に関する件		5月29日	野紙	
424	暑中見舞	12年7月29日	絵葉書	1		合資会社納賀商店(印「吉田」)↓吉田久雄			
	東京市日暮里 林嘉一・つね↓金沢市常盤町 吉田澄				⑤桶町地内建築物売却に関する件		5月31日	野紙	
						合資会社納賀商店(印「吉田」)↓吉田久雄			
事 件									
425	納賀商店借財整理に付親族会議参集願状		野紙(封筒)	2	⑥桶町宅地売却坪単価等決定案内		6月2日	野紙	
	①借財整理に付参集依頼通知	昭和6年1月22日				合資会社納賀商店(印)↓吉田久雄			
	金沢市袋町納賀寿美親権者納賀光子(印)↓吉田久雄				⑦桶町宅地一部荒木方売却報告		8月9日	野紙	
	②親族会議参会願	4月29日				合資会社納賀商店吉田次太郎(印)↓吉田久雄・吉田次郎			
	納賀寿美親権者納賀光↓吉田久雄				⑧桶町宅地一部吉住方売却報告		8月14日	野紙	
426	概算書	昭和6年4月30日	用紙	1		合資会社納賀商店吉田次太郎(印)↓吉田久雄・吉田次郎			
	合資会社 納賀商店				⑨新町宅地建物売却に関する件		8月31日	野紙	
427	納賀商店清算関係書簡(昭和六年)	昭和6年		33		合資会社納賀商店吉田次太郎(印)↓吉田久雄・吉田次郎			
	①納賀家庭園売立精算書	5月14日	野紙		⑩桶町宅地一部倉内方売却報告		9月2日	野紙	
	合資会社納賀商店(印「吉田」)↓吉田久雄					合資会社納賀商店吉田次太郎(印)↓吉田久雄・吉田次郎			
					⑪袋町所有地明渡訴訟提起案内		9月4日	野紙	
						納賀寿美親権者納賀光(印)↓吉田久雄			

⑫桶町地内二筆登記完了報告 9月17日 罫紙

納賀寿美代人吉田次太郎(印) ↓ 吉田久雄

⑬同意書調印依頼等 9月27日 罫紙等綴6枚

納賀商店吉田次太郎(印) ↓ 吉田久雄

⑭不動産売却登記済報告 10月2日 罫紙

納賀寿美代り吉田次太郎(印) ↓ 吉田久雄

⑮納賀節二桶町宅地買上報告 10月3日 罫紙

納賀寿美代人吉田次太郎(印) ↓ 吉田久雄

⑯桶町一部予約解除に関する件 10月5日 罫紙

納賀商店吉田次太郎(印) ↓ 吉田久雄

⑰袋町明渡訴訟第一回弁論通知等報告 10月7日 罫紙

納賀商店吉田次太郎(印) ↓ 吉田久雄

⑱桶町宅地一部坂上方売約報告 10月8日 罫紙

納賀商店吉田次太郎(印) ↓ 吉田久雄

⑲桶町宅地一部成瀬方売約報告 10月20日 罫紙

納賀寿美代理吉田次太郎(印) ↓ 吉田久雄

⑳不動産売却登記済報告 10月20日 罫紙

納賀寿美代理吉田次太郎(印) ↓ 吉田久雄

㉑不動産売却登記済報告 10月27日 罫紙

納賀寿美代り吉田次太郎(印) ↓ 吉田久雄

㉒桶町宅地売約に関する件 11月5日 罫紙

納賀寿美代り吉田次太郎(印) ↓ 吉田久雄

㉓桶町登記済報告 11月9日 罫紙綴2丁

納賀寿美代り吉田次太郎(印) ↓ 吉田久雄

㉔桶町宅地売約に関する件 11月16日 罫紙(封筒)

納賀寿美代り吉田次太郎(印) ↓ 吉田久雄

㉕訴訟事件和解報告 11月20日 罫紙(封筒)

納賀寿美代り吉田次太郎(印) ↓ 吉田久雄

㉖彦三五番町宅地売約に関する件 11月24日 罫紙(封筒)

納賀寿美代り吉田次太郎(印) ↓ 吉田久雄

㉗登記済報告 12月4日 罫紙(封筒)

納賀寿美代り吉田次太郎(印) ↓ 吉田久雄

㉘訴訟事件和解成立案内 12月8日 罫紙(封筒)

納賀寿美代り吉田次太郎(印) ↓ 吉田久雄

㉙合資会社納賀商店解散、清算人選任 12月2日登記 罫紙(封筒)

納賀寿美代り越田佐多男(印)・吉田次太郎(印) ↓ 吉田久雄

㉚登記済報告 12月22日 罫紙(封筒)

納賀寿美代り吉田次太郎(印) ↓ 吉田久雄

㉛親族会議開催臨席願 12月23日 罫紙(封筒)

納賀寿美親権者納賀光(印) ↓ 吉田久雄

㉜登記済報告 12月29日 罫紙(封筒)

納賀寿美代り吉田次太郎(印) ↓ 吉田久雄

㉝桶町宅地一部遠田他二名方売約報告 罫紙(封筒)

(吉田次太郎) ↓ 吉田久雄 (未詳)

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
428	納賀商店清算関係書簡(昭和七年)	昭和7年		17	⑪	納賀家本宅売却契約に関する報告	8月3日	罫紙(封筒)	
①	登記済報告	1月26日	罫紙(封筒)			納賀寿美代り吉田次太郎(印)↓吉田久雄			
	納賀寿美代り吉田次太郎(印)↓吉田久雄				⑫	店舗売却に付報告	8月20日	便箋(封筒)	
②	袋町豊島商店跡地売却報告	2月28日	罫紙(封筒)			(印「吉田」)↓吉田久雄			
	納賀寿美代り吉田次太郎(印)↓吉田久雄				⑬	袋町宅地決行日および救済金案内	9月4日	罫紙(封筒)	
③	登記完了報告	3月4日	罫紙(封筒)			合資会社納賀商店清算人吉田次太郎(印)↓吉田久雄			
	納賀寿美代り吉田次太郎(印)↓吉田久雄				⑭	負債建物付属品勝手持出に付注意依頼	9月7日	罫紙(封筒)	
④	安宅商会よりの納賀家遺族手当金中止報告		罫紙(封筒)			合資会社納賀商店清算人吉田次太郎(印)			
	吉田次太郎(印)↓吉田久雄	3月15日				↓荒木為久・橋安長・納賀富次・納賀もつ・吉田久雄			
⑤	納賀家親族緊急参集願	6月16日	罫紙(封筒)		⑮	納賀家対安宅貸借概算調等報告	10月2日	罫紙綴2丁	
	石谷伊右衛門・吉田次太郎↓吉田久雄					吉田次太郎↓吉田久雄			
⑥	6月21日親族会議出席願	6月17日	葉書		⑯	袋町宅地売買登記完了等報告	10月11日	罫紙(封筒)	
	金沢市十三間町吉田次太郎↓吉田久雄					吉田次太郎↓吉田久雄			
⑦	納賀家善後策延引に付書簡	7月5日	罫紙(封筒)		⑰	納賀家債務整理業務終了に付書簡	10月11日	罫紙(封筒)	
	吉田次太郎↓吉田久雄					吉田次太郎↓吉田久雄			
⑧	善後策延期により経過報告	7月21日	罫紙(封筒)		429	納賀家救済問題等に付書簡	5月18日	罫紙(封筒)	
	吉田次太郎↓吉田久雄					石谷伊右衛門↓味噌蔵町下中丁吉田久雄			
⑨	大阪安宅商会交渉決裂報告等	7月30日	罫紙(封筒)						
	吉田次太郎↓吉田久雄								
⑩	大阪安宅商会納賀雅友電報等報告	8月3日	罫紙(封筒)						
	吉田次太郎↓吉田久雄								

信仰

430	御仕法志	(明治10年)丑5月9日	切紙	1
	本山志納場(印「度支課志納場」)↓斎田村吉田次太郎			
431	永代読経金受取状	明治20年6月4日	堅切紙(包紙)	2
	① 釈尼哀雅永代祥月読経金受取状			
	② 釈常讀永代命日読経金受取状			
432	聞法院釈妙敬御経志金受領書	明治32年11月6日	木版用紙	1
	大谷派本願寺金沢別院(印)↓吉田治太郎			
433	拝詞	明治40年4月	折紙	1
	吉田次太郎			
434	天照皇大神宮御神樂御祈禱奉奏加名簿(未使用)	(明治40年)	印刷7丁	1
	伊勢山田 神宮御神樂祈禱会大本部(印)			
435	再建志納金受納証書	大正5年12月28日	用紙(半券)	1
	大谷派金沢別院本堂再建事務局(印)↓吉田外茂			
436	波自加弥神社寄附金領収証	大正10年3月15日	用紙	1
	波自加弥神社↓吉田外茂			
437	三大法要懇志受領書	昭和2年10月16日	用紙	1
	本派本願寺金沢大谷廟所志納所(印)↓吉田キサヲ			
438	大谷派金沢別院寄附金領収証	昭和2年10月20日	用紙	1
	大谷派金沢別院内町直参溜(印「町直参会計印」)↓吉田外茂			
439	釈証誠永代御経志金受取状	昭和3年6月15日	用紙(封)	1
	金沢別院(印)↓吉田澄			
440	志納金受取状	昭和4年3月8日	用紙	2
	① 申経料受取状			
	大谷派金沢別院志納方(印「志納方」)↓吉田澄			
	② 御華束料受取状			
	大谷派金沢別院志納方(印「志納方」)↓吉田澄			
441	光養麿(大谷光紹)殿関係資料	昭和6年4月	写真(袋)	4
	① 光養麿殿御写真			
	大谷派本願寺			
	② 五円受納書	昭和6年4月8日	用紙	
	金沢教務所↓金沢市味噌蔵 吉田久雄			
	③ 光養麿殿御礼始式御祝儀等志納金領収書	昭和6年5月25日	用紙	
	本山出納課(印「出納課印」)↓吉田久雄			
	④ 光養麿殿御肖像	(昭和6年)	印刷(写真)	
442	志納金受領書		用紙	6
	① 御仏供米代領収証	昭和13年11月15日		
	大谷派金沢別院志納方(印「志納方」)↓常盤町吉田			
	② 御仏供米代領収証	昭和14年11月15日		
	大谷派金沢別院志納方(印「志納方」)↓常盤町吉田			

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
③御花料志受領書	大谷派金沢別院志納方(印「志納方」)↓吉田久雄子 印「金沢大谷派別院事務所」	昭和15年11月14日			③恵心禅尼御真影須弥壇奉安特別経結縁牒 (「稲田禅坊西念寺之印」)			彩色一紙封筒	
④御花料志受領書	大谷派金沢別院志納方(印「志納方」)↓常盤町吉田久雄 印「金沢大谷派別院事務所」	昭和16年11月14日			④払込票・払込通知票(赤) ↓稲田禅坊記念法要事務所			用紙	
⑤御花料志受領書	大谷派金沢別院志納方(印「志納方」)↓吉田久尾 印「金沢大谷派別院事務所」	昭和17年11月7日			⑤払込票・払込通知票(青) ↓稲田禅坊西念寺法要事務所			用紙	
⑥御花料志受領書	大谷派金沢別院志納方(印「志納方」)↓吉田久尾 印「金沢大谷派別院事務所」	昭和18年11月14日			446 応照寺・超願寺謝礼支出覚書 10月3日			切紙	1
					447 信濃国善光寺内陣参拝之章 (年未詳) 善光寺々務職 永代宿坊甚妙坊(印「善光寺甚妙坊」)			印刷 札	1
					448 神仏図および御守等 (年未詳)			木版	8
					①憲光印施「大黒天」 金沢市二十人町真行寺憲光			札	
443 永代読経回向料領収証	信州善光寺堂司(印)↓吉田久雄	昭和9年4月10日	用紙(包紙)	1	②塩竈御社護符 奥州一宮金光明山法連寺			札	
444 領収書等	京都市東山区円山町大谷派大谷別院(印)↓吉田みつ子	昭和10年11月1日	用紙	1	③地藏菩薩立像			札	
445 常州稲田禅坊関係資料	常州稲田禅坊志納所(印「稲田山志納所」)↓吉田久雄	昭和15年11月23日	用紙	5	④⑤子安観世音座像			札	
①永代経志納金受領書	常州稲田禅坊志納所(印「稲田山志納所」)↓吉田久雄	昭和15年11月23日	用紙		⑥高砂図 高砂社(印)			一紙	
②恵心禅尼慶讃大法要趣意書 (昭和19年)	常陸国西茨城郡稲田村全国玉日講総本部稲田禅坊西念寺 玉日講五十年記念法要事務所		冊子15頁		⑦水天宫御守			札	
					⑧北野天満大神御守			札	
					449 景清守本尊千手観音御影お守り (年未詳) 讃岐国屋島寺			札	1

24 財産

相続

1 家督相続届扣

吉田澄・親権者吉田光子↓金沢市長相良歩

昭和3年4月4日

用紙

1

2 税務署相続税決定につき意見書下書

(昭和3年)

切紙

1

地券

3 地券(石川郡金沢味噌蔵町下中丁)

明治8年5月

木版

1

石川県権参事熊野九郎(印)↓岩倉直昭和

〔裏書〕明治12年6月 石川県(印)

4 地券(河北郡二日市村字口)

明治10年8月

用紙綴26枚

1

石川県(印)↓吉田次太郎

5 地券(河北郡才田村)

明治11年3月

用紙

14

①タ七十三

②タ七十七

③タ八十三

④タ八十五

⑤タ八十七

⑥タ九十二

⑦タ百七

⑧タ百二十

⑨タ百二十一

⑩ヨ二十七

⑪ヨ五十五

⑫ヨ五十六

⑬ヨ五十八

⑭ヨ七十二

石川県(印)↓南森下村亀田外余次郎

〔裏書〕明治17年5月2日 河北郡長小川清太(印)↓才田村吉田次太郎

6 地券(河北郡才田村字ナ九十二)

明治12年5月

用紙

1

石川県(印)↓松前又右衛門

〔裏書〕(1)明治17年3月 河北郡長小川清太(印)↓才田村藤田彦右衛門

(2)明治18年8月29日 河北郡長小川清太(印)↓才田村吉田次太郎

7 地券(河北郡才田村字ハ五十七乙)

明治13年1月

用紙

1

石川県(印)↓小森三郎右衛門

〔裏書〕(1)明治13年9月 石川県地券掛六等属石田磊(印)↓小森伊三郎

(2)明治15年10月18日 河北郡長小川清太(印)↓才田村吉田次太郎

8 地券(河北郡才田村)

明治13年1月

用紙

2

①ハ六

②甲二百十六

石川県(印)↓奥野新三郎

〔裏書〕明治16年12月27日 河北郡長小川清太(印)↓才田村吉田次太郎

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
9	地券(河北郡才田村)	明治13年1月	用紙	5
①	イ百四十六	②イ百四十七	③へ七十三	
④	ル二百七十二	⑤ル二百七十三		
	石川県(印) ↓辻五右衛門			
	〔裏書〕(1)明治14年3月 石川県地券掛六等属石田磊(印) ↓辻初三郎			
	(2)明治18年1月7日 河北郡長小川清太(印) ↓才田村吉田次太郎			
10	地券(河北郡才田村字タ百十二)	明治13年1月	用紙	1
	石川県(印) ↓松野九作			
	〔裏書〕(1)明治13年12月 石川県地券掛六等属石田磊(印) ↓松野九右衛門			
	(2)明治16年3月 河北郡長小川清太(印) ↓才田村藤田彦右衛門			
	(3)明治19年3月31日 河北郡長小川清太(印) ↓才田村吉田次太郎			
11	地券(河北郡才田村)	明治13年1月	用紙	9
①	イ百二十	②カ六十九	③カ百五十二	
④	ケ五十三	⑤ケ百五十	⑥ト八十六	
⑦	八百二十九	⑧八百八十七	⑨甲百七十一	
	石川県(印) ↓才田村別所吉左衛門			
	〔裏書〕(1)明治13年5月 石川県地券掛八等属大橋元成(印) ↓別所吉平			
	(2)明治19年4月10日 河北郡長小川清太(印) ↓金沢区東馬場町吉田宗市			
12	地券(河北郡才田村)			
①	イ百十七	②ウ十	③ケ百六十二	
④	ケ百六十三	⑤ト百六十九	⑥ニ九十五	
⑦	レ百四十一			
⑧	甲百六十二	①〓⑦明治13年1月		
	石川県(印) ↓才田村藤みす	明治13年5月		
	〔裏書〕(1)明治15年7月 河北郡長小川清太(印) ↓藤与三右衛門			
	(2)明治20年2月8日 河北郡長小川清太(印) ↓才田村吉田次太郎			
13	地券(河北郡才田村)	明治13年1月	用紙	4
①	ニ九十四	②ワ百三十三	③ヲ七十九	
④	ヲ八十六			
	石川県(印) ↓才田村藤仁右衛門			
	〔裏書〕(1)明治15年7月 河北郡長小川清太(印) ↓藤与三右衛門			
	(2)明治20年2月8日 河北郡長小川清太(印) ↓才田村吉田次太郎			
14	地券(河北郡才田村字ノ百十二)	明治13年1月	用紙	1
	石川県(印) ↓川上初次郎			
	〔裏書〕(1)明治19年3月 河北郡長小川清太(印) ↓藤仁右衛門			
	(2)明治21年4月4日 河北郡長小川清太(印) ↓才田村吉田次太郎			
15	地券(河北郡才田村字ソ百四十二)	明治13年5月	用紙	1
	石川県(印) ↓別所吉平			
	〔裏書〕明治19年4月10日 河北郡長小川清太(印) ↓金沢区東馬場町吉田宗市			

16 地券（河北郡才田村字ツ百十） 明治16年9月27日

用紙

1

27 地券（河北郡才田村字ヌ） 明治13年1月

用紙綴23枚

1

石川県（印）・河北郡長小川清太（印）↓岡島次郎吉

17 地券（河北郡才田村字甲百三十四） 明治13年1月

用紙

1

28 地券（河北郡才田村字ル） 明治13年1月

用紙綴56枚

1

〔裏書〕明治17年4月23日 河北郡長小川清太（印）↓才田村吉田次太郎

石川県（印）↓吉田次太郎・穴田九郎

29 地券（河北郡才田村字ヲ） 明治13年1月

用紙綴37枚

1

18 地券（河北郡才田村字イ） 明治13年1月

用紙綴30枚

1

30 地券（河北郡才田村字ワ） 明治13年1月

用紙綴32枚

1

石川県（印）↓吉田次太郎

19 地券（河北郡才田村字ロ） 明治13年1月

用紙綴22枚

1

31 地券（河北郡才田村字カ） 明治13年1月

用紙綴47枚

1

石川県（印）↓吉田次太郎

20 地券（河北郡才田村字ハ） 明治13年1月

用紙綴29枚

1

32 地券（河北郡才田村字コ） 明治13年1月

用紙綴39枚

1

石川県（印）↓吉田次太郎

21 地券（河北郡才田村字ニ） 明治13年1月

用紙綴20枚

1

33 地券（河北郡才田村字タ） 明治13年1月

用紙綴44枚

1

石川県（印）↓吉田次太郎

22 地券（河北郡才田村字ホ） 明治13年1月

用紙綴10枚

1

34 地券（河北郡才田村字レ） 明治13年1月

用紙綴3枚

1

石川県（印）↓吉田次太郎

23 地券（河北郡才田村字ヘ） 明治13年1月

用紙綴15枚

1

35 地券（河北郡才田村字ソ） 明治13年1月

用紙綴23枚

1

石川県（印）↓吉田次太郎

24 地券（河北郡才田村字ト） 明治13年1月

用紙綴36枚

1

36 地券（河北郡才田村字ツ） 明治13年1月

用紙綴43枚

1

石川県（印）↓吉田次太郎

25 地券（河北郡才田村字チ） 明治13年1月

用紙綴9枚

1

37 地券（河北郡才田村字子） 明治13年1月

用紙綴41枚

1

石川県（印）↓吉田次太郎

26 地券（河北郡才田村字リ） 明治13年1月

用紙綴16枚

1

石川県（印）↓吉田次太郎

石川県（印）↓吉田次太郎

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
38	地券(河北郡才田村字ナ) 石川県(印)↓吉田次太郎	明治13年1月	用紙綴45枚	1	49	地券(河北郡才田村字甲) 石川県(印)↓吉田次太郎	明治13年1月	用紙綴40枚	1
39	地券(河北郡才田村字ラ) 石川県(印)↓吉田次太郎	明治13年1月	用紙綴8枚	1	50	地券(河北郡才田村字乙) 石川県(印)↓吉田次太郎	明治13年1月	用紙綴9枚	1
40	地券(河北郡才田村字ム) 石川県(印)↓吉田次太郎	明治13年1月	用紙綴61枚	1	51	地券(河北郡才田村字甲百六十四) 石川県(印)↓河北郡長小川清太(印)↓才田村吉田次太郎	明治14年8月4日	用紙	1
41	地券(河北郡才田村字ウ) 石川県(印)↓吉田次太郎	明治13年1月	用紙綴27枚	1	52	地券(河北郡才田村字ソ百六十四) 石川県(印)↓河北郡長小川清太(印)↓才田村吉田次太郎	明治15年5月15日	用紙	1
42	地券(河北郡才田村字井) 石川県(印)↓吉田次太郎	明治13年1月	用紙綴8枚	1	53	地券(河北郡才田村) ①力百二十四 ②ホ一 石川県(印)↓河北郡長小川清太(印)↓才田村吉田次太郎	明治18年 3月16日 11月19日	用紙	4
43	地券(河北郡才田村字ノ) 石川県(印)↓吉田次太郎	明治13年1月	用紙綴18枚	1	54	地券(河北郡才田村字ト百九十乙) 石川県(印)↓河北郡長小川清太(印)↓才田村吉田次太郎	明治19年4月10日	用紙	1
44	地券(河北郡才田村字オ) 石川県(印)↓吉田次太郎	明治13年1月	用紙綴21枚	1	55	地券(金沢区) ①常磐町十九 ②常磐町二十 石川県(印)↓河北郡長小川清太(印)↓金沢区東馬場町吉田宗市	明治19年7月16日	用紙	2
45	地券(河北郡才田村字ク) 石川県(印)↓吉田次太郎	明治13年1月	用紙綴13枚	1	56	地券(河北郡才田村) ①力二百二十 ②ヨ七十六 石川県(印)↓河北郡長小川清太(印)↓吉田次太郎	明治21年6月13日	用紙	2
46	地券(河北郡才田村字ヤ) 石川県(印)↓吉田次太郎	明治13年1月	用紙綴20枚	1					
47	地券(河北郡才田村字マ) 石川県(印)↓吉田次太郎	明治13年1月	用紙綴20枚	1					
48	地券(河北郡才田村字ケ) 石川県(印)↓吉田次太郎	明治13年1月	用紙綴17枚	1					

土地

57	土地岡島長兵衛へ売払に付書簡 よした↓次三郎	3月10日	切紙	1	63	常磐町十九番地辺分筆略図 (年未詳)	一紙	4
58	土地買受代金支払約束証書 加賀国第16区小6区才田村吉田次太郎・証人同区南森下村亀田八郎 ↓久世加平 表題「無利足借用ノ証」	明治8年1月5日	一紙	1	64	常磐町十九番地一・二十番地一辺略図 ①常磐町十九番地一・二十番地一 ②常磐町十九番地一・二十番地一 ③常磐町十九番地一・二十番地一 ④常磐町十九番地一・二十番地一 負債地抜取定約証	一紙 一紙 一紙 一紙	
59	地価等調理帳 吉田蔵	明治9年9月	袋綴29丁	1	65	才田地内田畑二十四筆売渡証 売渡人金沢市森下町吉田次太郎↓小浦藤次郎 登記済(印「金沢区裁判所森本出張所印」)	明治38年4月24日 用紙綴4丁	1
60	畑等株別地価帳 吉田(印「吉田次太郎之印」)	明治10年8月調	罫紙綴33丁	1	66	吉田次太郎所有地相続手続に付委任状持参依頼書簡 (明治40年) 5月7日 中村文次(印)↓和久田成久 封筒「森本村南森下 中村文次↓金沢市森下町 吉田銀行 和久田成久」	罫紙(封筒)	1
61	土地建物売渡代理人委任状綴 小浦長兵衛(印)・宇野嘉六(印)・井上三郎兵衛(印)・宇野与吉(印) ・宇野宇兵衛(印)・宇野宇三郎(印)	(明治17・19年)	罫紙綴7枚	1	67	新町持家賃貸関係一件綴 吉田会計部	明治40年12月54年 罫紙等綴27枚	1
62	常磐町十九番地十二分筆略図 ①常磐町一・二丈量野取絵図 地主橘由三郎↓石川県知事船越衛	明治23年6月	一紙	4	68	登記簿書類綴 吉田会計部	明治31年5大正7年 罫紙等綴111丁	1
	②常磐町二十番地接続見取絵図 ③常磐町十九番地ノ一外三筆測量図(1/3000) ④常磐町十九番地十二分筆略図(1/600)および面積測量図(1/300)		一紙 彩色続紙 一紙(朱線)		69	才田村民有地地価定書 金沢税務署長税務官山口愛治(印「金沢税務署長印」)↓森下町吉田愛	大正元年12月4日 用紙	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
70	才田村土地売買契約一件		罫紙	2	74	味噌蔵町下中丁八十三番地関係登記申請書	大正7年3月22日	用紙等綴7丁	1
	①土地売渡仮契約証	大正2年3月17日							
	上金石町字達磨町安宅又吉・代人二本清次郎↓金沢市森下町吉田外茂								
	②売買地所登記に付代人依頼状	4月17日			75	味噌蔵町下中丁敷地略図および坪数・地価・地租等書上	申請人吉田久雄・代人和久田成久(印)↓金沢区裁判所	こより綴4丁	1
	安宅又吉↓北方伊三郎					(年未詳)			
71	才田村地目変換に付地価修正書写	大正2年8月30日	罫紙	1	76	木町一番丁建物境界線に付書置状下書	大正10年6月	罫紙	1
	金沢税務署長司税官天野文祇↓森下町吉田外茂								
72	本籍移転に付常磐町登記名義人表示変更一件			5	77	田畑宅地・株券等資産書上覚	(大正)	罫紙綴2丁	1
	①土地登記名義人表示変更申請書	大正6年9月14日	用紙			(吉田)			
	申請人吉田久男(印)・代人和久田成久(印)↓金沢区裁判所				78	土地(常盤町)分筆・土工等書類		(封筒)	5
	〔代書〕沢田外男(印)					①土地分割届	大正6年8月	袋綴	
	②不動産登記保証書	大正6年9月	用紙			吉田久雄↓			
	保証人 沢田孝則(印)・沢田外男(印)↓(金沢区裁判所・金沢市役所)					②分筆につき登記申請	大正6年9月13日	袋綴	
	③代理人委任状	大正6年9月22日	罫紙			申請人吉田久雄(印)・代人和久田成久(印)↓(金沢区裁判所)			
	金沢市森下町 吉田久雄(印)↓					③テニスコート土工費見積書	大正12年4月8日	袋綴	
	④印鑑届	大正6年9月22日	罫紙			山崎市次郎(印)↓上浦			
	金沢市森下町 戸主 外茂母 吉田久雄↓金沢市長山森隆					④テニスコート他土工費見積書	大正12年4月22日	袋綴	
	⑤吉田久雄印鑑	大正6年9月22日	用紙			山崎市次郎(印)↓上浦			
	金沢市森本町 吉田外茂(印)					封筒「西河貞吉↓吉田久雄」			
73	才田地内登記に付領収書等綴	大正7年2月4日	罫紙綴3丁	1		⑤測量略図	(昭和2年7月22日)	切紙	
	岡島小三次郎(印)・代行小浦嘉十郎(印)↓吉田外茂				79	才田地内土地売渡証	昭和2年4月28日	罫紙綴2丁	1
						河北郡花園村字今町吉田外茂会計主任吉田宗右衛門(印)↓大井			

80 木町一番丁・森下町等土地登記一件 (封) 4

① 木町壱番丁百五番根抵当権設定に伴う登記通知書 葉書

金沢区裁判所(印)↓吉田外茂 昭和2年10月4日

② 木町壱番丁・森下町六番地等略図綴 こより綴

③ 森下町六番地持主・面積・略図等綴 こより綴

④ 森下町八十九番地建物種坪数届覚書 便箋(裏)

81 森下町八十九番地他登記関係覚書 (年末詳) (封筒) 4

① 森下町・笠市町・材木町登記印紙代等覚書 切紙(野紙)

② 森下町・笠市町・材木町・石浦町登記印紙代等覚書 切紙

③ 石浦町宅地・建物・土蔵金額等覚書 こより綴2枚

④ 森下町八十九番地敷地略図 一紙

封筒「登記二関スル覚書」

82 債務に付常磐町土地抵当権一件 7

① 抵当権付金子借用書 昭和2年12月21日 用紙等綴4丁

金沢市木町一番丁 債務者吉田久雄(印) 保証人吉田外茂(印)

↓石谷合資会社(印)

② 計算書綴 こより綴3枚 昭和2年12月21日 (封筒)

(石谷伊右衛門↓吉田久雄)

封筒「貸金証書作成ノ雛形及精算書等 保存」

③ 土地登記済証書(合綴) 昭和2年12月21日 野紙綴24丁 (封筒)

(印「金沢区裁判所印」)↓吉田久雄

封筒「吉田久雄殿／登記済証書 西河貞吉事務所」

④ 常盤町十九番地一測量明細書覚書 (昭和2年) 切紙

⑤ 常盤町十九番地一測量明細書 野紙

④⑤ 封筒「常盤町測量図面／司法代書人 西河貞吉」

⑥ 貸付元利金受取証 昭和3年5月31日 用紙

金沢市上新町 抵当権者 石谷合資会社 石谷伊右衛門(印)

↓吉田久雄

⑦ 書記料領収書 昭和3年6月1日 用紙

司法代書人 西河貞吉(印)↓吉田久雄

83 八島為晴原籍地請求一件 昭和3年4月27日 野紙(封筒) 3

① 告知書写

金沢市長 相良歩↓吉田宗右衛門

② 才田地内地所惣反別書上

③ 反別家屋坪数写

84 貸家・貸地収入金照会状 昭和3年12月25日 用紙 1

金沢税務署(印)↓市内木町吉田澄

85 常磐町十九番地土地分割一件 昭和8年8月4日 (封筒) 4

① 土地分割・地目変換申告書扣 野紙等綴

吉田久雄↓金沢税務署長

② 土地分割・地目変換申告書下書 便箋綴

③ 敷地測量略図 一枚(36×24cm)

④ 敷地測量粗図 野紙

封筒「税務署申告扣 常盤町十九ノ一 地目分割変換」

86 委任状・承諾書用紙(未使用) (昭和) 用紙 1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
87	常磐町建物所有権保存登記申請書 金沢市木町一番丁吉田澄↓金沢区裁判所	昭和14年6月	罫紙等綴10丁	1	95	②大宮市大字土手宿篠原久枝↓金沢司法事務局 土地共有権分割に因る所有権移転登記申請書 昭和22年11月7日	用紙等綴4丁		2
88	常磐町土地表示変更登記申請書 金沢市木町一番丁吉田久雄↓金沢区裁判所	昭和14年6月	用紙等綴7丁	1	①金沢市常盤町十九番地ノ一・八宅地 金沢市横山町吉田愛・同吉田仲・大宮市上加吉田澄・常磐町納賀光 ・味噌蔵町下中丁吉田好一・羽咋郡中甘田村宿女盛岡茂 ・大宮市土手宿篠原久枝 ↓金沢区裁判所	用紙等綴3丁			
89	常磐町土地分筆登記申請書 金沢市木町一番丁吉田久雄↓金沢区裁判所	昭和14年6月	用紙等綴8丁	1	②金沢市常盤町十九番地ノ十二宅地 金沢市横山町吉田愛・同吉田仲・大宮市上加吉田澄・常磐町納賀光 ・味噌蔵町下中丁吉田好一・羽咋郡中甘田村宿女盛岡茂 ・大宮市土手宿篠原久枝 ↓金沢区裁判所	用紙等綴3丁			
90	所有山林譲渡に付金額等確認書簡 金沢市木ノ新保五番丁 石川県木材株式会社専務取締役 通善直次郎 ↓吉田澄	昭和18年6月9日	葉書(付箋)	1	96	常磐町二十番地農地買収異議申立一件 ①農地買収異議申立書 金沢市常盤町吉田澄(印)・横山町吉田仲(印)・味噌蔵町下中町吉田公一(印) ・大宮市土手宿篠原久枝(印)↓金沢市小坂地区農地委員会会長山田安隆 ↓金沢区裁判所	昭和23年6月30日 昭和23年7月20日 昭和23年9月8日	罫紙綴3丁 罫紙綴2丁	3
91	名寄帳閲覧証明手数料領収証書 石川県河北郡花園村収入役小森佐武呂↓吉田澄	昭和19年3月17日	用紙(半券)	1	②申立に付現地調査通知書 金沢市小坂地区農地委員会会長山田安隆(印)↓吉田澄	昭和23年7月20日	罫紙綴2丁		
92	遺産相続に付常磐町十九・二十番地登記申請書および略図 昭和21年10月			2	③買収計画取消決定通知書 金沢市小坂地区農地委員会会長山田安隆(印) ↓吉田澄・吉田仲・吉田好一・篠原久枝	昭和23年9月8日	罫紙綴2丁		
①	磐町十九・二十番地登記申請書 金沢市横山町吉田愛・同吉田仲・常磐町吉田澄・袋町納賀光 ・味噌蔵町下中丁吉田好一・羽咋郡中甘田盛岡茂・大聖寺町中町篠原久枝 ↓金沢区裁判所		罫紙綴4丁						
②	磐町十九・二十番地相続地略図 常磐町遺産相続控除部分略図 (昭和21年)		切紙 彩色切紙	1					
94	共有土地名義人表示変更登記申請書 昭和22年10月25日			2					
①	大宮市大字上加吉田澄↓金沢司法事務局		用紙等綴4丁						

97	花園村農地買収に付照会回答 (昭和23年)8月10日 金沢市小坂地区農地委員長(印)↓吉田澄	1	野紙
98	常磐町宅地賃貸借契約書控 貸主 大宮市大成 篠原久枝 借主 小林茂人	1	野紙綴3枚
99	常磐町宅地賃貸借契約書控 貸主 大宮市日進 吉田澄 借主 小林茂人	1	野紙綴3枚
100	賃貸料送付願書簡控 吉田澄↓小林茂人	1	野紙綴2枚
101	土地賃貸料に付書簡控 篠原久枝↓小林茂人	1	野紙
102	農地買収に伴う令書に付問合せ書簡控 大宮市日進 吉田澄↓石川県農地課 昭和25年10月26日	1	野紙綴4枚
103	供託農卸証券代金等送金通知 日本勧業銀行金沢支店(印)↓吉田澄 昭和25年10月30日	1	用紙
104	家賃価格に付書簡控 吉田澄↓中山栄臣 昭和25年12月1日	1	野紙綴3枚
105	賃貸地返還願書簡控 吉田澄↓小林 昭和27年2月4日	1	野紙綴2枚
106	賃貸契約打切り通知書簡控 吉田澄↓小林 昭和27年2月13日	1	野紙綴2枚
107	土地譲渡覚書控 (1)吉田澄↓槁伊作 (2)吉田澄↓奥村友啓 (3)吉田澄↓小島吉次郎 昭和30年4月25日	1	野紙綴4枚
108	土地代金預証控 吉田澄↓吉田政次 昭和31年8月1日	1	野紙
109	所有権移転譲渡契約解除通知控 吉田澄↓吉田政次 昭和33年3月22日	1	野紙綴2枚
110	契約解除通知に付書簡控 吉田澄↓吉田政次 昭和33年3月22日	1	野紙綴3枚
111	常磐町建物賃貸借契約書 賃貸人 大宮市高鼻町吉田澄(印) 賃借人 金沢市並木町香村金治郎(印) 保証人 宮下与市(印) 昭和33年10月30日	1	野紙綴3枚
112	常磐町土地名義人表示変更登記申請書 ①金沢市常盤町十九番地ノ十二・十九宅地 昭和31年10月29日 ②金沢市常盤町十九番地ノ十二・二十宅地 大宮市大字大成篠原久枝↓金沢地方法務局 昭和33年11月24日	3	用紙等綴3丁

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
③	金沢市常盤町十九番地ノ一・二・二十四宅地	昭和35年12月14日	用紙等綴3丁	
113	大宮市高鼻町吉田澄↓金沢地方法務局 常磐町土地分筆申告書および登記申請書			6
①	分筆申告書	昭和31年10月	用紙	
②	分筆登記申請書	昭和31年10月29日	用紙等綴3丁	
③	分筆申告書	昭和33年11月	用紙等綴2丁	
④	分筆登記申請書	昭和33年11月24日	用紙等綴3丁	
⑤	分筆申告書	昭和35年2月	用紙等綴3丁	
⑥	分筆登記申請書	昭和35年2月1日	用紙等綴3丁	
114	大宮市東大成篠原久枝↓金沢地方法務局 常磐町土地分筆申告書および登記申請書			2
①	分筆申告書	昭和35年12月	用紙等綴2丁	
②	分筆登記申請書	昭和35年12月14日	用紙等綴3丁	
115	大宮市高鼻町吉田澄↓金沢地方法務局			
①	賃貸契約書	昭和21年7月	罫紙綴2丁	5
②	賃貸契約書	昭和31年6月25日	こより綴2丁	
③	賃貸契約書	昭和35年8月7日	罫紙等綴3丁	
④⑤	賃貸家屋平面図		一紙	
116	常磐町宅地売買契約一件	(昭和36年12月)		3
①	金沢市常磐町十九番の十二売買契約書		用紙	
②	金沢市常磐町十九番の二十四売買契約書		用紙	
③	譲渡所得に付宅地再評価明細書	(年未詳)	用紙	
117	才田村地内土地売買覚書	(年未詳)	罫紙綴4丁	1
①	金沢市常盤町十九番地	吉田外茂 電話二三〇番	(封筒)	

118	古田持主分配高算用覚書（前欠）	（年未詳）	罫紙	1	
119	宅地・田畑・原野山林反別惣歩数覚書	（年未詳）	罫紙	1	
120	未買収地交渉等経過覚書	（昭和）	罫紙綴3枚	1	
121	土地代・登記印紙代・調筆料覚書	（年未詳）	一紙	1	
122	書類代金領取書	（年未詳）	×毛用紙	1	
123	常磐町十九番地他登記関係明細書	（年未詳）	罫紙	1	
124	金沢市常盤町十九・二十番地歩数覚書	（年未詳）	罫紙	1	
125	常磐町建物配置・平面図	（年未詳）	青焼	2	
	① 建築主吉田光子		一枚 50×80 cm		
	② 建築主吉田澄		2枚綴 40×31 cm・46×41 cm		
126	森下町宅地等建坪・金銭計算書	（年未詳）	罫紙	1	
127	勘定町等坪数・名書覚	（年未詳）	切紙	1	
128	雑種地歩数金銭等書上覚	（年未詳）	罫紙	2	
129	番地・歩数覚書	（年未詳）	罫紙	1	
130	屋敷之図	（袋）			
	① 屋敷配置平面図（十間曲尺三寸之図）	嘉永4年3月	彩色一枚 51×39 cm		
	② 下台所辺り平面図	明治13年9月	切紙		
	吉田庶務課				
	③ 便処辺り平面図		（断簡）		
	吉田				
	④ 平面図	明治15年4月	一枚 24×35 cm		
	（印）				
	⑤ 平面図	明治17年8月調理	一枚 47×53 cm		
	⑥ 平面図	明治17年8月調理	一枚 47×36 cm		
	⑦ 仏壇・湯殿辺り平面図	明治17年10月5日	一枚 47×35 cm		
	⑧ 仏壇・湯殿辺り平面図	明治17年10月23日	一枚 47×35 cm		
	⑨ 家新築絵図	明治18年6月28日	一枚 52×47 cm		
	⑩ 家新築二階之図	明治18年6月28日	一枚 47×36 cm		
	⑪ 屋敷配置平面図		彩色一枚 55×40 cm		
	（印）吉田次太郎之印				
	⑫ 坪数入り建物配置平面図		一枚 66×40 cm		
	⑬ 建物配置平面図		一枚 55×39 cm		
	⑭ 二階立建物一階平面図		一枚 41×24 cm		
	⑮ 二階立建物一階平面図		一枚 41×27 cm		

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
⑬	二階立建物一階平面図		一枚 36 × 24 cm		⑧	家族生年干支書上		切紙	
⑭	二階立建物一階平面図		一枚 44 × 24 cm		⑨	父・母・次太郎方位書		切紙	
⑮	主屋および離れ平面図		一枚 47 × 54 cm		⑩	本命的殺九曜早繰写		一枚 35 × 24 cm	
⑯	「カマ・フロ・下ナカシ」辺り平面図断簡		(断簡)			加陽金府大弘堂			
⑰	「湯殿／土庭／大戸」辺り平面図断簡		(断簡)		⑪	本命的殺九曜早繰写		切紙 17 × 14 cm	
⑱	「入口」辺り平面図断簡		(断簡)			加陽金府大弘堂			
⑲	大便・小便辺り平面図		切紙 16 × 24 cm		⑫	建物平面図部分切取		彩色	
⑳	建物正面立面図		一枚 24 × 36 cm			袋(転用)印「和漢／加州金沢片町／御筆師松村金七／墨硯印肉品々」			
㉑	建物側面立面図		一枚 24 × 36 cm		⑬	修繕費取調理簿	明治14年1月改正	野紙綴 6丁	1
	袋「明治九年六月調／戸絵図／吉田蔵」					吉田会計課			
131	蔵修理一件簿	明治12年10月	野紙綴 14丁	1	134	修善費帳	明治16年1月	横帳 13丁	1
	吉田					金沢区彦三一番町 吉田			
132	家相一件	明治13年	(袋)	12	135	家屋新築一件控	明治31年8月20日	野紙綴 14丁	1
	① 尊父・尊母八方塞りに付書状		簡易切封			吉田会計部			
	久保市菅直↓吉田次太郎				136	明治三十二年家屋新築・土蔵移転一件		(袋)	26
	② 金六円外受取状	10月23日夕	切紙						
	久保市菅直↓					① 土蔵移転に付書簡	明治28年10月	切紙	
	③ 尊父・尊母・家主・家女干支年齢占書		切紙			2月24日	切紙		
	④ 大人・家主干支年齢占書		切紙			② 土蔵移転延期に付書簡	2月25日	切紙	
	⑤ 本宅取懸りに付占書		切紙			山本↓吉田旦那			
	⑥ 占につき南手押入棚構から普請始指示書		切紙			③ 開業日(五月二十六日)等書上		切紙	
	⑦ 土蔵普請取懸り指示書		切紙			④ 建増等見積書	明治28年10月	野紙綴 4丁	
						藤沢勘次↓吉田			

⑤ 御土蔵移転見積書	明治29年3月2日	罫紙
藤沢勘次(印) ↓ 吉田様御用		
⑥ 蔵一棟引移見積書	明治29年3月	罫紙
松永与三右衛門 ↓ 吉田次太郎		
⑦ 二棟分見積書	こより綴7丁	
⑧ 見積書	こより綴4丁	
⑨ 土蔵仕様書および配置図	一紙	
⑩ 敷地建物配置図	一枚44×64cm	
⑪ 敷地建物配置図(朱書入)	一枚40×56cm	
⑫ 敷地建物配置図(朱書入・緑書入・貼紙)	一枚40×56cm	
⑬ 建物側面図	切紙14×18cm	
⑭ 味噌蔵町下中町持家平面図	明治28年11月調製 一紙24×35cm	
⑮ 建物平面図(土蔵あり)および略二階図(朱書入・貼紙)	一紙24×35cm	
⑯ 日付入り建物平面図(朱書入)	切続紙24×40cm	
⑰ 建物平面図(朱書方位「北」入)	切紙18×24cm	
⑱ 建物平面図(朱書入)	切紙18×24cm	
⑲ 2階建物平面図	一紙24×36cm	
⑳ 2階建物平面図(不用)	一紙24×34cm	
㉑ 2階建物平面図(鳥居あり)	一紙24×34cm	
㉒ 2階建物1階部分平面図(朱書入)	切紙25×44cm	
㉓ 2階建物1階部分平面図(朱書入・貼紙)	一紙25×36cm	
㉔ 2階建物1階部分平面図断簡(貼紙)	切紙25×17cm	
㉕ 2階建物平面図および屋根断面図	切紙23×13cm	

②⑥ 建物略図及び覚書(朱書入)	切紙18×14cm
袋「明治三十一年八月二十日 明治三十二年家屋新築図面入 吉田会計部」	
137 味噌蔵町工事費算用覚	(年未詳) 一紙
138 味噌蔵下中丁屋敷給水工事設計書類	(年未詳) 2
① 給水工事設計及竣工書	用紙
金沢市電気水道局給水工事指定施工人 野村信治	
② 建物略図	方眼紙
139 敷石布設代金見積および領収書	大正7年9月24日 罫紙綴2丁 1
輪島出張所 三浦隆(印) ↓ 吉田外茂	
140 開墾費・生垣修繕費等請求および受取書	大正12年11月21日 一紙 1
金沢市浅野川上川除町 山崎市次郎(印) ↓ 吉田	
141 屋根板代等代金覚	大正13年8月31日 切続紙 1
山田材木商店 ↓ 吉田外茂	
142 瓦斯関係見積・領収書綴	大正14年 用紙綴6枚 1
(1) ゴムソケット等領収書	9月27日
(2) 七輪・五徳領収書	9月27日
(3) 瓦斯器具売却代領収書	10月17日
(4) 瓦斯供給管敷設費領収書	10月19日
(1) (4) 金沢市副収入役(印) ↓ 木町一番丁吉田外茂	
(5) 瓦斯屋内管新設工事費見積書	10月14日
金沢市電気局(印) ↓ 木町一番丁吉田外茂	

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
143	別荘掃除等修繕方調査帳	昭和2年5月31日より	帳面(15頁)	1	153	材木等代金請求書	(年未詳)	罫紙綴4丁	1
144	吉田別荘略図	(年未詳)	一紙	1		金沢市新道 辻鉄商店↓吉田澄			
145	材木発送案内	昭和2年6月2日	用紙	1	154	建築部材等詳細見積書	(年未詳)		2
	金沢市春日町山田繁商店製材部					①金沢市新道 諸材木商 辻鉄支店		①用紙綴34丁 ②用紙綴19丁	
146	白土代等代金受取書	(昭和2年)6月切	切紙	1	155	建築部材等詳細見積書	(年未詳)		3
	吉原荒井↓吉田					①住宅および住宅・土蔵基礎見積書		用紙綴10丁	
147	材木代金書上	昭和4年11月	切続紙	1		②土蔵見積書		用紙綴6丁	
	材木商 金沢市袋町 納賀商店↓味噌蔵町吉田					③(本屋)見積書		用紙綴15丁	
148	材木購入一件			3	156	住宅・土蔵基礎見積書	(年未詳)	用紙綴5丁	1
	①材木代金請求書	昭和4年7月切	罫紙綴17丁			大石五三郎↓吉田			
	金沢市袋町材木商納賀商店↓				157	二階座敷造作見積設計書	(年未詳)	用紙綴3丁	1
	②材木検査証綴	昭和5年2、8月	用紙綴7枚		158	建具見積書	(年未詳)	用紙綴3枚	1
	吉田氏指定検査人上浦正作↓受取人吉村雄次郎					氷見建具店↓吉田			
	③材木書上	昭和5年5月12日	罫紙綴4丁		159	植栽等見積に付書簡控	(年未詳)	罫紙綴5枚	1
149	住宅分・土蔵分石材見積書	昭和8年7月3日	用紙綴2丁	1	160	吉田本家住宅正面図(1/50)	(年未詳)	青焼32×54cm	1
	下小川町田中石材店↓吉田				161	筆筒等寸法書	(年未詳)	切続紙	1
150	家屋新築及移転到来品帳	昭和8年10月5日	長帳5丁	1	162	井戸掘代金領収書	(年未詳)	罫紙	1
	吉田					河北郡八田村大橋与一(印)↓吉田			
151	十・十一月人夫数代金書上(後欠)	11月30日	切紙	1	163	各家修理代金書上	(年未詳)	長帳10丁	1
	福村次郎吉↓				164	古木并に建具代金等受取証	(年未詳)	罫紙	1
152	建築部材等詳細請求書	12月6日切	用紙綴21丁	1		吉田会計部(印)↓奥村弥十郎			
	金沢市新道 辻鉄支店↓吉田								

165	五月七分領収書綴	(年未詳)	こより綴5枚	1	170	電話加入名義変更承認書	大正11年1月21日	葉書	1
	(1)竹商 金沢市下大樋町 石田榮喜					金沢郵便局(印) ↓吉田外茂			
	(2)庭師植木商 金沢市彦三羽田孫右衛門				171	御道具元帳	昭和3年2月	罫紙綴17丁	1
	(3)魚鳥并瓦商 金沢市山神町 小林小三郎				172	道具目録帳	(年未詳)	罫紙綴16丁	1
	(4)福村大工					吉田会計部			
	(5)山田材木屋				173	書画骨董品目録	(年未詳)	用紙綴13丁	1
	↓馬場三番町吉田								

家財

166	所持物品取調理帳	明治14年1月	罫紙綴44丁	1	174	軍事公債利子金見積書	明治35年6月	用紙	1
167	谷庄行道具根帳	明治28年2月	横帳6丁	1	175	大正十五年前半期利息領収書	大正15年6月30日	用紙	1
168	道具帳		長帳	5	176	通帳残高使方覚書	大正15年9月13日	便箋1枚	1
	①御道具根帳	明治28年2月	14丁		177	利息金支払依頼および受取書			3
	②道具帳	明治28年2月	18丁			株式会社吉田銀行(印) ↓吉田次郎			
	③道具根帳	明治35年12月	6丁			①利息金支払依頼	大正15年12月11日	用紙(封筒)	
	木太					②利息金支払依頼	昭和2年6月11日	用紙	
	④道具帳	明治36年3月21日	6丁			③利息金受取書	昭和2年6月28日	用紙	
	吉田会計部 ↓山徳				178	利息金受取書	昭和元年12月31日	用紙	1
	⑤道具根簿	(年未詳)	11丁			株式会社吉田銀行(印) ↓吉田外茂			
	吉田				179	利子計算覚書	昭和3年7月5年4月	罫紙	1
169	道具帳	(明治41年)	罫紙綴3丁	1	180	利息および利息不足金受取証	昭和13年12月27日	一枚	1
						広瀬節子(印) ↓吉田			

番号	標 題	年 月 日	形 態	点 数	番 号	標 題	年 月 日	形 態	点 数
181	国民貯蓄額通知書	昭和17年5月22日	謄写版	1	②	加能汽船株式会社仮券状	明治29年3月15日		
182	受領証	昭和18年3月8日	謄写版	1	③	預金証	明治29年4月1日		
183	昭和十八年度貯蓄計画票について	昭和18年6月24日	謄写版	1	190	京釜鉄道二関スル書類綴	明治34年ゝ42年	合綴	1
184	吉田澄通帳より加能合同銀行宛送金に付案内書簡	昭和17年11月20日	便箋(封筒)	1	191	株主総会通知書	明治40年7月5日	印刷切紙	1
185	貯蓄券案内	昭和18年12月	印刷	1	192	加州銀行株券・金福軽便鉄道株券等書類綴	明治40年10月15日ゝ 大正11年4月11日	諸綴167丁	1
186	預金証書入	昭和20年6月4日満期	印刷	1	193	大正十一年上半期明治商業銀行配当金領収証		用紙	1
187	十二銀行利息・公債利等覚書	(年未詳)	切紙	1		吉田外茂(印)↓株式会社明治商業銀行	(大正11年)		
188	預金・支払計算覚書	(年未詳)	切続紙	1	194	日本勧業銀行第九十回勧業債券募集案内書并勧業債券申込証			2
株 等					①	債権募集案内	大正12年7月	用紙	
189	加能汽船会社株券等		用紙	3	②	勧業債権申込証			
①	加能汽船会社株式券状	明治20年12月24日				↓東京市麹町区内山下町1丁目1番地	株式会社日本勧業銀行		
	加能汽船会社(印)加能汽船会ニ社長渡瀬政礼(印)・取締役総代熊野喜太郎(印)・支配人赤土亮(印)↓吉田次吉郎								

195 日本勸業銀行第五十二期通常株主總會開會通知書 印刷 1

大正12年7月26日

東京市麹町区内山下町1丁目1番地株式会社日本勸業銀行總裁 梶原仲治

↓株主各位

196 新株申込証拠金領収書到着に付引換通知書 葉書 1

大正12年8月20日

金沢市石浦町48番地株式会社日本勸業銀行金沢支店

↓市内木町一番丁 吉田外茂

197 日本勸業銀行第五十三期通常株主總會開會通知書 印刷(封筒) 1

大正13年1月24日

東京市麹町区内山下町1丁目1番地株式会社日本勸業銀行 總裁 梶原仲治

↓株主各位

(封筒) 東京市麹町区内山下町日本勸業銀行 總裁 梶原仲治

↓金沢木町一番丁 吉田外茂

198 日本勸業銀行株式利益配当金払渡通知書半券 印刷 1

株式会社日本勸業銀行↓吉田外茂 大正13年2月8日

199 日本勸業銀行金沢支店入金証等 (封筒) 3

①払込契約金入金証等綴 大正14年ゝ昭和3年 用紙等綴12枚

日本勸業銀行金沢支店↓吉田外茂

②臨時株主總會案内状 大正14年6月5日 印刷切紙

日本勸業銀行總裁梶原仲治

③委任状注意事項 印刷切紙

封筒「日本勸業銀行ニ関スル重要ナル書類 永久保存袋 大正拾四年壹月ヨリ」

・「金沢市石浦町日本勸業銀行金沢支店」

200 勸業銀行配当金等収入金覚書 13・14年 罫紙 1

201 日本勸業銀行配当金支払案内書 昭和6年1月26日 印刷切紙 1

株式会社日本勸業銀行↓株主各位

202 日本勸業銀行債券番号登録説明書 (年未詳) 一枚(印刷) 1

株式会社日本勸業銀行

203 日本勸業銀行株質權設定に付承諾書下書 用紙 2

吉田澄親權者吉田光子↓ (年未詳)

204 抵当貸付等貸出案内書 (年未詳) 印刷切紙 2

金沢市石浦町日本勸業銀行金沢支店

205 加州銀行第十三回定時株主總會通知等書類 (封筒) 2

①在貸借対照表・損益計算書・利益金処分案 印刷

大正12年7月6日

株式会社加州銀行 取締役頭取 加藤晴比古↓株主(吉田外茂)

②大正十二年七月二十四日定時株主總會委任状 葉書

株主↓加州銀行 大正12年7月

(封筒) 金沢市下堤町1番地 株式会社加州銀行↓市内森下町 吉川外茂

206 加州銀行第十三期營業報告書 大正12年上半年 冊子47頁(封筒) 1

株式会社加州銀行

(封筒) 加州銀行↓吉田外茂

(1)營業報告書

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
(2)株主氏名・持株数一覧					④大正十五年二月二十日定時株式總會委任状(未使用)			葉書	
207	加州銀行第十五回定時株主總會通知書	大正13年7月8日	印刷(封筒)	1	株主↓安田銀行	大正15年2月			
	株式会社加州銀行 取締役頭取 加藤晴比古↓株主				(封筒) 東京市麹町区永楽町2丁目10番地 株式会社安田銀行				
	(封筒) 金沢市下堤町1番地 株式会社加州銀行↓市内森下町吉田外茂				↓金沢市森下町 吉田外茂				
(1)第十五期末現在貸借対照表					212 安田銀行定期株主總會開会通知書	大正14年2月7日	一枚(印刷)		1
(2)第十四期損益計算書					東京市麹町区永楽町二丁目十番地 株式会社安田銀行取締役頭取 安田善次郎				
(3)利益金処分案					↓株主各位				
208	加州銀行配当金等覚書	13年12月31日	切紙	1	213 安田銀行配当金・炭俵数等書上	(年未詳)	折紙(断簡)		1
209	株式配当金未払分受取依頼書	昭和18年8月19日	用紙(封筒)	1	214 申込株式代金未納に付督促状	大正14年5月20日	用箋(封筒)		1
	金沢市 株式会社加州銀行(印)↓吉田外茂				東京土地住宅株式会社株式係(印)↓吉田外茂				
	(封筒) 金沢市下堤町1番地 株式会社加州銀行↓金沢市木町一番丁吉田外茂				(封筒) 東京市京橋区西紺屋町2番地 東京土地住宅株式会社				
210	加州銀行配当金分配覚	8月5日	切続紙	1	↓金沢市春木町一番丁 吉田外茂				
211	安田銀行定時株主總會開会通知等書類		(封筒)	4	215 転居届用紙(未使用)	大正	用紙3枚		1
①定時株主總會開会通知		大正13年1月10日	印刷		(株主)↓金沢電気軌道株式会社				
	安田銀行 取締役頭取 安田善次郎↓株主各位								
②配当金支払に付印鑑送付依頼		大正13年7月	印刷		保 険				
	安田銀行株式課↓(吉田外茂)				216 明治生命有限掛金終身生命保険書類		用紙(封筒)		2
③定時株主總會開会通知		大正15年2月5日	印刷		①保険料受取証書	明治26年10月26日			
	安田銀行 取締役頭取 安田善次郎↓株主各位				明治生命保険会社杉中利平次(印)↓保険契約人吉田次太郎				

② 保険証書

明治26年11月10日

明治生命保険会社頭取阿部泰蔵(印)・支配人物集女清久(印)

↓被保険人吉田次太郎

(封筒) 明治生命株式会社金沢代理店↓河北郡崎田村字才田 吉田次太郎

217 保険金一千円以上人名表 明治33年2月28日 印刷一枚 54×70cm 1

帝国生命保険株式会社

218 日本火災保険申込書并火災保険証券等綴 明治40年12月30日 用紙綴3丁 (封筒) 1

日本火災保険株式会社金沢出張所主任三成慶太郎(印)「日本火災保険株式会社

金沢出張所印」金沢出張所主任印) ↓吉田久雄

(封筒) 明治41年1月1日 金沢市博労町61番地 日本火災保険株式会社金沢

出張所↓市内森下町吉田銀行内吉田久雄

(1) 近江谷藤次郎名刺(裏書「仮領収証」)

(2) 火災保険申込書

(3) 火災保険証券

219 大阪火災海上運送保険火災保険証券等綴 明治42年12月29日 用紙綴3丁 (封筒) 1

明治42年12月29日

(1) 保険料領収証

金沢支部長石沢辰太郎(印) ↓

(2) 火災保険申込書

(3) 火災保険証券

大阪火災海上運送保険株式会社社長右近権左衛門(印)「大阪火災海上運送保険

株式会社之印」社長之印) ↓吉田久雄

(封筒) 大阪火災海上運送保険株式会社↓吉田久雄

220 大阪火災海上運送保険証券 明治42年12月30日 用紙(封筒) 1

大阪火災海上運送保険株式会社社長右近権左衛門(印)「大阪火災海上運送保険

株式会社之印」社長之印) ↓吉田久雄

(封筒) 大阪火災海上運送保険株式会社↓森下町 吉田久雄

221 太平生命保険保険料仮預証并領収証書綴 大正元年〜14年 用紙綴(封筒) 1

大正元年〜14年

(1) 仮預証

(2) 領収書

(1) 太平生命保険株式会社金沢出張所監督石沢辰太郎(印) ↓吉田外茂

(6) 太平生命保険株式会社金沢支部長古市靖(印) ↓吉田外茂

(14) 太平生命保険株式会社金沢支部長日野予介(印) ↓吉田外茂

222 太平生命保険料払込期日通知書 大正12年7月25日 絵葉書 1

東京市麴町区内幸町1丁目 太平生命保険株式会社

↓金沢市森下町 吉田外茂

223 愛国生命保険料払込案内書 大正12年9月17日 印刷葉書 1

東京市麴町区有楽町3丁目3番地 愛国生命保険株式会社

↓金沢市森下町 吉田外茂

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
224	千代田生命保険料払込依頼通知票 金沢市上堤町51番地 千代田生命保険相互会社 金沢支部 ↓金沢木町一番丁 吉田外茂	大正13年1月9日	葉書	1	227	保険料払込期日通知書 東京市日本橋区鰻河岸 共済生命保険株式会社 徴収課 ↓金沢市森下町 吉田外蔵(外茂)	大正13年6月13日	葉書	1
225	千代田生命社員總會開会通知書等 ①千代田生命第四回社員總會開会通知書 大正13年3月25日	(封筒)	印刷	3	228	通知書送付確認書 東京市麹町区内幸町1丁目4番地 太平生命保険株式会社 ↓金沢市森下町89 吉田外茂	大正13年10月4日	絵葉書	1
②代理人委任状(未使用)	千代田生命保険相互会社 取締役社長 門野幾之進↓社員 大正13年	葉書			229	保険料払込期日通知書 東京市京橋区南伝馬町2丁目18番地 千代田生命保険相互会社 徴収課 ↓金沢市木町一番丁105 吉田外茂	大正13年12月26日	葉書	1
③第二十年(大正12年)の成績	千代田生命保険相互会社 (封筒)東京市京橋区南伝馬町2丁目18番地 千代田生命保険相互会社 ↓金沢市木町一番丁 吉田外茂	印刷			230	生命保険掛金覚書 (大正)	折紙	1	
226	大同生命保険株式会社関係通知表等 ①保険料未納督促通知票 大正13年3月13日	(封筒)	葉書	3	231	火災保険満期通知書 平和海上火災保険株式会社(永森賢治)↓味噌蔵町下中丁吉田澄	昭和5年4月16日	葉書	1
②大正十一年度決算概要	大同生命保険株式会社徴収課↓吉田外茂	印刷			232	昭和生命保険料払込期日案内および領収書 (袋)	用紙	3	
③大同生命保険広告付家計簿	大同生命保険株式会社 (封筒)大阪市西区江戸堀上通1丁目9番地 大同生命保険株式会社 ↓金沢市森下町 吉田外茂	印刷				①保険料領収書 昭和生命保険相互会社取締役社長八木逸郎(印)↓金沢市常磐町吉田澄	昭和11年12月31日		
						②保険料領収書 昭和生命保険相互会社取締役社長八木逸郎(印)↓金沢市常磐町吉田澄	昭和13年2月2日		
						③保険料払込期日案内書 昭和生命保険相互会社↓金沢市常磐町吉田澄	昭和13年12月5日		

233	保険証券在中封筒 (10年) 東京市京橋区京橋 昭和生命保険相互会社↓吉田光子	封筒	1	236	吉田玉子保険料領収帳 保険院(郵便局) (昭和)15年9月13日	用紙	1
234	安田生命保険料払込期日案内および領収書 ①保険料払込期日案内書 安田生命保険株式会社金沢中越代理店 ↓味噌蔵町下中丁保険契約者吉田光子 昭和11年9月29日	用紙	6	237	保険院保険料領収帳 ①保険院↓契約者吉田澄・被保険者吉田光子 昭和17年5月～19年7月	用紙	2
②保険料領収書 安田生命保険株式会社金沢中越代理店(印) ↓味噌蔵町下中丁保険契約者吉田光子 昭和11年12月27日				238	簡易保険第一回保険料領収証 保険事務監視員↓吉田澄 封筒「保険料領収帳」 昭和17年6月～19年7月 昭和18年6月12日 用紙 (半券 封筒)		1
③保険料払込期日案内書 安田生命保険株式会社金沢中越代理店 ↓味噌蔵町下中丁保険契約者吉田光子 昭和12年9月29日				239	簡易保険契約に関する注意(養老保険) (郵便局) (年未詳)	印刷	1
④保険料領収書 安田生命保険株式会社金沢中越代理店(印) ↓味噌蔵町下中丁保険契約者吉田光子 昭和12年11月25日				240	保険金請求必要書類案内書 (年未詳)	印刷切紙	1
⑤保険料払込期日案内書 安田生命保険株式会社金沢中越代理店 ↓味噌蔵町下中丁保険契約者吉田光子 昭和13年9月29日							
⑥保険料領収書 安田生命保険株式会社金沢中越代理店(印) ↓味噌蔵町下中丁保険契約者吉田光子 昭和13年11月19日							
235	復活領収証送附案内半券 富国徴兵保険相互会社 保全課↓金沢中央事務取扱所 昭和14年1月26日	用紙	1				

[illegible]

13 吉田銀行当座預金通帳

通帳

2

22 郵便振替貯金関係書類綴

明治39年4月～45年3月 用紙等綴23枚

1

①吉田銀行（印「吉田銀行」）↓吉田会計部

6丁

明治34年1月29日～明治36年1月12日

23 明治四十一年度予算覚書

（明治40年）

切紙

1

②吉田銀行（印「吉田銀行／印章」）↓吉田会計部

4丁

明治36年1月12日～同年12月10日

24 領収書他金銭出入書付等綴

明治40年8月～10月

こより綴37枚

1

14 貸借金元帳

簿冊35丁

1

25 食料費等借用金算用書綴

（明治40年12月）

こより綴
①②2枚

2

吉田次太郎

15 当座勘定計算確認依頼書

印刷切紙

1

26 人別人夫数書上帳（前欠）

明治41～43年

長帳5丁

1

株式会社十二銀行金沢支店（印）↓吉田次太郎

16 日計表

野紙綴6丁

1

27 御主人実印取扱簿

明治42年6月～
大正12年6月

野紙綴4丁

1

吉田覚留守代理 吉田次太郎

17 農工銀行配当金受取証他諸書類綴

明治37年5月11日～
大正10年8月 野紙等綴173丁

1

28 公債・株券目録

明治44年10月調

野紙綴11丁

1

吉田会計部

表題「回議綴」

18 家事費損益勘定帳

明治37・38・39年10月 用紙綴4丁

1

30 吉田銀行入金票

大正2年11月
大正3年3月31日

用紙

1

19 十月三十日ノ費目別収支書上帳

明治37・38・39年 用紙綴

2

31 借資産・貸負債対照表并損益計算表等綴

大正6年12月15日～
大正8年3月30日 野紙綴5丁

1

①全体収支

②家事費内訳および米代金・純益

20 領収書綴

（明治38年）
こより綴

1

32 出支伺綴

大正8年11月30日～
大正9年10月31日

野紙綴

4

↓吉田

21 振替貯金払込金領収票綴

明治39年9月～42年1月 用紙綴10枚

1

吉田会計部

（郵便局）↓吉田次太郎

①大正8年11月30日～
大正9年10月31日

28丁

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
		②大正9年11月30日 大正10年11月5日	31丁		41	吉田銀行当座取引関係綴	大正11年3月27日 同年4月16日	こより綴11丁 (封筒)	1
		③大正10年12月5日 大正11年11月5日	38丁			株式会社吉田銀行↓吉田会計部主任 和久田成久			
		④大正11年12月5日 大正12年11月5日	40丁		42	出張記録日記簿	大正11年7・8月	罫紙綴4丁	1
33	税金ノ外支出高内訳綴	大正8年11月～13年10月	罫紙綴5丁	1	43	歳出歳入備忘録	大正11年7月～15年3月	罫紙綴77丁	1
34	月別領収覚書	大正9年3月3日 昭和3年6月30日	横帳14丁(封筒)	1		吉田会計部			
	吉田次郎				44	為替送金・書留料領収書綴	(大正)	用紙仮綴	3
	表題「月季当領収ヲ記ス」					①通常為替金受領証書綴	11年8～10月	3枚	
	封筒「旧次郎様ノ毎月領収書在中」					②小為替金受領証書綴	11年11月～12年11月	9枚	
35	賄費・修繕費等支出高覚	(大正9年)	切紙	1		③郵便物受領書綴	10年10月～12年11月	19枚	
36	当座勘定取引約定書等綴	大正10年1月12日	用紙等綴4枚	1	45	当座勘定取引約定書	大正11年9月4日	用紙綴4枚(封筒)	1
	吉田会計部主任 和久田成久(印)↓株式会社吉田銀行					金沢市木町一番丁吉田会計部主任吉田宗右衛門(印)↓株式会社吉田銀行			
37	現金有高覚帳	大正10年11月～11年6月	罫紙横帳19丁	1	46	大正十一・十二年収入支出簿	大正11・12年	用紙綴	2
	吉田会計部主任					①収入之部		4枚	
38	吉田銀行当座勘定入金帳	大正10～11年	帳冊	1		②支払之部		7枚	
	株式会社吉田銀行(印)↓吉田会計部主任和久田成久				47	項目別歳入歳出書上綴	(大正11・12年頃)	罫紙綴6枚	1
39	歳出経常費書上帳	大正10・11年	長帳10丁	1	48	吉田会計部収入伝票綴	大正11年7月21日 昭和2年3月18日	用紙綴145枚	1
40	吉田銀行小口当座預金通帳	大正10年5月3日 昭和2年1月10日	通帳	1		吉田会計部			
	株式会社吉田銀行↓吉田久雄								

49 吉田会計部支払伝票綴

吉田会計部

用紙綴

6

①大正10年11月
11年7月5日

79枚

②大正11年7月21日
同年11月5日

84枚

③大正11年11月
12年10月

156枚

④大正12年12月5日
同13年10月5日

61枚

⑤大正13年12月5日
同14年11月5日

138枚

⑥大正14年11月
15年10月

3枚

50 大正十二年度歳入・歳出予算書

吉田会計部主任(印)

罫紙綴2丁

1

51 吉田銀行笠市支店当座小切手・当座勘定入金記載帳

吉田会計部

横帳26丁

1

52 当座借越勘定担保品差入通帳

約定本人 吉田宗右衛門(印) ↓ 株式会社吉田銀行

通帳

1

53 吉田決算内訳等

(大正12年11月)

罫紙

1

54 費目別歳出書上

(大正12年12月)

用紙

1

55 大正十一・十二年収入支出等覚書

(大正12年)

①十一年十月・十二月費目別支出伺

切紙

5

②一・二月利子金・米代等収入覚書

切紙

③十・十二月米代等収入覚書

切紙

④十二年十二月・十三年二月費目別支出覚書

切紙

⑤十月七日・二月十七日別俵数覚書

折紙

56 吉田銀行当座取引勘定決算案内および承認回答書

用紙

①決算案内および回答書

大正11年9月25日

株式会社吉田銀行笠市支店(印) ↓ 吉田会計主任 吉田宗右衛門

②決算案内および回答書

大正11年12月25日

株式会社吉田銀行笠市支店(印) ↓ 吉田会計主任 吉田宗右衛門

③決算案内および回答書

大正12年3月25日

株式会社吉田銀行笠市支店(印) ↓ 吉田会計主任 吉田宗右衛門

④決算案内および回答書

大正12年6月24日

株式会社吉田銀行笠市支店(印) ↓ 吉田会計主任 吉田宗右衛門

⑤決算案内

大正12年9月30日

株式会社吉田銀行笠市支店(印) ↓ 吉田宗右衛門

⑥決算案内

大正12年12月24日

株式会社吉田銀行笠市支店(印) ↓ 吉田宗右衛門

⑦決算案内および回答書

大正13年3月21日

株式会社吉田銀行笠市支店(印) ↓ 吉田宗右衛門

⑧決算案内

大正13年6月30日

株式会社吉田銀行笠市支店(印) ↓ (木町一番丁) 吉田宗右衛門

⑨決算案内および回答書

大正13年9月29日

吉田銀行笠市支店(印) ↓ 吉田宗右衛門

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
⑩ 決算案内および回答書	株式会社吉田銀行笠市支店(印) ↓ (木町一番丁) 吉田宗右衛門	大正13年12月29日			57	賜金・衛生費・貸金代金覚書(前後欠)	(大正12・13年)	罫紙綴丁	1
⑪ 決算案内	株式会社吉田銀行笠市支店(印) ↓ 吉田宗右衛門	大正14年3月30日			58	故吉田三郎経費記録一件	大正12年5月15年	横帳	1
⑫ 決算案内	株式会社吉田銀行笠市支店(印) ↓ 吉田宗右衛門	大正14年6月29日			59	吉田銀行当座勘定入金帳		帳面	2
⑬ 決算案内	株式会社吉田銀行笠市支店(印) ↓ (木町一番丁) 吉田宗右衛門	大正14年9月28日			① 株式会社吉田銀行 ↓ 吉田会計部主任吉田宗右衛門 大正12年1月13日 昭和2年3月18日				
⑭ 決算案内	株式会社吉田銀行笠市支店(印) ↓ (木町一番丁) 吉田宗右衛門	大正14年12月27日							
⑮ 決算案内および回答書	株式会社吉田銀行笠市支店(印) ↓ 吉田宗右衛門	大正15年9月27日			60	吉田銀行当座勘定受入通知書半券	大正13年3月1日	用紙	1
⑯ 決算案内	株式会社吉田銀行笠市支店(印) ↓ 吉田宗右衛門	大正15年12月27日			61	大正十二年十一月より費目別小計高覚書	(大正13年4月)	罫紙	1
⑰ 決算案内および回答書	株式会社吉田銀行笠市支店(印) ↓ (木町一番丁) 吉田宗右衛門	昭和2年3月27日			62	電話料金重複納入一件			2
⑱ 決算案内および回答書	株式会社吉田銀行笠市支店(印) ↓ (木町一番丁) 吉田宗右衛門	昭和2年6月26日			① 電話料金還付請求依頼書	大正13年5月24日		タイプ印刷	
⑲ 決算案内	株式会社吉田銀行笠市支店(印) ↓ (河北郡花園村今町) 吉田宗右衛門	昭和2年9月25日			② 電話料金還付請求書	大正13年5月		用紙	
⑳ 決算案内	株式会社吉田銀行笠市支店(印) ↓ (河北郡花園村今町) 吉田宗右衛門	昭和2年12月26日			63	金銭出納簿	大正13年7月12月	簿冊85丁	1
	株式会社吉田銀行笠市支店(印) ↓ (河北郡花園村今町) 吉田宗右衛門					吉田出納課			

64 当座勘定受入通知書 大正13年8月28日 用紙 1

吉田銀行↓吉田宗右衛門

65 当座勘定計算確認依頼書 大正13年9月21日 用紙 1

(印「吉田」)↓株式会社北陸企業銀行

66 歳出経常費等書上 大正13年11月～14年10月 罫紙綴14丁 1

(1) 歳出経常部

(2) 納税金額

(3) 雑収入之部

(4) 歳入之部

67 支出伺書綴 大正13年10月～14年10月 罫紙綴 3

① 吉田会計部

② 吉田会計部主任(印「吉田」)

③ 吉田会計部

大正13年10月～14年10月 42丁
大正14年12月～15年10月 36丁
大正15年12月～昭和2年11月 42丁

68 税金領収書綴 大正13年11月～14年10月 用紙綴66枚 1

吉田会計部

69 領収書等綴 大正13年11月～14年10月 用紙等綴44枚 4

① 吉田会計部

大正13年11月～14年10月 用紙等綴44枚
② 大正13年～昭和初年 仮綴4枚
③ 大正14年11月～15年10月 こより綴372枚
④ 大正15年11月～昭和2年10月 用紙等綴274枚

70 大正十四年十二月～翌九月払金総計覚書 (大正15年9月) 罫紙 1

(大正15年9月)

71 吉田銀行預金払戻金受取証 大正15年12月10日 切紙 1

吉田外茂(印)↓株式会社吉田銀行

72 吉田銀行当座小切手帳(後欠) 大正15年～昭和2年 小切手帳 1

株式会社吉田銀行笠市支店↓吉田宗右衛門

73 吉田銀行当座勘定関係書類 (大正) 用紙 3

① 当座勘定追加約定書

↓株式会社吉田銀行

② 当座小切手帳受取証

吉田外茂↓株式会社吉田銀行

③ 印鑑並に筆跡届

吉田外茂

74 当座勘定取引約定書 大正 用紙(印刷) 1

↓株式会社吉田銀行

75 特別会計収入之部支出之部綴 大正13年10月～昭和3年1月17日 罫紙綴10丁 1

大正13年10月～昭和3年1月17日

76 諸算用覚書綴 (大正末～昭和初年) 仮綴10枚 1

77 吉田宗右衛門宛吉田銀行書簡 (封筒) 便箋 5

① 会社公課状差出依頼

株式会社吉田銀行笠市支店(印)↓(河北郡花園村今町)吉田宗右衛門

② 当座勘定に付来店依頼

昭和2年11月29日 罫紙
株式会社吉田銀行笠市支店(印)↓(河北郡花園村今町)吉田宗右衛門

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
③担保不足に付入金依頼		昭和2年12月15日	便箋		④吉田会計部		昭和5年11月30日 同6年10月31日	罫紙綴45丁	
	株式会社吉田銀行笠市支店（印）↓（河北郡花園村今町）吉田宗右衛門								
④当座貸越金利息超過に付四月五日迄に入金依頼			便箋		82	月別支出伺および精算書（合綴）	昭和3年7月 10月	罫紙綴12丁	1
	株式会社吉田銀行笠市支店（印）↓（木町一番丁）吉田宗右衛門					吉田会計部			
⑤当座貸越金利息超過に付十月五日迄に入金依頼			便箋		83	昭和三・四年頃支出等覚書綴	（昭和3・4年）	仮綴10枚	1
	株式会社吉田銀行笠市支店（印）↓（木町一番丁）吉田宗右衛門					（封筒）金沢市木町一番町吉田外茂			
78	昭和二年領収書等綴			3	84	支払覚書綴	昭和4年	罫紙等綴4枚	1
	↓吉田他				85	昭和六年七月分電灯使用料領収証	昭和6年8月16日	用紙	1
	①昭和2年		仮綴22枚		86	小谷書店領収証	昭和6年10月	用紙	1
	②昭和2年7・8月		こより綴30枚		87	昭和六年支払分請求書・領収書綴		用紙綴	2
	③昭和2年8・9月		仮綴40枚			①昭和6年11月25日 30日	24枚		
	（昭和2年）		罫紙	1		②昭和6年12月16日 31日	33枚		
79	月別国税書上覚書				88	昭和七年支払分請求書・領収書綴		用紙綴	12
	費目別支出伺（錯簡）					①昭和7年1月4日 31日	28枚		
	吉田会計部（印「吉田」）					②昭和7年2月2日 29日	22枚		
81	支出伺綴			4		③昭和7年3月5日 31日	20枚		
	①吉田会計部（印「吉田」）	昭和3年	罫紙仮綴5丁 （錯簡）			④昭和7年4月6日 30日	16枚		
	②吉田会計部	昭和3年11月30日 同4年10月31日	罫紙綴48丁			⑤昭和7年5月9日 16日	3枚		
	③吉田会計部	昭和4年11月30日 昭和5年10月31日	罫紙綴49丁			⑥昭和7年6月6日 30日	29枚		
						⑦昭和7年7月14日 31日	31枚		
						⑧昭和7年8月13日 31日	25枚		
						⑨昭和7年9月2日 30日	25枚		

96	昭和十六年分分類所得・営業純益金額の申告注意書	印刷	1	113	自動車代等取替代金覚書	(年未詳)	1
95	支出伺綴(合綴) 吉田会計部主任(印「吉田」)	昭和12年12月5日 昭和12年10月5日 昭和12年12月5日 昭和13年10月	1	112	発動機費用覚書	(年未詳)	1
94	昭和十二年十月支出伺	昭和12年10月5日 野紙綴3丁	1	111	御正月福引代取替分書上	(年未詳)	1
93	昭和八年八月支払代金覚	(昭和)8年8月31日 折紙(野紙)	1	110	利子外印紙代金等明細書覚	(年未詳)	1
92	昭和八年四月払領収書綴	昭和8年 仮綴22枚	1	109	歳入歳出決算書雛形	(年未詳)	1
				108	寄附費・雑費等歳出小計覚	(年未詳)	1
				107	収入ノ部・支出ノ部項目書上覚	(年未詳)	1
				106	十一月・十二月分税金等支払覚書	(年未詳)	1
				105	書留料等七月五日支払後支出覚書	(年未詳)	1
				104	五月受取金覚書	(年未詳)	1
				103	新聞広告代支払等に付書簡	6月12日	1
				102	時刻・代金等書上覚帳(錯簡)	15年4月	1
				101	吉田銀行当座取引勘定決算に付記名調印願	印刷(半券)	1
91	昭和八年支払分請求書・領収書綴	①昭和8年1月25日531日 ②昭和8年2月4日528日 ③昭和8年3月4日531日 ④昭和8年4月16日526日 ⑤昭和8年5月16日531日 ⑥昭和8年6月28日530日 ⑦昭和8年7月4日531日 ⑧昭和8年8月2日531日 ⑨昭和8年9月1日530日	9	99	通常為替金受領証書	12年12月6日	1
90	昭和七年五月払領収書綴	昭和7年 折紙	1	98	月別支出代金書上覚	①8年11月510年3月 ②10年4月58月 ③10年9月510月	3
89	昭和七年五月払領収書綴	昭和7年 仮綴15枚	1	97	改正増補会社経理統制令解説	昭和17年12月25日	1
					銀行信託社(銀行信託協会)		
					株式会社吉田銀行(印)↓吉田宗右衛門		
					時刻・代金等書上覚帳(錯簡)	158月	
					新聞広告代支払等に付書簡	6月12日	
					円中↓吉田		
					五月受取金覚書	(年未詳)	
					書留料等七月五日支払後支出覚書	(年未詳)	
					十一月・十二月分税金等支払覚書	(年未詳)	
					収入ノ部・支出ノ部項目書上覚	(年未詳)	
					寄附費・雑費等歳出小計覚	(年未詳)	
					歳入歳出決算書雛形	(年未詳)	
					利子外印紙代金等明細書覚	(年未詳)	
					御正月福引代取替分書上	(年未詳)	
					発動機費用覚書	(年未詳)	
					自動車代等取替代金覚書	(年未詳)	

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
114	目・錢換算總計覚	(年未詳)	切紙(罫紙)	1	123	金錢借用証書	明治20年2月18日	罫紙	1
115	金錢書上覚	(年未詳)	罫紙	1		河北郡二日市村 借用人西村タキ(印)・保証人小杉知之(印)			
116	算用覚書	(年未詳)	用紙	1		・広瀬五平(印)・吉田次太郎・吉田宗市(印)・国本榮作(印)			
117	金錢・名書覚	(年未詳)	折紙(罫紙)	1		・鴻野津三郎(印)↓吉田次三郎			
118	依頼書表書	(年未詳)	名刺	1	124	人別貸付簿	明治21年〜37年	簿冊128丁	1
	本岡太吉↓吉田惣右衛門					吉田會計部			
119	約束手形用紙(未使用)	(年未詳)	用紙	1		表題「第貳号貸附簿」			
120	吉田宗右衛門宛封筒	(年未詳)	封筒	1		裏表紙「明治三十一年一月改正」			
	博太郎↓吉田宗右衛門				125	窪田三四郎分利息等計算覚書	明治29年	罫紙	1
					126	借用金証書	明治30年11月	用紙綴2丁	1
						借用人崎田村才田 宇野竹次郎(印) 受人小浦場作次郎(印)↓吉田次太郎			
					127	利息計算覚書	(明治30年)	罫紙	3
						①奥村弥十郎分			
						②小浦徳次郎分			
						③川本長右衛門分			
121	金借用証文	明治14年10月11日	罫紙綴2丁	1	128	第一号貸付簿	明治31年1月改正	簿冊28丁	1
	借用人 河北郡才田村吉田次三郎(印)・受人河北郡才田村江尻直人(印)・吉田次太郎(印)↓西野則兄・半井周・中井安兵衛・梶得成・伊東理右衛門・多門小右衛門・出島啓・長谷川宗右衛門・酒井□右衛門・新田義寛・佐々木宗右衛門・庭田利助・庭田理右衛門・庭田次平・庭田次助・庭田理作・藤井彦一郎・前田新蔵・本藤重兵衛・矢田与三吉・村上岩九郎・松本観礼・穴田五郎兵衛・表五郎右衛門・木村新右衛門・八田四郎兵衛・辻川半右衛門・西村善右衛門・谷山林応・牧納保太郎					吉田會計部			
122	金子借用証文	明治19年11月28日	一紙	1	129	借用金証書	明治34年4月25日	用紙	1
	金沢区森山町四番丁28番地 高橋甚一郎(印)↓吉田次三郎					崎田村字才田吉田治太郎・保証人金沢市味噌蔵町吉田久雄↓株式会社十二銀行			
					130	借方・貸方・差引残高簿(断簡)	(大正2年)	用紙2枚	1
					131	金借用証	大正6年4月9日	一紙	1
						河北郡花園村字才田別所吉太郎(印)↓森下町吉田會計部			

132	大日本金網製造会社創立一件書簡	5	137	商營業資金等送付依頼書簡 (大正14年)	2	
①大日本金網製造会社創立に付登記方顚末等書簡	便箋3枚(封筒)		①吉田英人↓吉田外茂	11月3日	罫紙綴2丁(封筒)	
田中友太郎↓吉田外茂	大正7年12月28日		(封筒)(東京)府下尾久町上尾久	吉田英人		
②日本金網製造会社創立に付書簡	(大正8年)1月11日	罫紙	↓石川県金沢市木町一番丁	吉田外茂		
吉田外茂↓田中友太郎			②吉田英人↓吉田外茂	11月14日	葉書	
③日本金網製造会社創立に付返書	大正8年1月15日	便箋(封筒)	138	借用証書	3	
田中友太郎↓吉田外茂			①金沢市森町七海菊枝(印)・連帯保証人羽咋郡中甘田盛岡宅平(印)			
④金網会社第一回払込金払方に付書簡	便箋(封筒)		・金沢市木町一番丁吉田外茂(印)↓株式会社吉田銀行	大正15年3月20日	用紙	
田中友太郎↓吉田外茂	大正8年2月18日		②金沢市里見町七海菊枝(印)・連帯保証人羽咋郡中甘田盛岡宅平(印)			
⑤郵便物受領証半券	(大正)8年3月6日	用紙(封筒)	・金沢市木町一番丁吉田外茂(印)↓株式会社吉田銀行	大正15年3月20日	用紙	
吉田外茂↓田中友太郎			③羽咋郡中甘田村字宿女盛岡宅平(印)↓吉田次郎	昭和5年5月17日	罫紙	
(封筒)兵庫県武庫群本庄村ノ内青木四四五	田中友太郎		銀行借用証書送付依頼状	昭和5年5月17日	罫紙	
↓石川県金沢市森下町	吉田外茂	1	東京市小石川区白山御殿町	吉田英人	葉書	
133	明治商業銀行為替手形	大正9年2月4日	139	銀行借用証書送付依頼状	10年10月19日	葉書
東京府北豊島郡高田村上り屋敷小島渚(印)↓金沢市森下町	吉田外茂		↓石川県金沢市森下町	吉田銀行方	和久田成久	
(裏書)大正9年5月4日	明治商業銀行頭取安田善四郎(印)	一紙	140	国債利札盛岡様へ貸出に付覚書 (吉田)外茂	5月25日	切紙(封筒)
134	借用金証書	大正12年	141	金百円借用依頼書簡	12月18日	用箋(封筒)
本人木町一番丁吉田外茂・立会人味噌蔵町下中丁吉田次郎		1	吉田次郎↓才田屋	吉田	1	
・花園村字今町吉田宗右衛門↓吉田久雄			(封筒)味噌蔵町	吉田次郎↓吉田宗右衛門		
135	吉田仲子へ臨時貸金覚書	大正14年12月1日				
衣食住二困却之為借金願	大正14年2月9日	便箋(封筒)				
吉田英人↓吉田外茂		1				
(封筒)浅草区浅草町鷹木みよ方	吉田英人↓金沢市木町一番丁	吉田外茂				

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
142	百円借用兄へ仲介願書簡 (吉田)次郎↓(吉田会計)吉田 封筒「吉田銀行白銀町出張所」	(年未詳)	便箋(封筒)	1	148	証券売渡し代金領収証 金沢市南町92番地 野村証券株式会社金沢支店(印)↓広瀬彦三	昭和12年5月7日	用紙	1
143	借入金証書草稿 ①借入金証書草稿 ②吉田銀行用金証書(未使用)	(年未詳)	用紙(封筒)	2	149	第三十七期貸借対照表等議案付属資料 (昭和13年度)		印刷	1
144	金子借用願書簡 吉田次郎↓和久田成久 (年未詳)	(年未詳)	便箋2枚(封筒)	1	150	金石信用組合関係綴 (1)入金記帳証 金石信用組合(印)↓吉田澄 (2)計算書 野村証券株式会社金沢支店(印)↓金石信用組合	昭和14年4月24日 昭和14年4月21日	こより綴5枚	1
145	利息受取依頼書 吉田次郎↓才田や (年未詳)	(年未詳)	便箋	1	(3)国債売却金内訳報告書簡 金石信用組合新村勘右衛門(印)↓吉田澄				
146	銀行条令改正に付貸越金入金依頼書簡 昭和3年3月2日		便箋(封筒)	1	(4)担保品差入証 吉田澄(印)↓金石信用組合				
147	白紙委任状(未使用) ①②吉田澄白紙委任状 吉田澄親権者吉田光子(印)↓ 昭和4年8月 ③④吉田光子白紙委任状 (印「光子」)↓		用紙	4	(5)借用証書 債務者吉田澄(印)↓金石信用組合 昭和13年12月31日 (封筒)昭和14年4月24日 金石信用組合↓金沢市常磐町 吉田澄				
					151	金借用証書 ①二千元借用証書 債務者 吉田澄(印) 保証人 吉田光子(印)↓篠原虎一 昭和14年5月30日 ②五百円借用証書 債務者 吉田澄(印) 保証人 吉田光子(印)↓篠原虎一 昭和14年7月27日		用紙	6

③ 五百円借用証書

昭和14年9月19日

157 貸付金受取証および利息等計算覚書

罫紙

3

④ 二千円借用証書

昭和15年7月26日

① 受取書

昭和19年4月12日

債務者 吉田澄（印） 保証人 吉田光子（印） ↓ 篠原虎一

②③ 計算覚書

昭和19年4月12日

⑤ 二千五百円借用証書

昭和15年8月30日

広瀬信彦（印） ↓ 吉田澄

債務者 吉田澄（印） 保証人 吉田光子（印） ↓ 篠原虎一

158 金借用証用紙（未使用）

昭和

用紙

2

⑥ 五百円借用証書

昭和18年7月31日

159 質物処分承諾証書（半券）

昭和

用紙

1

債務者 吉田澄（印） ↓ 篠原虎一

160 崎田村才田地内田地買入に付金子貸附願書簡（断簡）

切紙

1

152 金借用証書

罫紙

2

（年未詳）

① 五百円借用証書

昭和15年11月12日

161 一筆限反別地価・収穫米書上帳

明治9年1月調

罫紙綴13丁

1

② 壹百円借用証書

12月6日

米作・米商

吉田澄（印） ↓ 広瀬信彦

153 約束手形

用紙

2

162 米・出入金等決算簿

明治10～15年

罫紙綴20丁

1

① 約束手形

昭和17年9月30日

吉田次太郎

金沢市常盤町吉田澄（印「吉田之印」） ↓

163 持地卸付米帳

明治11年2月調

長帳8丁

1

② 振出半券

昭和18年3月27日

戸主手許

154 証券受領証

用紙（半券）

1

164 米員出納簿

明治14年1月改正

簿冊

3

↓ 吉田澄

155 手形用紙（半券）

昭和18年6月24日

用紙

1

165 石川県第九大区才田村吉田（印「吉田次太郎之印」）

明治16年1月

42丁

29丁

156 貸付利息金受領証

昭和19年4月12日

用紙

2

① 第九十号

明治17年

45丁

② 第九十一号

明治17年

45丁

篠原虎一（印「篠原受領認印」） ↓ 吉田澄

③明治30年 166丁

④明治31年 180丁

⑤明治33年 169丁

⑥明治35年 153丁

⑦明治36年 135丁

⑧明治37年 144丁

⑨明治39年 174丁

⑩明治40年 158丁

⑪明治42年 158丁

⑫明治43年 152丁

174 田畑卸帳 明治29年11月 列帖綴41丁 1

吉田英人

175 小作約定書 明治31年1月1日 野紙綴4丁 1

崎田村字才田 川端久七(印)・奥村弥十郎(印)・宮野久四郎(印)

・宮野与三次郎(印)・岡山新助(印)・村上清太郎(印)・多賀与作(印)

・川本孫助(印)・津田惣次郎(印)・小浦太右衛門(印)・奥村初三郎(印)

・川上初三郎(印)・小浦藤次郎(印)・太田伊三郎(印)・太田吉助(印)

・辻初三郎(印)・中川忠右衛門(印)・小浦場作次郎(印)・小浦

初三郎(印)・河村次右衛門(印)・川本長右衛門(印)・小浦藤兵衛(印)

・小島次郎吉(印)・小島次八(印)・別所吉平(印)・川北太十郎(印)

・吉川市郎右衛門(印)・柏木作次郎(印)・村上仁三郎(印)・村上

庄助(印)・藤田彦右衛門(印)・井上三郎兵衛(印)・井上三右衛門

(印)・小浦助右衛門(印)・宇野宇三郎(印)・小浦次助(印)・前野

176 小作定約書 明治31年1月1日 用紙等綴袋 49

太兵衛(印)・川端三次郎(印)・前川太重郎(印)・安田伊三郎(印)

・宇野与吉(印)・黒田九郎兵衛(印)・吉村七兵衛(印)・小森市兵衛(印)

・吉見七左衛門(印)・宇野宇兵衛(印)・伊藤伊左衛門(印)・小浦

惣次郎(印)・花園村字二日市 彦野仁兵衛(印)・田中平吉(印)

・小西小左衛門(印) ↓吉田次太郎

①崎田村字才田 伊藤伊左衛門(印) ↓吉田次太郎 2丁

②崎田村字才田 井上三郎兵衛(印) ↓吉田次太郎 2丁

③崎田村字才田 井上三右衛門(印) ↓吉田次太郎 3丁

④崎田村字才田 宇野宇三郎(印) ↓吉田次太郎 3丁

⑤崎田村字才田 宇野宇兵衛(印) ↓吉田次太郎 2丁

⑥崎田村字才田 宇野与吉(印) ↓吉田次太郎 4丁

⑦崎田村字才田 太田吉助(印) ↓吉田次太郎 3丁

⑧崎田村字才田 岡山新助(印) ↓吉田次太郎 2丁

⑨崎田村字才田 奥村初三郎(印) ↓吉田次太郎 3丁

⑩崎田村字才田 奥村弥十郎(印) ↓吉田次太郎 4丁

⑪崎田村字才田 川上初三郎(印) ↓吉田次太郎 2丁

⑫崎田村字才田 川北太十郎(印) ↓吉田次太郎 2丁

⑬崎田村字才田 川端久七(印) ↓吉田次太郎 6丁

⑭崎田村字才田 川端三次郎(印) ↓吉田次太郎 3丁

⑮崎田村字才田 河村次右衛門(印) ↓吉田次太郎 2丁

⑯崎田村字才田 川本長右衛門(印) ↓吉田次太郎 4丁

⑰崎田村字才田 川本孫助(印) ↓吉田次太郎 3丁

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
⑮	崎田村字才田 黒田九郎兵衛(印) ↓ 吉田次太郎		2 丁		④①	崎田村字才田 村上庄助(印) ↓ 吉田次太郎		2 丁	
⑯	崎田村字才田 小浦佐兵衛(印) ↓ 吉田次太郎		3 丁		④②	崎田村字才田 村上清太郎(印) ↓ 吉田次太郎		2 丁	
⑰	崎田村字才田 小浦次助(印) ↓ 吉田次太郎		4 丁		④③	崎田村字才田 村上仁三郎(印) ↓ 吉田次太郎		2 丁	
⑱	崎田村字才田 小浦助右衛門(印) ↓ 吉田次太郎		2 丁		④④	崎田村字才田 安田伊三郎(印) ↓ 吉田次太郎		2 丁	
⑲	崎田村字才田 小浦長兵衛(印) ↓ 吉田次太郎		4 丁		④⑤	崎田村字才田 吉川市郎右衛門(印) ↓ 吉田次太郎		4 丁	
⑳	崎田村字才田 小浦藤次郎(印) ↓ 吉田次太郎		4 丁		④⑥	崎田村字才田 吉見七左衛門(印) ↓ 吉田次太郎		2 丁	
㉑	崎田村字才田 小浦徳次郎(印) ↓ 吉田次太郎		2 丁		④⑦	崎田村字才田 吉村七兵衛(印) ↓ 吉田次太郎		2 丁	
㉒	崎田村字才田 小浦初三郎(印) ↓ 吉田次太郎		3 丁		④⑧	花園村字二日市 小西小左衛門(印) ↓ 吉田次太郎		2 丁	
㉓	崎田村字才田 小浦場佐次郎(印) ↓ 吉田次太郎		2 丁		④⑨	花園村字二日市 田中平吉(印) ↓ 吉田次太郎		2 丁	
㉔	崎田村字才田 小島次八(印) ↓ 吉田次太郎		2 丁		⑤①	花園村字二日市 彦野仁兵衛(印) ↓ 吉田次太郎		2 丁	
㉕	崎田村字才田 小島次郎吉(印) ↓ 吉田次太郎		4 丁		袋「吉田会計部担保品」				
㉖	崎田村字才田 小森市兵衛(印) ↓ 吉田次太郎		2 丁		177	農業日記帳(出納簿)	明治31年11月5 明治32年10月	簿冊73 丁	1
㉗	崎田村字才田 多賀与作(印) ↓ 吉田次太郎		2 丁		吉田会計部				
㉘	崎田村字才田 辻初三郎(印) ↓ 吉田次太郎		3 丁		178	農業収入帳	明治33年11月改正	簿冊11 丁	1
㉙	崎田村字才田 津田徳次郎(印) ↓ 吉田次太郎		3 丁		吉田会計部				
㉚	崎田村字才田 中川忠右衛門(印) ↓ 吉田次太郎		2 丁		179	秋季祭に付招待人名等一件帳	明治34年10月2 日	長帳5 丁	1
㉛	崎田村字才田 藤田彦右衛門(印) ↓ 吉田次太郎		4 丁		吉田会計部				
㉜	崎田村字才田 別所吉平(印) ↓ 吉田次太郎		3 丁		180	小作定約書綴		用紙等綴7 丁	1
㉝	崎田村字才田 前川太重郎(印) ↓ 吉田次太郎		2 丁		(1) 河北郡八田村岡本伊三郎(印) ↓ 吉田外茂				
㉞	崎田村字才田 前野太兵衛(印) ↓ 吉田次太郎		3 丁		明治41年2月29 日				
㉟	崎田村字才田 宮野久四郎(印) ↓ 吉田次太郎		2 丁		(2) 河北郡花園村字才田今村三次郎(印) ↓ 吉田外茂				
㊱	崎田村字才田 宮野与三次郎(印) ↓ 吉田次太郎		3 丁		大正6 年12 月				

(3)河北郡花園村字才田岡本勇作(印)↓吉田外茂

表題「小作定約書綴 吉田会計部」

181 吉田精米商店開業関係規定・契約書・願伺届綴 罫紙等綴14丁 1

吉田精米商店 明治37年3月11日～8月1日

182 一斗升・荷車等財産明細表 罫紙 1

明治37年10月11日調

183 現在米および価格書上綴 罫紙綴4丁 1

明治37年12月24日

吉田精米商店(印)↓吉田精米商店主吉田次太郎

184 当座勘定計算確認依頼書 用紙(謄写) 1

明治38年6月1日

吉田銀行(印「吉田銀行印」)↓吉田精米商店吉田次太郎

185 借用米証文綴 用紙33枚 1

明治38年11月

負債者(印)・請人(印)↓吉田次太郎

186 卸附ノ内貸附米帳 罫紙綴28丁 1

明治38年

吉田会計部

187 所持田等總計帳 袋綴17丁 1

(明治)10月

吉田次太郎

188 大正年間奨励米関係書上 罫紙綴 8

①大正元年分奨励品記 7丁 大正元年12月

吉田会計部

②大正五年分奨励米等書上(正本) 3丁 大正5年

③大正五年分奨励米等書上(副本) 6丁 大正5年

④大正七年分奨励米等書上 3丁 大正7年12月

⑤大正八年分奨励米等書上 4丁 大正8年

⑥大正十年分奨励米等書上 3丁 大正10年

⑦大正十一年合格米賞与米書上 大正11年 4丁

吉田会計部

表題「大正拾壹年度年貢米成績良好二付賞与米分与」

⑧二等・三等米奨励米等書上 3丁

189 大正三・四年分奨励品覚 罫紙綴2丁 1

大正3・4年

190 米納領収帳 用紙綴 1

大正5年11月26日～
12月21日

吉田会計部

191 地番・歩数・小作人等書上 こより綴24丁 1

大正6年2月

吉田会計部

192 小作人奨励米計算書 罫紙綴4丁 1

大正6年12月

193 吉田愛子分等級別米納高等覚 切紙 1

大正8年12月11日

山田徳次郎↓(吉田愛子)

194 大正八年作得米覚 罫紙綴2丁 1

大正8年

195 地主ノ小作人保護奨励事業種目一覧 印刷小冊子8頁 1

石川県地主会河北郡支会 大正9年12月

196 大正九・十年米領収算用覚書 罫紙綴7丁 1

(大正10年11月)

197 大正十年南与吉等新開歩数等覚書 罫紙綴6丁 1

(大正10年)

198 三等米受取書 一紙 1

大正11年10月2日

高田・山下↓吉田

199 目切れ米受取書覚 一紙 1

大正11年10月3日

高田・村上・高島・中川↓吉田

200 玄米支払附上帳 長帳40丁 1

大正11年10月始

吉田会計部

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
201	小作米納方等書上帳 吉田会計部	大正11年度	横帳27丁	1	211	興川商店米取引決算書綴 興川商店↓吉田	大正14年3月	こより綴25丁	1
202	小作年賀参加人名書等 於…大衆免淨行寺	大正12年1月3日	罫紙綴2丁	1	212	人夫賃等覚書		切紙(封筒)	2
203	才田村地番坪数明細書 ①ヨゝ力之部 ②カゝケ之部 吉田会計部	大正12年7月	罫紙綴 8丁 18丁	2	213	①芦場分け直し人夫賃等支払覚扣 吉田会計部↓奥村弥太郎 ②井上三太郎等人夫数書上覚書	大正14年7月14日 13年6月	罫紙	1
204	米販売蔵入之部書上(錯簡) 獎勵米付与領收書	(大正12年10月ゝ13年) (大正12ゝ14年)	罫紙4枚 罫紙綴	1 3	214	①(㉒)↓南 ②加賀穀物株式会社松下↓南余吉 米代領收書	大正14年11月3日 大正14年11月12日 大正15年3月25日	切紙 用紙 切紙(罫紙)	2 1 1
205	①大正十二年度獎勵米分与受領書 ②大正十三年度獎勵米分与交名 ③大正十四年度獎勵米付与		3丁 3丁 3丁		215	米代受取覚	大正14年12月25日	切紙	1
206	卸付土地調査方依頼書 花園村役場↓吉田外茂	大正13年5月15日	謄写用紙	1	216	吉田↓酒井三太郎 米代領收書			
207	米運賃および差引金受取証 南余吉↓吉田	大正13年8月14日	切紙	1	217	大正十五年度卸付米取立覚 (大正15年)		罫紙	1
208	大正十三年度卸付米覚 十三年度二月支払殘金覚書 (大正13年)	大正13年	罫紙 封筒	1 1	218	才田村地目・反別・名書等覚書 (大正)		罫紙綴8丁	1
209	米代金請求書 金沢市博労町内外米問屋興川支店↓吉田	大正14年1月14日	用紙	1	219	上不合格米借用証文(未使用) ①河北郡花園村↓吉田外茂 ②↓吉田外茂	大正	用紙	2
210					220	大正十五年度産米代金支払送り状等綴 ①米代金支払状綴 板戸屋↓吉田	大正15年・昭和2年	仮綴(封筒) 22枚	5

221	②米代金支払状綴	(例) ↓	28枚	
	③米代金支払状綴	本田理三郎 ↓ 喜一・宇野	7枚	
	④米代金支払状綴	(司・弔) 他 ↓	11枚	
	⑤米出入算用覚綴		6枚	
	米代金支払送り状綴	封筒「支払米売払送り在中」 (昭和2年)	仮綴(封筒)	5
	①板戸屋 ↓ 吉田		① 31枚	
	②(例) ↓		② 20枚	
	③本田理三郎 ↓ 宇野・小浦・河端		③ 7枚	
	④岡本・川端・太田 ↓		④ 3枚	
			⑤ 6枚	
222	昭和三年度産米代金支払送り状等綴	封筒「昭和貳年十月二十五日ヨリ 支払米送り入」 昭和3・4年	仮綴(封筒)	5
	①米代金支払状綴		14枚	
	②米代金支払状綴	板戸屋 ↓ 吉田	14枚	
	(例) ↓			
	③米代金支払状綴	森下屋 ↓	2枚	
223	④月別領収書綴	宇野 ↓ 吉田・奥村	4枚	
	⑤米出入算用覚綴	封筒「昭和参年度産米支払送り書在中」	3枚	
	昭和四年度産米代金支払送り状等綴	昭和4・5年	仮綴(封筒)	4
	①米代金支払状綴	板戸屋 ↓ 吉田	14枚	
	②米代金支払状綴	柚木屋 ↓	24枚	
224	③米代金支払状綴	サカ上屋他 ↓ 吉田他	5枚	
	④米出入算用覚綴	封筒「昭和四年度産米支払送り在中」	9枚	
	米代金支払送り状等綴	(昭和5年)	仮綴(封筒)	3
	①米代金支払状	板戸屋 ↓ 吉田	24枚	
	②米代金支払状	(例) 他 ↓	4枚	
225	③集計覚等	封筒「昭和五年度産米支払記票 六年度産米支払記票」	3枚	
	米代金支払送り状等綴	(昭和6年)	仮綴	3
	①米代金支払状	板戸屋 ↓ 吉田	20枚	

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
②米代金支払状	安居商店他↓		3枚		239	米五石代金受ノ部書上	(1月25日)	罫紙	1
③集計覚等					240	米等級・数量・代金覚書	5月31日	折紙	1
226	支払送り状等米関係他綴	(年未詳)	仮綴11枚	1	241	米取引決算書綴	6月511月	こより綴6丁	1
227	才田支払米支出算用書	昭和2年10月27日	罫紙	1	242	米代金書上綴	8月9日512月20日	こより綴14丁	1
228	卸付米総高覚書	昭和2年12月	罫紙	1	243	米取引覚	(屋号記号)↓	切紙	2
229	大正十五年度米沢仁太郎卸分覚書	(昭和2年)	折紙	1	①二石四斗		10月18日		
230	才田地内卸付覚書	昭和2年	罫紙綴2丁	1	②四石	(和)↓中村	10月25日		
231	花園産業組合領収書	昭和6年12月26日	罫紙	1	244	十月支払米覚書	(和)↓南	折紙	1
232	昭和七年産米支払伝票綴	(昭和8年)1月23日512月23日	こより綴19丁(封入)	1	245	十月中売り米覚	(10月)	切紙	1
233	米代支払覚	2年7月5日	切紙(罫紙)	1	246	宇野分・宮野久市分入米高等覚	(年未詳)	切紙	1
234	四年分田畑所得覚書	(5年)	切紙	1	247	坂戸・森下屋等米高覚	(年未詳)	切紙	1
235	米高覚	13年3月6日	切紙	1	248	砂田割他歩数・石高書上(断簡)	(年未詳)	罫紙	
236	米運搬等覚書	(153月)	折紙	1	249	歩数米高書上(前後欠)	(年未詳)	罫紙綴2丁	1
237	森下屋米取引決算書綴	1月512月	こより綴63丁	1	250	面積・石高・地番書上(錯簡)	(年未詳)	横帳仮綴5丁	1
238	坂戸屋領収書綴(1512月分)	(1512月)	こより綴75丁	1	251	田地書上(断簡)	(年未詳)	横帳	1
	坂戸屋↓吉田				252	歩数・地価等書上(断簡)	(年未詳)	罫紙	1
					253	米高并人名書上	(年未詳)	①切紙 ②罫紙	2

254 米売渡報告覚書 (年未詳)

奥村弥太郎↓吉田会計部 主人様

255 粃の外俵数・寄セ米等覚書 (年未詳)

256 米数量等覚書 (年未詳)

257 米代等代金覚 (年未詳)

①領収書

②夏摺五十石

258 米代金書上(後欠) (年未詳)

259 米代金支払方依頼書 (年未詳)

260 米札通 (年未詳)

①三日出 三俵

②四日出 壹俵

261 貸付元帳(表紙のみ) (年未詳)

吉田精米商店

262 米種・等級等覚書 (年未詳)

263 米等級・数量覚書(断簡) (年未詳)

264 米払渡覚 (年未詳)

265 発動機新設に付収支予算覚書 (年未詳)

266 ナワ・俵代等領収書 (年未詳)

奥村↓吉田澄様別荘

切紙 1

吉田銀行

267 吉田銀行内規定 野紙綴 2

吉田銀行

①内規定第二・三・五・七ノ九号(合綴) 17丁

明治33年2月19日ノ38年12月28日

表題「内規定繋」

②内規定案下書 11丁

268 吉田銀行借方・貸方台帳 簿冊152枚

吉田銀行 明治33年2月20日ノ35年6月30日

表題「日記帳」

269 吉田銀行宛封筒 封筒 1

金沢青草辻市場 矩久平↓河北郡崎田村字才田 吉田銀行

270 吉田銀行宛受取証綴 用紙等綴626枚 1

吉田銀行

271 大蔵省認可書綴 野紙等綴7丁 1

(1)銀行移転に付御届 明治34年4月2日

吉田銀行々主吉田次太郎↓大蔵大臣子爵渡辺国武

(2)支店設置認可書 大正7年11月1日

大蔵大臣男爵高橋是清(印)↓吉田銀行

272 当座預金借越約定書 用紙 1

借主吉田銀行吉田次太郎(印)・保証人吉田次三郎(印)

↓株式会社明治商業銀行

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
273	約束手形	明治35年7月14日	用紙	1	278	②森下町屋敷銀行使用調査票綴 吉田銀行↓米沢調査員	明治44年2月28日	5枚	
274	金沢市森下町吉田次太郎(印)↓株式会社明治商業銀行金沢支店 当座預金借越延期約定書		用紙	3	279	公債証書受取証	明治45年5月16日	用紙	1
	①吉田次太郎(印)「吉田銀行之印」↓株式会社明治商業銀行	明治35年12月21日				株式会社明治商業銀行金沢支店支店長 永田誠一(印)「株式会社明治商業銀行金沢支店之印」・「永田之印」↓吉田銀行			
	②吉田次太郎(印)「吉田銀行之印」↓株式会社明治商業銀行金沢支店	明治37年7月31日			280	金借用証(吉田銀行用)下書	明治	用紙	1
	③吉田次太郎(印)「吉田銀行之印」↓株式会社明治商業銀行金沢支店	明治39年7月31日				↓吉田銀行 行主吉田次太郎			
275	領収書等綴 ↓吉田・吉田銀行他	明治40年11・12月	こより綴9枚	1	281	吉田銀行借用金証書用紙(未使用) (明治)		用紙	1
		明治39年7月31日				(借主・保証人)↓吉田銀行行主吉田次太郎			
276	小銀行合併案内	明治41年5月26日	(封筒)	3	282	利息金受取書綴	大正3年12月5 7年6月	野紙等綴9丁	1
	①添書		謄写版			金沢市森下町吉田銀行(印)↓吉田会計部主任和久田成久			
	②銀行売買取扱案内		印刷		283	当座預金及借越金約定書	大正5年	野紙綴2丁	1
	③小銀行合同法並ニ其利益		印刷			↓吉田銀行行主 吉田外茂			
	東京市日本橋区鰐橋際 内海商会				284	株式会社吉田銀行定款	大正9年1月20日	印刷	1
	(封筒)東京市日本橋区鰐橋際 内海商会↓金沢市森下町 吉田次太郎					発起人 吉田外茂・石黒伝六・東弥知・熊田源太郎・盛岡宅平・岩井嘉一 ・篠原虎一(篠原綾)・多門喜伊知・渡辺伊太郎			
277	土地建物銀行使用調査票作成一件		こより綴	2		銀行設立地方ノ経済事情等綴	大正9年1・2月	こより綴10丁	1
	①土地建物図面調整心得および調査票提出申付書綴	明治43年12月	3枚			(1)銀行設立地方ノ経済事情			
	金沢税務署山口愛治・金沢商業会議所斎藤弥久↓吉田外茂					(2)発起人ノ資産身上ニ関スル事項			
						(3)株式吉田銀行放資種目調書			
						(4)発起人身元に関する調査(吉田外茂・石黒伝六)			

285	銀行設立関係一件			3	
	①銀行設立地方ノ経済事情	大正9年	罫紙綴2丁		
	金沢氏森本町吉田外茂				
	②発起人身元ニ関スル調査(石黒伝六・篠原虎一・吉田外茂)		罫紙綴4丁		
	③石黒伝六審問書		用紙		
286	大正九年五月吉田銀行決算書綴	大正9年5月12日	用紙等綴5丁	1	
	吉田銀行				
287	当座預金借越約定書等綴	大正9年6月19日	用紙等綴5枚	1	
	金沢市森下町吉田外茂(印「吉田銀行之印」)				
	↓株式会社明治商業銀行金沢支店				
288	吉田銀行第一期貸借対照表・損益計算書	大正9年7月	印刷	1	
	株式会社吉田銀行				
289	金利支払請求書	大正9年12月1日	用紙	6	
	吉田銀行↓①吉田外茂 ②吉田幾ん ③八島修行 ④長谷川潔				
	⑤牧野徳次 ⑥石塚太郎				
290	借対照表・損益計算書・利益金分配案	大正9年12月31日	印刷切紙	1	
	株式会社吉田銀行				
291	吉田銀行大正九年下半年第二期営業報告書	大正10年1月22日	印刷	2	
	株式会社吉田銀行 頭取吉田外茂 常務鎌田藤彦				
	取締役東弥知・岩井嘉一・多門喜伊知 監査役盛岡宅平・渡辺伊太郎				
292	春日屋領収書断簡	大正12年1月	用紙	1	
	春日屋↓森下町 吉田銀行				
293	吉田銀行通勤者証明書	大正13年4月22日	便箋	1	
	証明者 吉田銀行(印)				
	被証明者 河北郡花園村字才田 吉田宗右衛門				
294	北陸企業銀行借越契約解除関係等			7	
	①借越契約解除当日覚書	昭和2年12月28日	罫紙(封筒)		
	②当座勘定計算書綴	大正12年ノ昭和2年12月	用紙綴17枚		
	北陸企業銀行(印)↓吉田外茂				
	③当座小切手半券綴	大正12・13年	用紙綴13枚		
	④当座預金借越約定中取引方法変更追約書		印刷切紙		
	(北陸企業銀行↓吉田銀行) (大正)				
	⑤⑦北陸企業銀行宛返信用封筒		封筒		
	↓野町広小路北陸企業銀行				
295	当座小切手帳	大正14・15年	小切手帳	1	
	株式会社吉田銀行笠市支店↓				
296	担保品差入証	(大正)	用紙	2	
	金沢市森下町吉田外茂(印「吉田銀行株式会社」吉田)↓株式会社明治銀行				
297	大阪朝日新聞代領収証	昭和2年	用紙	1	
	大阪朝日新聞金沢販売所(印)↓吉田銀行				
298	報知新聞代領収証	昭和3年	用紙	1	
	報知新聞社(印「報知社金沢支局之印」)↓吉田				

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
299	二人分代金領収書 北村助次郎↓吉田銀行	2月16日	切紙	1	牧 畜				
300	銀行欠勤理由に付書簡 穴田信康↓吉田会計部 吉田宗右衛門	8月14日	罫紙2枚(封筒)	1	310	牛繫環など輸入に付領収書等綴 ①請求・領収書綴	明治25年5月27日 ・7月22日	(封筒) こより綴	3
301	事務取扱覚書	(年未詳)	罫紙綴3丁	1		(1)アメリカントレーディングカンパニー↓吉田 (2)ホーリーブラザーズハードウェアカンパニー ↓アメリカントレーディングカンパニー			
302	吉田銀行小口当座預金通帳等 ①小口当座預金通帳(未使用) ②小口当座預金規定	(年未詳)	印刷 通帳 切紙	2	②送金手数料領収書 第拾貳国立銀行金沢支店(印)↓吉田次太郎 (封筒)米国貿易会社 池田文治郎↓石川県河北郡崎田村字才田 吉田次太郎	明治25年6月29日	用紙		
303	吉田銀行当座勘定入金帳(未使用) 株式会社吉田銀行↓	(年未詳)	用紙綴	1	③アメリカントレーディングカンパニー住所等覚書			切紙	
304	吉田銀行貸借係名書 「当行貸借係 田辺広次」	(年未詳)	用紙	1	311	畜牛領収書 吉田畜業本店 金沢博労町竹田亀龍堂印刷	明治26年10月〜34年	用紙綴100枚	1
305	収支決算予想および賞与金額に付書簡 寺本太四郎↓吉田外茂	(年未詳)	切続紙	1	312	印鑑並店員名簿 吉田畜業金沢支店	明治26年11月20日	横帳	1
306	住友銀行支店・住所書上 封筒「宇多須神社御直会招待状」	(年未詳)	便箋綴3枚 封筒	1	313	吉田畜業金沢支店許可等一件綴 崎田村才田吉田次太郎↓警察署・県等	明治26〜30年	罫紙等綴30丁	1
307	県社 宇多須神社↓吉田銀行	(年未詳)			314	吉田牧場予算書 吉田牧場長吉田次太郎(印) 表題「予算表」	明治27年3月20日	罫紙綴7丁	1
308	開山謙室吞益三百回忌案内状 真行寺住職小石憲光↓吉田銀行	(年未詳)	印刷切紙	1					
309	吉田銀行御手ふき袋 株式会社吉田銀行	(年未詳)	包紙	1					

315 第四回内国勸業博覧会届等級 明治27年7月 罫紙等級95丁

吉田蓄業本店

316 畜牛簿 明治27・28年 罫紙綴5丁

金沢市味噌蔵町下中丁吉田次太郎↓(印「石川県東警察署」)

317 明治二十七年経常費受払簿 明治27・28年 簿冊54丁

吉田畜業富山支店

318 二円落手願および小為替証書 明治30年4月17日 (封筒) 罫紙

①落手願書簡

吉田畜業富山支店(印)↓吉田畜業商店

②小為替証書

用紙

(印「越中国富山郵便電信局為替之章」)↓金沢市味噌蔵町下中丁吉田次太郎

319 吉田畜業規定起案綴 明治31年1月〜 罫紙等級52枚

吉田畜業商店

320 当座預金通帳 明治31年4月〜 罫紙綴7丁

吉田会計部↓吉田畜業商店

321 商業売上帳 明治32年度 簿冊36丁

吉田畜業商店

322 無菌牛乳発売稟告 明治33年12月 印刷一紙

金沢牛乳合資会社 水澄勇太郎

323 吉田牧場写真 (年未詳) 写真 10

①風景写真

石川県金沢 吉田好二

②生酪及生乳器械

石川県金沢 吉田好二

③飼料用器械

石川県金沢 吉田好二

④下総御料牧場産短角種菱号

石川県金沢 吉田好二

⑤⑥吉田牧場産純粋ホルスタイン・フリーシアン種第二ムタートルスメル

セツト号

石川県金沢 吉田好二

⑦米国カルフォルニア州産純粋ホルスタイン・フリーシアン種シーエイチ号

石川県金沢 吉田好二

⑧⑨米国カルフォルニア州産純粋ホルスタイン・フレッシュアン種ムアトルス号

石川県金沢 吉田好二

⑩(ホルスタイン)

石川県 小池兵治

郵便

324 郵便切手・収入印紙売捌一件 (袋) 17

①郵便切手売下人心得 明治23年3月13日 印刷15頁

(通信省)

②北森本郵便局区内巡視簿 明治27年3月 袋綴2丁

才田郵便切手売下所

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
③	印紙類買入帳	明治28年4月8日	罫紙綴6丁		⑭	郵便切手并収入印紙買上帳	明治34年1月～35年5月	罫紙綴6丁	
	河北郡崎田村字才田					吉田郵便切手類売捌所			
④	印紙類買入帳	明治29年4月	罫紙綴6丁		⑮	郵便切手・収入印紙取調書	明治34年12月24日	横帳3丁	
	河北郡崎田村字才田					吉田郵便切手等売下所			
⑤	印紙類買入帳	明治31年4月20日	罫紙綴5丁		⑯	郵便切手・収入印紙取調書	明治35年1月	罫紙横帳3丁	
	河北郡崎田村字才田					吉田銀行			
⑥	印紙類買入帳	明治34年2月	罫紙綴5丁			表題「才田村小売扣調」			
	河北郡崎田村字才田				⑰	切手・印紙等売上および手数料覚書(年未詳)		切続紙	
⑦	印紙類受払帳	(明治28・29年)	罫紙綴10丁			袋「参拾五年 郵便印紙・収入印紙売捌書類 吉田銀行」			
	河北郡崎田村字才田				325	収入印紙売下申請届証	明治32年7月4日	罫紙	1
⑧	郵便切手及収入印紙売下規則	明治32年3月25日	印刷26頁			金沢郵便電信局長田中武雄(印)↓崎田村才田郵便切手売下人吉田次太郎			
	(逓信省)				326	郵便切手・葉書等収支簿	明治40年8月	罫紙綴5丁	1
⑨	切手・印紙買受請求書扣綴	明治32年9月～33年12月	罫紙綴38枚			吉田会計部			
	郵便切手・収入印紙売下人吉田次太郎↓森本郵便局					表題「郵券収支簿」			
⑩	郵便切手類受請求	明治34年12月	罫紙綴2丁		327	封筒・葉書・印紙代等覚書	(5月6日)	切紙	1
	郵便切手・収入印紙売下人吉田次太郎↓森本郵便局				328	郵便はがき	(年未詳)	葉書	3
⑪	収入印紙・郵便切手売上帳	明治33年3月～34年5月	横帳9丁		①	大日本帝国郵便はがき			
	吉田収入印紙・郵便切手売下所					逓信省			
⑫	収入印紙・郵便切手売上帳	明治34年1月～4月	横帳8丁		②	軍事郵便はがき			
	(吉田収入印紙・郵便切手売下所)				③	日本郵便はがき			
⑬	印紙類売下帳	明治33年3月～35年5月	横帳19丁						
	吉田収入印紙・郵便切手売下所								

人事等

329 調理方任命に付出席申付状および名書 未9月21日 切紙(包) 2

330 石崎順造(印)・南助松(印)↓吉田次三郎 明治33年6月11日 罫紙 1

331 河北郡花園村字今町洲舟久太郎(印) 明治34〜43年 罫紙等綴25枚 1

332 雇人身元保証契約証等綴 明治34〜43年 罫紙等綴25枚 1

吉田会計部

333 越守徳太郎履歴書 (明治40年5月23日) 一紙 1

334 金沢市五宝町越守徳太郎(印)↓ 明治40年5月23日 一紙 1

335 吉田会計部主任辞令 大正11年7月1日 一紙 1

336 吉田外茂(印)↓吉田宗右衛門 大正11年7月1日 一紙 1

337 柴田きく身元証 大正13年4月11日 用紙 1

338 金沢市巴町吉岡屋口入所吉居文次(印)↓吉田 大正13年4月11日 用紙 1

339 風邪にて休暇願葉書 昭和9年1月8日 葉書 1

340 高道町隆二万吉田宗右衛門↓金沢市常盤町吉田澄 昭和9年1月8日 葉書 1

341 失態の節御尽力礼并辞任届に付書簡(年未詳) 切続紙(封筒) 1

342 盛岡↓吉田

343 (封筒)羽昨郡中甘田村字宿女 盛岡宅平↓金沢市木町 吉田外茂 切続紙(封筒) 1

344 篠原常務宛俸給袋 昭和15年2月分 封筒 1

345 大宮航空工業株式会社

26 社会

議会

1 国会開設に付建言書写 明治12年12月26日 罫紙綴6丁 1

↓元老院議長 有栖川熾仁

表題「国会開設ニ付建言書並ニ結合法、本部費額予算」

2 吉田次太郎当選状等綴 明治17年9月〜25年3月 罫紙綴32丁 1

(印「吉田之章」)

表題「公共ニ関スル当選状等綴」

3 貴族院議員多額納税者議員互選人立候補一件 明治23年4月 罫紙等綴7枚 1

(印「吉田之章」)

表題「帝国議会ニ関スル一件」

4 国会ヲ開設スル允可ヲ上願スル書写 (年未詳) 罫紙綴8丁 1

(年未詳)

5 明神安久・森脇直樹・松本俊之助・伏木孝内・浜田光孝・河野広中 外七十八名 写真 1

永井柳太郎選挙宣伝写真 (年未詳)

写真

会員等

6 会則・会員証等綴(合綴) 明治19年〜24年 印刷用紙綴 1

(1)河北積善社

(2)大日本教育会石川県支会

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
(3)	私立明治法律学校講法会				13	法令審議会特別会員登録証	(年未詳)	用紙	1
(4)	共潤会					法令審議会(印「法令審議会章」)↓石川管区17番	吉田外茂		
(5)	大日本私立衛生会金沢支会				14	精華画会会員登録兼会費領収書	(年未詳)	用紙	1
(6)	日本商法学会					(印「精華画会之印」) / 会計主任河合又吉			
(7)	大日本農会石川支会				15	白菊会特別当座預金通帳	昭和7年10月～9年8月	通帳	1
(8)	私立石川県教育会					株式会社北陸企業銀行(印)↓白菊会会計吉田光子			
(9)	金沢三百年祭講				16	白菊会会費出入帳	(年未詳)	ノット	1
	表題「明治十九年 会則綴」(印「吉田之章」)								
7	同志協会報告	(明治22・23年)	印刷	2					
①	第一号		5丁						
②	第二号		4丁						
8	同志協会(發起人小森伊三郎・近藤翫一・吉田次太郎 会長吉田次太郎)				17	銀口御紋付螺代金上納一件	(明治5年)		2
	新年祝賀会々員連名簿	(明治36年頃)	印刷42頁	1	①	銀口御紋付螺代金上納願	4月14日	切続紙	
	尾張町活文堂					牧野平吉(判)↓吉田次三郎			
9	石川県消防義会特別会員推薦状	明治45年4月2日	用紙(包)	1	②	上納金請取書	壬申4月24日	切紙	
	石川県消防議事会長 山県治郎(印「石川県消防議事会長印」)↓吉田外茂					御用弁方(印)↓吉田次三郎			
10	石川県産業奨励会入会通知書	大正10年2月	印刷一枚	1	18	平安遷都千百年記念祭協賛感謝状	明治28年4月30日	用紙	2
	石川県産業奨励会長 飯尾次郎三郎↓吉田外茂					總裁彰仁親王(印)・会長公爵近衛篤磨(印)↓吉田次太郎			
11	明治会開催広告	昭和4年11月5日	印刷切紙	1	①	功勞表彰			
	石川県教化連盟・金沢市社会課・明治会金沢支部				②	第七種記念白銅牌贈呈状			
12	結生会物故会員追悼大法会次第書	昭和11年5月10日	印刷切紙	1	19	公共事業功勞二付賞状	明治32年3月31日	用紙	1
	結生会 於護国山宝門寺					石川県知事正五位志波三九郎(印)↓河北郡崎田村吉田次太郎			

20 石川県重要物産共進会表彰状 明治32年9月12日 用紙

① 功労賞

石川県重要物産共進会会長志波三九郎(印) ↓ 河北郡吉田次太郎

② 牛二等賞

石川県知事正五位志波三九郎(印) ↓ 河北郡吉田次太郎

21 不審庵再築寄付金受取証 明治39年12月 切紙

不審庵(印) ↓ 吉田次太郎

22 崎田消防組設置費寄附に付感謝状 明治39年 続紙(封)

崎田消防組設立委員 村田伝四郎(印)・安田伊三次(印)・崎田長三郎(印)

・川本宅次郎(印)・西川久兵衛(印)・七野初次郎(印)・穴田乙次郎(印)

・中川佐次右衛門(印)・矢田彦三郎(印)・小島権太郎(印)・片岡喜右衛門(印)

・穴田信康(印)・上田保太郎(印)・井上三次(印)・西川久治(印)・奥野友次郎

(印)・小森伊三郎(印)・岡島小三次郎(印)・崎田栄太郎(印) ↓ 吉田次太郎

23 金四円寄付金感謝状 明治44年6月1日 用紙

大日本武徳会石川県支部長從四位勲三等李家隆介(印)「大日本武徳会

石川県支部長之印」 ↓ 吉田銀行

24 北海道他凶作及鹿児島県桜島爆発ノ際賑恤に付褒状 用紙(封筒)

大正4年12月15日

北海道庁長官從四位勲三等 俵孫一(印)「北海道庁長官之印」

↓ 金沢市森下町 吉田外四郎

(封筒) 金沢市役所 ↓ 森下町吉田外四郎

25 明治神宮奉賛会献金仮領収証 大正5年6月5日 用紙(封筒)

明治神宮奉賛会金沢市委員会(印) ↓ 吉田外茂

(封筒) 河北郡花園村役場和田□三 ↓ 金沢市森下町吉田銀行 和久田成久

26 敬老会開催に付寄附援助金依頼書簡 10月23日 罫紙

馬場村長 村田良次 ↓ 吉田外茂・吉田光子

27 飛行機金沢号献納献金感謝状 昭和18年9月20日 用紙

金沢市長沢野外茂次(印) ↓ 吉田澄

28 吉田三郎作「吉田次太郎像」寄付感謝状および受納書 平成13年2月22日 用紙

① 石川県知事谷本正憲(印) ↓ 吉田玉子

② 石川県立美術館館長島崎丞(印) ↓ 吉田玉子

印刷A4

29 石川県知事寄附感謝状 用紙

石川県知事谷本正憲(印) ↓ 山崎早苗

① 早田榮齋作「吉田次太郎肖像」寄附感謝状 平成22年4月19日

② 岡田琴湖作「河北潟遊園」寄附感謝状 平成23年4月15日

教育

小教校寄付金領収簿

明治10年12月23日、
16年11月

罫紙綴22丁

上組勘定方 吉田

1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
31	小教校寄附金簿 第九番組 上組勘定方吉田次三郎	明治11年	罫紙綴34丁	1	39	私立吉田夜学校設置関係綴 私立吉田夜学校	明治23年1月～24年1月	罫紙綴23丁	1
32	小教校寄付金収納綴 第九大区小三区上組勘定方吉田次三郎(印) ↓ 金沢寺務出張所度支掛(印) 〔明治11年6月迄〕	明治11年1月～14年3月	罫紙綴18丁	1	40	私立吉田夜学校開校祝辞 表題「願伺届・照会・回答 繋」	明治23年3月5日	一紙	1
33	別冊返却届 上組勘定方吉田次三郎(印) ↓ 加賀国小教校(印) (明治) 12年5月9日		罫紙	1	41	石川県教育会規則等 ①石川県教育会諮問案 ②石川県教育会規則及議事規則 ③石川県教育会議事規則 ④石川県教育会議事規則 (石川県)	(明治28年)	印刷袋綴7丁 印刷袋綴17丁 印刷袋綴2丁 木版一紙	4
34	小教校寄附金受印簿 ①寄附金受印簿 第九番組勘定方(吉田次三郎) 受取印「石川県加賀国小教校」・「加賀教校」	明治14年7月	罫紙綴19丁	2	42	国民教育青年講習録趣意書 国民教育講習会 会長伯爵大隈重信 編集大隈家編集局	明治44年3月20日	書冊38頁	1
35	恵迪小学校開校祝辞および祝答綴 加賀教校(印) ↓ 吉田次三郎	明治9年10月28日	罫紙綴6丁	1	43	女中講習会修了証書受与式出席依頼書 金沢市長 相良歩 ↓ 吉田外茂	大正12年7月27日	(カーボン複写)	1
36	小学校永続元金積立法施行 吉田蔵(印)	明治10年	罫紙綴14丁	1	44	日本赤十字社二関スル一件綴 (吉田次太郎)	明治21年11月	罫紙等綴53丁	1
37	卒業式祝辞 当郡今町村外二十七ヶ村戸長吉田次太郎	明治□年11月26日	続紙	1	45	河北徴兵参事員二関スル綴 (印「吉田蔵書」)	明治22～24年	罫紙等綴31丁	1
38	吉田次太郎任免賞罰等履歴書 吉田次太郎	明治22年	罫紙綴2丁	1					

46	出征軍人留守宅ニ関スル書類綴 歩兵第七聯隊補充大隊出納官吏(印) ↓ 吉田次太郎 明治37年9月 贈写6丁	1
47	日露戦争戦死者への弔詞 大日本赤十字社特別社員吉田次太郎 明治38年7月27日 一紙	1
48	第九師団特別大演習閱兵式陪観方案内書 大正13年6月 印刷一枚	1
49	帝国軍人後援会醸金納入告知書并領収書等 日本赤十字社石川支部 金沢委員部 ↓ 森下町 外茂方 吉田久雄 用紙(封筒)	6
①④告知書および納入書	①大正14年12月15日・25日	
①④帝国軍人後援会金沢支部会長(印) ↓ 吉田外茂		
⑤吉田外茂閱歷書 吉田外茂		
⑥年曆書 (万朝報人事調査部) (封筒) 大正14年11月7日 金沢市木町一番丁 吉田外茂 ↓ 東京市本郷区駒込神明町 染葉力蔵方 吉田外四郎		
50	金沢衛戍病院傷病兵慰問舞踊会一件 ①慰問舞踊会番組 白菊会 三越ホール 指導 藤間勘菊 昭和7年11月23日 印刷	5
②入出金覚書(入場券四百七十九枚)	一紙	
③入出金覚書(入場券四百九十四枚)	切紙	
④小道具費内訳書	折紙	
⑤出演者関係金銭書上綴	こより綴4枚	

51	出羽分院慰問記念写真 昭和13年1月30日 写真	1
52	日本赤十字社篤志看護婦人会石川支部一件 ①昭和十二年度事業報告 日本赤十字社篤志看護婦人会石川支部 昭和13年1月 印刷切紙	4
②領収書	昭和13年2月10日 用紙	
③日本赤十字社篤志看護婦人会規則等	日本赤十字社篤志看護婦人会石川支部(印) ↓ 吉田光子 昭和7年5月26日 印刷一枚	
④篤志看護婦人会行事表	日本赤十字社篤志看護婦人会石川支会長 平賀将乃 印刷切紙	
④日本赤十字社篤志看護婦人会石川支部 (封筒) 日本赤十字社石川支部 ↓ 吉田光子		
53	日本赤十字社正社員賞 日本赤十字社總裁載仁親王(印)・社長公爵徳川家達(印) ↓ 吉田光子 封筒「締盟状 吉田光子殿」 昭和13年2月10日 用紙(封筒)	1
54	未醸金領収証 日本赤十字社石川支部長近藤駿介(印) ↓ 吉田光子 昭和13年2月10日 用紙	1
55	日本赤十字社石川支部一件 ①皇太后陛下本社行啓ヲ賜リタル件 日本赤十字社石川支部長近藤駿介 ↓ 市委員部委員長・町村分区長・青少年赤十字団長・篤志看護婦人会石川支会 昭和13年2月15日 青焼綴6丁 役員	4

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
②日本赤十字社条例等		(昭和4年)	印刷一枚		59	愛国婦人会石川県支部金沢市味噌蔵町校下分会委員囑託状および依頼状	昭和14年4月26日	用紙(封筒)	2
(1)日本赤十字社条例		明治43年5月31日							
(2)日本赤十字社定款		大正12年			60	愛国婦人会石川県支部長成田園枝(印)↓吉田光子			
(3)赤十字記章等二関スル法令		昭和4年				愛国婦人会三等有功賞贈与証および徽章佩用注意書	昭和15年10月7日		2
(4)日本赤十字社有功章社員章条例		明治21年							
(5)日本赤十字社有功章社員章佩用者心得書						①愛国婦人会総裁故依仁親王妃勲一等周子(印)・愛国婦人会長水野万寿子(印) ↓吉田光子		用紙	
(6)日本赤十字社社員心得						②愛国婦人会		印刷切紙(封筒)	
③石川県支部だより	日本赤十字社石川支部		印刷切紙		61	無錫攻略戦記事	(年未詳)	(新聞切抜)	1
④御挨拶に代へて	日本赤十字社石川支部		印刷切紙		62	「歌の学び」巻二写	(年未詳)	袋綴3丁	1
	日本赤十字社石川支部					雪奉			
56 藤間勘菊社中慰問写真		昭和13年7月12日	写真	5	63	軍艦宗谷艦歴覚書	(年未詳)	謄写一紙	1
①桜道成寺					64	日本赤十字社石川支部写真	(年未詳)	写真	1
②愛国行進曲						金沢市裁判所横 末村写真館			
③大勝利									
④(女子二人)									
⑤(男装二人)									
57 出征軍人遺家族慰問演芸会番組	藤間会 会場 尾山俱樂部	昭和13年8月26・27日	印刷	2	65	明治六年太陽暦	(明治6年)	銅版14丁	1
58 遺家族慰問演芸「玉屋」写真	島田逸山写真場 場所 尾山俱樂部	昭和13年10月16日	写真	1	66	明治紀念標保存講一件	明治14年	(袋)	5
						①紀念標保存講申合規則	2月	印刷10頁	

② 紀念標保存講加入依頼書

4月3日(4月11日) 罫紙(封筒)

紀念標保存講発起者中(印「明治紀念標保存講印」)↓齋田村吉田次郎左衛門

(封筒) 金沢区博労町 紀念標事務所↓吉田次郎左衛門

③ 一円受領証

5月3日 用紙(封筒)

明治紀念標保存講(印「明治紀念標保存講印」)↓才田村吉田治太郎

(封筒) 金沢博労町 紀念標保存講↓吉田治太郎

④ 訂正領収書に付添書

5月10日 切紙(封筒)

(封筒) 池岡勝保↓才田村吉田次太郎

⑤ (虫損書類)

切紙

袋「明治十四年四月 明治紀念標一件 吉田次太郎」

67 点灯規則

明治36年5月改正 印刷

金沢電気株式会社

68 浅野川大橋渡初写真

(明治36年8月16日) 写真

69 社団法人日本放送協会定款及細則 (大正15年)

書冊22頁

顧問 子爵 洪沢栄一 会長 岩原謙三

70 第3回国勢調査申告書

昭和5年10月1日 用紙

吉田光子↓内閣統計局

71 金沢市横山家蔵品第二回入札目録

大正13年4月 書冊33頁 写真134頁

場所 京都美術倶楽部

72 納賀家所蔵品入札目録

(昭和6・7年) 4月 冊子20頁

市元 谷庄・松小・中尾

場所 金沢美術倶楽部

活文堂印刷 (印「博労町 物嘉事 古物商岡本嘉兵衛」)

表題「茂久路具」

73 越後国増村精一氏・福井市山田恵三郎氏両家所蔵品入札目録

昭和28年 書冊84頁

市元 谷村庄平・加藤松太郎・岡本嘉兵衛

場所 金沢上近江町 金沢美術倶楽部

金沢明治印刷株式会社

題箋「もくろく」

74 金沢稲荷講売切札

(年未詳) 札31×11cm

① 六拾円 ② 四拾壹円五十銭 ③ 四拾貳円八十八銭

④ 廿八円八十銭 ⑤ 四拾円八十銭 ⑥ 三拾□円五拾銭

⑦ 三拾五円 ⑧ 百拾七円七十八銭 ⑨ 九拾五円

⑩ 百拾壹円 ⑪ 六拾三元八拾銭 ⑫ 三拾五円五拾銭

⑬ □五拾八円

(印「金沢 稲荷講」)

75 清明講売切札

(年未詳) 札

① 百六拾円 ② 百五円 ③ 七拾八円

④ 三拾八円

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
----	-----	-------	----	----

Ⅲ 吉田家(地誌・学芸他)

31 地誌・絵葉書・広告等

地図類

1	石川県管内地図	明治32年4月訂正再販	彩色銅版一枚 90×61 cm	1
---	---------	-------------	--------------------	---

発行 木田吉太郎

発売 宇都宮書店・宇都宮源平

2	石川県・加賀国図	(年未詳)	彩色印刷(袋) 39×27 cm	2
---	----------	-------	---------------------	---

①石川県管内全図(六十万分之一)

②加賀国地図(三十万分之一)

袋「加賀国郡市内図面袋」

3	金沢市街略図(報知新聞中元附録)	大正10年7月17日発行	彩色印刷一枚 54×80 cm	1
---	------------------	--------------	--------------------	---

著作・発行 猪平武夫(長野市)

(裏面)「金沢市著名実業商工業家案内」

4	日本道中図	弘化5年開板	彩色木版一枚 39×118 cm	1
---	-------	--------	---------------------	---

東都田町八丁目 菊水屋忠藏

全図浄書 箕田庄 恵文

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
----	-----	-------	----	----

5	日清韓三国対照明細図	明治27年8月26日	彩色銅版一枚 51×53 cm	1
---	------------	------------	--------------------	---

著作者兼発行人 小阪作平(金沢市東馬場)

印刷人 大村助太郎(金沢市南町)

発売所 雲根堂(金沢市尾張町)

6	日露清韓枢要地図(1/600万)	(明治30年代)	銅版一枚 77×54 cm	1
---	------------------	----------	------------------	---

(私立石川県教育会雑誌第31号附録)

7	最新地図 本邦之部	(明治41年)	彩色書冊	1
---	-----------	---------	------	---

(1)一図 図例

(2)二図 大日本地勢図

(3)四図 大日本交通図

(4)七図 奥羽

(5)八図 東海及北国

(6)九図 近畿中国四国

(7)十図 京阪附近

(8)十一図 瀬戸内海

(9)十二図 九州

(10)十三図 台湾

(11)十四図 北海道

(12)十五図 韓国及南満洲

志賀重昂立案 佐々木信堅製図

8	第五回内国勸業博覧会近畿遊覧案内地図(大阪毎日新聞附録)			1
---	------------------------------	--	--	---

大阪毎日新聞社

明治36年2月11日

銅版一枚55×79 cm

9	東京市線路案内図 上野 松坂屋 表題「東京上野間省線開通記念 省線・市電線路案内図」 明治36年6月8日再版 印刷・発行 小林藤次郎	(大正14年) 彩色印刷一枚 27×39cm包紙有	1	17	加賀国十五ノ十八区村名 書盛堂 (印「吉田之印」・「雅遊」) 明治6年	袋綴24丁	1
10	京都市街全図(訂正版) 製図 石川謙 印刷・発行 小林藤次郎	明治36年6月8日再版 彩色銅版一枚 55×79cm	1	18	石川県職員録 ①金沢市南町北湊社 明治20年8月26日 ②金沢市南町池善平 印「吉田畜業金沢支店」 明治26年9月7日	冊子 74頁 60頁	2
地 誌							
11	東本願寺焼失観聞記 釈道宣(印)	文政6年12月 袋綴17丁	1	19	北海道在住加越能人名録(写真帖) 野沢善三郎著 前田清吉発行 加越能人名録発行所 大正5年4月7日	印刷250頁	1
12	浪花講定宿帳 発起人まつ屋源助 講元松屋甚四郎	(嘉永5年) 木版114丁	1	20	石川県議会史 ①第一巻 石川県議会史編さん委員会 石川県議会事務局 昭和44年3月31日	冊子 1661頁	2
13	道中名所記 金府 等願精舎藏 「吉田所持」	嘉永甲寅(7年)鐫 木版小本46丁	1	②別巻 川良雄 石川県議会事務局 昭和45年9月25日	86頁		
14	三州名勝志写 (1)加賀国 (2)金沢 (3)石川郡 (4)能登国 (5)珠洲郡	(年未詳) 袋綴140丁	1	21	歩兵第七連隊立山強行軍記念写真帖 (明治44年度)	書冊79頁	1
15	加賀三郡村名尽 「吉田亀遊 什物」 題箋「圭邑名林 天」	(年未詳) 木版小本25丁	1	22	金沢市商工概観 金沢商業会議所発行 原文次郎編集 明治45年1月1日	手帳	1
16	越中・能登村名尽 「吉田亀遊常什物」	(年未詳) 木版小帳66丁	1	23	汽車金沢駅発時刻表 (裏面)「明治四十五年略暦」 明治45年	一枚(印刷)	1
				24	金沢別院上棟式次第 大谷派本願寺金沢別院本堂再建事務局 明治印刷 大正13年6月14日	彩色印刷20×32cm	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
25	金沢商店双六 上堤町山下本舗印刷 霊光筆 (年未詳)		木版37×51 cm	1	33	大谷派本願寺大門御再建正面百分一図 石田有年 明治41年1月25日再版		印刷39×55 cm	1
26	満州中央銀行要覧(康徳七年版) 康徳7(昭和15)年5月5日		書冊110頁	1	34	両堂再建五十周年展等記念帖 編輯 竹中慧照 発行 大谷派宗務所 昭和6年7月15日		書冊166頁	1
27	一新講社道中袖鑑 渡辺茂雄編集 満州中央銀行調査課発行 明治9年11月24日		小本(銅版)42丁	2	35	東本願寺パンフレット等 ①堅忍持久の秋 大谷派宗務所社会課 昭和13年10月		印刷一枚	4
28	大日本篤農家名鑑 編輯 一新講社取締役本多留平 檀原義長縮図 水口龍之助鐫 東生万巻楼梓 明治43年5月12日		冊子627頁	1	②東本願寺 大谷派宗務所 昭和15年6月		冊子8頁		
29	東京(新橋)神戸間汽車時刻并二賃銀表 明治25年4月12日		一枚 印刷	1	③真宗大谷派本願寺図絵 (年未詳)		彩色印刷		
					④参拝記念品袋 (年未詳)		袋		
30	東宮御婚儀祝典郵便切手 大日本帝国郵便 (明治30年5月)		切手(シート)	1	36	本願寺パンフレット ①銃後の護り 本派本願寺 昭和12年8月12日		冊子8頁	2
31	義士二百年記念「忠勇義烈」 包紙1「御祝儀郵便切手／此の中に入置き有る」 包紙2「郵便切手入／茨木丁」 明治35年3月1日		印刷47×64 cm (包紙2)	1	②時局と特別布教 本派本願寺 昭和12年8月15日		冊子18頁		
32	往復乗車券半券 勝山堂 (年未詳)		一枚	1	37	山科西野山村岩屋寺縁起 城州山科郷西野山村岩屋寺 (年未詳)		木版一紙	1
	東京市電気局				38	信州善光寺名所真景 金華堂書 明治41年7月25日四版		印刷39×55 cm	1

39 平穩温泉大仏建立パンフレット (年未詳) 彩色パンフレット 1

大仏建立期成同盟会本部・信州信州平穩温泉弥勒大仏建立事務所

絵葉書

40 金沢市陸軍特別大演習記念絵葉書 大正13年11月 15

①皇太子 大演習記念会 絵葉書(包紙)

②大本営 大演習記念会 絵葉書(包紙)

③特別大演習 大演習記念会 絵葉書(包紙)

①③包紙(草に鳩)

④皇太子 集清会(浪越写真製版所) 絵葉書(包紙)

⑤大本営・尾山神社 集清会(浪越写真製版所) 絵葉書(包紙)

⑥金姿玉容 集清会(浪越写真製版所) 絵葉書(包紙)

④⑥包紙(旭日旗と連峰)

⑦皇太子(菊紋・鳳凰) [Brevkort] 絵葉書(包紙)

⑧皇太子と大本営(孔雀 二連葉書) [Brevkort] 絵葉書(包紙)

⑨町田経宇と田中義一(松の木) [Brevkort] 絵葉書(包紙)

⑩町田経宇と田中義一(大砲) [Brevkort] 絵葉書(包紙)

⑪軍人(大砲) [Brevkort] 絵葉書(包紙)

⑩⑪包紙(大砲)

⑫大本営(旭日旗) [Brevkort] 絵葉書(包紙)

⑬皇太子ほか軍人(旭日旗) [Brevkort] 絵葉書(包紙)

⑫⑬包紙(雲に旭日旗)

⑭包紙(飛行機と大砲) 通信協会名古屋支部 包紙

⑮包紙(日の丸・鳩・松) 金沢絵葉書組合 包紙

41 昭和二年の大雪絵葉書 (昭和2年) 絵葉書(封筒)

①雪にうづもる金沢市街

②野町

③片町

④豎町

⑤尾張町

⑥東廓

⑦北廓

⑧中通り

⑨魚市場

⑩屋根雪おろし

⑪軍隊の出勤

⑫大つらら

UNIONPOSTALE UNIVERSELLE

(封筒)「未曾有ノ金沢市街 昭和二年の大雪 実況絵葉書」

42 石川県関係絵葉書 (年未詳) 絵葉書

①県立金沢第二中学校

②九万坊大権現拜殿(桃雲寺)

③粟津温泉全景

④蟋蟀橋(山中温泉)

⑤黒谷橋(山中温泉)

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
⑥	汽罐室(牛乳殺菌所)				④	井之頭弁天			
	金沢市片町小松写真館製版部				⑤	(東京駅)			
⑦	獣医室(牛乳試験所)				48	最新写真明治神宮絵葉書(十六枚組)		絵葉書(封筒)	16
	金沢市片町小松写真館製版部					(年未詳)			
⑧	俵原村尊像出現碑の正面				①	全景			
43	明治三十七・八年戦役陸軍凱施観兵式紀年絵葉書(沙河合戦)			1	②	一ノ鳥居			
	通信省発行 東京印刷株式会社	明治39年4月30日	絵葉書		③	御手洗			
44	通信事業創始五十年紀念絵葉書包紙		包紙	1	④	東神門			
	通信省発行	大正10年4月20日			⑤	南神門			
45	内国製産博覧会紀念絵葉書	明治42年4月開催	絵葉書	2	⑥	御拝殿			
①	工業館				⑦	御中門			
②	喫茶亭				⑧	御本殿			
46	今上陛下銀婚式紀念絵葉書	大正14年5月10日	絵葉書(包紙)	4	⑨	御便殿			
①	今上天皇・皇后宮(写真)				⑩	直会殿			
②	今上天皇・皇后宮(歴史)				⑪	神宮橋			
③	皇太子・皇太子妃				⑫	神橋			
④	秩父宮・澄宮・高松宮				⑬	御清祓所			
	東京瀬古大成堂				⑭	社務所			
47	東京関係絵葉書	(年未詳)	絵葉書	5	⑮	宝物殿			
①	外国館(東京博覧会)				⑯	明治神宮境内図			
②	コールド天館(東京博覧会)					KOBUNDO NAKAMURA			
③	芝増上寺山門								

49 東京松声堂絵葉書

(年未詳)

絵葉書(包紙)

4

53 善光寺絵葉書

(年未詳)

絵葉書

9

東京松声堂

① 賀正元旦

② おめでたう

①②包紙「新年勅題絵葉書」

③ 松と海(砂浜)

蘇水画

④ 松と海(岩場)

蘇水画

50 日光絵葉書

(年未詳)

絵葉書

4

① 夜叉門

② 湯瀧

③ 湯本湖水より温泉茶屋遠望

④ 二荒神社

51 碓氷嶺アプト式線電氣機関車進行の光景(絵葉書)

絵葉書

1

(年未詳)

52 神奈川県関係絵葉書

(年未詳)

絵葉書

5

① 源頼朝公の墓

② 江之島神社辺津宮

③ 湯河原温泉 不動の瀧

④ 箱根強羅遊園地

⑤ 鎌倉大仏

① 仁王門

② 万善堂

③ 正門

④ 内仏殿御内陣

⑤ 奥書院

⑥⑦ 庭園の内

⑧ 御記念松・御手植松

⑨ 什宝の内(書画)

54 新潟県関係絵葉書

(年未詳)

絵葉書

3

① 越後角田山日蓮聖人 龍神供養岸題目

巻町鈴木写真館撮影

②③ 処女雪

妙高温泉つるやホテル

55 親鸞聖人洪々宿川越名号旧跡宝物写真絵葉書

絵葉書(包紙)

4

越後柿崎川越山扇舎御坊浄善寺 (年未詳)

① 親鸞聖人御真筆

② 御詠歌

③ 浄善寺本堂

④ 親鸞聖人御詠歌ノ御絵

56 富山県関係絵葉書

(年未詳)

絵葉書

11

① 県庁および県会議事堂

② 富山停車場構内より鉄橋を望む

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
③	神通川旧船橋				⑤	朝日館西方ヨリ望む			
④	神通新大橋				60	京都・大阪関係絵葉書	(年未詳)	絵葉書	9
⑤	大岩山全景				①	明治天皇陵			
⑥	大岩山白滝池					IKAI.KYOTO			
⑦	宇奈月温泉全景				②	北野神社三光門			
⑧	錦繡関					IKAI.KYOTO			
⑨	橋路水洩跡				③	金閣寺			
⑩	鐘釣温泉天然浴槽					IKAI.KYOTO			
⑪	猫又附近より東鐘釣山を望む				④	清水寺舞台			
57	敦賀名勝弁天岩絵葉書	(年未詳)	絵葉書	1		IKAI.KYOTO			
58	琵琶湖島巡り御記念絵葉書	(年未詳)	絵葉書(のし袋)	4	⑤	東本願寺			
	太湖汽船株式会社					IKAI.KYOTO			
①	竹生島・多景島				⑥	嵐山			
②	白鬚神社・近江舞子				⑦	新京極			
③	沖ノ白石・長命寺				⑧	大阪城			
④	遊覧船				⑨	浜寺園遊場(南海鉄道)			
59	朝日館御はがき	(年未詳)	絵葉書(包紙)	5	61	金閣参拝記念絵葉書	(年未詳)	絵葉書	7
	伊勢二見ヶ浦海水浴旅館朝日館				①	金閣寺			
①	夫婦岩を望む				②	唐門及玄関			
②	日之出の景				③	本堂前庭園			
③	角屋事朝日館				④	庭園及び衣笠山ヲ望ム			
④	朝日館東方ヨリ望む				⑤	足利義満木像			

⑥御水尾天皇宸筆
⑦鳳凰

62 兵庫県関係絵葉書 (年未詳) 絵葉書

①神戸港情景

神戸元町 栄屋印行

②瀧道附近の街景

神戸元町 栄屋印行

③布引の雌瀧

神戸元町 栄屋印行

④湊川神社

神戸元町 栄屋印行

⑤(女役 和装)

宝塚少女歌劇団

⑥(上演中)

宝塚少女歌劇団

63 中国・四国関係絵葉書 (年未詳) 絵葉書

①下関停車場

②偃月橋(栗林公園)

③涵翠池(栗林公園)

64 水彩画絵葉書(宛名面剥離) (年未詳) 絵葉書

①富士山遠望

②田舎

写真

65 山中温泉名所写真 (年未詳) 写真

山中温泉 山下小次郎(写真)

①黒谷橋

②蟋蟀橋

66 鴨緑江橋写真 (年未詳) 写真

67 南大門写真 (年未詳) 写真

68 札幌中島公園写真 (年未詳) 写真

69 アイヌ集落写真 (年未詳) 写真

①家屋と少年

②家屋骨組

70 熱海温泉相模屋写真 (年未詳) 写真

(印)「伊豆熱海／温泉客舎／相模屋」

①全景

②建物

71 奈良県名所写真 (年未詳) 写真

①猿沢之池

②五重之塔

③信貴山山道

④当麻寺之ボタン

72 巡航博覧会関係等写真・絵画スクラップ (年未詳) スクラップ帳 1

96頁

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
73	人魚写真および由来書 人魚保存研究会	(年未詳)	写真・印刷 (封筒)	3	79	「上一森」袋 (印「御用御茶所 金沢尾山前 国沢商店」)	(年未詳)	袋	1
① (正面写真)					80	白山葡萄羊羹引札 白山葡萄羊羹製造元祖加賀国津幡町森初三郎 金沢市一手販売所金沢市石浦町水内商店	(年未詳)	印刷切紙	1
② (背面写真)					81	小布施商店時報 第一七二号 東京市日本橋区堀留町 小布施商店	明治43年8月1日	印刷4頁	1
③ 人魚の伝説及由来 (封筒)「世界無二珍宝 人魚写真」					82	シンガーミシン定価表 横浜市山下町シンガー裁縫機械会社日本中央店	明治43年9月1日	印刷	1
告 告					83	シンガーミシン販売案内状 横浜市山下町シンガー裁縫機械会社日本中央店代表者R. S. コール↓各位	明治44年7月	印刷切紙	1
74	新築「兼六園」歓迎の辞 天爵(判) 英町拾翠堂土田次平作菓	明治43年4月1日	印刷一紙	1	84	家庭及職業用シンガーミシン目録 (明治44年7月) (封筒) 横浜市中区栄町いとう呉服店	明治44年7月	彩色一枚 44×55 cm (封筒)	1
75	片山津温泉よしのや年賀状 館主↓	昭和9年1月	印刷一枚	1	85	モーラ(呉服店広告) 十八号 名古屋市中区栄町いとう呉服店	明治44年7月20日	彩色印刷8頁	1
76	「丸越の大福引 大歳の市」ポスター 金沢市武蔵が辻 丸越	昭和11年12月	彩色印刷 54×79 cm	1	86	『社報 共済』 扶桑新聞社印刷	昭和3年3月19日 昭和3年4月17日	冊子 44頁	2
77	松ヶ枝館開館披露引札 金沢市松ヶ枝町 松ヶ枝館 絵 如春 包紙「のほり／松ヶ枝館」	(年未詳)	彩色木版一紙 (包紙)	1	① 第5巻第3号 ② 第5巻第4号	昭和3年3月19日 昭和3年4月17日	44頁		
78	商標登録「長生殿」ラベル 森八懸壺堂 金沢明治印刷株式会社	(年未詳)	印刷(石版)	1		発行兼編集人 東京市赤坂区青山南町6-101 川崎貞明 発行所 東京市日本橋区鰐河岸 共済生命保険株式会社		41頁	

87	丸二商報 第一四二号	昭和3年3月24日発行	印刷一枚(封筒)	1	94	インセクトールおよび農蚕具定価表	(年未詳)	印刷切紙	1
	発行所 有価証券売買募集引受株式会社丸二商店 (封筒) 京都市烏丸通蛸薬師南入株式会社丸二商店↓金沢市森本町 吉田外茂								
88	大礼記念京都大博覧会おみやげ豊作鎌袋	(昭和3年)	袋	1	95	伊豆熱海遠州屋商品袋	(年未詳)	袋	7
	京都市両替町二条南入 板倉繁商店				①②朱柿合八五皿形丸盆	(印)指物挽物樟細工製造所 伊豆国熱海町 遠州屋庄右衛門			
89	森永クウポン	(昭和6年以前)	券	1	③独楽塗八五皿形丸盆	(印)指物挽物樟細工製造所 伊豆国熱海町 遠州屋庄右衛門			
	森永製菓株式会社				④⑤紫檀塗皿形 正四寸五分	(印)指物挽物樟細工製造所 伊豆国熱海町 遠州屋庄右衛門			
90	復興貯蓄債券売出案内チラシ		印刷切紙	7	⑥⑦箸袋	(印)万産物所 伊豆熱海 遠州屋庄右衛門			
	①復興貯蓄債券愈々第一回の売出し (大正13年)		同刷2枚						
	大蔵省				96	宇治茶袋	(年未詳)	袋	1
	②第十回興貯蓄債券売出し (昭和3年)					山城宇治木幡自園製茶 調進金沢林屋新兵衛			
	大蔵省				97	江州いふきもくさ(葉袋)	(年未詳)	木版袋	1
	③復興貯蓄債券売出		同刷4枚			京都 小泉延寿軒			
	日本勧業銀行				98	螢火武威丸効能書等	(年未詳)	木版	2
91	奥の三定(料理屋) 広告	(年未詳)	印刷一枚	1		司天家 神官所(印)	①折紙 ②切紙		
	奥の三定(浅草雷門仲見世東側入口)				99	万代精米機説明書	(年未詳)	印刷切紙	1
92	大高洋服店五分引券	(年未詳)	印刷カード	1		広島県賀茂郡西条町株式会社佐竹鉄工所			
	神田小川町 明治大学・日本大学特命御用 大高洋服店				100	村川松柏堂商品目録(広告)	(年未詳)	彩色印刷切紙	1
93	明治軒(理髪店) 広告	(年未詳)	印刷カード	1		山口精美堂印刷			
	明治大学下小路角 店主守屋祐章								

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
101	「明治大正文学大全集」予約募集案内 春陽堂	昭和2年4月23日	書冊20頁	1	111	村松三四郎著「強姦和姦姦通密通百物語全」広告チラシ 神田区表猿楽町 日本文献書房	昭和4年4月18日	印刷一枚 31×46cm	1
102	「通俗近代経済叢書」予約募集案内 清水書店	昭和2年	書冊16頁	1	112	丸善株式会社発行専門誌案内チラシ (1)瀧本誠一著「欧洲経済史」 (2)松原一雄著「外交及外交史研究」 (3)横井時敬著「小農に関する研究」 東京日本橋通 丸善株式会社 (年未詳)		印刷一枚	1
103	「大思想エンサイクロペディア」予約募集案内 春秋社	昭和2年	書冊16頁	1	113	同人会員募集案内 神田区仲猿楽町5番地(横山方) 同人座小劇場事務所 (年未詳)		謄写一枚	1
104	「現代日本文学全集」第二回予約募集案内 改造社	昭和2年	書冊24頁	1					
105	白井喬二著「富士に立つ影」予約募集案内 平凡社 印「有終閣」	昭和3年2月	書冊12頁	1					
106	「新興文学全集」予約募集案内 平凡社 申込所有終閣	昭和3年	書冊16頁	1					
107	「社会思想全集」予約募集案内 平凡社 申込所有終閣	(昭和3年)	書冊16頁	1					
108	現代長編小説全集予約申込書 新潮社	昭和3年	葉書	1					
109	「現代長編小説全集」予約募集案内 新潮社	昭和3年	葉書	5					
	①②申込所有終閣		書冊24頁						
	③申込所文進堂		書冊24頁						
	④⑤申込葉書		葉書						
110	肉筆漫画建国二千五百年史図絵頒布会案内并解説書 中央美術会	昭和3年	書冊18頁	1					

32 学 芸

書

1	書家必用	嘉永3年9月	木版中本82丁	1	愛国婦人会総裁閑院宮妃殿下御染筆	印刷	2
	山崎美成(久作)輯 東都書肆 青雲堂蔵				①明治十年二月十一日天皇陛下祝詞		
					皇恩社々長 大教正菊井惣鉄(印「大教正惣鉄証」)		
2	皆川淇園書「慎」	(年未詳)	軸装(木箱)	1	②米国前大統領格蘭多(グランド)氏上奏		
	皆川愿書(印「皆川愿印」「伯恭」)				皇恩社々長 大教正菊井惣鉄(印「大教正惣鉄証」)		
3	干鱗書	(年未詳)	軸装(木箱)	1	9 東久世通禧書	(年未詳)	3
	干鱗(印)				①「望岳」(七言絶句)	軸装(木箱)	
	箱貼紙「唐人書」				正二位通禧(印「源章通禧」)		
4	横山隆章書「春日社」	(年未詳)	軸装	1	②書「忠貞」	まくり	
	横山遠江守(印「小野隆贛」)				正二位通禧(印「源章通禧」「竹亭」)		
5	大西金陽書七言絶句	(大正14年)	まくり138×35cm	1	③書「発祥致福」	まくり	
	七十一叟金陽醉筆				竹亭(印「源章通禧」「竹亭」)		
	題「七福神図」				増田義一書	(年未詳)	1
6	大森子狷書	甲子(大正13年)晚秋	まくり	2	10 増田義一書	軸装	
	①録花魯公之詩				奎城学人(印「増田義一」)		
	子狷(印「大森子狷」)				11 八島為晴書	軸装	3
	②「至誠致身」				①「積善修行諾子孫」	(大正2年)	
	子狷(印「大森子狷」)				七十一翁為晴(印)		
7	閑院宮妃殿下筆高村智恵子和歌	(年未詳)	印刷軸装	1	②「為茂子女」(七言絶句)	大正7年	
					毫翁時年七十六(印「為晴」)(印)	軸装(木箱)	
					箱書「八島蘆華翁書」		
					③(七言律詩)	軸装	
					蘆華書(印「為晴」)(印)		

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
12	吉田雅遊書 ①竹友書(印「吉田之印」「雅遊」) ②竹友学人書 ③(印「吉田之印」「雅遊」)	(年未詳)	まくり	3	②「言不順事則不成」 (印「東涯門人」「□□氏」)				
13	雅遊書「山深鳥自飛」 雅遊書(印「仮楽」「済美」)	(年未詳)	軸装(木箱)	1	④「清風松下来」 (印「熹言孔彰」「東涯門人」)				
14	吉田次太郎書 吉田次太郎 箱貼紙「十二代次太郎幼時の書」	(年未詳)	軸装(木箱)	1	⑤「清風松下来」 (印「熹言孔彰」「東涯門人」)				
15	吉田次吉郎書 吉田次吉郎	(年未詳)	一紙	1	21 堂軒書「五言絶句」 堂軒醉書	(年未詳)		まくり	1
16	香海書「梅与竹斎清」 香海書(印「寧楽」「竹印」「棟」)	(年未詳)	軸装(木箱)	1	22 時女書 時女	(年未詳)		まくり	1
17	如楓書「七言絶句」 如楓圭介(印「圭介」)	(年未詳)	軸装	1	23 楽丘書 楽丘書(印「	(年未詳)		まくり	1
18	泰園書「七言絶句」 泰園逸士(印「泰園」)	壬子(大正元年)秋月	軸装(木箱)	1	24 朗子和歌「田上霧」	(年未詳)		軸装	1
19	東涯書漢詩「黄鶴楼」等(錯簡) 東涯(印「	(年未詳)	袋綴37丁	1	25 「王荊公勸学文」書	(年未詳)		袋綴149丁	1
20	東涯門人書 ①「緑陰清風楼」 (印「熹言孔彰」「東涯門人」)	(年未詳)	まくり	5	26 書(後欠)	(年未詳)		まくり	1
					27 久隅守景画(布袋図) 守景筆(印「久隅」)	(年未詳)		軸装(木箱)	1

28	狩野即訃画(寿老人像)	(年未詳)	軸装	1	39	木村杏園画「松名不老」	杏園生	庚申(大正9年)夏夕	まくり	1
29	上田作之丞画・無学愚禅讃「観音像」(石摺)	寛政12年秋分後一日	木版軸装(木箱)	1	40	木村杏園画(草虫図)	杏園生	(年未詳)	彩色まくり	1
30	相川松瑞画(笹に魚図)	(年未詳)	彩色軸装	1	41	木村杏園他画(柳に蟬 橋下遊童図)			彩色軸装	1
31	大西金陽画(山に鳥図)	(年未詳)	まくり	1	42	木村杏園画(草花図)	江外(印)・儼(印)・葵園(印)・(印)「松」雪・(印)「杏園」・(印)・(印)		彩色軸装	1
32	大西金陽画「万年報喜」(松に鳥図)	乙丑(大正14年)春日	まくり	1	43	(布袋図) 上田聴秋讃	杏園生(印)「杏園」 聴秋(印)「華本十一世」	(年未詳)	絹本軸装	1
33	吉田道人画「山色連々」(岩松と望山図)	乙丑(大正14年)新春	まくり	1	44	鈴木華邨画扇子	(印)「眼前無長物窓下在清風」 聴秋(印)「聴秋」讃	(年未詳)	扇子	1
34	岡田琴湖画「吉田次三郎像」	明治22年9月6日	彩色軸装(木箱)	1	45	佐々木泉山画「素瀧図」(二軸)	源守直筆(印)「後素画印」「蟪蛄」	(年未詳)	軸装(木箱)	2
35	岡田琴湖画「富貴欣雀之図」	(年未詳)	絹本彩色軸装(木箱)	1	46	高村右晁画(岬より眺む帆船図)	右晁(印)「右晁」	(年未詳)	額装	1
36	岸井静斎画「七福神図」	明治13年8月	彩色軸装(木箱)	1	47	田辺碧堂画讃	碧堂(印)「臣華」「吉備国人」	戊春	まくり(軸有)	1
37	岸井静斎画「梅樹図」	(年未詳)	軸装	1	48	玉井紅嶺画(松に牡丹図)	秋香讃「高富貴石敢当」		軸装	1
38	木村杏園画「清風憂玉」(竹図)	庚申(大正9年)夏	軸装	1		紅嶺(印) 秋香(印)「恵」「秋香」	大正9年7月13日			

69	微斎道人画讃（石榴図）	（年未詳）	まくり	1	78	女性肖像画（デッサン）	（年未詳）	一枚21×15 cm	1
	微斎道人				79	略絵（富士と飛鶴）	（年未詳）	切続紙	1
70	暝霞画（浦内舟図）	（年未詳）	まくり	1	80	風景画下書	（年未詳）	彩色一枚	1
	暝霞（印「暝霞」）				81	牡丹図	（年未詳）	彩色切紙	1
71	柳淇画「子孫長久之図」〔竹筍図〕	（年未詳）	まくり	1	82	花の図	（年未詳）	一紙	2
	柳淇				①植木鉢に花図				
72	栗園画（川縁図）	（年未詳）	まくり	1	②草花図			彩色	
	栗園筆（印）				83	道具絵		切紙	2
73	侶鳳画（笹竹図）	（年未詳）	まくり	1	①鑿・鉋・手斧	2月20日			
	（印「侶鳳」）				吉田光子				
74	（稚松図）	（年未詳）	絹本彩色軸装	1	②土瓶と茶碗	4日			
	（印「杏□」）								
75	和装婦人肖像画	（年未詳）	軸装	1	書画（印刷）				
76	魚獲り図（唐絵）	（年未詳）	彩色軸装	1					
77	（その他まくり）	（年未詳）	まくり	8	84	北野宮壮士座像	（年未詳）	印刷軸装	1
	①棕櫚と花図				85	座像	（年未詳）	印刷軸装	1
	②渡橋図					「金沢卯辰本蔵寺」			
	③武士と犬図				86	神武天皇御真影	（年未詳）	印刷軸装（木箱）	1
	④竹に菖蒲図					靖謹画（印）	（印「皇恩社印」）		
	⑤落ち葉画讃				87	明治天皇御真影および御製	（年未詳）	印刷軸装（木箱）	1
	⑥恵比寿図	彩色			88	明治天皇・皇后御真影	（年未詳）	印刷軸装（木箱）	1
	⑦松に親子鶴	彩色			89	皇太后御像	（年未詳）	印刷軸装（木箱）	1
	⑧若松と鶴	彩色				早田三四郎謹写			

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
90	北国新聞附録画		印刷	40
①	今上天皇御製歌(1号)			
②	皇后陛下御歌(2号)			
③	前田慶寧肖像(25号)			
④	舞う翁(185号)			
	靖々光一(印「能布阿邨」)			
⑤	抱一道人図(211号)	明治27年3月9日		
	靖々光一模(印「真如葦」)			
⑥	実業世界一斑(344号)	明治27年7月20日		
	靖々光一漫画(印「編纂頓珍」)			
⑦	前田正名肖像(396号)			
⑧	懸賞吟詠(梅に雉)(538号)	明治28年1月30日		
	六十九翁龍淵写(印「龍」)			
⑨	朝日に山桜(550号)			
	柳溪写(印「静」「司」)			
⑩	富士に鯉のぼり等(652号)			
	(印「静」「司」)			
⑪	歩兵第七連隊長三好大佐肖像(690号)			
⑫	本多政均暗殺(717号)	明治28年8月5日		
	柳溪筆(印「柳溪」)			
⑬	神武天皇肖像(907号)	明治29年2月11日		
	早田三四郎筆			
番号	標 題	年 月 日	形態	点数
⑭	松に鶏(1227号)			
	柳溪写(印「静」「司」)			
⑮	「遙拝 殯宮謹愼 敬悼之碑歌」	明治30年2月8日		
	紀良見謹言 柳溪謹写			
⑯	万世無窮皇統系図一覽(1533号)			
	紀良見謹撰			
⑰	職人尽図所載 千秋万歳法師(1592号)	明治30年11月3日		
	米僊画(印)			
⑱	清満呂書(1661号)			
⑲	大隈重信青年時肖像(1808号)	明治31年8月5日		
	早田榮齋筆			
⑳	丹鳳朝陽(1898号)	明治31年菊月		
	松香浜重(印「元重之印」)			
㉑	赤羽瘦鶴和歌および松鶴図(2000号)			
	松香写(印「元重之印」)			
㉒	前田利家肖像(2073号)	明治32年4月27日		
	榮齋謹写			
㉓	加越能工業家七傑肖像写真(2217号)			
	酒井善吉・原田余所次郎・中村規三郎・長沢益三・高田五兵衛・山口次郎八・須田善華			
		明治32年9月18日		

②④皇太子嘉仁親王と姉妹肖像(2263号)

明治32年11月3日

②⑤明治天皇・皇太子夫妻肖像写真(2322号)

明治33年1月1日

②⑥節子和歌「軍人」(2451号)

明治33年5月10日

②⑦猛虎図(3052号)

明治35年1月1日

②⑧投票募集当選者十七人肖像写真(3458号)

彩色

煙草・菓子・時計商など

明治36年2月11日

②⑨羽子板美人(3782号)

明治37年1月1日

(印「恒信」)

③⑩野戦第九師団長大島久直書「万朶桜」他(4153号)

明治39年1月1日

③⑪梅ヶ枝美人(4513号)

明治39年1月1日

華邨(印「華邨」)

鈴木華邨

③⑫加賀万歳(4878号)

明治40年1月1日

敬中試筆(印「山田」敬中)

③⑬海望母娘(5243号)

明治41年1月1日

柳塙(印)

③⑭雪上鶏(5609号)

明治42年1月1日

半古(印「□田半古」)

③⑮犬と戯れる母娘(5974号)

明治43年1月1日

松園女画之(印「常印」松園)

彩色

③⑯稚児と遊ぶ母(6704号)

明治45年1月1日

彩色

松園女絵(印「松園女史」)

③⑰黒ペコを見る少女(7070号)

大正2年1月1日

彩色

恒富(印「恒」富) 北野恒富

③⑱檜扇美人(7435号)

大正3年1月1日

彩色

松園女(印「松園」)

③⑲扇子で踊る少女(7800号)

大正4年1月1日

彩色

松園女(印「松園」)

④⑰紫宸殿御即位式昇御之高御座(8113号)

大正4年11月10日

彩色

91 金沢関係新聞等附録

印刷

①前田慶寧肖像および和歌

明治26年9月4日

北陸自由新聞社(699号附録)

②鶯花契万春(「謹祝 銀婚式之大典」)

(明治27年)

北溟社(北陸新報第5493号附録) 秋溪生寛(印)

③(日の丸を掲げる農家)

明治30年11月3日

北陸商報社(89号附録) 米僊(印「田寛之印」)

④(輿から降り松を愛でる)

明治41年1月1日

彩色

金沢市報社(27号附録) 龍雲筆(印)

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
92	北陸新聞附録絵画 北陸新聞社		印刷	2
①	金兵大将軍源重徳画(猿回し) 柳溪模写	明治29年1月1日		
②	(梅に鶏) 青山観水	明治30年1月1日		
93	新北陸附録絵画 新北陸社		印刷	6
①	(老武将と赤子) 柳溪画	明治31年6月1日		
②	杞菊延年(鶴と菊) 大西金陽画	明治31年11月3日		
③	前田利家卿之肖像 大西金陽画	明治32年4月27日		
④	(万国旗と踊る人) 巖如春画	明治32年7月17日		
⑤	(若松を摘む翁) 雲嶺画	明治33年1月1日		
⑥	(神武天皇・皇居他)	明治33年2月11日		
94	石川新聞附録絵画 石川新聞社			
①	(梅樹に射初め) 改進黨印刷所	明治43年1月1日		
②	(地紙に「徳香」) 日進黨	明治43年2月11日		
③	(夫婦を描く翁) 大阪吉江集画堂石印	明治45年1月1日		
④	(羽子板を持つ美人、虎の衝立) 水野年方筆 松本俊方	大正3年1月1日		
⑤	(少女) 光汀画 明治印刷	大正4年1月1日		
⑥	紫宸殿御即位式之図 明治印刷	大正4年11月1日		
⑦	能楽岩船 松香写 明治印刷	大正5年1月1日		
95	大阪朝日新聞附録絵画 大阪朝日新聞		彩色印刷	5
①	春駒舞 菱川師宣 水口臥龍館	明治27年1月3日		
②	(俳句を読む女)	明治31年1月1日		

③(羽箒にネズミ) 明治33年1月1日

白井直賢画 水口臥龍館

④三条実満書 大正4年2月11日

三条実満書 森川印刷所

⑤神武天皇檀原宮即位図 大正5年2月11日

中村不折画 森川印刷所

96 政教新聞附録絵画等

政教新聞社

印刷

7

①厳如上人筆仏像(第1号) 明治33年5月8日

厳如上人筆、薫沐拜写

②大正天皇成婚記念写真(第1号) 明治33年5月8日

③明治天皇家族集合肖像画(第1000号)

明治36年1月1日

④(岸波に鶴)(第1000号) 明治36年2月17日

岸浪柳溪画

⑤石川県牛乳商三傑当選者肖像写真 明治36年2月17日

⑥石川県会議員予選投票当選者肖像写真

明治36年9月17日

⑦(菊に鳥) 明治36年11月3日

97 大阪毎日新聞附録絵画

大阪毎日新聞社

彩色印刷

4

①(美人図) 明治37年1月1日

駒井源琦画 中田印刷所

②(乗馬図) 明治39年1月1日

狩野山楽画 東京秀英舎泰錦堂

③(移牧休憩) 明治40年1月1日

洋風画 東京秀英舎泰錦堂

④(皇居から騎馬隊出兵) 大正4年2月11日

H.Yoshida画 日本精版印刷

98 その他新聞附録

①(梅に絵馬) 明治27年1月1日

国民新聞社 米僊(印「米僊」)

彩色

②(竹に鶏) 明治30年1月1日

中央新聞社 抱一筆(印)

③此歳の獲物(獵犬と猪) 明治32年1月1日

時事新報社 浅井忠氏画

彩色

④「必也使無訟乎」および画 明治40年1月1日

法律新聞社 三好退蔵書・紫明写

彩色

⑤恵比寿 大正2年1月1日

大阪新報社 応拳(印)

彩色

⑥立太子礼記念肖像画 大正5年11月3日

東京朝日新聞社

99 (印刷絵画)

①目覚志牡丹 明治24年2月4日

美術着色会社

彩色印刷

4

6

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
②	官女(百花美人之内) 熊沢春太郎	明治31年1月2日			④	ホツベマ「並木街道」			
③	上野動物園新渡来獅子之写生 宇田川安高	明治35年1月28日			⑤	イスラエル「朝餉」			
④	若水 満谷国四郎	(年未詳)			105	少女画集(少女俱樂部9月号附録) 宇田川鈞編集 大日本雄弁会講談社	昭和9年9月1日	印刷	1
100	朝日グラフィック ①第30号 ②第32号	大正10年7月24日 大正10年8月7日	彩色印刷	2	(1)舞踊「羽衣」 路谷虹児				
101	日本風景美観 編輯 石原俊明 国際情報社	昭和4年7月10日	書冊106頁	1	(2)夕涼 村上三千穂				
102	「幼女」(婦人俱樂部附録) 湯川深川筆 大日本雄弁会	昭和6年10月1日	彩色印刷1枚	1	(3)秋晴 須藤しげる				
103	新時代婦人心得 知らねば恥大画帖(婦人俱樂部第13卷第1号附録) 昭和7年1月1日	昭和7年1月1日	書冊(折本)33頁	1	(4)秋まつり 黒崎義介				
104	キング附録絵画写真 キング(第9巻第2号)	昭和8年2月1日	カラー印刷 21×30 cm	5	(5)夜の調 加藤まさを				
	①松岡映丘「越の海」 ②竹内栖鳳「豆東風色」 ③トロアイヨン「田園小景」				(6)農家の朝 田中良				
					(7)海風 林唯一				
					(8)高楼の月 石井滴水				

106 日本と英吉利(曲玉首飾りを着けた女性) 彩色印刷

(年未詳)

近事画報社

107 錦のしほり第一輯(文様見本) (年未詳)

カード17×25cm
(帙入)

①第一図〜⑩第十図

108 東京名所画(エッチング) (年未詳)

印刷切紙

109 クリスマスカード (年未詳)

カード

110 面白エハガキ(幼年倶楽部第7巻第3号3月号附録) (年未詳)

絵葉書
(10枚続物)

(1)糸平内

(2)なつかしき故郷

(3)人造人間

(4)ナポレオン

(5)大デブ子デブ

(6)銀の笛金の鹿

(7)魔神島

(8)ピノッチョ

(9)海国男児

(10)〇□サン

(講談社)

111 その他絵葉書 (年未詳)

絵葉書

①プロマイド(女性)

②プロマイド(女性 黒羽織)

③白・杵・ネズミ

④鶏

⑤竹と子犬

漢籍・和歌

112 馬療弁解(卷一〜五)

寛政8年11月求板
(宝暦9年4月初版)

木版小本163丁

1

洛隠士似山子輯・序 求板・書林京都菱屋孫兵衛

柱「良葉図纂」

113 漢語弁解 開明用文章

明治7年7月

木版小本108丁

1

友鳴吉兵衛編輯 浪華宝文堂蔵梓

114 「重門深鎖禁鐘後」等漢詩写

(年未詳)

袋綴6丁

1

115 黒津舟社奉納俳句集

万延元年6月

切続紙

1

願主 青里・亀遊 禪考堂(印「希了」)

116 和歌(手まりつく娘)

慶応4年

彩色切紙

1

117 近世詩作幼学便覧(上・下巻) (年未詳)

印刷小本101丁

1

福井淳編輯 高木弘序 積善館

118 端唄大寄 四季之詠大成

明治16年5月刻成

木版中本150丁

1

探花房 撰 加賀書林 近探花房蔵

近八郎右衛門編輯・出版

題箋「四季乃詠め」

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
119	俳句 甲巻の一 紫苑会	丁未12月	罫紙綴74丁	1	④ 仏説無量寿経下 (印「本願寺」)				
120	「歌」(断簡) よした	(年未詳)	切紙	1	箱書「百拾六号 三部妙典」				
121	新撰三十六歌仙写 吉田ゆわし	(年未詳)	袋綴10丁	1	127 三帖和讃並正信偈 ① 浄土和讃 ② 高僧和讃 (年未詳)			木版小本 (金箔木箱)	4
122	歌乃学び(巻一) 挙	(年未詳)	袋綴4丁	1	③ 正像末和讃 ④ 正信念仏偈 128 釈一如五帖御文 釈一如 (年未詳)			木版大本(木箱)	5
宗 教									
123	観音座像	(年未詳)	絹本軸装	1	129 東本願寺達如無凶御影 釈光勝(印「光勝」) (年未詳)			軸装	1
124	地震除之仏	(年未詳)	木版 ① 軸装 ② まくり	2	130 六字名号 釈嚴如(印「光勝」) (年未詳)			木版軸装	1
125	蓮如上人座像および賛 表題「加州尾山御坊御筐」	(年未詳)	木版切紙 (同版4枚)	4	131 正信偈和讃 全 藤谷祐存校正 西村九郎右衛門蔵版 京都書林 明治9年3月			木版99丁	1
126	浄土三部妙典 ① 仏説阿弥陀経 ② 仏説感無量寿経 ③ 仏説無量寿経上	安政3年冬改正再上梓	帖装(帙・木箱)	4	132 正信偈稽古和讃 全 金沢市柿木畠 横野清七 明治29年11月			和装本木版100丁	1
					133 正信偈新釈 河崎顕了 法蔵館 昭和4年11月(第7版)			冊子272頁	1
					134 正信偈念仏和讃(前後欠) (年未詳)			冊子	1

135	稽古御文章（御文集）	明治25年11月30日再版	印刷中本236丁	1	145	五乗院大講師御消息	（年未詳）	印刷一枚	1
	浅野宇佐松編輯 当卯平発行					大谷派布教使 徳源寺住職 北川恵海			
136	御文集	（年未詳）	印刷中本230丁	1	146	本願名号正定業 至心信楽願為因写（後欠）	（年未詳）	袋綴31丁	1
	供田太七・池善平発売 太田文左衛門印刷								
137	浄土和讃	明治27年11月20日	木版24丁	1	147	蓮如上人御歌色紙	（年未詳）	印刷色紙包紙あり	1
	京都府 沢田友五郎 金沢長徳寺蔵					大谷廟所			
138	仏説阿弥陀経	明治41年2月	印刷折本	1	148	西国三十三所御詠歌	（年未詳）	印刷折本	1
	金沢市野田寺町 横野清七				149	仏教唱歌	（大正12年）	印刷一枚	1
139	授戒布薩和讃	明治44年5月2日	印刷16頁	1	150	永平寺関係刷物	「大正十二年一月報恩講 本会創立記念施本」		4
	小石憲光					①永平寺二祖孤雲懷奘禅師	昭和5年2月	冊子18頁	
140	浄土真宗 御伝鈔	大正11年8月	和装本木版47丁	1		②修証義（孤雲懷奘禅師六百五十回大遠忌記念）	（昭和5年）	冊子32頁	
	永田文昌堂					③曹洞宗大本山永平寺全図	昭和5年3月再版	銅版46×63cm 包紙	
141	ひらかな あみだ経	昭和10年6月	印刷折本	1		④護符（蓮の葉観音図道元賛）	（年未詳）	札31×12cm	
	永田文昌堂					大本山永平寺			
142	長野浄観寺講釈（上巻）	昭和12年10月	冊子21頁	1	151	曹洞教会修証義	（年未詳）	印刷折本	1
	金沢市並木町 永森徳松					曹洞宗務院 鴻盟社			
143	処世要道	昭和9年4月	冊子192頁	1	152	越本山新管首森田悟由禅師肖像	（年未詳）	印刷切紙	1
	河崎顕了 破塵閣書房					T.TOKUDA			
144	御聖教に顕れたる順誓法師（護法第2巻第11号臨時増刊号）	昭和11年11月	冊子21頁	1	153	報徳帖（命日・法名帳 未使用）	（年未詳）	印刷帖装	1
	石川郡額村字四十万 富安 金沢護法会								

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
154	親鸞・蓮如関係絵葉書		絵葉書	10
①	土で仏像を作る			
②	得度式の礼			
③	観音菩薩より霊夢			
④	自力他力の両座を設ける			
⑤	鹿谷法然院の別時念仏			
⑥	念仏を唱え番人に縄をかけられる			
⑦	越後に流される			
⑧	弁円等弟子となる			
①	⑧親鸞絵伝はがき	画 香陽		
⑨	行列	大正13年10月5日		
⑩	杖を持つ少女	大正13年10月5日		
⑨	⑩蓮如上人銅像建設千本搗			
155	散華	(年未詳)	彩色印刷	13
①	④(言葉入 金・銀・赤黄・青紫)			
⑤	火炎太鼓			
⑥	迦陵頻			
⑧	飛天(一人)			
⑨	⑩飛天(二人 金地・銀地)			
⑪	蓮			
⑫	「善光寺」(赤地)			
⑬	(紫地)			
番号	標 題	年 月 日	形態	点数
156	「中山瑞夢伝」写	享和3年9月序 (文化10年12月写)	袋綴47丁	1
序	雨月日庵北園 写	吉田宗右衛門(判)		
157	再板 夕霧阿波の鳴門	(年未詳)	木版袋綴18丁	1
大坂船町天満屋	玉水源次郎新版			
158	伊達秘録	(年未詳)	袋綴	2
①	壺		48丁	
②	二、三		92丁	
159	天一坊実記 下巻	明治15年2月9日	印刷22丁	1
榮泉社				
160	金城美譚如月雪(前欠)	(明治19年)	書冊363頁 (二より綴)	1
石井一蛙著 森下逸双挿画	北溟社 印[吉田蔵書]			
161	講談「奇賊 稲葉小僧」	明治33年11月10日	書冊226頁(仮綴)	1
神田伯龍講演 丸山平次郎速記	利見新吉復文			
中川玉成堂発行				
162	極死善色(政教新聞第1440号附録)	明治37年5月2日	書冊42頁 (二より綴)	1
加府片隅 乞食軒復礼	金沢市石浦町 政教新聞株式会社			
163	増補註釈食道楽 春の巻	明治38年10月5日38版	印刷中本373頁	1
村井寛(弦斎)著	報知社出版部			

164	勅語物語 菊の下水	明治41年9月25日	印刷和装本164頁	1
	吉岡郷甫・塚本小治郎著 宝文館蔵版			
165	講談「伊達騒動」(北国新聞毎週附録 合綴)	明治35・36年	印刷こより綴 360頁	1
	桃川実講演 今村次郎速記 北国新聞社			
	表題「北国新聞伊達騒動 吉田銀行」			
166	講談「佐野鹿十郎」(北国新聞毎週附録 合綴)	明治41年11月～42年5月	印刷こより綴 190頁	1
	桃川燕玉講演 今村次郎速記 北国新聞社			
167	講談「森家三勇士」(北国新聞毎週附録 合綴)	明治43年6月～9月	印刷こより綴 102頁	1
	桃川燕玉講演 今村次郎速記 北国新聞社			
168	講談「樋口武勇伝」(北国新聞毎週附録 合綴)	明治43年9月～同44年3月	印刷こより綴 222頁	1
	桃川燕玉講演 今村次郎速記 北国新聞社			
169	講談「太閤記」(北国新聞毎週附録 合綴)	明治44年3月～11月	印刷こより綴 278頁	1
	桃川如燕講演 今村次郎速記 北国新聞社			
170	講談「徳川栄華物語」(北国新聞毎週附録 合綴)	大正3年8月～大正6年9月	印刷こより綴	5
	一龍齋貞山講演 今村次郎速記 北国新聞社			
	猫遊軒伯知講演			
①前編	(1～150頁)		150頁	
②前編	(151～486頁)		336頁	
③前編	(487～630頁)		144頁	
171	講談「石山軍記」(石川新聞毎週附録 合綴)	明治43年10月～44年7月	印刷こより綴 322頁	1
	楊柳亭白燕講演 石川新聞社			
172	大坂軍記夏御陣(石川新聞毎週附録 前後欠 合綴)	明治44年	印刷こより綴 120頁	1
	石川新聞社			
173	講談「大岡政談(孝子九助)」(石川新聞毎週附録 合綴)	大正3年1月～7月	印刷こより綴 192頁	1
	石川新聞社			
174	講談「大岡政談」(石川新聞毎週附録 合綴)	大正2年6月～同4年4月	印刷こより綴	2
	石川毎日新聞社			
175	講談「関口武勇伝」(石川毎日新聞毎週附録 合綴)	大正6年1月～8月	印刷こより綴 232頁	1
	石川毎日新聞社			
176	講談「真田幸村」(石川毎日新聞毎週附録 錯簡 合綴)		印刷こより綴 166頁	1
	石川毎日新聞社			
177	講談「鈴木主水」(北陸毎日新聞日曜附録 合綴)	大正6年9月～同7年4月	印刷こより綴 314頁	1
	北陸毎日新聞			
178	大正六年九星早見	昭和2年3月～同3年1月	書冊32頁	1
	高橋友太郎編輯 春江堂 神宜館	大正5年10月1日		

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
179	青い鳥のをしへ 宮崎最勝著 三星社	大正14年1月10日38版	書冊65頁	1	185	ナチス経済と欧州の新秩序 小穴毅 著 朝日新聞社 印「吉田澄」	昭和15年12月15日	書冊109頁	1
180	怪異談牡丹灯籠筋書 発行兼編輯人 東京市牛込区南町20番地 石川木丹	大正15年8月3日発行	書冊28頁	1	186	行の生活 石田外茂一著 大阪屋号書店	昭和16年10月18日	書冊353頁	1
181	明治大正文学全集 春陽堂		書冊	2	187	戦時金融 栗栖赳夫著 新経済社	昭和17年11月29日	書冊344頁	1
①第39卷	倉田百三・吉田絃二郎著	昭和2年8月15日	592頁		188	ある海運人の自伝的時代史 納賀顕豊 牧羊社	昭和63年11月	冊子470頁	3
②第35卷	谷崎潤一郎著	昭和3年2月15日	626頁		189	「子もり」(随筆) (年未詳)		一紙2枚	1
182	春陽堂月報 第9号 春陽堂 和田利彦編集	昭和3年2月13日	印刷8頁	1	190	随筆 (年未詳)		一紙	2
183	伊藤痴遊全集 第七卷 伊藤仁太郎著 平凡社	昭和4年8月15日	書冊683頁	1	191	①チョッキ ②ネクタイピン 文 稿 第二年級吉田外茂	(年未詳)	袋綴6丁	1
(1)伊藤博文 (2)井上馨					芸 能				
184	現代長編小説全集 新潮社	昭和4年	書冊	3	192	謡稽古帳 吉田	明治7年1月～明治9年5月	長帳18丁	1
①8巻 ②15巻 ③20巻	谷崎潤一郎篇 吉井勇篇 佐藤春夫・宇野浩二篇	11月1日 9月1日 10月1日	712頁 740頁 815頁		193	宝生流謡本集(二十冊本) 宝生大夫	(寛政11年)	木版中本	18
					①一、高砂・たむら・熊野・はん女・鶺鴒飼			72丁	

②二、難波・兼ひら・千手・そとは小町・船弁慶	75丁
③三、老松・よりまさ・井筒・はちの木・羽ころも	74丁
④四、白樂天・実盛・玉かつら・柏崎・融	76丁
⑤五、養老・清経・采女・葵乃上・遊行柳	70丁
⑥⑦、六、竹生島・朝長・姥捨・三井寺・阿漕	65丁
⑧七、志賀・鶴・大原御幸・梅かえ・紅葉狩	65丁
⑨八、蟻通・たゝのり・楊貴妃・木賊・藤戸	67丁
⑩九、玉の井・景清・かきつはた・黒塚・当麻	69丁
⑪十二、海人・鞍馬天狗・定塚・蟬磨・狸々	64丁
⑫十三、龍田・敦盛・ゆふかほ・隅田川・うとふ	67丁
⑬十四、春日龍神・ふなはし・江口・花かたみ・源氏供養	67丁
⑭十五、山姥・通盛・松垣・富士太鼓・をしほ	65丁
⑮十六、芦刈・是界・はせを・通小まち・天鼓	67丁
⑯十八、三輪・安たか・東北・にしき木・雲林院	72丁
⑰十九、白髭・もり久・仏原・道成寺・唐船	65丁
⑱二十、邯鄲・殺生石・野の宮・百万・自然居士	67丁
194 宝生流謡本集(二十二冊本) (寛政11年)	木版中本
25 宝生大夫	
①一、放生つ・えひら・藤・籠太鼓・国栖	61丁
②二、和布刈・望月・はしとみ・小袖曾我・輪藏	57丁
③三、源太夫・すみよし詣・高野物狂・大江山・野もり	63丁
④四、氷室・熊坂・よし野静・豊干・小鍛冶	59丁
⑤⑥五、鶴亀・春栄・陀羅尼落葉・きぬた・車僧	63丁

⑦⑧六、寢覚・羅生門・よろほうし・夜討曾我・須磨源氏	60丁
⑨七、西王母・大仏供養・六浦・哥うら・松山鏡	62丁
⑩八、伏見・俊成忠則・草子あらひ・まつむし・石橋	65丁
⑪⑫九、松尾・はし弁慶・かつらき・放下僧・護法	62丁
⑬十、金札・ともあきら・三山・竹の雪・鸞	60丁
⑭十一、弓八幡・つねまさ・胡蝶・鳥おひ・大会	61丁
⑮十二、九世戸・項羽・もとめ塚・ある染川・一角仙人	65丁
⑯十三、岩船・生田敦盛・摂待・満仲・鍾馗	71丁
⑰十四、大社・ともゑ・小督・かな輪・調伏曾我	59丁
⑱十五、道明寺・七騎落・雨月・あやの鼓・常陸帯	65丁
⑲十六、絵馬・元服曾我・空蟬・花月・弦上	63丁
⑳十七、浦しま・檀風・照君・三笑・舍利	68丁
㉑十八、枕慈童・土くも・祇王・まさきぬ・谷行	58丁
㉒十九、東方朔・正尊・加茂もの狂・張良・烏帽子折	61丁
㉓二十、あらし山・藤栄・ひはり山・感陽宮・雷電	58丁
㉔二十一、皇帝・たゝのふ・鶏たつた・飛雲・関原与市	41丁
㉕二十二、大蛇・ちひき・草薙・にしき戸・禪師曾我	50丁
195 宝生流謡本集(六版) 明治44年10月5日	木版中本
宝生太夫著 宝生九郎校訂	
江島伊兵衛印刷 梶屋謡曲書肆	
①海人之巻(海士)	17丁
②生田敦盛	12丁
③大原御幸	18丁

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
④⑤杜若			13丁		202	尾上菊五郎補導 兄弟座劇興行筋書	大正14年12月3日	書冊16頁	1
⑥高野物狂			16丁			二長町市村座			
⑦西行桜			12丁		203	松竹座大正十五年一月興行番組チラシ		一枚(印刷)	1
⑧⑨忠度			15丁			松竹座	(大正14年)		
⑩巴			13丁		204	松竹座初春興行演目筋書	大正15年1月1日	書冊47頁	1
⑪⑫藤戸			12丁			松竹座			
⑬⑭巻絹			11丁		205	歌舞伎座二月興行筋書	大正15年1月31日	書冊43頁	1
⑮⑯三井寺			16丁			木挽町歌舞伎座	東政次郎編集 文祥堂印刷所		
⑰楊貴妃			13丁		206	帝国劇場絵本筋書	大正15年2月	印刷11丁	1
						帝国劇場			
196	桜川(謡本)	大正6年7月15日	印刷小本21丁	1	207	邦楽座六月上演狂言筋書	大正15年5月1日	書冊13頁	1
	宝生九郎著 梶屋謡曲書肆発行					邦楽座	依藤丈夫編 新国劇沢田正二郎一座		
197	本郷座花見月興行演目筋書	大正13年4月11日	書冊30頁	1	208	松竹座井上正夫一座出演筋書	大正15年6月19日	書冊15頁	1
	本郷座 東政次郎編集 文祥堂印刷所					松竹座	東政次郎編集 文祥堂印刷所		
198	松竹座九月興行新派劇筋書	大正14年9月17日	書冊16頁	1	209	本郷座九月興行演目筋書	大正15年9月11日	書冊15頁	1
	松竹座 東政次郎編集 文祥堂印刷所					本郷座	東政次郎編集 文祥堂印刷所 井上正夫一座		
199	本郷座十月興行演目筋書	大正14年10月12日	書冊31頁	1	210	二月興業女優劇番組	大正15年	彩色印刷12頁	1
	本郷座 東政次郎編集 文祥堂印刷所					丸の内帝国劇場			
200	松竹座近代座公演筋書	大正14年10月28日	書冊16頁	1	211	松竹座二月興業パンフレット	大正15年	印刷48頁	1
	松竹座 東政次郎編集 文祥堂印刷所					浅草公園松竹座			
201	公園劇場市川八百蔵・沢村伝二郎一座替狂言筋書	大正14年11月13日	書冊15頁	1	212	「歌舞伎」		書冊	2
	公園劇場 東政次郎編集 文祥堂印刷所					吉田映二編集 宝文館			

① 第二年 第八号	大正15年7月5日	93頁	
② 第三年 第十二号	昭和2年11月5日	142頁	
213 観劇みやげ物のし袋等	(年未詳)	袋	8
① 観劇みやげ 御芝居のはがき			
松竹座			
② 邦楽座みやげ			
邦楽座			
③ 待宵草			
菊花会			
④ 御舞扇			
浅草宝扇堂			
⑤ 御手ふき			
不知火			
⑥ 見真大師六百五拾回忌紀念			
⑦ ⑧ (無地のし袋)			
214 藤間社中おさらい会関係書簡等	昭和6年5月12日	罫紙(封筒)	2
① 藤間様へ五十円御届願書簡			
世話係↓味噌蔵町吉田			
② 第二回おさらい会計算書			
会計杉原茂・中村次三郎↓各位			
(封筒) 5月13日 藤間社中おさらい会会計↓味噌蔵町吉田			
215 舞踊小道具領収書	昭和9年8月9日	用紙	2
東京市浅草区聖天横町 薦米 新井国次郎(印)↓金沢 藤間勘菊			
216 藤間社中おさらい会請求・領収書		(封筒)	3
① おさらい会費用請求書	(昭和10年5月12日)	罫紙	
藤間↓吉田			
② 領収書	昭和10年5月12日	用紙	
(印「藤間勘菊」)↓ときわ町吉田			
③ 領収書	昭和10年5月11日	用紙	
杉原(印)↓吉田			
(封筒) 10月12日 藤間↓常盤町吉田			
217 藤間流舞踊おさらい番組	昭和10年10月9日	印刷	1
藤間勘菊 会場 尾山倶楽部			
218 長唄花菱会演奏会番組等	昭和9年4月29日		2
花菱会 指導 杵屋勝七代 会場 蛤坂望月			
① 長唄花菱会演奏会番組		印刷	
② 長唄花菱会演奏会歌詞		印刷10頁	
219 若柳吉敏稽古場開設に付披露状・番組等		印刷	9
① ④ 披露・舞踏会案内状		彩色	
家元 若柳吉蔵			
② ⑤ 挨拶状	昭和11年4月	色紙	
会主 若柳吉敏こと越見敏子			
③ ⑥ 番組	昭和11年4月	色紙	
① ③・④ ⑥ 包紙「寿 会主若柳吉敏」日時 昭和十一年五月九・十日			
午後二時より／会場 金沢市浅野川尾山倶楽部			

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
⑦	若柳吉敏名披露舞踊会仮番組 家元・会主 若柳吉蔵↓杵屋五叟・常磐津寿々松・清元弥生・安藤松実社中	昭和11年5月9・10日	切紙		225	茶室図等写	天保7年3月吉日写	袋綴	2
⑧⑨	舞踊会入場券	昭和11年5月9・10日	半券		①	道具部		17丁	
220	主計町温習会番組 (主計町温習会)	昭和11年4月25・26日	印刷	1	表書「諸囲炭茶午前寄 不白和尚江一々相尋而造之者也」				
221	長唄歌詞集 巻八 (年未詳)		冊子36頁	1	②	風炉部		28丁	
222	二分積立金入 (年未詳)		袋	1	吉田所持				
223	劇「正義之勝利」筋書 (年未詳)		謄写袋綴5丁	1	226	諸囲茶之湯式 (年未詳)		一紙	1
224	プロマイド写真 (年未詳)		写真	8	227	音楽譜 吉田準作(印判)	嘉永2年	袋綴6丁	1
①	(女優) 松竹KINEMA				228	等覚発生伝(相伝書) 堀金大夫隣実・木村武太夫久甫・木村嘉平次富久・林久助申美 ・屋後権右衛門景旨・西沢庄蔵富一・垣本佐五右衛門賢英 ・中村喜右衛門正久(判印)↓吉田惣右衛門	文久3年9月吉祥日	卷子	1
②	尾上菊五郎				229	印章大成(印譜) (年未詳)		木版小帳120丁	1
③	平辰とよ				230	相川豊男君略伝 松濤会	明治42年9月	印刷一枚	1
④	祇園 豆乙				231	楽譜		印刷	19
⑤	祇園 市子				①	長唄楽譜第3「越後獅子」	大正8年9版	冊子14頁	
⑥	祇園 小桃				北村季晴 共益商社書店				
⑦	TAKAGI NITUKO				②	ヴァイオリン名曲集	大正12年8版	冊子29頁	
⑧	武智桜子 花園百合子				白山清太郎 富士楽譜出版社				

- ③長唄全集第3「鶴亀」
北村季晴編 十字屋楽器店
大正4年 一枚
- ④長唄全集第18「吾妻八景」
北村季晴編 十字屋楽器店
大正4年 一枚
- ⑤悲歌
セノオ音楽出版社
大正13年8月 一枚2枚
- ⑥ハクビヴァイオリン楽譜グノー作曲「セレナーデ」
白眉出版社
大正13年 一枚
- ⑦セノオヤマダ楽譜「秋の夜」
山田耕作曲 長田秀雄詞 セノオ音楽出版社
大正13年 一枚2枚
- ⑧シンフォニーヴァイオリン・マンドリン楽譜「ラブインアイトルネス」
シンフォニー楽譜出版社
大正13年4月 一枚
- ⑨オデルのマンドリン教則本
日本音楽協会編 岡田日栄堂
大正13年 冊子72頁
- ⑩シンフォニーヴァイオリン・マンドリン楽譜「シューベルトのアヴェマリア」
シンフォニー楽譜出版社
大正14年 一枚
- ⑪同楽譜「長唄 秋色種」
シンフォニー楽譜出版社
大正15年 冊子10頁
- ⑫同楽譜「元禄花見踊り」
シンフォニー楽譜出版社
大正15年 冊子6頁
- ⑬同楽譜「森の水車」
シンフォニー楽譜出版社
大正15年 一枚

- ⑭同楽譜「テルミー／キャラバン」
シンフォニー楽譜出版社
昭和2年 一枚
- ⑮同楽譜「端唄 春雨・梅にも春」
シンフォニー楽譜出版社
昭和2年 一枚
- ⑯同楽譜「日本俗曲集 第一編」
草野茂編 シンフォニー楽譜出版社
昭和2年 冊子16頁
- ⑰からたちの花
山田耕作曲 北原白秋詞
一枚
- ⑱ブアイオリン三の位置独習（前欠）
吉田啓平著 シンフォニー楽譜出版社
一枚
- ⑲（断簡）
吉田三郎製作銅像中勘金領取書
大正8年6月25日 切紙
- 232 相川豊男（印）↓盛岡宅平
大正14年10月19日 一枚（印刷）
- 233 帝国美術院 芳町通 永井納
昭和4年7月 用紙
- 234 古流生花華友会初伝免状
古流生花華友会（印）・会長松生齋涌田理溪（印）・理事松照齋長沢理生
↓吉田生誠雅
（年未詳） 帳面
- 235 「殖生の宿」等楽譜帳
第3学年3 吉倉富美
（年未詳） 用紙20×20cm
- 236 「金花」松代「印油紙」
①「金花」 90枚
②「三金花」 2枚

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
③五「金花」			3枚		245	尋常小学国語読本 読方正解	昭和2年9月1日	書冊332頁	1
④「金山」			1枚			三省堂			
⑤「松代」			10枚		246	手ならひ帖(女子用)	昭和6年2月16日発行	冊子(印刷)24頁	1
教育等									
237	教育勅語	明治23年10月30日	印刷48×62cm	1		編者 尾山八郎			
	金沢市広坂通 金文堂印刷				247	現代裁縫教科書 卷一	昭和7年1月20日 訂正六版	書冊150頁	1
238	算術教科書 上巻	明治29年5月12日	書冊283頁	1		発行所 東京市 株式会社 明治書院			
	藤沢利喜太郎著 大日本図書株式会社				248	自修 小学生の算術	昭和7年1月25日	書冊214頁	1
239	高等女子作文の栞	明治42年1月3日 訂正再版	和綴(印刷)254頁	1	249	改訂実践新商業教科書 下巻	昭和9年4月8日 第31版	書冊140頁	1
	金田菊三郎著 榊原文盛堂					森富治郎・折本安男・小林剛著 大正洋行出版部			
240	明治婦人双六(婦人世界新年附録)	明治43年1月1日	彩色印刷 54×79cm	1	250	全国師範学校入学試験問題集	昭和9年6月5日	書冊235頁	1
	実業之日本社 樹本杭生画					受験資料研究会編 交盛館			
241	法学通論	大正11年1月20日	書冊530頁	1	251	最新産婆看護婦講習録	昭和9年	書冊	4
	岡田朝太郎著 中外印刷株式会社					編輯 松村卓爾 発行 日本産婆看護婦講習所			
242	文学概論	大正13年4月1日	書冊332頁	1		①看護科一卷	3月1日	162頁	
	横山有策著 早稲田泰文社					②看護科二巻	4月1日	160頁	
243	趣味の小学国史 尋常五学年(下)	大正13年8月15日15版	書冊497頁	1		③看護科三巻	4月15日	154頁	
	桂田金造著 文教書院					④看護科四巻	6月1日	162頁	
244	学生参考の代数学 中巻	大正15年4月20日	書冊332頁	1					
	後藤佐四郎 成象堂								

252 新案空中戦競技(ゲーム盤) (年未詳) 一枚彩色印刷 13

共同印刷株式会社 印刷

裏面「五大強国軍備一覽表」

253 逸話英文テキスト (年未詳) 謄写一紙 1

254 読方練習問題 (年未詳) 謄写一紙 1

255 果物・野菜図 (年未詳) 彩色印刷 77×53 cm 1

記録等

256 明治天皇・皇后肖像および軍人勅諭写 印刷一枚 1

明治21年4月22日

画工本原定次郎 発行清水市郎

257 日蝕観測写真 1 カード 1

吉田好二(金沢 写真師)

258 大正天皇即位大礼記念帖 大正5年4月2日 書冊336頁 1

著作権発行 桜橘協会

259 明治天皇御写真帖 大正15年8月15日 書冊96頁 1

編輯 森本信次郎 明治天皇御写真帖刊行会

260 大正天皇御大喪画報(大阪朝日新聞附録) 写真集32頁 1

大阪朝日新聞社 昭和2年2月20日

261 大正天皇哀悼画史(国際写真情報臨時増刊) 書冊62頁 1

編輯 石原俊明 国際情報社 昭和2年1月10日

262 昭和聖帝御即位大典画史(国際写真情報臨時増刊) 書冊72頁 1

編輯 石原俊明 国際情報社 昭和3年11月20日

263 御大典記念之図(写真式美術織物)(昭和3年) 織物(台紙付) 2

京都西陣 林政次郎謹製

①即位式紫宸殿之図

②大嘗祭陛下進御之図

264 大阪行幸記念空中写真帖(週刊朝日臨時増刊) 書冊56頁 1

大道弘雄編輯 朝日新聞社 昭和4年6月15日

265 世界名勝大写真(少女俱樂部附録) 昭和6年8月1日 彩色印刷 22×29 cm 8

少女俱樂部

①倫敦タワーブリッジ

②巴里のエッフェル塔

③巴里の凱旋門

④瑞西ジュネーブ湖

⑤伊太利ヴェニス

⑥ナイヤガラ瀑布

⑦紐育のエンパイヤステートビルディング

⑧埃及のピラミッド

266 日蝕観測記事 昭和11年6月20日 新聞(切抜) 1

北国新聞

267 大本営親臨の大元帥陛下(大阪毎日新聞附録) 写真印刷 26×40 cm 1

大阪毎日新聞社 昭和13年1月1日

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
268	歴史的文書・絵画等写真 (年未詳)		写真印刷 15×20 cm	8
①	楠木正成の書翰(河内国金剛寺所蔵)			
②	武田信玄揮毫の指物(帝国博物館所蔵)			
③	南蛮人上陸図(東京帝国大学所蔵)			
④	ペルリ提督饗応図(旧幕儒臣松崎純男氏所蔵)			
⑤	首請取証(高輪泉岳寺所蔵)			
⑥	僧月照の辞世(西郷侯爵家所蔵)			
⑦	五重塔裡の女の黒髪(寛永寺所蔵)			
⑧	切支丹宗信徒の所刑(長崎宣教師所蔵)			
269	文字の索引(後欠) (年未詳)		書冊85頁	1
	日本タイプライター株式会社編纂			
270	曳船写真 (年未詳)		写真印刷	1
雑誌・新聞				
271	富国時報 第6号(附録付) 編集人 佐久間龍太郎 発行印刷人 村沢七五三雄 発行所 金沢市田丸町 山下本舗 (帯封) 加賀国山代温泉所 蔵屋事 穂積忠左↓金沢市森下町 吉田次太郎	明治40年12月10日発行	印刷 2枚 (帯封)	1
272	THE ABC WEEKLY 発行所 英語通信社		印刷一枚	2
①	No. 11 大正6年6月11日			
273	② No. 13 日本医事新報 第百号(断簡) 日本医事新報社	大正6年6月25日 大正12年11月25日	印刷4頁	1
274	国際写真情報(第5巻第12号〜第6巻第5号合冊) 国際情報社	大正15年12月5 昭和2年5月1日	書冊(合綴)	1
275	羽交会誌第四号 編輯 安田精一 発行 石川県立羽咋高等学校	昭和7年3月31日	書冊169頁	1
276	刺繍図案つき子供用原型二種と子供服三種の実物大型紙 (主婦之友11月号特輯) 主婦の友社 (年未詳)		印刷	1
277	北国新聞 北国新聞社 裏面「冬の赤ちゃん衣類一切の実物大型紙つき作り方」	①明治38年3月13日 ②明治38年3月16日 ③大正11年3月17日	新聞	3
278	北国新聞号外「今日の凱旋軍隊」 北国新聞社	明治39年1月27日	印刷切紙	1
279	石川新聞 石川新聞株式会社	明治43年6月6日	新聞	1
280	大阪時事新報 大阪時事新報	大正4年4月19日	新聞	1

281 北国日報 昭和5年1月27日 新聞

金沢市博労町新愛知金沢支局北国日報

282 北国夕刊新聞 昭和9年2月2日 新聞

金沢市弓ノ町 北国夕刊新聞

33 人物写真

1 吉田次太郎写真

①和装(椅子座)

(印)写真 吉田好二

②夫婦

(印)写真 吉田好二

③男性二人(立・椅子座)

(印)写真 吉田好二

④頬被り

(印)写真 吉田好二

⑤男性二人(椅子座)

⑥和装(丸窓)

⑦⑧和装(丸窓)

石川県金沢 吉田好二

⑨和装(膝上帽子・口髭)

石川県金沢 写真師吉田好二

⑩和装(口・顎髭)・⑪和装(丸窓 口・顎髭)

⑩⑪石川県金沢 写真師吉田好二

⑫洋装(口髭)

東京九段坂 鈴木真一

⑬洋装(口髭)

金沢公園地 吉田好二

明治23年6月11日

写真

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
⑭	次太郎夫妻と子ども等集合写真				③	腰掛肘付姿			
	金沢市広坂通り公園下東陽写真館					金沢市殿町小池写真館			
2	吉田久雄写真	(年未詳)	写真	6	④⑤	立姿			
①②	立姿 (三十八才)					金沢市尾張町スミレ写真館			
	金沢市下今町上田兄弟館				⑥	上半身			
③	立姿					金沢市尾張町枯木橋角 スミレ写真館寺沢市男			
④	孫と共に				⑦	立姿(胸にハンカチ)			
⑤⑥	孫と「次太郎肖像画」					金沢市島田逸山写真場			
3	吉田久雄家族集合写真	(年未詳)	写真	4	⑧	上半身(青年期)			
①	吉田久雄と子ども等集合写真					金沢市材木町湯浅写真館			
	金沢市下今町上田兄弟館				⑨	男性と二人			
②③	久雄と嫁・孫等集合写真				6	吉田外茂・光子夫婦家族写真			
	金沢三越写真部				①②	夫婦他女性(婚礼時)			
④	久雄等八人床前集合写真					①大正元年11月吉日			
	金沢市尾張町スミレ写真館				③	夫婦			
4	吉田とき・日野厳量夫婦写真	(明治31年)	写真	1	④	夫婦二組			
5	吉田外茂写真	(年未詳)	写真	9		金沢市小池写真館			
①	手足組椅子座姿				⑤	夫婦・こども等六名			
	Koike Studio				⑥	夫婦・こども他(庭先)			
②	横顔				⑦	光子と子ども(澄・誠子)			
	Koike Studio				⑧	光子(浴衣)			
						金沢市島田逸山写真場			

⑨光子（振袖）	金沢写真院AKAI				11 東宮殿下北陸行啓記念児童・生徒集合写真	明治42年	写真	2
7 吉田仲子写真					①行啓記念写真（全校生徒）	9月24日		
①手に花	金沢市下近江町 細山写真館				金沢写真院			
②③手に扇子					②行啓記念写真（五年二組）	10月20日		
	金沢市片町 小松幸陽				高桑写			
8 吉田光子写真					裏書「東宮殿下北陸行啓時写之御台覧之栄ヲ得シ五年級二組一同」			
	①金沢市殿町 写真師 小池兵治				Y.Yoneshima→吉田外四郎			
	②金沢市下今町 上田兄弟館				金沢市尾張町枯木橋角 スミレ写真館			
9 吉田次郎写真					13 明治大学法学部卒業記念アルバム	昭和3年3月	写真帳	1
①②「次郎十四才」					明治大学法学部 中村写真館			
	①②金沢市下今町 上田兄弟館				14 馬場小学校 御大礼記念撮影写真（昭和初年）		写真	2
③丸亀中学校転学時					①五ノ三（高学年女子）			
	金沢市材木町湯浅写真館				②二ノ三（男女）			
④次郎と三郎					15 馬場尋常小学校卒業記念帖	昭和8年3月	写真帳	1
	金沢市尾張町北陸写真院 (M.Nakamura)				馬場尋常小学校卒			
⑤吉田ジロー・戸叶氏					金沢市西町公会堂前 木谷写真館			
	枯木橋角スミレ写真館				16 高岡町高等小学校卒業記念アルバム		写真帳	1
⑥軍服立姿					金沢市高岡町高等小学校	昭和10年3月		
10 尋常第六学年卒業生記念写真					17 盛岡和子十六才時写真	（年未詳）	写真	1
	金沢市広坂通公園下 東陽写真館				金沢車庫前 原写真館			

③④軍人夫婦（親族）との集合写真 大正5年9月17日

金沢市小池写真館

⑤家族集合写真（夫婦・女兒・老女）

金沢市尾張町 中村正義写 大正4年

⑥儀盛・仲娘婚礼集合写真

金沢市片町 宮市大丸写真部

29 吉田儀盛家族写真台紙 大正12年11月25日撮影 台紙

30 徳市婚礼写真 大正6年5月9日 写真

小池写真館

31 斉藤弘作・満喜子婚礼写真 15年9月29日 写真

金沢市香林坊金沢写真院

32 大久保博治・五月子婚礼写真 昭和14年3月10日 写真

名古屋 松坂屋写真部

33 大久保博治写真 昭和14年正月 写真

大久保博治↓吉田

34 吉田太二・君枝婚礼写真 昭和17年4月12日 写真

金沢市香林坊金沢写真院

35 吉田太二写真 昭和17年12月12日 写真

36 利介・寿子婚礼写真 （年未詳） 写真

大阪 市田写真館

台紙「吉田様」

37 八島統養老賜盃接受記念写真 昭和3年11月10日 写真

Inoue一朗Surajo

38 亡父拾七回忌法会記念集合写真 昭和10年4月2日 写真

原写真館（金沢公園下車庫前）

39 八島夫妻写真 （年未詳） 写真

京都洛東祇園社内 早川（写真館）

「呈吉田君 在京都 八島改市郎」

40 集合写真（撮影於富山） （年未詳） 写真

①中庭（男5、女5人）

富山市中林写真館

②母娘（3人）

富山市中林写真館

③姉妹

富山市中林写真館

④姉妹他女1人

富山市舟木写真館

41 昭稔入校前記念（家族集合）写真 昭和19年2月中旬 写真

大鐵百貨店写真室（菅谷翠山）

42 乳幼児写真 写真

①全裸乳児（男児 椅子上）

金沢市尾張町中村正義写（北陸写真院）

②女兒（着物）

金沢市材木町湯浅写真館

③女兒（洋服） 大正5年

④乳児（男児）

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
⑤乳児	金沢市尾張町スミレ写真館 (生後150日目)	大正3年6月30日		
⑥乳児	金沢市殿町小池写真館 (手に人形)			
⑦乳児	金沢市尾張町枯木橋角スミレ写真館(寺沢市男) (白服)			
⑧全裸乳児	D.ARIYOSHI/KOBE&MIKAGE (男児)	(明治)		
⑨男児	金沢市殿町 写真師小池兵治 (袴)			
⑩女児	金沢市殿町 小池製 2人			
⑪乳児	高麗写真館 (紋入着物)			
⑫幼女	T.KUSANO (金沢写真院) (手に小鞆)			
⑬乳児	NONOMIYA KUDAN.TOKYO (男児)			
⑭乳児	S.DANJO KUDAN.TOKYO (男児 椅子上)			
	T.KUSANO (金沢写真院)			

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
43	お宮参り写真 ①前抱き	(年未詳)	写真	2
	金沢市材木町湯浅写真館 ②背負い			
44	少年・少女写真 ①少年(蝶ネクタイ)	明治16年12月3日	写真	5
	東京新橋内 写真師 丸木利陽 ②③少年(制服・手に制帽)			
	金沢市殿町小池写真館 ④少年(半袖・短パン・学帽)			
	⑤少女(コート・帽子)			
45	お稚児さん写真 ①②③(庭木前)	(年未詳)	写真	7
	金沢市病院前高桑写真館支店Y.YUKINO ④(庭)			
	金沢市高岡町右衛門橋中村写真館 ⑤(玄関先)			
	金沢市高岡町右衛門橋中村写真館 ⑥(屋内)			
	大谷写真工芸社			

⑦お稚児行列

金沢市西町 木谷写

46 学校関係入学・卒業等記念集合写真

写真

8

(年未詳)

①校舎前児童・教員(50人)集合写真

金沢市殿町写真師小池兵治

②校舎前児童生徒(77人)集合写真

金沢市殿町写真師小池兵治

③校舎前生徒(57人)集合写真

金沢市殿町写真師小池兵治

④校舎前生徒(43人)集合写真

金沢市片町香林坊下小松幸陽

⑤校舎前男子学生・教員集合写真

金沢市古寺町高桑写

⑥校舎前男子学生・教員集合写真(半数柔道着)

金沢市裁判所横末村大門

⑦校外男子学生・教員集合写真(松林、残雪)

⑧校舎前女子学生・教員集合写真

47 男子学生写真

写真

3

①橋本真一・藤田彦六写真

明治37年3月15日

(橋本真一・藤田彦六) ↓児井勲

金沢市犀川中川除町桜橋角金城館

②修写真

大正3年3月20日

金沢市古寺町高桑写真館

③児井勲写真

児井勲 ↓吉田

金沢市裁判所横 写真師 末村大門

④坂口与三松写真

金沢市殿町 写真師 小池兵治

48 男子学生集合写真

写真

6

①男子学生(和装五人)集合写真

金沢区御歩町 吉田好二

②男子学生(和装二・制服三人)集合写真

明治35年5月

金沢市裁判所横 写真師末村大門

③男子学生(和装四人)集合写真

金沢市裁判所横 写真師末村大門

④⑤男子学生(和装七・制服十四人)集合写真

⑥男子学生宴会集合写真

49 女子学生写真

(年未詳)

写真

4

①TAmako Tamagami

②H.Tomiu

③Tokiko toyoda

島田逸山写真場

番号	標	題	年	月	日	形態	点数
④	toniko hatuta	島田逸山写真場					
50	女子学生集合写真	(年未詳)				写真	2
①	女子学生(和装五人)	集合写真					
	金沢香林坊広見	金沢写真院(T.KUSANO)					
②	女子学生(制服三人)	集合写真					
	IMAI STUDIO						
51	和装女子(立志式)	写真				写真	2
	①金沢市尾張町枯木橋上ル	北陸写真院山本					
		大正5年1月30日					
	②金沢市香林坊	金沢写真院T.Kusano					
52	振袖女性写真					写真	6
①	立姿(菊 紋入)						
	金沢市片町香林坊下小松幸陽	明治40年11月21日					
②	座姿(菊・牡丹)						
	T.KUSANO(金沢写真院)						
③	座姿(鳳凰他)						
	金沢市材木町島田逸山写真場						
④	座姿(孔雀)						
	金沢市材木町島田逸山写真場						
⑤	⑥立姿(庭にて)						

番号	標	題	年	月	日	形態	点数
53	男性写真					写真	21
①	青年和装(口髭 勲章)						
	金沢市下今町上田兄弟館	明治43年9月14日					
②	青年立姿(口髭 フロックコート)						
③	青年立姿(フロックコート 右手腰後)						
	宅平↓七海	大正5年5月10日					
	MOTOYOSHI STUDIO SAN FRANCISCO						
④	青年二人(洋装 腰掛・椅子座)						
	H.T.MOTOYOSHI SAN FRANCISCO						
⑤	洋装(口髭丸窓)						
	信濃松本 保里						
⑥	和装立姿						
	石浦町玉明堂江守写真所						
⑦	和装男女						
⑧	和装(椅子座)						
	石浦町玉明堂江守写真所						
⑨	和装(青年)						
	(印)写真 吉田好二						
⑩	洋装						
	(印)写真 吉田好二						

⑪ 洋装（丸窓）

金沢 写真師吉田好二

⑫ 青年二人（洋装）

金沢 写真師吉田好二

⑬⑭ 洋装青年（口髭）

金沢公園地本店 吉田好二

⑮ 礼服勲章

富山市中林（写真館）

⑯ 洋装（口髭）

金沢市片町香林坊下小松幸陽

⑰ 洋装（眼鏡）

金沢市味噌蔵町電停前島田逸山写真場

⑱ 理髪店写真

12年8月23日

⑲ 壮年二人（立・椅子座）

T.KUSANO（金沢写真院）

⑳ 立姿（和装）

金沢市尾張町枯木橋上ル北陸写真院松田

㉑ バイオリンを持つ青年二人

T.KUSANO（金沢写真院）

54 和装女性写真

写真

11

① 立姿（手にハンカチ）

富山市中林（写真館）

② 立姿（手に花）

金沢市材木町湯浅写真館

③ 顔写真

金沢市島田逸山写真場

④ 老女（黒留）

金沢市殿町小池写真館

⑤ 立姿（日本髪 紋入着物）

大正3年1月吉日

金沢市小池写真館

⑥ 立姿（日本髪 帯孔雀・牡丹）

金沢市材木町島田逸山写真場

⑦ 腰掛後姿（日本髪 羽織）

金沢市材木町島田逸山写真場

⑧ 立姿（袴 手に花）

金沢市古寺町高桑五十松

⑨ 立姿（手に傘）

金沢市材木町 湯浅写真館

⑩ 老女（上半身）

金沢市殿町 小池製

⑪ 踊姿写真

昭和17年11月2日

55 夫婦婚礼写真

写真

14

①②③（男洋装、女振袖松葉）

金沢市小池写真館

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
④	(男洋装、女振袖リンドウ)				56	婚礼関係写真			
	金沢市古寺町高桑写真館				①	新婦(振袖花柄)		写真	13
⑤	(男洋装、女振袖 庭にて)					T.KUSANO			
	T.KUSANO				②	新婦(振袖小鶴)			
⑥	(男洋装、女振袖菊等)					金沢市小池兵治			
	金沢写真院 草野友久				③	新婦(振袖牡丹)			
⑦	(男洋装、女振袖扇)					金沢写真院T.Kusano			
	金沢写真院 草野友久				④⑤	新婦(振袖牡丹 庭先で)			
⑧	(男洋装、女振袖楓・鳥等)					金沢写真院T.Kusano			
	金沢市香林坊 金沢写真院T.Kusano				⑥	新婦後姿(振袖竹笹)			
⑨	(男軍服、女振袖牡丹)					金沢市香林坊 金沢写真院T.Kusano			
	金沢写真院T.Kusano				⑦	新婦後姿(振袖松鶴)			
⑩	(男和装、女性振袖松鶴)					金沢市香林坊 金沢写真院T.Kusano			
	金沢写真院T.Kusano				⑧	新婦後姿(振袖松鶴)			
⑪	(男和装、女性振袖松鶴)					金沢写真院T.Kusano			
	金沢市香林坊 金沢写真院T.Kusano				⑨	新婦後姿(振袖草花)			
⑫	(男和装、女性振袖松雲)					大阪 市田写真館			
	金沢市香林坊 金沢写真院T.Kusano				⑩	母娘			
⑬	(男和装、女性振袖牡丹)					金沢市香林坊 金沢写真院T.Kusano			
	金沢写真院 草野友久 T.Kusano				⑪	新郎新婦と父母			
⑭	(男和装、女性振袖菊等)					金沢市香林坊 金沢写真院T.Kusano			
	H.FUKUDA								

⑫新婦と親族女性

金沢市小池写真館

⑬披露宴

57 夫婦写真

写真

6

①男性羽織袴、女性和装椅子座

金沢市下今町 上田兄弟館

②男性羽織袴、女性和装

金沢市小池写真館

③老夫婦

古寺町高桑写真館

④男浴衣、女性和装椅子座

金沢市材木町島田逸山写真場

⑤男洋装、女性和装腰掛

小樽竹村

⑥男フロックコート、女性和装椅子座

SAPORO S.SHINA

大正2年8月24日

58 その他家族等写真

(年未詳)

写真

7

①②母娘

金沢三越写真部速成写真

③母子(2組5人)

金沢市材木町島田逸山写真場

④夫婦子供(3人)

金沢市香林坊金沢写真院

⑤兄弟姉妹(2+3人)

金沢市高岡町右工門橋 中村(K.Takakuwa)

⑥夫婦と子ども旅行

奈良三笠山麓三笠写真館

⑦父子(男児)

金沢市香林坊広見金沢写真院(T.Kusano)

59 葬儀・法事関係写真

(年未詳)

写真

4

①葬儀仏壇前

金沢市西町 木谷写

②寺院前集合写真

③男性和装(半袈裟・数珠)

金沢市香林坊 金沢写真院T.Kusano

④寺院

60 陸軍戸山学校教導大隊第一中隊記念写真

写真

1

東京市麹町岸本写真館

明治36年5月30日

裏書「歩兵一等卒多賀与作」

61 軍人肖像写真

写真

12

①「行年二十歳」

明治36年12月

金沢市広坂通公園下 東陽写真館

②内藤忠二郎

明治38年3月24日

大阪内久宝寺町八聯隊南側 原田写

裏書「為征露従軍告別 吉田次太郎高台 贈之 内藤忠二郎」

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
③立姿	東京市麹町岸本謹写				②水兵服				
④椅子座	殿町写真師小池兵治				64 工部十等技手 平井八郎写真	(年未詳)	写真	1	
⑤⑥上半身(手に軍刀)	殿町写真師小池兵治				65 偵察機からの航空写真		写真	2	
⑦椅子座	香林坊下小松幸陽				①(偵察撮影) 神田中尉	14年5月23日			
⑧立姿(手に軍帽)	殿町写真師小池兵治				②(偵察撮影) 早川中尉				
⑨上半身	下今町上田兄弟館				66 木町一番丁祭礼神社前集合写真	(年未詳)	写真	1	
⑩立姿(帽子に羽)	下今町上田兄弟館				67 男性集合写真	8年1月8日	写真	1	
⑪上半身(腕組)	香林坊下小松幸陽				68 女性集合写真	明治43年5月17日	写真	1	
⑫上半身(手に軍刀)	下今町上田兄弟館				69 その他集合写真	(年未詳)	写真	6	
62 軍人集合写真	(年未詳)	写真	1	①建物前男女(幼く壮年)集合写真					
63 竹島健一写真	(年未詳)	写真	2	埼玉県熊谷町中村写真館					
①戦地にて軍服姿				②宴会集合写真					
				③船上集合写真					
				④スキー場集合写真(男三人)					
				⑤会社従業員屋上集合写真					
				⑥交換所十週年記念養老滝前集合写真					
				70 吉田好二年賀写真	(年未詳)	写真	1		
				吉田好二(金沢 写真師)					
				71 和装女性プロマイド写真	(年未詳)	写真	10		
				①日本髪(髪飾り多)					
				(印「石川県金沢浅野川歩町 写真 吉田好二」)					

②和装

(印)石川県金沢浅野川歩町 写真 吉田好二

③立姿

石川県金沢区歩町 吉田好二

④椅子座

石川県金沢区歩町 吉田好二

⑤椅子座

石川県金沢 写真師吉田好二

⑥紋付

石川県金沢 写真師吉田好二

⑦丸窓

石川県金沢 吉田好二

⑧和装(髪に花)

石川県金沢公園地本店 吉田好二

⑨和装

石川県金沢公園地 吉田好二

⑩丸窓

鴻野

34 参考品

1 「水島右近」名書箱(板片)

享保10李仲夏日

木板

1

2 墨書木箱蓋

木箱蓋

2

①「御坊茶碗入」

文政13年6月

吉田氏

②「米国市俄古世界博覧会美術館最高賞受領 相川松濤(判)」

相川松濤

明治28年春日

3 厨子

(年未詳)

金箔漆塗
13×10×35
cm

1

4 板位牌(近世)

① 釈尼妙順

寛文4年7月6日

漆塗板牌
15×5
cm

20

裏書「家祖寛永三年七月六日法名不詳」

② 釈道俊

天和元年3月8日

③ 釈宗信(三代宗右衛門)

享保2年7月9日

④ 釈宗桂(四代次郎左衛門)

寛延3年4月3日

⑤ 釈宗誓(五代市左衛門)

宝暦7年6月19日

⑥ 釈浄誓(六代市郎右衛門)

明和7年9月1日

⑦ 釈尼妙融

天明元年12月18日

⑧ 釈尼静信

寛政8年2月16日

裏書「釈義香」

⑨ 釈専意(七代宗右衛門)

文化3年7月3日

⑩ 釈体意(八代次郎左衛門)

文化9年9月12日

番号	標	題	年月日	形態	点数	番号	標	題	年月日	形態	点数
⑪	釈専唱		文政3年12月10日			⑩	釈観静		明治44年1月14日		
⑫	釈誓意		文政4年8月9日			⑪	釈教心(十四代澄の兄信一)		大正5年10月13日		
⑬	釈浄念(九代市郎右衛門)		文政8年4月13日			⑫	釈証誠(十三代外茂)		昭和3年3月9日		
⑭	釈尼智了		文政10年5月24日			⑬	釈超証(十三代外茂の弟外四郎)		昭和4年8月17日		
		裏書「釈覚円」				⑭	釈尼妙慧		昭和8年1月3日		
⑮	⑮	釈円鏡(十代次郎左衛門)	天保11年6月27日			6	仏壇内敷				
⑯	⑯	釈尼静心(九代市郎右衛門妻)	天保14年8月29日			①	亡母一周忌内敷		寛政2年7月		四角内敷
⑰	⑰	釈慶祐	安政4年11月9日			②	(次郎左衛門妻一周忌)内敷		明治8年4月8日		四角内敷
⑱	⑱	釈智祐	安政6年7月15日				次三郎				
⑳	⑳	釈智城	万延元年11月10日			③	内敷		明治13年4月		四角内敷
5	5	板位牌(近代)					吉田				
①	①	釈義住	明治元年12月15日	漆塗板牌 15×5cm	15	④	(次太郎三回忌)内敷		明治42年11月		四角内敷
②	②	釈尼誠音(十代次郎左衛門妻)	明治4年3月17日				十三代外茂				
③	③	釈尼妙貞	明治7年4月8日			⑤	父十七回忌内敷		大正12年11月		四角内敷
④	④	釈梵声	明治18年4月4日				十三代吉田外茂				
⑤	⑤	釈尼哀雅	明治20年2月24日			⑥⑦	亡祖父三十三回忌・亡妹七回忌内敷(大・小)				三角内敷
⑥	⑥	釈常讃(十一代次三郎)	明治20年4月8日				十四代吉田澄		昭和14年11月30日		三角内敷
⑦	⑦	釈妙貞・釈常讃(十一代次三郎夫妻)				⑧	「ことぶきや」内敷				三角内敷
⑧	⑧	釈尼妙慰	明治7年4月8日・明治20年4月8日				精進料理仕出し西別院御用達		金沢市博労町ことぶきや		
		裏書「昭和二十年十月三十一日釈尼永受」				7	笠・蓮座付位牌(夫婦)		(年未詳)		金箔漆塗
⑨	⑨	釈賢徳(十二代次太郎)	明治40年11月30日			①	釈浄念・釈尼静心				8×2×(17)cm
						②	釈円鏡・釈尼妙貞				8×4×20cm

8	吉田印章	(年未詳)	印章	3
	①「吉田之章」(丸印)			
	②「吉田」(長丸印)			
9	③(角印)			
	「吉田次太郎」他事務系印章	(年未詳)	印章	8
	①「吉田次太郎」			
10	②「石川県金沢市森下町八拾九番地」			
	③「振替貯金口座番号〇五六番 電話式百七十二番」			
	④「明治 年 月 日」(大)			
	⑤「明治 年 月 日」(小)			
	⑥「小計」			
11	⑦⑧「通計」			
	「吉田次太郎之印」等人名関係印章	(年未詳)	印章	4
	①「吉田次太郎之印」(丸印)			
	②「治」(角印)			
	③「外茂」(小丸印)			
12	④「三郎」(小丸印)			
	「吉田会計部印」他事業系印章	(年未詳)	印章	8
	①「吉田会計部印」			
	②「振替貯金事務」			
	③「納済之印」			
13	④⑤「吉田牧場之章」(大・小)			
	⑥「吉田精米商店」			
14	⑦「米納済」			
	⑧「月分 斗 升 合」			
	崎田村長印等その他印章	(年未詳)	印章	3
	①「石川県河北郡崎田村長吉田次太郎」(角印)			
	②「私立吉田夜学校校長吉田次太郎」(角印)			
15	③「仏教生命保険株式会社金沢代理店主事納賀弥寿慶」(角印)			
	印章箱および朱肉入	(年未詳)		4
	①印章箱			
	②③④携帶朱肉入			
	吉田銀行盃(吉田銀行マーク入り)			
16	①創立記念盃(梅花文)	明治34年5月	陶磁器	31
	②③④(桜文)			
	②吉田合名会社			
	③吉田合名会社			
	②③③①(端反)			
17	吉田銀行漆器盃	(年未詳)	漆器盃(木箱)	10
	①③⑤(「吉」字入)			
	⑥⑩(銀行マーク入)			
	吉田銀行七宝猪口	(年未詳)	七宝焼猪口(木箱)	2
	金沢市尾張町金水堂越野半平			
18	吉田銀行マーク入袱紗	(年未詳)	袱紗	1
	吉田牧場牛乳缶カバー	(年未詳)	布製	1
	私立吉田夜学校卒業証書板木	(明治)	板木	1
19				

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
20	記念銀盃等		金属盃	2	25	袱紗盆等	(年未詳)		4
①「明治二十七八年事件之賞」盃	(明治28年)				①七尾港開発期成協会創立記念盆			漆器	
	(日本赤十字社)				七尾港開発期成協会				
②銀婚記念盃					②③「尾山座木屋茶屋オヤマ食堂」銘盆(大・小)			漆器	
21	記念漆器盃		漆器盃	4	尾山座木屋茶屋オヤマ食堂				
①「資豊業広受無強之幸慶」盃	明治30年秋				④「山田自動車」銘盆			金属器	
成斎					山田自動車				
②記念盃	明治37年1月				26	木箱入り金屏風(八曲一双)	(年未詳)	屏風	1
陸軍戸山学校教導大隊准士官下士団					27	金屏風(一曲一双)	(年未詳)	屏風	1
③御大典奉祝記念敬老盃	(昭和初年)				28	風呂先屏風(金色 半双)	(年未詳)	屏風	1
馬場校					29	衣桁(木箱入)	(年未詳)	衣桁	1
④石川県勸業功労賞記念「業精于勤」盃					30	紋入提灯	(年未詳)	提灯(木箱)	3
石川県					31	裁縫へら	(年未詳)	へら(木製)	1
22	大野港神社本殿修築拝殿改築記念盃		陶器猪口(木箱)	1	32	襟芯用布	(年未詳)	布	1
大樋長楽	昭和10年6月26日				33	白檀木片	(年未詳)	木片(袋入)	1
23	大樋焼茶碗	大正8年3月7日	陶器茶碗(木箱)	1	34	如神丸(はら薬)	(年未詳)	ガラス瓶 (薬剤入)	1
大樋長寿	吉田外茂 木村杏園				富山市西中野町 松浦貫誠堂				
木箱蓋裏「己未春三月初七 明治会席上 外茂写遠山 杏園添飛鳥 併記函裏 (印「杏園」)」					35	ガラス原板(母子写真)	(年未詳)	ガラス原板一枚	1
24	記念猪口	(年未詳)	九谷焼猪口	3	36	蓋付き木箱	(年未詳)	木箱 15×19×12 cm	1
①金沢都計道路開通式記念猪口									
②③平沢銅像除幕式記念猪口			金属猪口						

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
IV 山崎家				
41	家			
家族				
1	山崎家系譜(複写)	(年未詳)	複写	1
2	金沢市書記補依願解職辞令 石川県金沢市参事会(印)↓山崎富治	明治40年4月1日	罫紙	1
3	富治・つね婚姻届受理証明願 ①証明書請求書 山崎富治(印)↓金沢市戸籍吏渡瀬政礼 ②証明書下附願(前欠)	明治42年3月15日	一紙 切続紙	2
4	成婚届 山崎富治↓金沢市戸籍吏渡瀬政礼	明治42年3月	一紙	1
5	矢作はる戸籍写 (大正)		一紙	1
6	山崎誠一日記 山崎誠一			2
①	「昭和当用日記」(国民出版社)	昭和5年	冊子	
②	「少年手帳」(大日本雄弁会講談社)	昭和10ゝ16年	手帳	
7	山崎誠一訃報新聞記事(複写) 北国毎日新聞	昭和16年6月6日	複写	1
8	山崎誠一追悼漢詩等 ①「懷尾山刀剣会山崎誠一君」 靖堂(福島保三郎)	(昭和16年)	色紙	2
②	「悼山崎誠一君」 桐陰(印「国本之印」桐陰)			
9	山崎啓吉県立工業高校関係資料 ①諸届簿 石川県立工業学校	昭和5年4月ゝ9年2月 簿冊		4
②	現職員・旧職員・卒業生・在校生名簿(校友会々誌第五十三号附録) 石川県立工業学校々友会	昭和7年12月 昭和8年5月22日	印刷155頁 用紙	
③	千五百米一等賞状 石川県立工業学校校友会長山脇雄吉(印)↓漆工科第四学年山崎啓吉	昭和9年5月12日	罫紙(封筒)	
④	病気休学許可状 石川県立工業学校校長山脇雄吉(印)↓漆工科第四学年山崎喜兵衛 (封筒)石川県立工業学校↓山崎喜兵衛	昭和29年3月18日	用紙	3
10	山崎繁藤蔭幼稚園関係資料 ①保育証書 藤蔭幼稚園長石原堅正(印)↓山崎繁	昭和29年3月	謄写16頁	
②	第六回卒業生名簿 学校法人藤蔭幼稚園	昭和29年3月		

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
③出席カード			用紙仮綴7枚		15	矢木・山崎分代書・登録税等代金領収書	12月10日	切紙	1
土地・家財					(印)「司法代書人蓑彦蔵」↓矢木・山崎				
11	地券		用紙	3	16	登記に付書簡			2
①安江町五十二番地		明治12年3月			①登記手続取計依頼書簡	12月24日	罫紙綴2枚		
	石川県(印)↓石川郡金沢字横安江町 山崎喜兵衛				安一↓喜兵衛				
②彦三七番町三十四番地ノ一		明治19年12月10日			②登記済に付書簡			切紙	
	石川県(印)↓金沢区横安江町 山崎喜兵衛				矢木安一↓山崎喜兵衛				
③彦三七番町三十四番地ノ四		明治19年12月10日			17	山崎家道具一覽表	昭和8年7月調	冊子	1
	石川県(印)↓金沢区横安江町 山崎ツイ					(昭和7年北國新聞特別附録「北国家庭日記 新年号」)			
12	家壳渡証文	明治18年6月14日	一紙	1	家 計				
	佐賀野徳次郎(印)↓				18	小間物代金領収書	明治9年2月21日	切紙	1
13	彦三七番丁市街宅地租領収書	明治21年7月23日	用紙	2		小坂喜三(判)↓山崎喜兵衛			
①彦三七番丁三十四ノ一前半年分					19	横安江町五十二番地関係諸税領収書綴	明治20年6月5日 21年7月	用紙仮綴13枚	1
	戸長松平康保(印)↓山崎喜兵衛					戸長松平康保(印)↓山崎喜兵衛			
②彦三七番丁三十四ノ四前半年分					20	西砺波郡山王村関係諸税領収書綴	昭和4年2月5日 10月	用紙綴9枚	1
	戸長松平康保(印)↓山崎つる					西砺波郡山王村收入役岸木作太郎(印)↓山崎喜兵衛			
14	官有道路敷使用継続願控	(大正4年12月)	袋綴3丁	1	21	餅米代金等領収書	子7月11日	用紙	1
	使用願人安江町山崎清・保証人彦三七番丁越田弥兵衛・砂原大三郎					越野↓山喜			
	↓金沢市長山森隆								

22 支払に付戻し金請け取り依頼状 3月5日 切紙(封筒)

外茂男↓山さき留治

(封筒)横安江町山崎富治↓新町赤田外茂男

③漆矢孝平(印「犀川片町漆孝」)↓山田喜兵衛 明治9年1月3日 切紙

④金沢愛宕一番丁戸出藤次郎(印)↓山崎喜兵衛 明治9年11月6日 罫紙

⑤道林寺掛所内松永誓円(印)↓山崎喜平 明治12年7月5日 用紙

⑥(印「端正講印」)代理安原清七(印)↓山崎喜平 明治12年7月14日 切紙

⑦大崎村山名田豊吉(印)↓山喜平 明治15年7月5日 一紙

⑧道林寺住職楠順賢(印)・受人安賢道(印)↓山崎喜兵衛 明治15年12月20日 罫紙

⑨大田源陸(印)・請人竹俣弥三郎(印)↓山崎喜兵衛 明治16年2月 一紙

⑩能口吉兵衛(印)↓山崎喜兵衛 明治16年9月 罫紙

⑪竹村政次郎(印)↓山崎喜兵衛 明治17年1月29日 一紙

⑫竹村政次郎(印)・請人妻きさ(印)↓山崎喜兵衛 明治17年1月29日 一紙

⑬依箭嘉太郎(印)↓山崎喜兵衛 明治18年4月12日 切続紙

⑭老子庄右衛門(印)↓山喜 明治18年9月4日 切紙

⑮能崎与兵衛(印)↓山崎喜兵衛 明治20年2月5日 一紙

⑯河北郡牧山村中村新左衛門(印)↓山崎喜兵衛 明治22年2月2日 罫紙

商 売

23 生漆代金書上控 明治7年 一紙

(印)↓石川県参事桐山純孝

24 越後筋商用逗留に付原籍等証明書 明治10年11月5日 切紙

戸長瓜生旬一(印「石川県第十大区之印」瓜生旬印)

↓石川県第十大区小三区中堀川町平民山崎喜兵衛

25 新潟港川上漆商取引一件 3

①直江津美濃屋証文預りに付沙汰書 (明治)13年6月2日 切紙

新潟港川上吉五郎(印「漆商/新潟古七/川上」)↓山崎喜平

②電信為換金受取証書 明治13年7月15日 用紙

第四十四国立銀行金沢支店副支配人河崎曾平(印)↓山崎喜平

③通信料確受証 明治13年7月15日 用紙

(印「金沢電信分局」)↓山崎

26 金借用証文 21

①松田庄平(判)↓山屋喜兵衛 明治2年2月 一紙

②大田源陸(印)・竹俣弥三郎(印)↓山崎喜平 明治5年1月 罫紙

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
	⑰⑱白山村清次郎(判)↓山崎喜兵衛				34	吉五郎漆代金算用覚書	(年未詳)	罫紙	1
	⑰寅4月23日	切紙			35	引札「諸漆 山崎喜兵衛」	(年未詳)	彩色印刷一紙	1
	⑱辰8月2日	罫紙切紙			信 仰				
	⑲8月4日	罫紙切紙							
	⑳牧山村松田次郎右衛門(判)↓山崎喜平	罫紙切紙							
	午8月5日								
	㉑上安江村宮戸善次郎(判)↓山屋	罫紙切紙			36	山崎家法名書		札	10
	午9月				①(印「道」)↓釈信成	明治19年2月27日			
27	石川県漆精製工業組合感謝状	昭和16年5月10日	用紙(額入)	1	②(印「高岡町道林寺出張所印」)↓釈信成	明治19年2月27日			
	石川県漆精製工業組合理事長岡伊作(印)↓山崎喜兵衛				③釈現順(印)↓釈道安(初代喜兵衛)	明治45年2月1日			
28	届金受取証	寅2月4日	切続紙	1	④釈現順(印)↓釈道敬(二代喜兵衛長男)	明治45年4月17日			
	河合同一(印)↓堀川山崎喜平				⑤釈現順(印)↓釈尼行光(初代喜兵衛妻清)	大正13年12月14日			
29	不足金差上約定書	酉5月9日	切続紙	1	⑥釈現順(印)↓釈道純(啓吉)	昭和9年9月4日			
	(印「諸漆所／金沢森下町／山田才一郎」)↓山喜				⑦釈現順(印)↓釈尼智融(二代喜兵衛妻つね)	昭和14年4月7日	(包紙)		
30	錢受取証	酉8月31日	切紙	1	⑧釈現順(印)↓釈誓莞(誠一)	昭和16年6月5日	(包紙)		
	牧山村松田次郎左衛門(判)↓山野				包紙印「道林寺通院事務方印」				
31	金五円預かり証	2月17日	切紙	1	⑨釈闡雍(印)↓釈道円(二代喜兵衛富治)	昭和23年9月11日			
	漆矢磯五郎(印)↓山崎喜平								
32	不室村漆山木代金書上	5月14日	切紙	1					
	牧山村中村新左衛門(印)↓御坊町山崎喜兵衛								
33	商況に付書簡	8月13日	切続紙	1					
	(印「韓国慶尚北道尚州城内／高広支塵」)								

⑩ 釈浄如（印「深秋大谷派門首」）↓安養院釈俊教（俊治）（包紙）

平成18年5月9日

37 山崎家法名札

木札

9

① 釈道安（初代喜兵衛八十二才）

明治45年2月1日

② 釈道敬（喜一郎四才）

明治45年4月17日

③ 釈尼照則（矢木あや）

大正7年12月17日

④ 釈調秀（矢木茂平治）

大正12年1月6日

⑤ 釈尼行光（清七十九才）

大正13年12月14日

⑥ 釈道絶（啓吉十八才）

昭和9年9月4日

⑦ 釈尼智融（つね五十四才）

昭和14年4月7日

⑧ 釈誓堯（誠一二十九才）

昭和16年6月5日

⑨ 釈道園（二代喜兵衛富治七十一才）

昭和23年9月11日

38 特別永代経志金受納状

大正4年6月26日

木版用紙

2

大谷派金沢別院志納場（印）↓山崎喜兵衛

① 釈道敬

② 釈道安

39 石川舜台死亡記事

昭和7年1月

新聞切抜

1

40 報徳帳（法名帳）

昭和10年（追記23年）

折本

1

二代喜兵衛識 三男俊治追記

41 釈尼智融特別永代経加入之章

昭和14年

印刷紙札

1

大谷派大谷別院（印）↓山崎喜兵衛

42 釈誓堯特別扱金受納状

昭和16年11月10日

木版用紙

1

大谷派大谷別院（印）↓山崎喜兵衛

43 喜法院釈道円法名書軸物

昭和23年9月11日

軸

1

釈闍如（印）

44 釈道円日牌之契証

昭和36年4月11日

彩色印刷

1

高野山天徳院↓山崎俊治

45 本堂再建上棟式記念「御葩」（散華）

昭和43年5月27日

彩色印刷（包紙）

2

大谷派金沢別院

①（本堂正面絵）

②書「東風」

46 道林寺支坊本堂再建奉加金関係

① 本堂再建基金領収書

昭和49年5月8日

用紙

3

道林寺支坊住職楠峻（印）・本堂再建委員会長山田三郎（印）↓山崎俊治

② 本堂再建志納金に付感謝状

昭和49年11月3日

用紙

道林寺支坊住職楠峻空（印）・本堂再建委員会会長山田三郎（印）↓山崎俊治

③ 本堂等再建完了に付ご芳志銅板刻字等案内状

印刷一紙

昭和55年3月

東本願寺末寺宗教法人道林寺支坊↓ご門徒ご一同

47 山崎家法要法名書

昭和55年9月7日

紙札（封筒）

3

（印「道林寺支坊事務局」）

① 釈法昭（山屋嘉兵衛）遠忌法要

② 釈道純五十回忌法要

③ 喜法院釈道円三十三回忌法要

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
48	墓改修工事一件				②金刀比羅本宮崇敬講社札		(年未詳)	木札	
	①墓建直し工事見積書	平成2年7月24日	用紙	4		金刀比羅本宮崇敬講社			
					51	大祓	明治30年3月12日	木版折本	1
	金沢市東山田中石材商店田中豊次(印) ↓山崎					編輯発行 金沢市中町 田中重信			
②墓改修見積等案内書		平成2年7月25日	便箋3枚(封筒)		52	信貴山奥之院宝米・福寅	(年未詳)		2
	金沢市東山即願寺↓宝塚市中野町山崎俊治					信貴山奥之院			
③墓改修完成に付案内書		平成2年8月20日	葉書		①毘沙門天王御宝米			米(包紙)	
	金沢市東山即願寺↓宝塚市中野町山崎俊治				②福寅			人形(袋)	
④墓建直し工事代金領収書		平成2年8月31日	用紙		53	真行寺御宝贖	(年未詳)	木版紙札	1
	金沢市東山田中石材商店田中豊次(印) ↓山崎					真行寺		木版紙札(包紙)	5
49	道林寺住職順誓院逝去一件			4	54	水天宮御守	(年未詳)		
①葬儀案内状		平成3年6月13日	印刷葉書			水天宮			
	金沢市長町道林寺↓宝塚市山崎俊治				55	出雲八重垣本社御玉串札	(年未詳)	木版紙札	1
②悔やみ状		平成3年6月18日	切紙			出雲八重垣本社			
	宝塚市山崎↓道林寺楠哲也				56	阿弥陀如来軸物	(年未詳)	軸	1
③香典領収書		平成3年6月23日	用紙			散華	(年未詳)	彩色印刷	21
	金沢市長町道林寺支坊(印) ↓宝塚市山崎俊治				57	①「空満 散華 天」			
④葬儀参詣御礼		平成3年6月23日	印刷(袋)		②牡丹				
	松長山道林寺・喪主楠哲也				③④⑥(言葉入 黒・赤・黄・紫)				
50	金刀比羅本宮関係資料			2	⑦鳳凰				
①金刀比羅本宮拝詞略全		明治7年	印刷折本		⑧火炎太鼓				
	讃岐国琴平山蔵版				⑨⑩飛天(金地1 銀地3)				

- ⑬ 〽 舞楽 迦陵頻（金地 6 銀地 1）
- ⑳ 竹に雀（金地）
- ㉑ 旅つづら（銀地）

交 際

58 山崎喜兵衛（初代）宛葉書

葉書

3

- ① 越中西砺 矢木安一↓金沢市横安江町山崎喜兵衛

明治 39 年 9 月 27 日

- ② ③ 鹿島郡余喜村下曾祢 山崎三郎↓金沢市横安江町山崎喜兵衛

明治 39 年 4 月 23 日・4 月 29 日

59 山崎富治宛年賀状

葉書

17

- ① 西砺波郡五社村高田吉次郎↓西砺波郡小伊勢領村矢木安一方富治

明治 31 年 1 月

- ② 越中国井波町清都幸次郎↓金沢市横安江町山崎富治

明治 37 年 1 月

- ③ 越中立野空八三郎↓金沢横安江町山崎喜平方富治

明治 37 年 1 月

- ④ 西砺波郡若林村浦伝四郎

↓出征第九師団歩兵第七聯隊第二大隊行李附山崎富治

明治 39 年 1 月

- ⑤ 金沢市安江町大野治作↓山崎富治

明治 39 年 1 月

- ⑥ 金沢市元車町木村宗次郎↓陸軍輜重兵曹長山崎富次

明治 39 年 1 月

- ⑦ 西砺波郡山王村沢田善郎↓輜重兵曹長山崎富治

明治 39 年 1 月

- ⑧ 出征第九師団畠山恒造↓矢木曹長

明治 39 年 1 月

- ⑨ 堀半左衛門↓輜重兵曹長山崎富次

明治 39 年 1 月

- ⑩ 大津市中北国町松尾節吉↓輜重兵曹長山崎富治

明治 39 年 1 月

- ⑪ 金沢市横安江町山崎喜一郎↓輜重兵曹長山崎富治

明治 39 年 1 月

- ⑫ 金沢市横安江町池川宗八↓西砺波郡山王村矢木安方山崎富治

明治 40 年 1 月

- ⑬ 各種麻苧漁網商金沢市安江町中村六兵衛

↓西砺波郡山王村矢木安一方山崎富治

明治 40 年 1 月

- ⑭ 渡辺りき↓金沢市横安江町山崎喜兵衛・姉つね

明治 43 年 1 月

- ⑮ ⑯ 大阪市安土町欧米卸貨問屋大由商社↓金沢市安江町山崎喜商店

明治 43 年 1 月

明治 44 年 1 月

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
60	山崎富治宛葉書		葉書	54	⑩	金沢市元車町木村宗次郎↓西砺波郡山王村矢木安一方山崎富治	明治40年2月20日		
	⑪	大坂心齋橋筋飯田呉服店内捨吉↓金沢市横安江町山崎富治	(明治) 1月1日		⑪	元車町木村宗次郎↓金沢市横安江町山崎富治	4月25日		
	①	富山県福岡町大野村青木賢八↓金沢市横安江町予備) 輜重兵山崎富治	明治39年1月31日		⑫	西砺波郡松沢窪田吉蔵↓金沢市彦三金城療病院内山崎富治	明治39年7月6日		
	②	福井県鯖江町浅野富五郎↓金沢市安江町山崎富治	明治39年2月3日		⑬	川上新町酒屋卯三郎↓輜重兵第一中隊矢木富治	明治34年9月29日		
	③	福井県鯖江町浅野富五郎↓金沢市安江町山崎富治	明治39年9月7日		⑭	幾代尚↓第一中隊内(金沢) 輜重兵矢木伍長	11月14日		
	④	金沢市横安江町池川宗八↓西砺波郡山王村矢木安一方山崎富治	明治39年11月7日		⑮	山中鉦泉宿小留物屋方城村義八↓金沢市横安江町山崎富治	明治39年7月22日		
	⑤	金沢市横安江町池川宗八↓西砺波郡山王村矢木安一方山崎富治	明治39年11月29日		⑯	清都慶介↓輜重兵第九大隊内予備伍長矢木富治	7月22日		
	⑥	金沢市横安江町大野治作↓出征第九師団歩兵第七聯隊第二大隊曹長山崎富治	明治38年8月10日		⑰	騎兵第九聯隊補充隊酒保清都上等兵			
	⑦	金沢市横安江町大野治作↓出征第九師団歩兵第七聯隊第二大隊曹長山崎富治	4月12日			↓出征第三軍歩兵第七聯隊第二大隊行李陸軍輜重兵軍曹山崎富治	(明治38年)		
	⑧	西砺波郡山王村小伊勢領奥野太郎↓金沢市彦三金城病院内山崎富治	明治39年6月22日		⑱	高岡市縄手中町清都慶介↓金沢市横安江町山崎富治	明治40年8月25日		
	⑨	動橙ニテ木村宗次郎↓片山津温泉湯出ニテ山崎富治	明治39年2月24日		⑲	金沢市横安江町山崎喜兵衛方神社管人↓西砺波郡山王村矢木安一方山崎富治	明治40年2月18日		

⑳越中福岡空八三郎↓出征第七聯隊第二大隊輜重兵曹長山崎富治

明治39年1月4日

㉑越中福岡空八三郎↓金沢市横安江町山崎富治

明治40年8月10日

㉒福岡町高広彦八↓金沢市彦三金城療病院ニテ山崎富治

明治39年6月17日

㉓鹿島郡田鶴浜高道々栄↓金沢市横安江町山崎富次

(明治39年) 2月20日

㉔輪島町河井町高道々栄↓金沢市横安江町山崎富治

明治39年5月7日

㉕鹿島郡田鶴浜高道↓金沢市横安江町山崎富治

明治39年9月2日

㉖鹿島郡田鶴浜高道↓金沢市横安江町山崎富治

明治40年7月6日

㉗鹿島郡田鶴浜高道↓金沢市横安江町山崎富治

明治40年8月10日

㉘鹿島郡能登部村竹口庄太郎↓金沢市東別院向ヒ側山崎富治

明治39年8月28日

㉙出征九ノ三富樫↓出征第九師団歩兵第七聯隊第二大隊輜重兵山崎曹長

(明治38年)

③⑩鹿島郡徳田村堀藤吉↓金沢市横安江町山崎富治

明治39年2月4日

③①鹿島郡徳田村堀藤吉↓金沢市横安江町山崎富治

明治39年6月16日

③②鹿島郡徳田村堀藤吉↓金沢市横安江町山崎富治

明治39年8月30日

③③西砺波郡宮島村丸山石太郎↓金沢市横安江町山崎喜平方山崎富治

明治39年2月16日

③④仏印派遣討第四二三七部隊稲井隊宮川耕次↓金沢市安江町山崎喜兵衛

(年未詳)

③⑤輪島町鳳至上町永井文次方室島重太郎↓金沢市横安江町山崎富次

明治39年8月31日

③⑥西砺波郡山王村矢木茂平治↓金沢市彦三金城療院内山崎富治

明治39年7月20日

③⑦西砺波郡山王村矢木茂平治↓金沢市横安江町山崎富治

明治39年7月25日

③⑧西砺波郡山王村矢木安一↓金沢市横安江町山崎富治

明治36年12月26日

③⑨越中西砺矢木安一↓金沢市横安江町山崎喜兵衛方山崎富治

明治39年5月24日

④⑩越中西砺矢木安一↓金沢市横安江町山崎喜兵衛方山崎富治

明治39年9月1日

④①山王村矢木安一↓金沢市横安江町山崎富治

明治39年10月13日

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
④2	西砺波郡山王村大字小伊勢領村矢木量年 ↓出征第三軍第九師団歩兵第七聯隊第二大隊行李附輜重兵軍曹山崎富治	明治38年4月27日		
④3	金沢市横安江町山崎喜平 ↓西砺波郡山王村大字小伊勢領村矢木安市方山崎富治	明治39年2月2日		
④4	七尾港一本杉町山崎三郎↓金沢市横安江町山崎富治	明治39年5月25日		
④5	七尾港一本杉町山崎三郎↓金沢市横安江町山崎富治	明治39年8月27日		
④6	七尾港一本杉町山崎三郎↓金沢市横安江町山崎富治	明治39年8月31日		
④7	弥間佐木三↓金沢市横安江町山崎富治	明治39年3月17日		
④8	七尾魚町菅原方弥間佐木三武呂↓金沢市横安江町山崎富治	明治39年5月12日		
④9	西砺波郡松沢村字和沢山崎彦人↓金沢市横安江町山崎喜兵衛方山崎富治	明治39年4月14日		
⑤0	西砺波郡松沢村字和沢山崎彦人↓金沢市横安江町山崎喜兵衛方山崎富治	明治39年4月21日		

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
⑤1	金沢予備病院第一分院山長幸次郎 ↓出征第九師団歩兵第七聯隊第二大隊行李附輜重兵軍曹長山崎富治	(明治38年) 8月24日		
⑤2	金沢市裏安江町山長孝次郎↓片山津温泉湯ノ出旅館方山崎富治	明治39年2月18日		
⑤3	金沢市裏安江町山長与右衛門↓西砺波郡小エ七口村矢木安一方山崎富治	明治39年11月4日		
⑤4	金沢市横安江町近八書房↓横安江町山崎喜兵衛	昭和16年5月5日		
61	山崎富治宛書簡		(封筒)	
①	高岡市百姓町米森茂↓金沢市横安江町山崎富治	明治39年4月27日	切続紙	
②	韓国黄州輜重兵第十五大隊第一中隊 綿谷和平↓金沢市横安江町山崎富治	明治39年7月15日	切続紙	
③	韓国黄州輜重兵第十五大隊第一中隊 綿谷和平↓金沢市横安江町山崎富治	明治39年9月24日	切続紙	
④	金沢市横安江町中村つな↓西砺波郡山王村矢木安一方山崎富治	明治39年7月31日	切続紙	
⑤	鹿島郡徳田村字国下堀藤吉↓金沢市横安江町山崎富治	明治39年9月5日	切紙	
⑥	石川郡富奥村字清金宮崎太三郎↓金沢市御坊町東別院前	明治39年10月2日	切紙	

⑦七尾港弥間佐喜↓金沢市横安江町山崎喜兵衛方山崎富治

明治39年10月1日 切統紙

⑧鹿島郡七尾港山三商店(山崎三郎)↓金沢市横安江町山喜漆商店山崎富治

明治40年4月26日 罫紙等

⑨在七尾山崎三郎↓金沢市横安江町山崎富治

(明治) 3月6日 切統紙

⑩西砺波山王村矢木安一↓金沢市横安江町山崎喜兵衛方山崎富治

明治40年3月22日 切統紙

⑪歩兵第七聯隊第二大隊本部南九丞↓横安江町山崎富治

(明治)

⑫西砺波郡宮島村字岩崎村渡辺嘉平↓金沢市横安江町山崎喜兵衛

昭和2年12月2日 罫紙

62 小川俊次宛年賀状

岐阜県恵那郡笠置村林早太・田中留吉

↓出征第九師団歩兵第七聯隊第二大隊小行李監視員小川俊次

明治39年1月 葉書

1

63 山崎俊治宛年賀状

①石川県松任市辰巳町隅谷正峰↓宝塚市中野町山崎俊治

平成4年1月

②石川県松任市辰巳町隅谷正峰↓宝塚市中野町山崎俊治

平成5年1月

③石川県松任市辰巳町隅谷正峰↓宝塚市中野町山崎俊治

平成6年1月

11

④石川県松任市辰巳町隅谷正峰↓宝塚市中野町山崎俊治

平成8年1月

⑤石川県松任市辰巳町隅谷正峰↓金沢市高畠町山崎俊治

平成10年1月

⑥宝塚市中筋近藤晃↓金沢市高畠町山崎俊治

平成18年1月

⑦金沢市本多町三丁目松谷茂↓山崎俊治

平成18年1月

⑧新座市片山山崎茂・早苗↓山崎俊治

平成18年1月

⑨東大阪市小阪山本誠↓山崎俊治

平成18年1月

⑩金沢市長町道林寺支坊楠哲也↓山崎俊治

平成18年1月

⑪金沢市出羽町石川県立美術館↓山崎俊治

平成18年1月

64 書状断簡

(年未詳)

切紙

1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
42	社会				6	鉄道給養摘要 第二版	明治33年12月	謄写	1
					7	褒賞休暇之証	①明治34年6月14日 ②明治34年9月10日	札	2
	軍関係					(印)輜重兵／第九大隊)↓陸軍輜重兵伍長矢木富治			
1	軍関係徽章等		徽章	5	8	矢木富治旅費・給料袋	(年未詳)	袋	1
①	支那事变従軍記章	(明治9年)	(箱)		9	書「中田仁兄大人出征賀捷」(七言絶句)	考取一等文士(印「曲鴻爾印」) 清国辛丑年孟夏 (明治34年4月)	まくり	1
②	金沢在郷軍人団団員記章	明治28年11月創立			10	露国討伐軍歌	明治37年3月3日	印刷32頁	1
	金沢在郷軍人団					高木貞次			
③	明治三十七・八年従軍記章	(明治38年)	(木箱)		11	戦功見認書	墨書「神淵尋常高等小学校 山岡文三」	罫紙	2
④	帝国軍人後援会賛助徽章		(木箱)		①	陸軍輜重輪卒川下与三右衛門分	明治37年		
	帝国軍人後援会					第九師団歩兵第七聯隊第二大隊陸軍輜重兵伍長山崎富治			
⑤	愛国婦人会通常会員章		(木箱)		②	陸軍輜重輪卒新田安兵衛分	明治38年1月5日		
	愛国婦人会					第九師団歩兵第七聯隊第二大隊陸軍輜重兵軍曹山崎富治			
2	新任下士心得摘要	明治21年5月	印刷一紙	1	12	歩兵第七聯隊第二大隊馬匹連名一覽表	明治38年11月20日	罫紙綴	1
	教導団歩兵大隊(印)				13	征露紀念扇子	光緒31(明治38)年冬	扇子	2
3	馬術教範等軍隊内試験解答用紙		一紙	3	①	征露紀念扇子			
	①輜重兵二等卒 矢木富治	明治32年10月3日				頼章画 山東文生 王九銘(印)↓山崎大人(富治)			
	②輜重兵二等卒 矢木富治	明治32年10月3日							
	③輜重兵上等兵 矢木富治	明治33年9月4日							
4	臨時糧食縦列編成表	明治33年8月	謄写	1					
5	陸軍輜重兵伍長辞令	明治33年12月1日	一紙	1					
	(印「輜重兵第九大隊」)↓陸軍輜重兵上等兵矢木富治								

②五言対句

まくり2枚

②功七級金鷄勲章授与賞

用紙

山東 王九銘 書

賞勲局総裁大給恒(印)・賞勲局書記官横田香苗(印)・藤井善言(印)

14 山崎大人凱旋記念書

明治39年正月9日

まくり

1

王九銘 書

③日本帝国明治三十七八年従軍記章之証

用紙

15 陸軍輜重兵曹長山崎富治履歴書

山崎富治

賞勲局総裁大給恒(印)・賞勲局書記官横田香苗(印)・藤井善言(印)

①(明治31年12月より)

(明治38年4月)

一紙

②(明治31年12月より)

(明治38年5月)

切紙

③(明治31年12月より)

(明治39年1月)

一紙

④(明治25年3月より)

(明治39年4月1日)

野紙

⑤(明治31年12月より)

(明治39年4月28日)

こより綴2丁

16 陸軍大臣訓示

陸軍大臣 寺内正毅

①明治38年10月3日
②明治39年8月23日

印刷

2

17 宿営部隊ニ与フル注意等諸注意書綴

こより綴17丁

1

18 第二大隊凱旋命令書

大隊長 緒方少佐

(明治39年)1月4日

贈写こより
綴2枚

1

19 勲章等授与賞

明治39年4月1日

用紙

5

①勲七等青色桐葉章授与賞

賞勲局総裁大給恒(印)・賞勲局書記官横田香苗(印)・藤井善言(印)

↓陸軍輜重兵曹長山崎富治

22 年金に付印鑑届

(年未詳)

切紙

2

内閣↓陸軍輜重兵曹長山崎富治
金沢市横安江町 元輜重兵曹長山崎富治(印)

20 従軍記章交付に付心得書および出頭通知

①明治三十七・八年従軍記章ヲ受ケタル者届出心得

印刷4頁

2

賞勲局

明治39年4月1日

②従軍記章交付に付出頭通知

明治40年2月13日

用紙

金沢市役所市長専属書記(印)「市長専属」↓横安江町山崎富治

21 年金・給助金授与証

用紙

2

①勲七等・功七級および年金百円授与証

明治39年4月1日

賞勲局総裁大給恒(印)↓陸軍輜重兵曹長山崎富治

②軍人恩給法に付給助金九十円給与証

明治39年4月28日

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
23	旅行届 召集通報人 山崎喜兵衛	(明治40年11月)	切紙	1	35	②堀条吉等十七名 入隊案内葉書(未使用)	昭和14年3月7日	折紙	2
24	上野原附近糧秣分配所要図 後備役輜重兵曹長山崎喜兵衛	大正4年8月1日	方眼紙	1	36	従軍並召集解除(除隊帰郷)証明書 金沢歩兵第七聯隊山崎俊治↓	昭和20年12月21日	用紙	1
25	執銃輸卒教育実施表	6月	切紙	1		浦賀上陸地支局長(印)↓陸軍兵長山崎俊治			
26	歩兵第七聯隊第二大隊教育日課予定表	(年未詳)	一紙	1					
27	第九師団関係諸名簿 ①上官々姓名 ②大行李人馬名簿 ③小行李人馬名簿 ④歩兵第七聯隊第二大隊監視員官姓名等	(年未詳)	野紙 野紙綴4枚 野紙綴3枚 切紙	4	37	日本赤十字社徽章 ①②日本赤十字社徽章 ③創立25年記念章 ④戦没救護記念章	明治21年 明治35年5月1日 明治37・38年	徽章	4
28	第九師団凱旋軍歌(第一〜四) 井出經理部長作	(年未詳)	一紙2枚	1		日本赤十字社			
29	大小行李編成書	(年未詳)	野紙	1	38	日本赤十字社社員賞 日本赤十字社總裁載仁親王(印)・社長松方正義(印)↓勲七等功七級山崎富治	明治39年12月31日	用紙	1
30	車輛・駄馬積載上ノ注意書	(年未詳)	野紙綴2枚	1					
31	馬具・携帯食料・毛布等返納に付受領書 南軍代	(年未詳)	野紙	1	39	愛国婦人会臨時雇給料に付依頼状 ①請求書提出依頼状	4月1日	(封筒) ①切続紙	2
32	防寒材等覚書	(年未詳)	野紙	1		金沢市役所 乙村知来↓横安江町山崎富治			
33	従軍中指令等覚書綴	(年未詳)	用紙仮綴4枚	1	②金員在中に付領収書提出依頼状	4月30日	②切紙		
34	戦病死者寄附金名書覚 ①城村義八等七名	(年未詳)	切紙	2		市役所内 乙村知来↓横安江町山崎富治 封筒印「愛国婦人会石川支部(市役所内仮設) 金沢市幹事部」			

40 神道関係徽章 (年未詳) 徽章 2

① 神宮敬神社正社員章 神宮敬神社

② 豊国会徽章 豊国会

41 明治新宮御造営紀念刺繍絵 (大正9年) 布片(台紙) 1

42 浄土真宗大谷派徽章 徽章(箱) 3

① 四等旌章 昭和27年

大谷派金沢別院

② 普通第四種復興有功賞 (昭和46年)

金沢別院↓山崎俊治

③ 大谷派婦人法話会員章

43 安江八幡宮千五十年祭奉賛会感謝状 用紙 1

昭和36年6月6日

安江八幡宮千五百年祭奉賛会会長林家亀次郎(印)↓山崎俊治

44 石川県衛生支会徽章 (年未詳) 徽章 1

45 石川県立美術館優待券 ①昭和48年 ②平成3年 ③平成17年 札 3

石川県立美術館↓山崎俊治

46 石川県知事寄附感謝状 用紙 2

① 垣内雲嶺作「春雨山水図」寄附感謝状 平成23年4月15日

石川県知事谷本正憲(印)↓山崎繁

② 雲嶺社中作「秋庭小禽図」寄附感謝状 令和元年12月18日

石川県知事谷本正憲(印)↓山崎繁

43 刀剣関係

資料

1 刀剣押形帳 (年未詳) 拓本 1

山崎誠一

2 刀剣押形 (年未詳) 拓本 12

① 「文明十六年三月廿一日」加州藤原行光」

② 「慶長九年五月十一日」飛騨守藤原氏房作」

③ 「寛永二十一年二月日」山城守藤原国清」

④ 「安政四年丁巳二月日」莊司次郎太郎藤原直勝」

⑤ 「慶応二年十一月日」栗原平信孝」

⑥ 「加州住兼若造」(短刀)

⑦ 「兼若」(長サ二尺二寸 反り五分五厘 大帽子)

⑧ 「肥前国住人忠吉作」

⑨ 「備前長船基光」

⑩ 「加州金沢住人藤原信友」

⑪ (鎗)「山城守藤原国清」(彫刻あり)

⑫ (刀身彫刻)

3 刀鍛冶系図等抜書覚 (年未詳) ノート断簡 3

① 加州古刀年紀刀一覽等

② 古藤島系図等

③ 真景系図等

番号	標	題	年月日	形態	点数	番号	標	題	年月日	形態	点数
4		刀剣写真	(年未詳)	写真	2	16		会報第三十号	昭和10年4月	20頁	
①	(菊紋)	山城守藤原国清 鍛南蛮鉄剣之(寛永二十一年二月日)				17		会報第三十一号	昭和10年5月	24頁	
②		備前長船基光				18	19	会報第三十三・三十四号	昭和10年7月・8月	26頁	
5		刀剣関係複写資料	(年未詳)	複写	2	20		会報第三十五号	昭和10年9月	24頁	
①		「重量三百匁、初代忠吉の大作」				21		会報第三十八号	昭和10年12月	20頁	
		山崎俊治				22		会報第三十九号	昭和11年1月	24頁	
②		「高く低く乱れる丁子に変化の妙」				23	24	25	会報第四十・四十一・四十二号	昭和11年	22頁
		山崎繁							2月・3月・4月		
印刷物(石川県関係)											
6		尾山刀剣会報(15～115号)		贈写版冊子	97	26		会報第四十三号(後欠)	昭和11年5月	(20頁)	
①	⑤	会報第十五～十九号	昭和9年1月～5月	28頁		27		会報第四十四号	昭和11年6月	24頁	
⑥		会報第二十号	昭和9年6月	26頁		28	29	会報第四十六・四十七号	昭和11年8月・9月	20頁	
⑦		会報第二十一号	昭和9年7月	31頁		30	31	会報第四十八・四十九号	昭和11年10月・11月	22頁	
⑧		会報第二十二号	昭和9年8月	28頁		32		会報第五十号	昭和11年12月	20頁	
⑨		会報第二十三号	昭和9年9月	24頁		33	37	会報第五十一～五十五号	昭和12年1月～5月	22頁	
⑩		会報第二十四号	昭和9年10月	28頁		38		会報第五十六号	昭和12年6月	20頁	
⑪		会報第二十五号	昭和9年11月	22頁		39	40	会報第五十七・五十八号	昭和12年7月・8月	22頁	
⑫		会報第二十六号	昭和9年12月	24頁		41	48	会報第五十九～六十六号	昭和12年9月 昭和13年4月	20頁	
⑬	⑭	会報第二十七・二十八号	昭和10年1月・2月	26頁		49		会報第六十七	昭和13年5月	22頁	
⑮		会報第二十九号	昭和10年3月	24頁		50	51	52	会報第六十八～七十号	昭和13年6月	18頁
						53	54	会報第七十一号	昭和13年9月	18頁	
						55		会報七十二号	昭和13年10月	18頁	

⑤6 会報第七十三号	昭和13年11月	22 頁
⑤7 会報第七十四号	昭和13年12月	20 頁
⑤8 会報第七十五号	昭和14年1月	16 頁
⑤9 ⑥0 会報第七十六・七十七号	昭和14年2月・3月	18 頁
⑥1 ⑥2 会報第七十八・七十九号	昭和14年4月・5月	20 頁
⑥3 会報第八十号	昭和14年6月	18 頁
⑥4 会報第八十一号	昭和14年7月	21 頁
⑥5 会報第八十二号	昭和14年8月	22 頁
⑥6 会報第八十三号	昭和14年9月	19 頁
⑥7 会報第八十四号	昭和14年10月	33 頁
⑥8 会報第八十五号	昭和14年11月	28 頁
⑥9 ⑦1 会報第八十六・八十八号	昭和14年12月・ 15年2月	22 頁
⑦2 会報第八十九号	昭和15年3月	24 頁
⑦3 会報第九十号	昭和15年4月	27 頁
⑦4 会報第九十一号	昭和15年5月	22 頁
⑦5 会報第九十二号	昭和15年5月31日	18 頁
⑦6 ⑦7 会報第九十三・九十四号	昭和15年7月・8月	22 頁
⑦8 会報第九十五号	昭和15年9月	23 頁
⑦9 会報第九十六号	昭和15年10月	17 頁
⑧0 会報第九十七号	昭和15年11月	15 頁
⑧1 会報第九十八号	昭和15年12月	22 頁
⑧2 会報第九十九号	昭和16年1月	24 頁

⑧3 会報第一百号	昭和16年2月	29 頁
⑧4 会報第一百一号	昭和16年3月	19 頁
⑧5 会報第一百二号	昭和16年4月	14 頁
⑧6 会報第一百三号	昭和16年5月	16 頁
⑧7 会報第一百四号	昭和16年6月	20 頁
⑧8 会報第一百五号	昭和16年7月	22 頁
⑧9 会報第一百六号	昭和16年8月	21 頁
⑨0 会報第一百七号	昭和16年9月	12 頁
⑨1 会報第一百八号	昭和16年10月	22 頁
⑨2 会報第一百九号	昭和16年11月	11 頁
⑨3 会報第一百十号	昭和16年12月	13 頁
⑨4 会報第一百十一号	昭和17年1月	10 頁
⑨5 会報第一百十二号	昭和17年2月	12 頁
⑨6 会報第一百十四号	昭和17年4月	11 頁
⑨7 会報第一百十五号	昭和17年5月	9 頁
尾山刀剣会 編集発行 八田吉郎		
7 加州刀工系図資料	昭和10年4月15日	1
中瀬真亮 尾山刀剣会		
8 刀剣関係新聞記事切抜	新聞記事切抜	1
(1)「鑑定の大家迎へ日本刀の醍醐味を満喫」	昭和14年7月17日	
(2)「重要美術に 国清作の名刀」	昭和14年9月7日	
(3)「新たに指定された重要美術品」	昭和15年1月20日	

番号	標	題	年	月	日	形態	点数	番号	標	題	年	月	日	形態	点数
9		日本美術刀剣保存協会金沢支部会報				謄写版冊子	7	④⑤	会報第52号		昭和44年	4月	20日	謄写25頁	
①	会報	創刊号	昭和30年	3月		13頁		⑥⑦	会報第53号		昭和44年	6月	22日	謄写18頁	
②	会報第12号		昭和32年	6月		14頁		⑧⑨	会報第54号		昭和45年	1月	18日	謄写36頁	
③	会報第15号		昭和33年	1月		17頁		⑩⑪	会報第55号		昭和45年	8月	10日	謄写38頁	
④	会報第16号		昭和33年	6月		10頁		⑫	会報第57号		昭和47年	1月	16日	謄写54頁	
⑤	会報第30号		昭和36年	1月		11頁		⑬	会報第58号		昭和47年	3月	26日	謄写31頁	
⑥	会報第31号		昭和36年	3月		17頁		⑭	会報第59号		昭和47年	9月	24日	謄写36頁	
⑦	会報第34号		昭和36年	11月		8頁		⑮	会報第60号		昭和48年	2月	25日	謄写43頁	
		(財)日本美術刀剣保存協会金沢支部						⑯	会報第61号		昭和48年	9月	30日	謄写31頁	
10		記事「名刀兼若を寄付」	昭和36年	6月	5日	新聞(複写)	1	⑰	会報第62号		昭和49年	1月	13日	謄写45頁	
		北國新聞社						⑱	会報第63号		昭和49年	4月	21日	謄写43頁	
11		日本名刀展パンフレット	昭和36年	9月		印刷10頁	1	⑲	会報第64号		昭和49年	8月	25日	印刷28頁	
		石川県美術館						⑳	会報第65号		昭和50年	1月	19日	印刷68頁	
12		加州新刀集	昭和40年	6月	25日	和装268頁	2	㉑	会報第66号		昭和50年	6月	8日	印刷42頁	
		(財)日本美術刀剣保存協会金沢支部						㉒	会報第67号		昭和50年	9月	21日	印刷49頁	
13		第14回全国大会出品目録(石川大会 於片山津温泉)	昭和40年	7月		冊子68頁	1	㉓	会報第68号		昭和51年	1月	11日	印刷74頁	
		(財)日本美術刀剣保存協会金沢支部						㉔	会報第69号		昭和51年	5月	16日	印刷50頁	
14		日本美術刀剣保存協会石川県支部会報				冊子	28	㉕	会報第70号		昭和51年	9月	12日	印刷74頁	
①	会報第49号		昭和43年	3月	17日	印刷67頁		㉖	会報第71号		昭和52年	1月	9日	印刷59頁	
②	会報第50号		昭和43年	4月	6日	印刷22頁		㉗	会報第72号		昭和52年	5月	22日	印刷48頁	
③	会報第51号		昭和44年	3月	9日	謄写26頁		㉘	会報第73号		昭和52年	9月	25日	印刷48頁	
		(財)日本美術刀剣保存協会石川県支部													

15	日本名刀展 (財) 日本美術刀剣保存協会(石川県支部編・北国新聞社 会場 丸越百貨店	昭和44年1月3日	図録33頁	1	20 「加州金工録」(稿本) ①写真アルバム 日本美術刀剣保存協会石川県支部 昭和48年3月 アルバム (写真120点)	2	
16	「血吸い」日本刀」新聞記事および刀銘文等 ①新聞記事「石川新地誌」 読売新聞北陸支社	昭和44年4月13日	新聞	2	②「加州金工録」原稿 (付) 金工系図 山崎俊治 昭和48年12月3日 昭和48年6月23日	ノート55頁 印刷4頁	1
17	②信友作刀銘文資料 日本美術刀剣保存協会表彰状 ①(財) 日本美術刀剣保存協会石川県支部長上埜嘉兵衛(印) ↓山崎俊治 昭和44年10月19日 ②(財) 日本美術刀剣保存協会事務局長佐藤寒山 ↓山崎俊治 昭和49年8月25日	用紙 複写	2	22 兼若一門銘の研究 石川県美術館・(財) 日本美術刀剣保存協会石川県支部 昭和50年1月19日 山崎俊治著 (財) 日本美術刀剣保存協会石川県支部 昭和58年7月	印刷72頁	1	
18	加州刀工番付 山崎春路(俊治)		4	23 加賀金工大鑑 ①加賀金工大鑑 ②北野天満宮御献納御太刀御絵形 ③前田家御衛府太刀下絵 (財) 日本美術刀剣保存協会石川県支部	冊子278頁 印刷一枚 印刷一枚	3	
19	①②加州刀工番付 日本美術刀剣保存協会石川県支部・日本甲冑武具研究保存会(石川県支部 昭和47年1月吉日 印刷一紙 ③新古加州刀工一覽 日本美術刀剣保存協会石川県支部・日本甲冑武具研究保存会(石川県支部 昭和48年1月吉日 印刷一紙 ④新古加州刀工一覽(原稿) 日本美術刀剣保存協会石川県支部 昭和52年1月吉日 一枚51×36cm 加州新刀大鑑 (財) 日本美術刀剣保存協会(石川県支部 昭和48年1月15日 冊子538頁	印刷一紙	2	24 第30回全国大会出品目録(石川大会 於山代温泉) 昭和58年9月 冊子 25 隅谷正峰小品集 柴田光男 株式会社刀剣柴田 昭和61年10月10日 冊子30頁(封筒) 26 刀剣鑑定便覧 (財) 日本美術刀剣保存協会石川県支部 (年未詳) 冊子53頁	2		

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
27	加賀の刀鍛冶 日本美術刀剣保存協会石川県支部長 上埜嘉兵衛	(年未詳)	印刷2枚	1	33	日本刀工辞典 ①古刀編 ②新刀編	昭和13年8月20日 昭和14年3月10日	冊子456頁 冊子492頁	2
28	日本美術刀剣保存協会会員証 ①山崎俊治 ②③山崎繁 (財)日本美術刀剣保存協会(印)	(平成)	用紙	3	34	新作刀奉納会報告書 後鳥羽天皇七百年祭奉賀新作刀奉納会 大塚巧芸社	昭和14年2月	冊子100頁	1
29	飯田一雄謹呈紙 ①飯田一雄(印)↓山崎俊治 ②飯田一雄(印)・光芸出版(印)↓山崎俊治 ③著者(印「飯田一雄」)↓山崎繁	(年未詳)	切紙	3	35	日本刀(岩波新書) 本間順治 岩波書店	昭和14年5月30日	冊子225頁	1
印刷物(その他)					36	東京帝室博物館講演集 第十二冊 (1)後鳥羽天皇の御聖徳に就いて(芝葛盛) (2)菊御作と御番鍛冶に就いて(三矢宮松) 東京帝室博物館	昭和14年8月29日	冊子70頁	1
30	新刀押象集 ①上巻 ②下巻	昭和10年7月1日	和装本 229頁 400頁	2	37	倭暦 築地刀剣会 会主 網屋小倉惣右衛門 判者 神津伯	昭和15年1月1日	印刷折物	3
31	刀絵図(複製) 本阿弥光徳 編纂 本間順治 発行大塚工芸社	昭和10年11月	卷子(箱入)	1	38	新刀集・新々刀集(刃文と銘字) ①新刀集 ②新々刀集	昭和18年6月30日 昭和16年12月10日	冊子223頁 冊子256頁	2
32	愈青雪松倉 靖堂 福島保三郎	昭和12年5月5日	和装本75頁	1	39	刀剣要覧 飯村嘉章 刀剣美術工芸社	昭和41年4月11日	冊子541頁	1
					40	刀工総覧 川口陟 刀剣春秋新聞社	昭和43年12月20日	冊子816頁	1

41	刀劍春秋		印刷	2	⑬七月号(486号)	平成9年7月	76頁
	①第八十号切拔「銃刀法の特異性」 (山崎刀志郎)	昭和44年2月1日			⑭八月号(487号)	平成9年8月	84頁
	②第二百十号(3・4・7・8面)	昭和47年6月1日			⑮九月号(488号)	平成9年9月	72頁
42	金工事典 刀劍春秋新聞社	昭和45年3月10日	冊子 661頁	1	⑯十月号(489号)	平成9年10月	80頁
	若山泡沫(若山猛)				⑰十一月号(490号)	平成9年11月	72頁
43	鐔小道具逸品展パンフレット 刀甲会(刀劍鐔小道具甲冑武具研究会) 於銀座松坂屋	昭和46年1月	印刷8頁(封筒)	1	⑱十二月号(491号)	平成9年12月	80頁
					⑲新年号(492号)	平成10年1月	84頁
					⑳二月号(493号)	平成10年2月	72頁
					㉑三月号(494号)	平成10年3月	72頁
					㉒四月号(495号)	平成10年4月	76頁
					㉓五月号(496号)	平成10年5月	68頁
					㉔六月号(497号)	平成10年6月	80頁
					㉕七月号(498号)	平成10年7月	76頁
					㉖八月号(499号)	平成10年8月	84頁
					㉗九月号(500号)	平成10年9月	92頁
					㉘十月号(501号)	平成10年10月	76頁
					㉙十一月号(502号)	平成10年11月	80頁
					㉚十二月号(503号)	平成10年12月	76頁
					㉛新年号(504号)	平成11年1月	80頁
					㉜二月号(505号)	平成11年2月	76頁
					㉝三月号(506号)	平成11年3月	72頁
					㉞四月号(507号)	平成11年4月	72頁
44	刀劍美術		冊子	35			
	①四月号(171号)	昭和46年4月	68頁				
	②五月号(172号)	昭和46年5月	72頁				
	③新年号(420号)	平成4年1月	76頁				
	④十月号(477号)	平成8年10月	80頁				
	⑤十一月号(478号)	平成8年11月	76頁				
	⑥十二月号(479号)	平成8年12月	80頁				
	⑦新年号(480号)	平成9年1月	80頁				
	⑧二月号(481号)	平成9年2月	72頁				
	⑨三月号(482号)	平成9年3月	76頁				
	⑩四月号(483号)	平成9年4月	72頁				
	⑪五月号(484号)	平成9年5月	72頁				
	⑫六月号(485号)	平成9年6月	76頁				

番号	標	題	年	月	日	形態	点数
③⑤	五月号	(508号)	平成11年	5月		72頁	
	(財)	日本美術刀剣保存協会					
45	日本刀大鑑全巻完結記念色紙	(昭和47年)				(包紙) 印刷色紙	2
	①宮本武蔵筆午眠布袋色紙					印刷色紙	
	②色紙解説					印刷切紙	
	大塚巧芸社						
46	古刀新刀名作展パンフレット		平成7年	3月		印刷4頁	1
	刀剣博物館						
47	改訂日本刀剣年表	古刀編	(年未詳)			印刷一枚 99×39cm	1
	飯田稔・飯田小安編	高遠堂					
44	地誌・広告等						
1	神効丸および効能書	②明治13年6月				①丸薬(包紙) ②印刷一紙	2
	能登国羽咋郡今浜	本舗鈴木大助					
2	稲荷座開設に付戎茶屋開店広告	(明治30年)				彩色木版 39×52cm	1
	戎茶屋	手下政五郎・近岡安太郎・鯨村永作					
3	菊花広告	申10月				彩色木版切紙	1
	卯辰鶯谷						
4	茶商売掬春堂広告	(年未詳)				彩色木版 49×35cm	1
	金沢市尾山神社前国沢掬春堂(てら津や)						
5	蠟燭鬢附商売柳橋屋広告	(年未詳)				彩色木版切紙	1
	上森本町柳橋屋九郎兵衛						
6	茶屋店開広告	(年未詳)				彩色木版 38×24cm	1
	(印)「印判師／版本摺物所／金沢上近江町／近広堂」						
7	片山津温泉湯ノ出旅館箸入	明治39年2月17日				紙箸入	1
	「於孔雀ノ座敷ニ保養中 山崎富治」						
8	温泉案内パンフレット					彩色印刷パンフ	2
	①北陸案内(第九十九号)	明治39年11月28日					
	加賀国片山津温泉	湯出旅館					
	(封) 鯨泉宿	湯の出旅館↓金沢市横安江町山崎富治					

②温泉時報(第十三号)

明治39年12月1日

13 「大極上小袖綿」包紙

(年未詳)

木版包紙

1

加賀国粟津温泉所 鯉泉旅館 嘉宮久太郎

京都七条綿店仕入

(封) 鯉泉旅館 嘉宮久太郎↓金沢市横安江町山崎富治

14 鳩居堂発売品目

(年未詳)

印刷切紙

1

9 昭和二年の大雪絵葉書

昭和2年

絵葉書(封筒)

12

①雪にうづもる金沢市街

15 善光寺大本願尼公絵葉書

(年未詳)

絵葉書

1

②雪にうづもる金沢市街(野町)

16 朝日新聞

①昭和17年7月13日
②昭和17年7月15日

新聞

2

③雪にうづもる金沢市街(片町)

朝日新聞大阪本社

④雪にうづもる金沢市街(竪町)

⑤雪にうづもる金沢市街(尾張町)

⑥雪にうづもる金沢市街(中通り)

⑦雪にうづもる金沢市街(屋根雪おろし)

⑧雪にうづもる金沢市街(軍隊の出働)

⑨雪にうづもる金沢市街(魚市場)

⑩雪にうづもる金沢市街(東廓)

⑪雪にうづもる金沢市街(北廓)

⑫師団経理作業所(大つらら)

(封筒)「未曾有ノ金沢市街 昭和二年の大雪 実況絵葉書」

10 御朱印帳

(昭和)

折本

1

11 地形図図式(附図第一)

(明治28年式)

印刷一枚
44×54 cm

1

大日本帝国陸地測量部

印「矢木」

12 和菓子商売青柳商売広告

(年未詳)

彩色木版一紙

1

芝区三田通り青柳

画 賢翁(印「西山」)

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
45 学芸					8	紺谷光俊画「親鸞上人之像」 光俊（印「光」「俊」）	（年未詳）	彩色絹本色紙 （袋）	1
書 画					9	彩山尚道画「十六羅漢図」 彩山尚道（印「尚道」） 袋「御色紙 金沢香林坊 表具乃香林堂」	（年未詳）	絹本彩色軸装 （木箱）	1
1	江月宗玩書 江月書（印）	（年未詳）	軸装（木箱）	1	10	高村右晬画・上田聴秋讃「沢蟹図讃」（年未詳） 右晬（印「右晬」） 聴秋（印「華本十一世」） 「箱裏」「右晬（印「十後齋」）」	（年未詳）	彩色軸装（木箱）	1
2	前田齊泰書七言絶句 梅阜（印「菅原」「齊泰」）	（年未詳）	軸装（木箱）	1	11	玉井紅嶙画「牡丹孔雀之図」 紅嶙（印「紅嶙」「玉井印」） 「箱裏」「大正癸亥冬日 紅嶙自題（印「紅嶙」「玉井印」）」	大正12年	絹本彩色軸装 （木箱）	1
3	前田齊泰・慶寧一行書 ①前田齊泰一行書 某老書（印「後凋道人」） ②前田慶寧一行書 菁莪書（印「別字蘭阜」）	（年未詳）	軸装（木箱）	2	12	玉井紅嶙画・石川舜台讃「楊柳觀音之図讃」 紅嶙（印「紅」「嶙」） 舜台（印「舜台和印」） 「箱裏」「大正甲子秋日 紅嶙自題（印「玉井」「紅嶙」）」	大正13年	絹本彩色軸装 （木箱）	1
4	山岡鉄舟一行書 正四位山岡鉄太郎書（印「山岡高歩」「鉄舟」）	（年未詳）	軸装（木箱）	1	13	玉井紅嶙画「羊眼豆鳩之図」 紅嶙（印「玉井」「紅嶙」） 「箱裏」「昭和庚午春日 紅嶙自題（印「玉井」「紅嶙」）」	昭和5年春日	絹本彩色軸装 （木箱）	1
5	今上天皇御製歌（北國新聞第一号附録） 金沢市石浦町北国新聞社	（年未詳）	印刷一紙	2	14	玉井紅嶙画「人物之図（武士と遊女）」 紅嶙（印「玉井」「紅嶙」） 「箱裏」「紅嶙自題（印「玉井」「紅嶙」）」	（年未詳）	絹本彩色軸装 （木箱）	1
6	尾竹竹坡画「山間図」 竹坡（印「竹坡」）	（年未詳）	絹本まくり	1					
7	垣内雲嶙画「達磨図」 雲嶙（印「云嶙」）	壬子（明治45年）春日	彩色軸装（木箱）	1					

15 玉井紅嶙画「京之四季」

(年未詳)

彩色軸装(木箱) 4

①春(川舟)

②夏(三重塔)

③秋(寺院)

④冬(掛作)

紅嶙(印「紅」嶙)

「箱裏」敬泉采并題(印)

16 津田勝堂画「聖觀世音尊像」

昭和5年3月

勝堂順謹写(印「勝堂」)

「箱裏」昭和五年三月 勝堂自題(印「津田順印」)

17 中浜龍淵画「花蝶図」

(年未詳)

龍淵老人(印「中浜」龍淵之印)

18 中村芳中画「菊図讀」

(年未詳)

芳中(判)

19 山本梅逸画「花鳥図」

丙子(文化13年)夏5日

梅逸亮(印)

20 光明画「長城図讀」

(年未詳)

光明(印)

21 虎之図

(年未詳)

22 達磨図

(年未詳)

23 垣内右嶙・雲嶙・高村右暁・木村杏園・本阿弥長識他短冊画等

(年未詳)

短冊(木箱)

①②山水図(日・月)

右嶙(印「米舸」)

包紙「右嶙日月山水図二枚」

③梅樹図

雲嶙(印「雲」嶙)

④⑤山水図(日・月)

④右暁(印「右暁」)

⑤右暁(印「右」暁)

⑥釣り人

⑥右暁(印「右」暁)

⑦山水図(梅花)

右暁(印「右暁」)

⑧芸者図

右暁(印「右暁」)

⑨山水図(釣り人)

杏園(印「杏園」)

⑩花に雀

景月(印)

⑪瀧図

古雅(印)

⑫胡瓜図

華谷(印)

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
⑬	岩に笹図		彩色		32	明治の光り(明治新宮外苑聖徳記念絵画館壁画完成記念)		彩色印刷一紙 (包紙)	3
	□翠(印)					大阪朝日新聞社	昭和11年7月5日		
⑭	短歌題「述懐」				①	凱旋觀兵式			
	長識					小林万吾			
24	石川県鹿島郡和倉真景図	明治26年10月8日	彩色印刷 39×56 cm	1	②	凱旋觀艦式			
	森景重画 鹿島郡和倉 樋爪伊太郎編輯					東城鉦太郎			
	大阪市さくば豊橋南詰愛春堂印刷				③	帝国議會開院式臨御			
25	猿回し絵(北陸新聞第一号附録)	明治29年2月1日	印刷47×34 cm	1		小杉未醒			
	金兵大将軍源重徳画 柳溪模写 金沢市南町北陸新聞社				33	贈従二位前田慶寧公肖像(北国新聞第二十五号附録)		石版47×33 cm	1
26	新年神社風景図(都新聞附録画)	明治30年1月2日	彩色木版 36×51 cm	1		金沢市石浦町北国新聞社	(年未詳)		
	香雲画 東京志向島地区内幸町都新聞社 井上米次郎				34	中川伊作画「龍安寺石庭図」(断簡)	(年未詳)	印刷	1
27	信濃善光寺御本堂之図	明治32年9月10日	彩色木版 31×40 cm	1		中川伊作			
	長野市大門町 福沢芳太郎				35	平福百穂画「牧童」	(年未詳)	印刷色紙	1
28	亀戸天満宮之真景	明治34年3月13日	彩色印刷 40×55 cm	1		百穂(印「三宿艸堂」)			
	東京市神田区一ツ橋通町 田中良三				36	東厓薰沐画「嚴如上人釈迦図」	(年未詳)	印刷54×39 cm	1
29	上野動物園新渡来獅子之写生	明治35年1月28日	彩色印刷 39×54 cm	1		薰沐写			
	T.OHMURA画 浅草区南松山町 宇田川安高								
30	浅草公園之真景	明治35年4月25日	彩色印刷 40×55 cm	1					
	東京市神田区一ツ橋通町 田中良三				37	十八史略字解大全	明治16年9月	銅版小本	2
31	向島の夜桜	明治35年3月29日	彩色印刷 40×54 cm	1		村瀬新太郎編 東屋堂			
	日本橋 中島石松 松声堂				①	卷之下		40丁	

②附録

38 詩韻集成(卷八、十)

(年未詳)

30丁

銅版小本74丁

1

48 歳旦

(年未詳)

素儼・(直山)大夢他

彩色木版切紙
38×13cm

1

江都余照春亭輯

上海三元堂校刊

49 歳旦

(年未詳)

39 壬申歳旦

(明治5年)

彩色木版切紙

1

催主 北窓

鳳岳(印「鳳岳」)画

彩色印刷
37×50cm

1

(宇野)柳壺・鬼瓦他

50 俳諧摺物

(年未詳)

40 甲申歳旦

(明治17年)

彩色木版切紙
12×51cm

1

白根社連

(鶴屋)常丸・(杉野)超翠・(小島)文器他

木林画

宗教

41 乙酉歳旦

(明治18年)

彩色木版切紙

1

(杉野)超翠・素琴・可雀他

51 真宗仮名聖教

(文化8年)

木版小本

9

42 子歳旦

(年未詳)

彩色木版切紙
38×17cm

1

雪守社 柏葉・雪主他

東肥蘇山居士画

- ①卷一・二
②卷四
③卷五
④卷六
⑤卷七
⑥卷八
⑦卷九
⑧卷十・十一
⑨卷十二・十三

238丁

43 丑歳旦

(年未詳)

彩色木版切紙

1

甫草・玉僊・埜石他

- ①卷一・二
②卷四
③卷五
④卷六
⑤卷七
⑥卷八
⑦卷九
⑧卷十・十一
⑨卷十二・十三

183丁

44 卯歳旦

(年未詳)

彩色木版切紙
12×12cm

1

鈍長

- ①卷一・二
②卷四
③卷五
④卷六
⑤卷七
⑥卷八
⑦卷九
⑧卷十・十一
⑨卷十二・十三

176丁

45 巳歳旦

(年未詳)

彩色木版切紙

1

桃江・(宇野)柳壺・梅雪他

- ①卷一・二
②卷四
③卷五
④卷六
⑤卷七
⑥卷八
⑦卷九
⑧卷十・十一
⑨卷十二・十三

156丁

46 申歳旦

(年未詳)

彩色木版切紙

1

(後藤)雪袋・桃守・松英他

- ①卷一・二
②卷四
③卷五
④卷六
⑤卷七
⑥卷八
⑦卷九
⑧卷十・十一
⑨卷十二・十三

275丁

47 酉歳旦

(年未詳)

彩色木版切紙

2

桃彳・桃情・桃守他

52 顕浄土真実教行証文類
(印「本願寺蔵」)

(万延2年)

木版小本

4

①卷一・二(教行)

114丁

番号	標	題	年	月	日	形態	点数
②卷三(信)						152丁	
③卷四・五(証 真仏土)						106丁	
④卷六(化身土)						163丁	
53	聖典	金沢市横安江町大谷派金沢別院御忌事務所	昭和5年	6月	20日	冊子 850頁	1
文芸等							
54	芍薬亭文集	芍薬亭長根撰 栗花園蔵板	天保5年			木版中本	2
①初編						34丁	
②二編						23丁	
55	校正日本外史	大字第四版 (序文 文政12年)	明治24年	5月	20日	木版中本	12
芸能							
58	宝生流謡本集	頼久太郎(頼山陽)著 頼氏蔵版 版權所有者 頼龍三 (印「富治」)	(寛政11年)			木版中本	9
①卷之一						41丁	
②卷之二・三						60丁	
③卷之四・五						60丁	
④卷之六・七						58丁	
⑤卷之八・九・十						59丁	
⑥卷之十一・十二						63丁	
⑦卷之十三・十四						49丁	
①岩船・橋弁慶・大江山・羅生門・張良						52丁	
②嵐山・経政・吉野静香・大仏供養・羽衣						52丁	
③高砂・田村・藤・巻絹・小鍛冶						64丁	
④西王母・巴・杜若・富士太鼓・阿漕						55丁	
⑤竹生島・俊成忠則・草子洗・松虫・車僧						59丁	
⑥絵馬・七騎落・半薮・黒塚・紅葉狩						59丁	
56	松雲公小伝	藤岡作太郎著 高木亥三郎発行	明治42年	9月	5日	冊子 334頁	1
⑫卷之二十二						41丁	
⑪卷之二十一						44丁	
⑩卷之十九・二十						45丁	
⑨卷之十七・十八						52丁	
⑧卷之十五・十六						69丁	
57	加賀志徴	森田平次 石川県図書館協会	昭和11年	7月	30日	462頁	
①上編			昭和12年	9月	29日	570頁	
②下編							
59	加賀志徴	藤岡作太郎著 高木亥三郎発行	明治42年	9月	5日	冊子 334頁	1
⑫卷之二十二						41丁	
⑪卷之二十一						44丁	
⑩卷之十九・二十						45丁	
⑨卷之十七・十八						52丁	
⑧卷之十五・十六						69丁	

⑦加茂・俊寛・羽法師・鉄輪・藤戸	61丁	25丁
⑧鶴亀・殺生石・井筒・三山・唐船	55丁	13丁
⑨箴・熊坂・雲雀山・松風・野守	72丁	4丁
59 宝生流謡本	明治19年3月20日 木版中本	2
宝生大夫校正 近八郎右衛門出版		
①綾鼓	13丁	10丁
②頼政	16丁	11丁
60 宝生小謡諸祝言	明治26年12月20日 木版中本36丁	1
編纂 金沢市森下町供田太七	発行 南町池善平	
印刷 越中町太田文左衛門		
表題「宝生小謡 諸祝言 頭書 諸礼式 能器一覽」		
61 宝生流大字小謡	明治31年8月22日 木版中本82丁	1
古川松堂編 近八郎右衛門発行	松本茂兵衛印刷 印「富治」	
表題「宝生流諸祝言小謡」		
62 宝生流諸祝言小謡集	明治44年12月20日 印刷和装本36丁	1
編纂発行 金沢市堅町紺谷末吉	印刷 野田寺町横野清七	
売捌所 片町宇都宮書店・石井書店 広坂通いろ屋書店 野田寺町横野書店		
63 昭和版宝生流謡本集	昭和7年8月5日 印刷和装本	52
①高砂	14丁	24望月
②田村	16丁	25東北
③熊野	17丁	26唐船
④鵜飼	13丁	27邯鄲
⑤船弁慶	17丁	28百万
⑥鉢木		
⑦羽衣		
⑧鶴亀		
⑨清経		
⑩竹生島		
⑪阿漕		
⑫紅葉狩		
⑬杜若		
⑭黒塚		
⑮加茂		
⑯俊寛		
⑰八島		
⑱桜川		
⑲鞍馬天狗		
⑳猩々		
㉑善知鳥		
㉒春日龍神		
㉓女郎花		

68 南無観世音菩薩〔主婦之友〕附録 印刷一枚 1

昭和9年7月1日

69 三州維新勤王家資料展覧会目録 印刷一紙 1
題字東郷平八郎 観音経偈書子爵小笠原長生 画藤原頼音 主婦之友社
昭和8年11月

加越能維新勤王記念標保存会・金沢文化協会

70 日本文化史展大観 冊子64頁 1

昭和15年5月15日

朝日新聞社

71 紀元二千六百年奉祝美術展集 第二輯 冊子66頁 1

昭和15年11月21日

朝日新聞社 アサヒグラフ編

72 富山市阿部家所蔵品入札目録 印刷54頁 1

3月

札元 平沢駒四郎・内山乙次郎

場所 金沢市上近江町 金沢美術倶楽部

表題「毛久路具」

46 写真

1 山崎喜兵衛(富治)等軍人集合写真 写真 9

①軍人集合写真(三人) 明治34年7月

富山市中林(写真館)

②軍人集合写真(三人)

金沢市写真師金城館

③軍人集合写真(四人)

金沢蛤坂祇園前島田写(真館)

④軍人集合写真(五人 台紙付)

⑤軍人集合写真(五人 於清国)

⑥⑦軍人集合写真(五人毛皮 於清国)

征露2(明治38)年
11月17日

⑧軍人集合写真(十二人 於清国) 明治38年10月1日

⑨軍人集合写真(十六人)

2 大隊本部前軍人集合写真 (明治39年頃) 写真 1

金沢市犀川桜橋角金城館

3 小兒写真 明治43年1月13日 写真 1

金沢市殿町写真師小池兵治

4 山崎喜兵衛(富治)軍人時代写真 写真 6

①②上半身 明治43年6月15日

金沢市小松幸陽(写真館)

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
③立姿	金沢市小松幸陽（写真館）				7	瓢箪町小学校卒業写真		写真	3
④座姿	金沢市写真師金城館					①山崎誠一卒業集合写真	大正15年3月		
⑤防寒服					②山崎俊治卒業集合写真				
⑥馬と					③山崎啓吉卒業集合写真				
5	山崎喜兵衛（富治）父母（矢木氏）写真 （年未詳）		写真	3	8	山崎喜兵衛（富治）写真		写真	3
①二代喜兵衛父	高岡市上野写真館				①②壮年		昭和10年3月10日		
②二代喜兵衛母	高岡市上野写真館				③老人	金沢市南町中村写真館			
③二代喜兵衛母	金沢市小松幸陽（写真館）				9	山崎富治妻つね写真		写真	4
6	山崎家こども・生徒集合写真帳	大正7年～昭和7年	折本	1	①庭にて娘3人と孫集合写真		昭和10年		
(1)兄弟四人（静江・俊治・啓吉・誠一）					②庭にて孫を抱く		昭和10年		
(2)於双葉幼稚園					③子誠一・啓吉・澄子と				
(3)・(4)於瓢箪町小学校					④女性二人				
(5)・(6)於外日角小学校					10	葬儀集合写真		写真	2
(7)・(10)於瓢箪町小学校					①山崎富治妻つね葬儀集合写真		昭和14年4月7日		
(11)於吉野如意輪堂横					②天井美恵子義父葬儀集合写真 （年未詳）				
						金沢市高道町電停前 近代社スタジオ			
					11	山崎誠一写真		写真	7
					①少年時代		（昭和5年頃）		
					②神戸湊川神社に於て		昭和10年6月9日		
					③能登小木に於て		昭和12年8月		

④背広姿
昭和15年6月11日

⑤紋付き姿

⑥寺院門前集合写真

⑦座敷内集合写真

12 山崎静江写真
写真
3

①少女時代

②和服姿
昭和7年春

KANAZAWA YONEDA (写真館)

③振り袖姿

金沢市南町中村写真館

13 山崎俊治金沢第二中学校卒業記念アルバム
アルバム
1

石川県立金沢第二中学校

14 山崎俊治写真
写真
11

①虫歯レントゲン写真
昭和8年7月9日

金沢市下新町和田歯科医院物療科撮影↓山崎俊治

②青年期和装肖像写真

金沢市役所横 米田スタヂオ

③湯涌白雲楼にて集合写真
昭和30年1月14日
(封筒)

(封筒) 大阪市 鳴神漆工業↓山喜漆店

④寺町金茶寮にて
昭和31年1月23日
(封筒)

(書簡・封筒) 大阪市 斎藤商店斎藤正彦↓山喜商店

⑤片山津温泉森本にて集合写真
昭和32年9月

⑥柴山潟ボート上にて集合写真
昭和32年9月

⑦集合写真

金沢市野田寺町コザカ写真場

⑧自動車の前で 於商店街
昭和37年4月30日

⑨自動車の前で 於千里浜
昭和37年5月3日

⑩肖像写真
(年未詳)

金沢市安江町広見 吉川恍陽写真場

⑪刀装具と自宅にて
昭和43年
カラー

金沢市長土堀石川美研

15 山崎俊治軍人時代写真
写真
7

①肖像写真 於東洋写真館
昭和14〜20年
昭和18年1月

東洋写真館

②軍服姿

③青年軍人二人

④青年軍人七人

⑤第七中隊前軍人集合写真

⑥第九中隊前軍人集合写真

⑦(鑿) 井隊前軍人集合写真

16 山崎啓吉写真
写真
6

①水泳部送別記念集合写真
昭和8年12月23日

KANAZAWA YAMAOKA (写真館)

②(①啓吉部分引伸)
昭和8年12月23日

③山崎啓吉写真
(年未詳)

IMAI STUDIO

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
④	山崎啓吉と兄俊治	昭和5年秋			③	於十間町浅田屋	昭和34年2月		
⑤	山崎啓吉と藤田	昭和7年10月			④	(写真館袋入り)	昭和35年2月	(袋)	
⑥	菊橋にて集合写真	昭和8年6月12日			金沢市安江町広見 吉川悦陽写真場				
17	金沢市域施設等写真		写真	8	21	山崎治代藤蔭幼稚園関係写真			
①	金沢東別院境内	(昭和10年頃)			①	修了記念写真帳	昭和31年3月	写真帳	3
②	軍鶏(横安江町土蔵裏)	(昭和10年頃)			藤蔭幼稚園(金沢西別院内)				
③	丹頂鶴	(昭和5年頃)			②	西別院門前園児集合写真	昭和29年5月	写真	
①②③山崎誠一撮影					③	西別院内行事写真		写真	
④	鞍月忠魂碑再建設記念写真	昭和28年8月			22	山崎治代関係集合写真		写真	2
⑤	尾山神社拝殿内写真				①	少女着物姿集合写真	昭和31年1月8日		
⑥	照円寺		カラー		於 鰐甚ホテル				
⑦	金沢電報局		カラー		②	卯辰山林間学校生徒集合写真	昭和35年8月		
⑧	瓢箪町小学校		カラー		23	山崎俊治・繁白山登山写真	昭和35年8月	写真	22
18	山崎俊治立山登山記念写真	昭和15年7月25日	写真(封筒)	2	①	别当出合小屋			
①	於立山頂上				②	山崎俊治と繁			
②	山頂より富士山を望む				③	俊治(手に杖)			
立山室堂 雷鳥写真館					④	俊治(手に帽子)			
(封筒) 雷鳥写真館↓金沢市安江町北市利夫					⑤	黒ぼこ岩(俊治)			
19	町内運動会(於卯辰山) 集合写真	昭和17年5月	写真	1	⑥	⑦黒ぼこ岩(登山者)			
20	山崎俊治瓢箪町小学校同窓会集合写真		写真	4	⑧	⑨室堂内			
①	男性集合写真	昭和26年2月			⑩	⑪こ来光			
②	於海老養	昭和33年2月15日			⑫	山頂より室堂を望む			

⑬五葉坂（後方別山）

⑭①②諸景色

24 昭和38年大雪除雪写真

昭和38年

写真

8

①①⑦安江町自宅山崎俊治除雪

⑧積雪状況

山崎繁撮影

25 山崎隆結婚記念写真

（年未詳）

写真

1

金沢写真院（草野）

26 青年写真

（年未詳）

写真

3

①背広姿

78SETT.YOKOHAMA Hotel

②和装（手前に帽子）

③女性4人と集合写真

27 矢木安治他写真

（年未詳）

写真

2

①矢木安治

②不明軍人

28 山崎喜兵衛親族等集合写真

（年未詳）

写真

4

①親子

金沢市殿町写真師小池兵治

②二家族親子

金沢市石川門前紅緑館

③老壮男女

④法事関係

29 陸軍歩兵伍長溝口鉄一関係写真

（年未詳）

写真

6

①和装

金沢市中村写真館

②軍服

③毛皮帽子

④防寒服

⑤葬儀

富山県石動町永井写真館

⑥葬儀集合

富山県石動町永井写真館

30 不明親族写真

（年未詳）

写真

2

①夫婦写真

金沢市金沢写真院T.Kusano

②親族集合

富山県石動町M.ShimmeiStudio

31 山喜漆店関係写真

（年未詳）

写真

7

①店内写真

②店内写真（上から刷毛）

③店番女将（立姿）

④店番女将（座姿）

⑤店内より前通

⑥店内より前通（ガラス戸に屋号）

⑦横安江商店街

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	番号	標 題	年 月 日	形態	点数
32	全国漆商大会集合写真 名古屋市南大津町中村写真館	(昭和初期)	写真	1	⑤第18回大会後石川県支部連 於伊東小室山	伊東温泉岡小川 佐藤写真株式会社	昭和44年5月27日	カラー(封筒)	
33	全国漆業連合会・日本精漆工業協同組合総会記念集合写真		写真	8	⑥第21回全国秋田県大会 (昭和47年)				
①第3回紀州 於新和歌浦望海楼		昭和30年5月20日			⑦第22回全国大会 於京都		昭和48年8月26日		
②第5回片山津 於よしのや		昭和31年5月20日			⑧第22回全国大会後石川県支部連 於京都御所			カラー	
③(第6回)於熱海つるや 熱海温泉つるや旅館写真部		昭和32年5月17日	(封筒)				昭和48年8月27日		
④第7回 於紅葉館 大津市東今嵐町カメラのワカサヤ		昭和33年5月23日	(封筒)		35 日刀保石川県支部創立25周年記念集合写真 於 石川県美術館		昭和49年8月25日	カラー写真	1
⑤於岡徳楼 和歌山市ぶらくり丁匠町西本写真場		昭和37年5月23日	(封筒)		36 甲冑研究会発会式集合写真 於 白嶺会館		昭和45年	写真	1
⑥於宇奈月温泉河内屋		昭和38年5月24日							
⑦於有馬温泉兵衛旅館		昭和40年度							
⑧於白浜ブルースカイ 南紀白浜温泉ガンバルフォトス		昭和45年5月22日	(封筒)						
34 日本美術刀剣保存協会全国大会記念集合写真			写真	8					
①第16回大会 大阪府門真市アサヒスタジオ		昭和42年5月21日	(封筒)						
②第17回大会 於東京赤坂プリンスホテル		昭和43年							
③④第18回大会 於伊東温泉ハトヤホテル 伊東市猪戸三光同写真館		昭和44年5月26日	(封筒)						

47 参考品

1	平栗屋両面懸札「大・小」	天保13年11月吉日	木札	1	9	下がり藤紋入風呂敷	(年未詳)	風呂敷	2
	石坂助九郎町平栗屋				①大			180×200 cm	
2	仏壇内敷	(年未詳)	三角内敷	2	②小			100×120 cm	
①	家紋(下り藤)入				10	「御三所物 後藤光乗」銘入風呂敷(下がり藤紋入)	(年未詳)	風呂敷	2
②	(龍・鳳凰等文様)				11	安江八幡宮千五十年祭風呂敷	(昭和36年)	風呂敷	1
3	山崎富治着用軍帽	(明治37・38年)	軍帽	1		安江八幡宮			
4	山崎家印章	(年未詳)	印章	3	12	石川県立美術館風呂敷	(年未詳)	風呂敷	2
①	「漆売所／金沢堀川／山屋喜兵衛」					石川県立美術館			
②	「山崎」(小角印)		(ケース)		①	雨山「だるま」絵入			
③	「山喜」(丸印)		(ケース)		②	(無地)			
5	天秤ばかり	(年未詳)	天秤(木箱)	2	13	「加越能名刀展」風呂敷	(年未詳)	風呂敷	1
①	元百二拾匁 上二拾匁					(財)日本美術刀剣保存協会高岡支部			
	金沢品造				14	日刀保石川県支部ふくさ・手拭い	(年未詳)		4
②	上二匁 元五匁				①	創立二十五年記念ふくさ		ふくさ(箱)	
	尾張町越半				②	剣梅鉢紋・山崎名入ふくさ		ふくさ	
6	漆商山喜半纏	(年未詳)	半纏	4	③④	鏢柄・剣梅鉢紋入手拭い		手拭い	
7	山喜漆店粗品手拭い	(年未詳)	手拭い(包紙)	3	15	「輪島鴨ヶ浦の景」絵入輪島塗漆器角盆	(年未詳)	漆器(箱)	1
	山喜漆店 金沢片町白や					(財)日本美術刀剣保存協会石川県支部		24×24×2 cm	
8	「山崎」銘入風呂敷	(年未詳)	風呂敷	2	16	漆器菓子鉢(尾山神社神門絵入)	(年未詳)	直径23 cm 高5.3 cm	1
①	大		150×150 cm			(印)別製品「輪島町漆商組合印」			
②	小		90×90 cm						

番号	標	題	年	月	日	形態	点数	番号	標	題	年	月	日	形態	点数
17	漆器小箱	(蓋・紐付)	(年未詳)			漆器	3	27	郵便切手柄	(米喰いねずみ／加賀八幡起上り)	(年未詳)			マッチ箱	2
	① 黒漆蒔絵	(岩に草花)				22 × 7 × 3.5 cm			金沢	中島めんや					
	② 赤漆					22 × 9 × 4 cm									
	③ 赤漆					20 × 4.5 × 2.5 cm									
18	旧藩祖三百年祭記念盃		(明治32年)			漆器(木箱)	1								
	金沢市梅元町	鶴田双鶴堂													
19	戦役記念盃	(見込銘「凱旋」)	明治37・38年			漆器(木箱)	1								
	石川県愛国義会														
20	山崎彦介除隊記念猪口		大正7年11月30日			漆器(木箱)	2								
	陸軍御用達	桑田福栄堂													
	① 壺に烏帽子														
	② 鼓に米俵														
21	「創立式拾周年記念」盃	(銀行)	(年未詳)			金属盃	1								
22	飾かんざし		(年未詳)			金属	2								
23	菊水紋ピンバッジ		(年未詳)			ピンバッジ (ケース)	1								
24	キリスト関係ペンダントトップ		(年未詳)			金属製	1								
25	白銀時計鎖入木箱		明治34年10月			木箱	1								
	↓ 矢木伍長	(山崎富治)													
26	八十一号本箱		(年未詳)			木箱 21 × 15 × 25 cm	1								

玉澄文庫目録解説

概要

本書『玉澄文庫目録』は、河北郡才田村で村役人等を勤め、近代以降金沢で吉田銀行等を起業した吉田家と、明治期以降金沢安江町で漆商「山喜」を営んだ山崎家に遺された二つの史料群の文書目録である。平成二十八年に埼玉県在住の山崎繁・早苗（旧姓吉田）夫妻から当館に寄贈されたものである。文庫名は寄贈者の希望により、史料の主体が吉田家であることから、十四代当主澄とその妻玉子の各一字から「玉澄文庫」とした。

史料は二二八八件（吉田家一九八〇件、山崎家三〇八件）、五一二八点（吉田家四一二一点、山崎家九九七点）、約八割が吉田家の史料である。二二八八件の史料については便宜的に分類をしている。各分類や点数は表1の通りである。史料番号については、最初の数字「55」は玉澄文庫を示す番号、次の二桁数字が分類番号である。分類ごとに通し番号を附し、「55・（分類）・（通番）」が史料番号となる。分類は大きく四分類したが、Ⅰ～Ⅲが吉田家に関する史料、Ⅳが山崎家に関する史料である。

歴代

吉田家 吉田家は昭和の当主澄まで十四代続いている。歴代については、明治期にまとめられた「吉田当主歴代記録」（55・23・1）の記載を中心に紹介する。

家祖（初代）は、天文十五（一五四六）年生の次郎左衛門で、寛永三（一六二六）年に亡くなるまで草高約二百九十石を開き所有していた。寛文十（一六七〇）年の村御印（史料選1）では才田村の草高は千三百十九石であるから、才田村の石高の二割以上を占める有力百姓であった。なお、この次郎左衛門を家祖と定めたのは七代の宗右衛門である。二代市郎右衛門の延宝二（一六七四）年には検地により

表1 玉澄文庫 分類と点数

分類 1		分類 2		史料番号	件数	点数
Ⅰ	吉田家(近世) (315件 415点)	11	藩主・藩政	55.11-1～36	36	51
		12	村	55.12-1～153	153	203
		13	家	55.13-1～125	125	161
Ⅱ	吉田家(近代) (1164件 2285点)	21	行政	55.21-1～29	29	37
		22	才田村	55.22-1～34	34	73
		23	家	55.23-1～449	449	1030
		24	財産	55.24-1～240	240	429
		25	事業	55.25-1～337	337	590
		26	社会	55.26-1～75	75	126
Ⅲ	吉田家(地誌・学芸他) (502件 1431点)	31	地誌・絵葉書・広告等	55.31-1～113	113	264
		32	学芸	55.32-1～282	282	733
		33	人物写真	55.33-1～71	71	282
		34	参考品	55.34-1～36	36	152
Ⅳ	山崎家 (308件 997点)	41	家	55.41-1～64	64	245
		42	社会	55.42-1～46	46	82
		43	刀剣関係	55.43-1～47	47	248
		44	地誌・広告等	55.44-1～16	16	30
		45	学芸	55.45-1～72	72	182
		46	写真	55.46-1～36	36	162
		47	参考品	55.47-1～27	27	48
			総 計		2288	5128

村高約百八石増え、その内二十五石は市郎右衛門の開発であった。その後、延宝・天和年間にも新開（史料選6①）を行い、天和元（一六八二）年に亡くなっている。三代宗右衛門は天和二年隣接する二日市村の新開にも関わり、また、才田村の元禄・宝永の新開にも関わり、享保二（一七二七）年に亡くなっている。なお、宝永六（一七〇九）年の内検地では、千四百二十七石余となった村の草高に対し三百四十石の引高があり、村高は約千二百四十石となった。

四代次郎左衛門は期間は不明であるが村肝煎役を勤めている。本目録に載せ

表2 吉田家歴代

代	名	生年	没年	法名	備 考
家祖	次郎左衛門	天文15年	寛永3年 7月		
二代	市郎右衛門		天和元年 3月8日	釈道安	
三代	宗右衛門		享保2年 7月9日	釈宗信	
四代	次郎左衛門		寛延3年 4月3日	釈宗桂	肝煎役
五代	市左衛門		宝暦13年 6月19日	釈宗誓	肝煎役
六代	市郎右衛門		明和7年 9月1日	釈浄誓	
七代	宗右衛門	享保16年	文化3年 7月3日	釈専意	
八代	次郎左衛門	宝暦5年	文化9年 9月12日	釈休意	
九代	市郎右衛門		文政8年 4月13日	釈浄念	
十代	次郎左衛門 宗祐	寛政8年	天保11年 6月27日	釈円鏡	河北郡山廻列
十一代	次郎左衛門 次三郎	文政11年	(明治5年隠居) 明治20年 4月8日	釈常讃	河北郡山廻列 河北郡第四区四番組戸長
十二代	次太郎	安政3年	明治41年 11月30日	釈賢徳	加賀国第十六区小六区戸長 河北郡今町村外二十七ヶ村戸長 河北郡崎田村会議員 河北郡崎田村村長 石川県会議員
十三代	外茂	明治22年	昭和3年 3月9日	釈証誠	
十四代	澄	大正5年			

た史料では寛保二（二七四）年（55・12・55）が初見で、寛延四（二七五）年（55・12・10）まで確認できるが、次郎左衛門の没年は寛延三年四月（55・34・4④）になつている。なお、才田村では享保四年に碁盤割（田地割）が行われ、寛保三年には内検地が行われている。五代市左衛門は、宝暦元（二七五）年から肝煎を勤め、同十三年二月指除願を十村潟端新村弥左衛門に出し、同年六月に亡くなつ

ている。しかし、銀子借用証文（55・13・54）では明和四（二七六）年十一月まで市左衛門が確認できる。明和七年に亡くなつた六代市郎右衛門については、「吉田当主歴代記録」では矛盾が多い。

七代宗右衛門は寛永三年に亡くなつた次郎左衛門を家祖とした人物である。この代で先祖が整理された可能性が高く、改名等の整理が行き届かず錯誤が残つたのであろう。この代、天明五（二七八）年才田村では村鑑（55・12・4史料選1）を作成している。また、寛政十一（二七九）年には碁盤割を実施している。八代次郎左衛門の代、文化四（二八〇）年には才田村領尻潟縁乾場の新開約百五十石が、岸川村・利屋村・八幡村・今町村の百姓と共に行われている。

九代市郎右衛門は文化九年に代を嗣ぐが七代の末期文化初期から実質吉田家を支えていた。九代の事績として文化元年才田村に道場を建て、「我力村内二仏教ヲ普及セシハ大ニ此ノ人ノ尽力ナリ」と記し、更に文化四年用水の付け替えに尽力し、他村の川祭りに対し「此村ニハ無之、其換ニ前代市郎右衛門死去ノ日ヲ村内総報恩講トシテ記念スルナリ」と記されている。また、文化五年には家を建て替え「二百八十一坪ノ一棟建」を建て、この代以降、藩に対し度々の献上金を行っている。また、文化十三年には碁盤割を実施している。

十代次郎左衛門は、天保七（二八三）年十月藩から山廻列を命ぜられ、同年には改作奉行に先祖由緒帳を提出している。天保八年には村内困窮者に施粥を行い、この代以降、藩主一族の鷹狩等の当地周辺出行の際には少休所を勤めている。

十一代次郎左衛門（改名「次三郎」）は、弘化四（二八四）年「山廻山方臨時御用」を命ぜられ、嘉永七（二八五）年の史料（55・12・23③）では河北郡山廻列を勤め、安政三・四（二八五・六）年には御郡所に先祖由緒帳を提出している。また、安政三年には銃卒稽古方世話役、文久三（二八六）年には銃卒教授方手伝を勤め、慶応三（一八六七）年には帯刀を許されている。明治三（二八七）年には次三

郎と改名、同四年河北郡窮民救恤方、同五年正月隠居。隠居後も、同年二月河北郡第四区四番組戸長を勤め（同年依願免）、加賀国小教校勘定方や金沢別院講頭などを勤め明治二十年に亡くなっている。なお、「黒津舟社奉納俳句集」（55・32・115）の願主の一人「亀遊」は「吉田亀遊 什物」の書き込みのある史料（55・31・15・16）から吉田次郎左衛門のことであろう。

十二代次太郎は、明治十七年加賀国第十六区小六区戸長、同十九年河北郡今町村外二十七ヶ村戸長、明治二十二年河北郡崎田村村長、明治二十三年石川県会議員等様々な役を勤めている。また、明治二十二年には崎田村に夜学吉田学校を私設している。一方、事業としては藩政期には既に大地主であり、才田村における次太郎名の地券は九四一枚が確認できる。その土地を小作に出し米作・米商を営んでいる。明治二十四年には「石川県知事岩山敬義卜謀り」牧場を河北郡田近村字四坊高坂（現金沢市）に開き「吉田牧場」と名付け、同二十六年にはホルスタイン等の洋牛を導入、牛乳を供給している。また、明治三十三年金沢に、後の北陸銀行につながる吉田銀行を創業している。なお、石川県立美術館には吉田三郎製作の吉田次太郎像や早田楽齋画吉田次太郎肖像が所蔵されている。また、次太郎は書を学んでおり、「雅遊・竹友学人」（55・32・12・13）等はその雅号である。

十三代外茂は父の諸事業を引継ぎ、大正九（一九二〇）年には吉田銀行を株式会社社としているが、昭和三（一九二八）年四〇歳で亡くなっている。十四代澄は父早世のため母光子を後見として代を嗣ぐ。昭和十四年明治大学商学部を卒業（55・33・20）し、同年第百銀行に就職するも十二月には陸軍入隊、十七年に満期除隊、第百銀行（十八年から三菱銀行）に勤め、十八年には陸軍主計中尉となっている。なお、澄の娘が本文庫寄贈者山崎早苗である。

山崎家 山崎家の歴代については、表3において山屋喜平から山崎俊治まで

六代をまとめた。昭和初期頃にまとめられた「山崎家系譜」（55・41・1）において山屋喜平・嘉平の記載があるが、他の史料では確認できない。史料群の主体は四代山崎（矢木）富治（二代喜兵衛）以降である。

近世の二代山屋嘉平（嘉兵衛）については、金沢で漆商売惣代を勤めた能登屋作兵衛家の文書（岡家（能作）文書）34・21・17②③）で確認できる。万延元（一八六〇）年に金沢で漆商売の株立が命ぜられ、当初能登屋作兵衛等七軒の漆商での株立願予定であったが、翌文久元（一八六二）年五月には三軒を加え十軒で株立を願う。最終的には慶応元（一八六五）年十一軒での株立願が認められたが、文久元年追加の三軒の内一軒が「本堀川町山屋嘉兵衛」であった。文久元年に株立願漆商の仲間に入るための願では「本堀川町山屋嘉兵衛後家つき」②③とあり、安政六（一八五九）年に亡くなった二代嘉平の妻が漆商山屋の当主であった。株立願の時には三代となる養子を迎え「嘉兵衛」と名乗り、後に「喜兵衛」（初代）と改めたと考えられる。なお、当時の山屋の漆商売については「小前成者二而浜方并当町塗師職人等へ歩行売仕」③とあり小規模であった。

三代となる（初代）喜兵衛の店地については明治十（一八七七）年の史料（55・41・24）では金沢堀川町、明治十二年の地券（55・41・11）では安江町となっており、この頃に引越したと考えられる。史料上「安江町・横安江町」とあるが同

表3 山崎家歴代

代	名	没年	法名	備考
一代	山屋喜平			漆屋
二代	山屋嘉平(嘉兵衛)	安政6年9月	釈法昭	岩崎村(越中砺波郡)丸山家から養子
三代	山屋喜兵衛 初代喜兵衛 →山崎喜兵衛	明治45年2月	釈道安	岩崎村山崎家から養子 小間物商 漆商
四代	(矢木)富治 二代喜兵衛	昭和23年9月	釈道円	山王村(越中砺波郡)矢木家から養子
五代	山崎誠一	昭和16年6月	釈誓莞	富治二男
六代	山崎俊治	平成18年5月	釈俊教	誠一弟

地である。なお、「支那事変従軍記章」(55・42・1①)から従軍していた事が確認できる。四代となる(二代)喜兵衛は、越中砺波郡の矢木家からの養子富治である。何年に山崎家の籍に入ったか不明であるが、陸軍兵士として明治三十四年まで「矢木富治」名が確認できる。明治三十一年十二月に入隊し、その後明治三十七・三十八年の日露戦争に従軍している。

五代誠一は父富治より早く昭和十六(一九四二)年に二十九歳で早世している。漆商としての活動は不明であるが、訃報記事(55・41・7)には「日本刀の造詣深く尾山刀剣会の幹事として斯界に功労多く、ことに加州刀なかんづく兼若研究においては日本的な権威者」と記され、若くして刀剣研究の大家であった。六代俊治も刀剣研究家であり、家業の漆商も継いでいる。昭和十四年には金沢歩兵第七聯隊に入隊、昭和二十年十二月除隊帰郷している。漆商については、昭和四十五年の「全国漆業連合会・日本精漆工業協同組合総会記念集合写真」(55・46・33⑧)から、この頃までは営業している。しかし、手紙などの宛所から、昭和六十一年には既に宝塚市中野町に引っ越しており、漆商はこれ以前に廃業したと考えられる。なお、俊治の子は繁で本文庫の寄贈者で、刀剣研究家でもあり、刀剣関係資料が山崎家の文書群の一つの特徴でもある。

以下、近世中心ではあるが、各分類ごとに補足等を記す。

I 吉田家(近世)

11 藩主・藩政

「御帰城に付心得方申渡状」(55・11・1)は、加賀前田家十三代斉泰が嘉永五(一八五二)年四月六日江戸から帰国、河北郡内を通行し着城するが、次郎左衛門が河北郡山廻り列を勤めていたため先触れとして届いたものである。5「能州御巡見御道筋所名図」は、嘉永五年藩主斉泰巡見の道筋を描いたものである。2・3・4・6・9は藩主一族が河北潟周辺への鷹狩り等出行に関わるもの

で、次郎左衛門家は小休所であった。豊之丞は斉泰の五男利行、後の十三代大聖寺藩主である。筑前守は斉泰嫡男慶寧、後の十四代加賀藩主である。10「前田斉泰肖像写真」はプロマイドで定価十銭で販売されていた。

11・13は延享三(一七四六)年の幕府巡見上使関係、18・19は天保七(一八三六)年の収納米納方改仕法関係で、19の宛所「年寄列」は文政四年の農政機構改革に伴う十村の変更名である。21は郡奉行からの触、23は弘化二(一八四五年)二月の仕法帳の写、25は天保六年閏七月の二日読の写で、中川・沢田は金沢町奉行、27・28は次郎左衛門が銃卒方世話役を勤めていたことによるもので、27「銃卒御取立方に付仰渡一件写」(史料選7)の沢崎半三郎は加州郡奉行である。31「木津浦往還家絵図」は虫損により詳細は不明であるが、往還両側の家の家主と略間取りが描かれ、「日下部様」等の貼り紙が確認できる。

12 村

「給人知行・上納口米等書上帳」(55・12・1)は前欠の可能性があり、才田村の給人(長甲斐守・奥村内匠分等)の記載がある。36「長大隅守等諸方米入高覚帳」には長の他、伴源太兵衛・奥村左京・高沢平次右衛門や長の家臣の定納米を記している。4「村御印・猟業定書・村鑑等写」は才田村の基礎的な情報をまとめたもので史料選1で紹介している。寛文十(一六七〇)年の村御印写、文化四(一八〇七)年の新開請高御印写、文化二年の河北潟の猟業定之写、天明五(一七八五)年の村鑑写(口絵)である。なお、寛文十年の村御印高は千三百十九石であるが、延宝二(一六七四)年検地出高を加えると草高は千四百二十七石余りとなる(55・23・1)。5「才田村百姓家数・神社・古跡等覚」は延享二(一七四五)年の村鑑で「吉田当主歴代記録」(55・23・1)にも写されている(史料選6②)。6・10は肝煎役の勤めに伴う縁組願等、14「木仏尊像下付書」の願主専意・休意・浄念は吉田家七・九代宗右衛門・次郎左衛門・市郎右衛門である。九

代市郎右衛門は三年後の文化元（二八〇四）年に村の道場を建て（55・23・1）、木仏は道場に納められた可能性がある。19「御用留」は十一代次郎左衛門の山廻列としての御用留である。安政二（二八五五）年（19②）の末に次郎左衛門の略由緒が記されている。23は高方仕法に伴い安政元年潟端新村領内新開高の懸作地について、潟端新村が買い戻す一件史料である。25は安政二年の田地割（碁盤割）史料であるが、それ以前の享保四（二七一九）年・寛政十一（二七九九）年・文化十三年・天保十（二八三九）年にも行われている（55・23・1）。28「御尋者人相書御渡に付請書」は摂州西成郡高畑村久兵衛殺害人の人相書である。30「河北郡今町村諸願・届等控」は今町村肝煎等から十村亀田金右衛門宛の文書の控が主体で送り状なども含む。

39～54は新開関係である。新開については「吉田当主歴代記録」（55・23・1）にも二代市郎右衛門が延宝五年百五十石余の新開から記され、延宝六年の新開地御印については、文書選（6①）に載せている。新開は、才田村領の新開、他村の新開、才田村百姓の新開、他村百姓の新開等関係が複雑である。40「才田村新開地遠方に付切渡証文」（口絵 文書選2）は才田村新開高の内六十八石を所持する御所村長次郎（十村）が一貫三百目で才田村百姓に渡した証文である。新開高の売渡証文が多いが、42「田中村百姓惣右衛門新開の儀御尋に付答書控」は田中村百姓による才田村領の新開願に対する意見書、46「新開地高割合場所付之義詮議願下書」は、文化三年僉義での新開高割について、才田村・二日市村・潟端新村の三村であったが、その後の僉義で一村が加わったため、その村の排除僉義願である。その他新開地圖取関係（47・48）等がある。55～103は切高関係で、主体は切高証文である。基本的に切高証文には村肝煎・組合頭等の奥書があり、奥書が無い場合は後欠の可能性がある。一方「切高」と表記するも新開地の場合は先述した売渡証文もあり、いずれも村肝煎等の奥書は無く、新開地の「切高」証文（56・57・66・70・78・79）は本来の村高の切

高証文とは区別していた。また、切高証文は切高主が買請主に出す証文であるが、文政三（二八二〇）年の切高証文（91口絵・92）は、切高主と請主が十村に對して切高を願う形式であり、十村の裏書が伴う。前欠ではあるが93も同形式で、十村断獄の時期と重なっている。

104～131は用水関係である。才田村の用水は北森下村地内で森下川を堰き止め水を廻しているが、106「森下川切替差止願下書」は森下川の八田村領内切替計画に反対したもので、107～110はその関連史料であろう。111～117は才田村の用水番として北森本村長兵衛を雇っていたが、長兵衛の死後、倅が父の用水番の賃米等を巡り吉田惣右衛門（七代）と争った史料である。119「森本川他用水関係願書等写」は安永十（二七八二）年～文化十二（二八一五）年の用水関係書付写である。121「森下川用水請負方申付願案」（史料選4）は、文化四年に才田村領内で水門を付けたことにより、才田村領内森下川の管理請負を願ひ出したものである。127「用水普請定法帳」は様々な用水普請に伴う資材等の値段や大工人足等をまとめたものである。

132～144は河北潟漁業関係で、その主体は鯰の延縄漁についてである。延享二（二七四五）年の132「河北潟にて釣はえ縄漁許可願下書」（史料選3）は、河北潟周辺村の漁獵で鯰の幼魚漁を奉行から禁止され、その後子鯰も禁止された。しかし、才田村のみ鯰の延縄漁を続けたところ、周辺村から異議があり禁止とされた事に対して才田村が鯰の延縄漁を願ったものである。その後の経緯などは「吉田当主歴代記録」（55・23・1）に記されている（史料選6③）「河北潟にて釣り延縄漁許可一件」。結果として河北潟の鯰延縄漁は、才田村の住人が琵琶湖の延縄漁師を連れて技術習得し、いち早く漁を始めている事などを理由に才田村のみ鯰延縄漁が加州郡奉行により許可されている。なお、この争議関係の史料の中で周辺村も含めた河北潟漁魚の様子が詳しく記されている。年末詳の142・143も関連するものである。なお、近代の用水・河北潟義

倉についての史料は「吉田家（近代）才田村」（55・22・11～28）に掲載している。

13家

吉田家の持高は、文化二（一八〇五）年の「持高記」（55・13・3）には安政七（一八六〇）年までの追記があり、複雑で明確ではないが天保十一（一八四〇）年の追記の概数では、才田村領内に百八十七石、才田村領新開地に七十石、その他の新開地に百五十五石、潟端新村に六十四石、二日市村に三十三石、八田村に二十五石、合計五百三十四石になる。大場村の持高については「天保九年分なし」と記している。五百石以上所有していたのは間違いないであろう。

十代次郎左衛門は天保七年から山廻列を勤めるが、それ以前の文政期には新田裁許になる可能性があった。6「新田才許仰渡方に付御案内状」の宛所「当田誠摩」は文化文政期に算用場奉行を勤めた遠田自久、飯山は遠田の家臣であろう。史料中に「御算用場上奉行様を為被仰渡候間」と案内している。「上奉行」は人持組で算用場奉行を勤めた竹田忠周であろうか、結果として新田裁許の候補であった次郎左衛門にその「仰渡」はなかった。

12～27は縁組・儀礼関係である。香典や祝儀、献立等を記した長帳やその合綴が主体である。21「法事覚帳合綴」の中には文久元（一八六二）年の親鸞遠忌である「太祖聖人六百回忌」帳も含まれ、才田村の道場主であったことがわかる。縁組については十村や郡奉行を経て算用場等へ届出・許可を得ていた（13・17「口絵 史料選5」・19・20）。17の妻の父二日市村善右衛門は河北郡山廻列、津田少左衛門は加州郡奉行、内藤十兵衛（19）・富田矢次兵衛（20）も加州郡奉行である。25「土蔵建前祝儀帳」から元治元（一八六四）年に土蔵を建てた事がわかるが、近世の吉田家建物関係の史料は少ない。文化五年に建て替え（「吉田当主歴代記録」55・23・1）が記されている以外には、嘉永四（一八五二）年の「屋敷配置平面図」（55・24・130①）のみである。

28～41は信仰関係である。37～38加州御坊（東本願寺末寺）が安政二年十一月罹災し、その再建に伴う寄進関係、40は天明八（一七八八）年京都火災による東本願寺類焼関係であろうか。41「法名取方等東末寺心得違につき願下書」は「直参旦那」や「直参道場」は東本願寺末寺の「直参」ではなく東本願寺の直参であることを主張している。なお、板位牌等（55・34・4～7）が参考品にある。42～125は金融関係である。42～104が吉田家への借用証文で、享保三（一七一八）年の証文から確認できる。米の借用証文（43・53・86・94）もあるが少ない。借主は百姓・町人・武士・寺社で、百姓は才田村を始め今町村・二日市町村等周辺村の百姓が主体であるが、山方の深谷村・桐山村や羽咋郡宝達村の百姓まで吉田家に借用している。金沢では町人（51他）、割場附小者（84）、常福寺（77）などが借用し、武士は多くはないが、人持組前田大膳家の家臣毛利甚右衛門（66）や八家長九郎左衛門の与力大原左源太（47）等が借用している。なお、大原左源太は返済できない時は収納米から差引とあるので知行地が才田村にある事が窺われる。また、78は御郡取扱として借用したもので借主四人は金浦組・英組・井家組・笠野組の十村である。

105～125は吉田家の借銀や返済仲介依頼・争論、算用帳等である。107「今町村清兵衛借銀返済方一件」の関連証文が57である。また、119や123の差出・宛所の「二日市村善右衛門」（西村善右衛門）は十一代次郎左衛門妻の実家である（55・13・17）。なお、頼母子関係は「村政」で二点（55・12・15・16）確認できる。

II 吉田家（近代）

21行政

国・県・郡・市・村等の行政との関わる史料をまとめた。明治五（一八七二）年の「戸籍法編成二付役付帳」（55・21・1）には河北郡各区各組の村名および金沢町の区長・戸長等の年給や金沢県各区の区長名等が記されている。3「諸願お

よび許可等級」では以降の分類に係する諸願、農業関係の他、売葉・証券印紙売却・漁業等の営業願や役職関係願、湯治や旅行願、水花火打揚御願等が綴られている。9「石川県河北郡町村長申合規定等」は前欠であろうか、表紙はないが「河北郡町村長会議事細則」も含まれている。11～17の崎田村は明治二十二年の町村制施行により才田村と忠繩村の合併により崎田村となる。ちなみに、明治四十年には崎田村と花園村・田近村が合併し花園村となり、その後昭和二十九（一九五四）年三谷村・森本村・大場村八田村と合併し森本町となり、昭和三十七年に金沢市に編入されている。なお、参考品の印章に「石川県河北郡崎田村長吉田次太郎」（55・34・12①）がある。

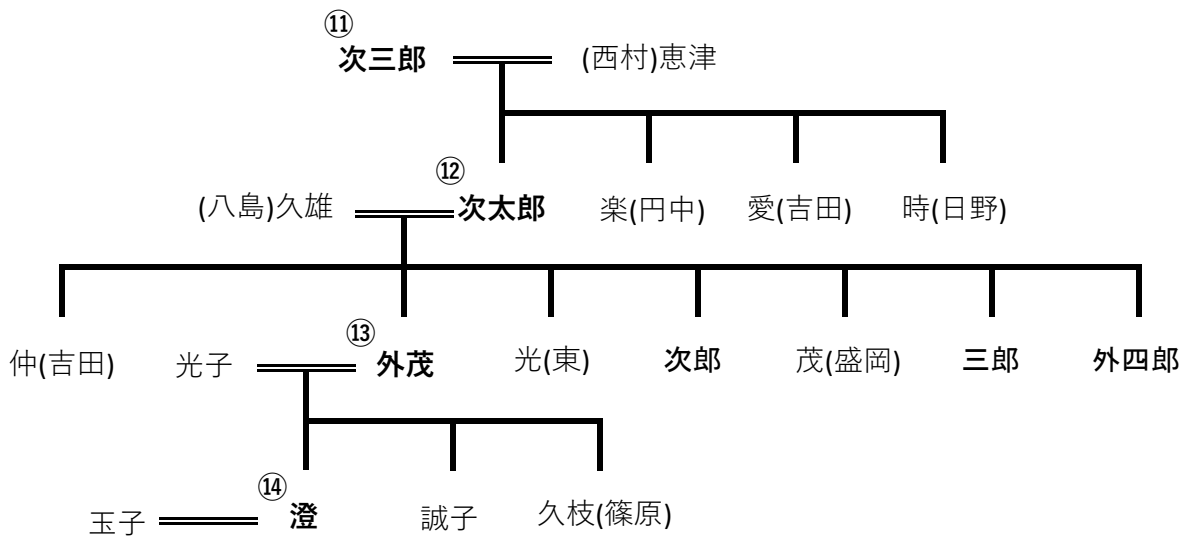
22才田村

明治初年の大区小区制では才田村は加賀国第十六区小六区であった。明治八（一八七五）年の「才田村地内田畑打立帳」（55・22・1）は吉田次太郎個人の土地であろうか、地券（55・24・5～53）との比較が可能である。7「高田道（郡道）拡幅一件」の高田道は、才田より今町に到る道のことである。11～14は河北潟漁業に関するものである。「八田潟」と記している「加賀国河北郡八田潟内漁業盟約簿」（11）には河北潟周辺十七ヶ村漁師総代七十七名が記されている。19～28は義倉関係で、近世の義倉関係史料は無く、明治二十年代の河北郡義倉金配分関係の史料である。なお、25の差出八島為晴（「先祖由緒并一類附帳」八島恒）は次太郎の義父である。29～34は村社春日神社関係で、明治十六年焼失、同二十二年に再建される。現在の春日神社の鳥居は十三代吉田外茂の寄進により建られたものである。

23家

明治二十三（一八九〇）年六月に調えられた「吉田当主歴代記録」（55・23・1）

近代吉田家略系図



は十二代次太郎がまとめたものであるが、次太郎の没年（明治四十年）まで詳しく記され、十三代外茂は没年、十四代澄は昭和三（一九二八）年の相続の事のみ記されている。書簡（55・11）の吉田いつ（逸・恵津）は十一代次郎左衛門（次三郎）の妻で、実父が西村善左衛門である。西村おかかは恵津の母、吉田おかかは次三郎の母であろう。15「吉田次太郎訃報に付弔詞」は私立石川県教育会長（男爵横山隆俊）からで、次太郎は県内いち早く夜学吉田学校（55・26・39）を設立し私立石川県教育会の終身会員となっていた。

16・31は次太郎の妻久雄宛の書簡他である。差出の人物、外茂は久雄の長男、吉田家十三代、東弥知は次女光（光子）の夫、八島家は久雄の実家、次郎は二男、仲（仲子）は長女である。その他三男三郎、四男外四郎（四郎）、三女茂（盛岡茂子）がいた。32・34の時（日野とき）は次太郎の妹、もう一人の妹楽は田中家へ嫁ぐ。43・44の吉田光子は十三代外茂の妻である。なお、外茂の妹光子は明治四十年に東家に嫁ぎ（185・195）、後に明確ではないが納賀家に再縁している。55・90は外四郎関係史料、外四郎は明治三十四年生まれ、昭和四年に急死している。明治大学法学部在学中の史料が多い。93・99は三女茂子の史料で、父次太郎が設立した吉田学校に通っていた（93）。婚姻後盛岡茂子となり、東京に在住した関係で明治大学在学中の外四郎との関係が深い。100・104の盛岡和子は茂子の娘である。

105・127は十四代澄の史料である。澄は外茂・光子の長男で、大正五（一九一六）年生、昭和三年十二歳の時父外茂が亡くなり、十四代となるが母光子が後見となる。昭和十四年明治大学商学部卒業後第百銀行（後の三菱銀行）に入社、同年六月には玉子と結婚（202）。式場は味噌蔵町金城楼、十二月には従軍している（110）。なお、128の誠子、130・136の久枝は澄の妹である。

148・150は日露戦争に従軍した吉田一族から総領である次太郎宛に出した書簡である。169・223は葬儀・法事・婚礼・安産等吉田家の儀礼関係で、次太郎の妹

時の最初の縁談（177）は不縁に終わり、後に河北郡太田村永照寺住職日野厳量と結婚している（178・182）。外茂の姉仲子は分家（吉田）として儀盛と結婚（196）、澄の妹久枝の結婚式は東京の学士会館で行われ、披露会出席者名簿には永井柳太郎の名前がある（203）。

224・304は家計関係をまとめたが、事業関係の会計（55・25・1・120）経費と不明である。255・256は常磐睦会の町会費、257・261は常盤町納税組合の集金関係で、水道や電気料も集金している。305・330は明治・昭和の諸税をまとめた。

331・424は年賀状・葉書他書簡関係や贈答等の交際関係である。333「近火見舞帳」の末に、北國新聞に近火見舞い御礼広告を載せたことが記されている。それによると明治三十五年頃の吉田次太郎の留守居所は河北郡崎田村字才田で、現住所は金沢市森下町と記されている。そのため住所が崎田村字才田と金沢市が存在しているが、金沢市の住所については森下町・木町一番丁・味噌蔵町下中丁・常磐町がある。350は大正十二年九月十二日付の関東大震災罹災後の現況について記した葉書である。昭和九年「吉田外茂宛年賀状」（406）については、外茂は昭和四年に既に亡くなっている。

425・429は金沢市袋町の材木商であった合資会社納賀商店解散に伴う昭和六・七年の借財清算関係である。納賀商店の代表者寿美は幼く、親権者は納賀光であった。納賀光は吉田久雄の相続人（55・24・92）に名前があり、久雄の娘光であろう。その関係で吉田家が援助・清算に主体的に関わっている。なお、この時期の吉田家は十三代外茂が昭和三年に亡くなり、澄も若年であることから吉田家の実質的差配は外茂の母久雄であった。なお、納賀寿美代人や清算人として「吉田次太郎」とあるが十二代次太郎とは別人で納賀商店支配人を務めていた人物である。また、納賀家の家財は入札に掛けられている（55・26・72）。

430・449は寺社への寄進等信仰関係で、東本願寺や金沢別院関係が主体であ

る。445の常州稲田禪坊は浄土真宗発祥の地といわれ、親鸞と妻恵信尼が長く過ごした地とされている。

24財産

土地・建物・家財・貯金・株等をまとめた。地券(55・24・3・56)は全部で九百七十二枚、その内金沢味噌蔵町下中丁一枚、金沢区常磐町二枚、河北郡二日市村二十六枚の他、九百四十枚余りは才田村の地券である。明治八年の味噌蔵町下中丁の地券(3 口絵)は木版の地券で、所有者は次太郎ではないが、表書の番地は「加賀国第十一区石川郡金沢味噌蔵町下中丁千七十番地」とあり、番地番号は金沢での通番であろうか、裏書きには「明治九年後半改正」印の下「八十三番地」と記されている。この場所は後述する牛乳販売店等として使用する所である。57・129は土地の売買・相続・登記等に関係である。大正七年頃の「味噌蔵町下中丁敷地略図および坪数・地価・地租等書上」(75)に描かれている八十六番地には「島田清次郎」の名が記されている。島田清次郎が『地上第二部』執筆時に住んでいたとされる金沢市の上胡桃町は味噌蔵町下中丁の隣接町である。96「常磐町二十番地農地買収異議申立一件」は農地改革に伴う農地買収対象となった常磐町の土地について、農地ではなく宅地と異議を申し立てたものである。また、103には花園村内土地買収代金の覚書がある。

130・165は家作関係で、130「屋敷之図」は明治十三・十八年頃にかけて屋敷を新築したときの関係図二十四枚である。嘉永四(一八五二)年の屋敷配置平面図(30①)が入っていることから才田村での新築と考えられ、132はその時の家相関係であろう。135・138は味噌蔵町下中丁での新築関係図面等である。「開業日(五月二十六日)等書上」(136③)は同所で営む吉田畜業金沢支店の開業日(明治二十七年)のことであろう。

166・173は書画骨董を含めた道具帳類をまとめた。169は、購入日が明治三十

年十二月・明治四十一年十一月までの道具帳で、金額・購入先も記載されている。174・188は公債や貯蓄関係で、181・183は昭和十六年制定の「国民貯蓄法」に基づく貯蓄である。

25事業

吉田家は様々な事業を手がけ、その会計を司ったのが「吉田会計部」で、家計との区別はない。55・25・1・120は後述する各事業のいずれか不明なものを「会計」としてまとめた。なお、「吉田会計部」は明治二十(一八八七)年頃から確認でき、それ以前、明治十四・十九年頃は「吉田会計課」である。

161・266は吉田家の事業の基本である米作・米商関係である。藩政期からの大地主であり、以降昭和八年頃までの史料が確認できる。事業主体の名称は明治二十一・二十三年頃は「吉田商店」、明治三十七・八年頃は「吉田精米商店」(181)が確認できるが、管理は吉田会計部が行っていた。基本的には小作による経営で、173「田畑卸帳」には明治二十八・四十三年の小作状況、人別に各土地の面積・地番・税(米高)がまとめられ、皆納日が記されて、自作についても記載している。また、明治三十一年一月一日の「小作定約書」(175・176)は連名の小作契約書を、同日付で小作人一人一人の契約書に改めている。177「農業日記帳」は大きく収入と支出を分け日毎の出入りを記している。187「所持田等総計帳」には新田・新開分含み、土地毎の收穫米高・卸附米高・合盛率等を記している。202「小作年賀参加人名書等」には大正十二年一月小作人をもてなす宴会を大衆免浄行寺で行ったことが記されている。

267・309は吉田銀行関係である。吉田銀行は諸合併等を経て現在の北陸銀行に繋がる銀行である。設立日については明確ではないが、内規定が明治三十三年二月十九日に定められている(267)。資本金は二月二十日に次太郎が一万円を入れ(268)、開業地は当初河北郡崎田村字才田甲二百三番地であったが、

明治三十四年五月一日より金沢市森下町八十九番地へ移転開業の届を出している(271)。大正七(一九一八)年には材木町へ支店設置の許可(271)を得ているが、史料上では大正三年以降笠市支店(30)、年末詳であるが白銀出張所(143)が確認できる。大正九年の283〜288は株式会社への改組関係で、大正九年七月以降「株式会社吉田銀行」(288)が確認できる。昭和五(一九三〇)年には良川銀行と合併、金沢商業銀行となるが関連資料は確認できない。昭和三年に十三代外茂が亡くなり、十四代澄が若年であったことから銀行業から離れたと考えられる。なお、吉田銀行関係の印章や記念盃・袱紗等は分類「34参考品」にまとめている。

310〜323は吉田畜業商店関係である。明治二十四年には「石川県知事岩山敬義卜謀り」牧場を河北郡田近村字四坊高坂(現金沢市)に開き「吉田牧場」と名付けた(55・23・1)。翌年には必要器具を輸入(310)し、明治二十六年にはホルスタイン等の畜牛を購入(311)している。本店は崎田村字才田甲二百三番地で後の吉田銀行創業地と同地である。313「吉田畜業金沢支店許可等一件綴」では、明治二十六年十一月七日金沢市味噌蔵下中町八十三番地に支店を設置し飼育営業のため「畜場」の届を金沢警察署に出し、同月十四日付で認可されている。その附図には「持家」・「(仮)牛舎」の配置略図が添えられている。翌年四月五日の牛舎建築に関する届には「味噌蔵下中町八十三番地へ支店ヲ設置シ仮牛舎ヲ以飼畜営業罷在」とし更に牛舎建築を届出(認可)ていることから、実際に味噌蔵町で牛が飼われ搾乳されていた。金沢支店の他に富山支店もあったが吉田畜業の記録は明治三十三年三月迄(319)しかなく、銀行業に遷っていく。なお、吉田牧場の写真(323 口絵)や布製の「吉田牧場牛乳缶カバー」(55・34・18)、印章「吉田牧場之章」(55・34・11④⑤)が遺されている。

324〜328は郵便切手や収入印紙販売関係である。「諸願および許可等級」(55・21・3)の中に、明治十五年十二月「証券印紙売捌営業願」や明治二十五年三

月「郵便切手売下願聞届書」により営業したものであろう。324「郵便切手・収入印紙売捌一件」書類入の袋には「参拾五年ノ郵便印紙・収入印紙売捌書類ノ吉田銀行」と記されており、当初「才田郵便切手売下所」であったが銀行が金沢市に移った後は銀行で売り捌き、吉田会計部が管理していた(326)。

26 社会

これまでの分類に含まれない社会関係をまとめている。明治二十三(二八九〇)年「貴族院議員多額納税者議員互選人立候補一件」(55・26・3)では吉田次太郎は落選している。明治三十六年頃の8「新年祝賀会々員連名簿」は九師団司令部・病院・学校・商業会議所などの有力者名簿で住所も記載されている。様々な会があり内容不明の会も多いが、12「結生会物故会員追悼大法会次第書」の物故会員に吉田外茂(釈証誠)が記されている。17「銀口御紋付螺代金上納一件」は前田家用弁方が上納金を集め、代わりに「銀口御紋付螺」を与えたものである。21の不審庵は茶道表千家関係である。

30〜43は教育関係である。十一代次三郎は隠居後、明治十年代真宗大谷派の小教校の勘定方として関わり(30〜34)、35の恵迪小学校は後の花園小学校の前身である。38〜40は十二代次太郎が開いた私立吉田夜学校関係で、39はその学校設置関係綴である。村民のため個人で学校を設けた貴重な事例である。なお、印章「私立吉田夜学校校長吉田次太郎」(55・34・12②)や「私立吉田夜学校卒業証書板木」(55・34・19)がある。

44〜64は赤十字・軍事・慰問関係である。56「藤間勘菊社中慰問写真」は金沢陸軍病院落成式記念で娯楽館において行われた。十四代澄の妹吉田久枝が写っている。その他では、66「明治紀念標保存講一件」は明治十三年に兼六園に建てられた後の紀念標の保存講関係である。68「浅野川大橋渡初写真」は明治三十六年の架け替え、最後の木造橋の渡初であろう。74・75は入札売切札で

ある。金沢稲荷講も清明講も後の上近江町金沢美術倶楽部の前身である。

III 吉田家(地誌・学芸他)

31 地誌・絵葉書・広告等

大正十二(一九二二)年の「金沢市街略図」(55・31・3)は報知新聞中元附録で商店名・建物写真等入、裏面には「金沢市著名実業商工業家案内」が記され姓名・営業別で詳細である。11「東本願寺焼失観聞記」は文政六(一八二三)年十一月十五日東本願寺が焼失したことにより、釈道宣なる人物が金沢を二十日に発し、二十七日京都着、十二月十六日迄の見聞記である。13「道中名所記」は金沢より京都までの記録、14「三州名勝志写」は村・寺・坂・橋等の由来などを記す。15・16の村名尽は圭邑名林の一部で、いずれも「吉田亀遊」の什物としてゐる。亀遊は十一代次郎左衛門(次三郎)のことである。また、17の「雅遊」は十二代次太郎である。25「金沢商店双六」は明治三十四(一九〇二)年以降(醸造元今村栄太郎の説明文及び森八の「有栖川殿下御用品」)の双六で、製作者の山下本舗は団扇・絵暦問屋である。27「二新講社道中袖鑑」は街道図および泊附・蒸気艦名トン数略表・海上里数等を記している。なお、一新講社は明治六年静岡で発足した旅行の組合である。

絵葉書41「昭和二(一九二七)年の大雪」では金沢市街の大雪状況が写されている。広告関係77「松ヶ枝館開館披露引札」の絵は巖如春画である。101・112は昭和初期の出版物の広告である。

32 学芸

書9①「東久世通禧書」には「吉田氏清嘱」、18「泰園書七言絶句」には「吉田雅君嘱」とあり、十二代吉田次太郎の依頼で書いている。12・13の雅遊は次太郎で、22時女、23楽丘は次太郎の姉妹であろう。27・111は画で、84以降は

印刷物である。作家の五十音を基本に配した。久隅守景(27)・狩野即誉(28)・佐々木泉山(45)等の絵師の他、近代著名な画人の作品がある。大西金陽の書と画(5・32)および吉田道人画(33)は二人の関係性を以作られた可能性がある。なお、33の道人は十三代外茂のことであろう。34岡田琴湖画「吉田次三郎像」、36岸井静斎画「七福神図」は吉田次太郎の依頼により書かれている。58・59の杏瑞は木村杏瑞、また66の鳥谷は鳥谷幡山であろうか。90・98は北国新聞他の新聞附録画である。文芸関係165・177は北国新聞他の新聞に連載された講談等である。芸能関係197・211は大正期演劇筋書等である。214・217は藤間流舞踊関係で、十四代澄の妹久枝が関わっている。

なお、50・51の画は、吉田家としたが、山崎家旧蔵である。

33 人物写真

目録掲載した写真は、吉田家関係人物が比定できた写真や金沢市などの写真館情報が得られるもの、学校関係・民俗行事などを中心に採用した。「明治大学野球部集合写真」(55・33・21)は十四代澄が所属していたが、撮影写真館が金沢市公会堂前木谷写真館であり、昭和十(一九三五)年代前半に金沢へ遠征していたことが窺える。婚礼・葬儀関係の他、お宮参り(43)、お稚児さん(45)の写真もある。

34 参考品

各分類で前述した参考品の他には様々な記念品関係品等(55・34・20・25)や屏風関係(26・28)がある。大正八(一九一九)年の23「大樋焼茶碗」が入った木箱の蓋裏には「己未春三月初七 明治会席上 外茂写遠山 杏園添飛鳥 併記函裏 (印「杏園」)」と記されている。明治会の席で、大樋長寿の大樋焼に吉田外茂と木村杏園が絵付けしたことが記されている。

IV 山崎家

41 家

大筋は「歴代 山崎家」で記した。家族関係を補足すると、二代喜兵衛（富治）の妻つね、男子は誠一・俊治・啓吉・隆、女子は（島）静江・（天井）恵美子・澄子である。次代誠一は早世、嗣いだ俊治の妻久江、男子は繁、女子は治代である。昭和八（一九三三）年の「山崎家道具一覽表」（55・41・17）には書画等も記されている。商売関係では引札³⁵「諸漆 山崎喜兵衛」（口絵）があり、漆商関係の写真（55・46・31・33）や印章「漆売所／金沢堀川／山屋喜兵衛」（55・47・4①）、その他「漆商山喜半纏」（55・47・6）等がある。なお、菩提寺は浄土真宗大谷派道林寺支坊（46・49他）である。なお、道林寺は石川舜台との関係が深い寺である。

42 社会

従軍関係（55・42・1・36）が多く、富治（第九師団歩兵第七聯隊第二大隊陸軍輜重兵）が主体、俊治も従軍（歩兵第七聯隊）し、写真（55・46・1・2・4・15）も多い。また、富治の軍帽（55・47・3）も遺されている。俊治は昭和三十六（一九六二）年の43「安江八幡宮千五十年祭奉賛会感謝状」を受け、記念の風呂敷（55・47・11）も遺されている。

43 刀剣関係

山崎誠一の「刀剣押形帳」（55・43・1）は点数が多く、今後再整理し目録データベースで公開していく予定である。押形^{2⑩}「加州金沢住人藤原信友」は村井藤右衛門の試し斬り、奥村因幡守和豊（庸礼）所持の銘等がある（口絵）。この刀については昭和四十四（一九六九）年「血吸い」日本刀」新聞記事（16）にも取り上げられ、山崎俊治所有が記されている。5「刀剣関係複写資料」は出

典不明の俊治・繁の刀剣関係コラムである。

会報類については名称変更しつつも、6「尾山刀剣会報」（昭和九・十七年）、9「日本美術刀剣保存協会金沢支部会報」（昭和三十・三十六年）、14「日本美術刀剣保存協会石川県支部会報」（昭和四十三・五十二年）が遺されている。

新聞記事切抜「重要美術に 国清作の名刀」（8②）は山崎誠一所蔵で銘「山城守藤原国清 鍛南蛮鉄剣之 寛永二十一（一六四四）年二月日」（口絵 押形）、「新に指定された重要美術品」（8③）には山崎誠一所蔵太刀、銘「備州長船基光」の事が載せられている。昭和三十六年の記事「名刀兼若を寄付」（10）には、山崎俊治が兄誠一所蔵で特別貴重刀剣に指定されていた兼若を石川県美術館へ寄付した記事で、元々は岸駒が所有していたとされる。また雑誌44「刀剣美術」の171・172号には山崎俊治・繁「加州兼若雑考（上・下）」が掲載されている。

刀剣関係写真は、俊治が参加していた「日本美術刀剣保存協会全国大会記念集合写真」（55・46・34）や「日刀保石川県支部創立25周年記念集合写真」・「甲冑研究会発会式集合写真」（55・46・35・36）がある。また参考品には、「御三所物 後藤光乗」銘入風呂敷（55・47・10）の他、「加越能名刀展」風呂敷（55・47・13）や「日刀保石川県支部ふくさ・手拭い」（55・47・14）がある。

45 学芸

書では前田齊泰・慶寧の書（55・45・2・3）がある。江戸時代の絵師の画としては18中村芳中画「菊図讃」、19山本梅逸画「花鳥図」がある。近代では玉井紅嶺の画が五件（11・15）あり、その中の15「京之四季」が収まる木箱蓋裏には「敬泉采并題（印）」とあり、敬泉は紅嶺の弟である。なお、「吉田家」に分類した東方芝山「山水家屋図」（55・32・50）・「見連城「鮎之図」（55・32・51）は「山崎家」の絵画である。

和歌等では歳旦（39〜49）が多い。

46 写真

昭和期の家族関係写真が主体である。子どもの写真は瓢箪町小学校関係が多い。昭和八年の「虫歯レントゲン写真」（55・46・14①）や自宅周辺の24「昭和三十八（二九六三）年大雪除雪写真」がある。

47 参考品

天保十三（一八四二）年の「平栗屋両面懸札」（55・47・1）は各面に「大」「小」が記され、大の月・小の月を店頭等で示したものであろう。16「漆器菓子鉢」の見込絵部分には金属盤（直径9.5cm）が埋められ、尾山神社神門の上空に飛行機が飛んでいる図柄が描かれている。

玉澄文庫史料選

1. 村御印・獵業定書・村鑑等写(55・12・4)

〔表紙〕
「村御印・諸上納・新開高開発御印写」

獵業定書・村鑑等之写

吉田次郎左衛門

村御印写

加州加賀郡才田村物成之事

壺ヶ村草高

一、千三百拾九石 内三拾石明暦貳年百姓方々上ニ付無檢地極

免六ツ 内四歩貳厘 明暦貳年々上ル

右免付之通、新京升を以可納所、夫銀定納百石ニ付百四拾目充、口米石ニ壺斗壺升貳合充可出也

同村小物成之事

一、三拾壺匁

草野役

一、百三拾八匁 退転

潮流もち役

一、五匁

葭役

一、四拾貳匁 退転

鳥捕もち役

一、貳百七拾五匁五分

獵船權役
カネ

外二四匁五分 退転

一、五匁

鮒役

一、貳匁 出来

六歩口錢

一、拾貳石
本来六拾石

敷借利息

明暦二年令免除

右小物成之分者十村見図之上ニ而指引於有之者其通可出者也

寛文十年 (一六七〇) 文政二年迄百五拾年ニナル

九月七日 御印

才田村
百姓中

一、百八石六斗五升五合

(一六七四) 延宝二年御檢地出高

二口

寛文十年々延宝二年迄五年ニナル

千四百貳拾七石六斗五升五合

内 三百四石六斗六升

(一七〇九) 宝永六年御檢地引高

右延宝二々宝永六迄三十六年ニナル

ノ 千百貳拾貳石九斗九升五合卜ナル

(一七五〇) 寛延三年内檢地 地不足引免壺ツ貳歩被為仰付候

宝永六年御檢地々寛延三年迄四十二年目也

段々減免相成、(一七八五) 天明五年一作五歩引免

寛延三年々天明五年迄三十六年ニナル

又減免ニ相成、(一八二六) 文政元年一作壺歩引免

天明六年々文政元年迄三十二年ニナル
都合六十九年ニナル

新開請高御印写

(一八〇七) 文化四年新開請高

一、草高 百五拾三石

才田村領尻渴縁乾揚所

内 百貳拾貳石四斗

才田村惣百姓高割を以可致作配候

拾三石貳斗四升 岸川村惣百姓右同断

拾三石壹升 利屋町村惣百姓右同断

三石五斗貳升 八幡村惣百姓右同断

八斗三升 今町村惣百姓右同断

右場所新開願之通申付候条、当卯年〆二ヶ年作取、三ヶ年・四ヶ年検地之上見
図免二而半納所、五ヶ年目二至可為本納者也

文化四年四月 江上清左衛門

林 弥四郎

賀古橘江

加藤新兵衛

広瀬欣左衛門

吉田兵馬

在江戸
前田源六郎

在大坂
沢崎源太郎

右同断
荻原源太左衛門

大平欣太夫煩

新開請高

一、拾石 才田村領百八拾石新開之尻潟縁乾揚所

内 八石 才田村惣百姓高割を以可致作配候

貳石 今町村惣百姓右同断

右文言同 改作奉行名印同

一、貳拾石 才田村領三百石之新開統潟縁乾揚所

三百石作人中高割配当仕ル

右文言同 改作奉行名印同

獵業定之写

八田村根杓漬之事

一、杓漬方五拾なき限り二相極、杓数六百ヶ所限相配り漬置可申候、役銀壹なき二付三匁五分充毎年取立可申候、杓漬場所之儀、領切指支候ハ、何村前二々
与申義、毎年九月中書出可申候

但、本文定之外不時二漬申義有之候ハ、他村〆可及改候、其上二而急度可申
付候

根掛獵之事

一、才田村二三ヶ所限、大崎村二式ヶ所限而相懸、壹ヶ所之間数拾式間宛而差定
可申候、杓伏方之儀其ヶ所々々水面深淺二寄り杓数伏可申事、両村共伏方相
違有間敷候、場所之儀大崎村二而ハ本村与新村之前中程二相懸、才田村二而者
大崎村前二壹ヶ所、太田村前二式ヶ所相究可申候

右、少茂向後場所替不致、請持定置可申候、役銀之儀毎年壹間二付三分宛取立
可申候

鰯網之事

一、内日角村三統在来之通可相用候、網長八拾尋を限、袋幅四幅、袋口左右、
三拾間程之間六拾、袋長貳尋半廻六幅二相究可申候

一、北間村二四統在来之通可相用候、網長百尋を限、袋口五幅中六幅、長三尋半、
横廻貳尋半二相究可申候

右役銀壹統二付銀貳匁宛、毎年取立可申事

卷網之事

一、荒屋村ニ五統、八田村ニ拾統限り与相究、是迄之通可相用候、網大サ之儀四拾四尋限り、船式艘ニ而獵業仕、是を壺統与、網目者九節^{フシ}限り、夫^{コマカ}細力なる網一円相用間敷候、役銀者壺統ニ付銀壺^ヌ勿八分壺厘宛、毎年取立可申事

但、是迄四艘ニ而巻揚候大網者捕揚、以来一切指止可申事

あめ鰺網之事

一、大根布村・荒屋村・八田村・大崎村・宮坂村・向粟ヶ崎村・室村・内日角村・西蚊爪村・北間村・川尻村、是迄之通可相用候、網長八尋三尺、横壺目織布八幅限り是^ノ大キ成分堅相用中間敷候、役銀壺統ニ付毎年壺^ヌ宛取立可申候事

海老網之事 但、八田村ニ而者あますき網与唱申候

一、八田村・大根布村・荒屋村・宮坂村・室村・内日角村、是迄之通年中勝手次第相用可申、網長壺丈八尺^ノ七尋まで、横三尋式尺限りニ可仕候、役銀壺統ニ付毎年式^ノ宛取立可申事

白鰺網之事

一、大根布村・内日角村・八田村・西蚊爪村・北間村相用可申候、網長九尋、横をし拾四幅限りニ可仕候、役銀壺統ニ付毎年壺^ヌ宛取立可申事

小網之事

一、長式尋式尺、廻式尋限り、十月^ノ正月中を限り可相用候、尤舟壺艘宛散々獵業可致候、ならへハ堅ク相禁シ可申候、役銀之儀者取立中間敷候事

おり引網之事 但、五郎島村ニ而ハ追鰺網与相唱候

一、内日角村・西蚊爪村・五郎島村・北間村、是迄通相用可申候、網長四尋、横をし七幅限り、六月^ノ九月迄可致獵漁、役銀之儀者不及取立事

川淺歩網之事

一、大根布村・向粟ヶ崎村・西蚊爪村・北間村・大野村・須崎村・粟ヶ崎村・五郎島村ニ可相用候、網長七拾尋限り、横壺尋、網拾節限りニ可仕候、役銀不及取立事

持網之事

一、是迄之通五郎島村・大野村・根布村・粟ヶ崎村・八田村・向粟ヶ崎村可相用候、大潟ニ而ハ混因、其余ハ領切ニ可相用、無役之事

但、潟縁村々之内持網是迄所持之分、其領切陸「(虫損)」ふ吉候舟ニ而持候も不相成事

投網之事

一、是迄仕来之村々、網九節限り相用可申候、是^ノ細力なる網堅ク相禁シ、何方之者ニ而も取扱候者見付次第捕揚可申候、尤不及役銀事

立袋獵之事

一、粟ヶ崎村・大野村・五郎島村領切可相用申、尤不及役銀ニ事

一、鯰釣・し・み貝・追狩獵之義、是迄仕来之通獵業可致、尤不及役銀事

うなき摺之事

一、北間村・西蚊爪村仕来之通相稼、役銀壺人ニ付壺^ヌ宛毎年取立可申、尤人数毎春書出可申事

一、致獵役銀無之村々、うかひ并ゑひすき之儀者格別、持網等獵業ニ似寄候義堅不仕様可相心得候、若相用申義有之候ハ、獵師共見付次第取揚可申事
一、別段網数等相究候品々、限数之内相減申節者断次第役銀定之通退転可申付候、兼而出來致度節、是又断次第限数迄者可承届候事

右之通今般相改申渡候条、村々獵師急度相心得、此外獵業致間敷候、相遅ニ吟味いたし其村ニ無之網等相用候者取揚可申断、如此遂兪議を候上、紛敷網を以致獵業候村有之を見咎不申用捨致置、其義相願候者右致用捨候村之儀茂急度相咎可申候、且又前搔之儀者元來御停止之義ニ候処、近年似寄候網相用候者も有之体相聞候条、此義も別条之通嚴重ニ申渡、都而紛敷網等見請候ハ、少も無泥取揚可申断候、勿論潟縁島ニ障候場所ニ而網用不申様可相心得候、是等之趣村々役人之義ハ不及申、此帳面村々ニ写取、獵師とも人別ニ能致会得相守候様嚴重申渡、尤人別請書取立可指出候、已上

文化二年八月
(一八〇五) 御郡奉行

改作奉行

淵上村源五郎

相合谷村喜兵衛

森元組才許
酒見八三郎

南森下村金右衛門

森村藤藏

白尾村理右衛門

右之通獵師共急度相守可申候、尤人別御請書指出可被申候、以上

森村藤藏

才田村役人中

才田村鑑

(表紙)
天明五年巳十月

河北郡高松村弥八郎組村鑑帳

五ヶ之庄 才田村

御田地潟廻ニ而毎年冬中水込ニ相成、地味打流、其上波崩ニ而地不足仕、百姓難儀至極仕、寛延三年壹つ式歩一作引免被仰付候処、段々減免ニ相成、当一作引免五步被仰付候ニ付、当御收納免五つ五步ニ御座候

内

千三拾貳石九斗九升五合 御田地高 石盛三百步壹反 壹石五斗代

此反別六拾八丁八反六畝拾九步 内 六拾五丁五反三畝九步 沼田
三丁三反三畝拾步 堅田

壹石壹斗四升

九拾石 畑・屋敷高

此反別八丁三反三畝拾步 壹丁六反六畝貳拾步 邸高無打

貳丁 麻畑無打

四丁六反六畝貳拾步 平均貳つ打

草高

一、貳拾五石六斗壹升五合 定免新開高 石盛三百步壹反

御定免四つ三歩 御收納米 壹石五斗代 堂形御蔵入

此反別壹丁七反貳拾三歩 御田地高

草高

一、七拾九石四升五合

定免新開高

石盛三百歩壹反
壹石五斗代

御定免五つ

御收納米

堂形御蔵入

此反別五丁式反六畝貳拾九歩

御田地高

艸高

一、五拾石

定免新開高

石盛三百歩壹反
壹石五斗代

御定免五つ

御收納米

堂形御蔵入

此反別三丁三反三畝拾歩

御田地高

此定免、新開洪水之節入川等仕、砂入ニ相成、地味悪敷相成、作物悉ク不出来

ニ而困窮至極仕候^(二七二五)二付、享保十四年^(二七三九)今季引免壹つ五歩被仰付候処、其後元文四

年^(二七三九)一作引免ニ相成、段々減免被仰付、当一作引免四歩被仰付候^(二七三九)二付、当御収

納免四つ六歩

草高

一、六拾貳石四斗九升

新開高

石盛三百歩壹反
壹石五斗代

但、延宝五年^(一六七七)開発

天明五年^(一七八五)迄百九ヶ年

此反別四丁壹反六畝拾八歩

御田地高

但、此御高毎年御見立之上図免、安永五年^(一七七六)今天明五年迄拾ヶ年平均九歩

壹厘、当御收納免壹つ三歩

艸高

一、百四拾五石壹斗貳升五合

新開高

石盛三百歩壹反
反壹石五斗代

同

一、拾石

安永八年手上高

〆百五拾五石壹斗貳升五合

此反別拾丁三反四畝六歩

御田地高

但、此御高毎年御見立之上図免、安永五年^(一七七六)今天明五年迄拾ヶ年平均免七歩八厘、
当御收納免壹つ

草高 但、天和元年^(一六八二)開発、天明五年^(一八四四)迄百九ヶ年

一、貳百石

新開高

石盛三百歩壹反
壹石五斗代

此反別拾三丁六反三畝拾歩

御田地高

但、此御高毎年御見立之上図免、安永五年^(一七七六)今天明五年迄拾ヶ年平均免三歩
三厘、当御收納免五歩

艸高 元禄十二年^(一六九九)開発、天明五年^(一八四四)迄八十七ヶ年

一、百四拾石四斗

新開高

石盛三百歩壹反
壹石五斗代

此反別九丁三反六畝歩

御田地高

但、此御高毎年御見立之上図免、安永五年^(一七七六)今天明五年迄拾ヶ年平均免貳歩八厘、
当御收納免五歩

草高 但、宝永元年^(一七〇四)開発、天明五年^(一八四四)迄八十二ヶ年

一、三百石

新開高

石盛三百歩壹反
壹石五斗代

此反別貳拾丁歩

御田地高

但、此御高毎年御見立之上図免、安永五年^(一七七六)今天明五年迄拾ヶ年平均免壹歩八厘、
当御收納免五歩

草高 但、元禄十二年開発、天明五年迄八十七ヶ年

一、百八拾石

新開高

石盛三百歩壹反
壹石五斗代

此反別拾式丁歩

但、此御高毎年御見立之上図免、安永五年の天明五年迄拾ヶ年平均壹歩八厘、
当御收納免式歩

一、百拾七軒 家数 内 七拾五軒 百姓家
四十式軒 頭振家

一、五百九十壹人 内 男三百四人 男百九十四人 十五歳以上
女貳百八拾人 同 八拾四人 当歳以上(以下)

女百九十四人 十五歳以上
同 八十八人 当歳以上(以下)
男 三十三人 六十壹歳以上

一、拾九艘 舟

但、此舟ニ而稲・尿を積、釣配縄等茂〔虫損〕

一、此村潟縁ニ而打開タル場所、山ノ手拾式丁、浜之手湖迄三丁、大野湊口迄
壹里拾八丁程御座候、男女農業之外、稼者男者釣配縄ニ而鯰を捕、且又鮒・そ
うご・海老等を捕揚、金沢江売出申候、女者かせ布仕候

一、御田地高之内五石両毛作、畠高之内四拾五石両毛作、大麦・菜種・麻・大根作
り申候、此外粟・黍・稗・芋・茄子・蕎麦作申候

一、御田地用水者字森下川北森下村領ニ而堰富、村領之内へ水取入、御高千三拾
貳石九斗九升五合養申候、但、御田地潟縁ニ御座候故洪水之節者水込ニ相成水
損仕候

一、田畠養ハ尿・油粕金沢の買入申候、又者灰・堀土・草屎等ニ而養申候

一、村領之内字森下川相通り申候、忠繩村領境の川下湖迄長六百九拾八間、幅
拾七間、御田地囲川除、百姓自普請仕候得共、大破ニ及候節者川除御普請奉
願上候

一、村領之中忠繩村惡水通申候、村領境の「〔虫損〕」湖迄長五百貳間、幅三間、
川除御普請無御座候

一、四本 森下川堰所の村領之中、水取入ル臥樋

長三間半、口壹尺八寸貳尺五寸、但、四本共
右百姓自普請仕候

一、貳ヶ所 宮内 壹ヶ所 諏訪 歩数七拾歩 松木交雜木林

壹ヶ所 住吉大明神 歩数七拾歩
小松木少々御座候

一、貳ヶ所 火葬場 但、墓地共

一、壹ヶ所 字御亭山高サ五間廻り三拾壹間 松木交雜木林

一、拾六ヶ所 橋 壹ヶ所 長拾六間
幅三尺五寸 村領通橋 但自普請

拾五ヶ所 長貳間の三間迄
幅貳尺の三尺迄 村領通橋 但此分雜木
ニ而打懸橋

一、当村の所々道程 金沢迄壹里貳拾六丁

津幡迄壹里十五丁

越中今石動迄四里三十式丁

一、当村の隣村

東方 今町村領境

西之方 湖 境

北之方 右同断

南之方 忠繩村領境

御年貢物并諸上納物

一、^(貼紙)八百三拾四石四斗九升

定納・口米 御年貢高

内 貳百八石九斗三升四合

堂形御蔵入

^(貼紙)「六百貳拾五石五斗五升六合」

御給人知 金沢入

一、壹貫五拾目六分貳厘

春秋夫銀

内 貳百四拾壹匁貳厘

御土蔵上納

八百九匁六分

御給人納

一、三百九拾六匁七厘

御郡打銀

但、草高百石に付三拾六匁掛り

去辰年々壹匁懸り減シ

一、八拾三匁五厘

用水打銀

但、艸高百石ニ付六匁五分掛り

散小物成

一、五匁

葭役

一、五匁

鮒役

一、九十五匁

舟役銀

一、四貫五百九拾七文

御收納御蔵下敷入用

但、壹石ニ付貳拾貳文宛

一、七貫七百九拾四文

津幡・森下蔵の御上セ米余荷

但、草高百石ニ付六百拾文懸り

出来物

一、貳拾貳石五斗

大豆 但、外江売出不申候

一、三石

小豆 右同断

一、八石五斗

大麦 右同断

一、五石五斗

菜種 但、金沢江油替仕候

一、貳百貳斤

長命草 但、外江売出不申候

一、百六拾貫目

麻苧 右同断

一、四百三拾懸

苧紬 右同断

一、百拾貳反

布 内七十五反金沢江売出申候

一、千五百

鯰 但、金沢江売出申候

一、貳石

海老 右同断

一、五百

鮒 右同断

一、八斗

さうこ 右同断

村諸入用

一、七石

肝煎給米

一、三石八斗四升

鍬手米 十村高松弥八郎江渡ス

但、拾五歳令六拾歳迄男百九十七人分、壹人二付式升宛

内、三人他村江奉公ニ罷出候

一、拾壹石七升五合

村諸入用余荷米

内 式石壹斗七升五合

用水江代 北森本村へ相渡ス

壹石六斗八升五合

右同断 忠繩村江相渡ス

壹石

金沢宿米

式石五斗

野番給米

三石

村歩行給米

七斗六升五合

道代米 忠繩村江相渡ス

一、式貫九拾六匁壹分八厘

諸入用余荷銀

内 三百三十四匁七分五厘

用水普請入用銀

式拾九匁三分八厘

伝馬余荷銀

壹匁七百三拾式匁

村方年中諸入用

右、私共在所御高・御免相・諸上納物、其外村方入用、品々出来物等委細書上申通、相違無御座候、以上

才田村肝煎

源右衛門

同組合頭

伝右衛門

同

長右衛門

同

九郎兵衛

百姓惣代

作右衛門

2. (元文元年)^(一七三六)才田村新開地遠方に付切渡証文(55・12・40)

一、六拾八石^{(印)(西川昌房)}

覚

河北郡才田村領新開高三百石之内

右新開高、遠方ニ而支配不勝手ニ付、代銀壹貫三百目ニ相極、右高永代相渡候間、当年各支配可被致候、以後ニおるても申ふん無之候、為其証文如件

元文元年六月五日

御所村

長次郎(印・判)^(西川昌房)

才田村

久兵衛殿

同 九郎兵衛殿

同 長三郎殿

同 次郎兵衛殿

同 次郎左衛門殿

3. (延享二年)^(一七四五)河北潟にて釣はえ縄漁許可願下書(55・12・133)

乍恐書付を以願上申候

一、私共在所潟きわニ罷有申二付、先年かセきのため潟之内ニ而少々宛魚獵仕来り候所ニ鯉子捕申間敷旨、度々被仰渡奉畏罷有候、然所ニ小鯰等釣ニ而捕申間敷旨去々年被仰渡、其段村中江申渡置候、然所ニ今般浜方才田村ニ限り釣はへなわ仕、鯰等多捕揚申故、獵師共難義仕候旨申来り候間、はへなわ仕間敷旨被仰渡候、私共在所之義、外かセき無御座ニ付、先年少宛小魚或ハな

ます等ヲも捕、かセキニ仕候、潟之内ニ而かセキ不仕候而ハ必至と村中難儀仕、迷惑千万ニ奉存候、就夫ニ先年私共在所次兵衛祖父藤左衛門与申者、参宮仕罷歸候節近江ニ而釣りはへなわ仕候を見申候而、則潟筋〆つりはへなわ仕者一兩人頼連越、私共潟ニ而初而つり等仕、ならい候而此かた村中ニ五人、七人宛仕来り、只今ニ至ル迄年々仕来り申候所ニ只今御指留被成候而ハ行当り、かセキも無御座、迷惑至極ニ奉存候、何とそ私共在所かセキ之義ニ御座候間、例之通りつりはへ縄等も仕候様ニ被仰付可被下候、乍然先年〆仕来り候而茂無役ニ而ハはへなわ等仕義難被仰付義ニ御座候得ハ「たとへ今年〆御役銀指上候而茂私共在所かセキ御座候得ハ先年〆仕来り候通右つりはへ縄等仕候様ニ奉願候而願之通り被仰付被下候様ニ御申上可被下候、為其御断申上候、以上」

是以後私共在所かセキニ可成品無御座、迷惑至極ニ奉存候間宜被仰遣、先年〆之通小獵仕候様ニ被仰付可被下候、為其御願申上候、以上

延享二年七月

才田村肝煎
次郎左衛門（印）
組合頭
久兵衛（印）
同
七左衛門（印）
同
豊右衛門（印）
同
孫兵衛（印）

南中条村

理左衛門殿
（十村）

4. ^{（一八二三）}（文化九年）森下川用水請負方申付願案（55・12・121①）

覚

一、森下川私共用水、卯^{（文化四）}之年場所替被仰付候ニ付、私共領中ニ水門ニ而水取揚申候、然処右水門上下式百間余之中ニあますき海老等之やな掛申候而ハ川深ク相成、水門之為不宜、暨左右之畔等も懸込危ク相成、其上砂・小石等不留置候而右水門年々普請仕候節茂用立不申迷惑至極ニ奉存候、若又水大損仕候得ハ又候御難題申上候義を奉恐罷在申候間、右森下川私共領限ニ四拾〆宛上納仕候間、私共村方へ被仰付可被下候様奉願上候、以上

文化九年申二月

才田村肝煎
久右衛門
同組合頭
新左衛門（印）
同
覚兵衛
同
九郎兵衛（印）
同
間兵衛（印）

森村

藤藏殿
（十村）

5. ^{（一八四八）}（嘉永元年）二日市村善右衛門娘、私妻に縁組願状（55・13・17）

河北郡山廻列二日市村善右衛門娘いつ義、私妻ニ縁組仕度奉存候間、此段御聞届被下候様奉願上候、善右衛門義私伯父ニ御座候、以上

河北郡山廻列
才田村

戊申
三月
次郎左衛門（印・判）

御郡所

〔裏書〕

（印）〔算用場〕

表書之通御聞届御座候様仕度候、以上

御用番

津田少左衛門（印）
（加州郡奉行）

御算用場

〔包紙〕

才田村ニ而

吉田次郎左衛門様

御場印物在中

石動屋

次郎八

6. （明治二十三年調）吉田当主歴代記録（55・23・1）〔抄出〕

① （延宝六年）新開地御印

加賀郡才田村領之内、森下川尻ニテ高五拾石、当年新開可仕旨、則申付候条、
当暮檢地格高ヲ以テ見図免ニテ望之通り本納所可仕者也

延宝六年正月四日

（改作奉行）
水上喜八郎 書判

毛利又太夫 同

② （延享二年）才田村鑑

覚

一、才田村

百姓家数九拾軒 同下百姓家拾貳軒 頭振家数八軒 やもめ家貳軒

一、同村

宮林二ヶ所、内一ヶ所住吉明神、一ヶ所ハ神明、但シ二ヶ所共ニ支配ノ義黒津舟村神主權正ニ御座候

一、同村領ノ内

古跡一ヶ所、蓮如上人ちん山有之候、但シ松木迄有之候
森下川尻二橋一ヶ所有之候、是ハ私共作方通り橋ニ御座候

一、同村領

所、先年ハ松木御拝領仕置申候得共、近年松木御退節（マデ）二付、私共自普請仕候、但、橋長拾八間ニ御座候

一、同村

稼キノ義、小獵仕候ニ付、小獵舟三十三艘、但、舟一艘ニ付御役所へ五匁宛上申候、其外々海舟ニ掛物相掛り申候

一、同村

役銀、よし役銀五匁、鮒取役五匁年々上納仕候
金沢浅野川橋へ道ノリ二里、但シ才田村ヨリ金沢向方角午

一、同村

ノ方ニ当リ申候
肝煎次郎左衛門、組合頭四人、久兵衛、七月ヨリ豊左衛門・

中村弥兵衛 同
園田左太郎 書判
後藤治右衛門 同
青木平左衛門 同
大坂
笹井七兵衛 同
中村助左衛門 同

才田村
市郎右衛門

孫兵衛

一、同村 稼キニ女共、春中□出来仕申候

右書上申外、小名・異名有之川等古跡御座候、以上

延享二年十二月

才田村肝煎

次郎左衛門印

組合頭

久兵衛 印

外 三名

南中定村

理右衛門殿
(十村)③(延享二・三年)河北潟にて釣り延縄漁許可願一件
(一七四五・四六)

乍恐書付ヲ以願上申候

一、私共在所儀者先年かせきのため潟之内ニテ少々宛魚獵仕来候所ニ鯉子等取
申間敷旨、先年か度々被仰渡奉畏罷在候、然所ニ小鯰釣ニテ取申間敷旨、此
四ヶ年以前か不計被仰渡、殊更今年敵敷被仰付候ニ付、其段村中江申渡置候
所ニ村中御歎キ申上候者才田村ノ儀、先年か潟ニテ小獵仕義かせきニ御座候間、
潟ニテ小鯰等之小獵御指留被為成候テハ才田村之義外かせき少毛無御座候故、
必至ト迷惑仕候付、此段度々願上申候得共御聞上無御座ニ付、村中何ノかせ
き可仕様モ無御座候テ必至ト行当リ難渋仕罷在申候ニ付、乍恐又々御歎申上
候、何トゾ先年ヨリ仕来候通り釣小獵仕候様ニ奉願候、釣仕儀者先年私共在
所百姓次兵衛祖父藤左衛門ト申者参宮仕節、近江国潟ニテ釣ハへ縄仕候ヲ見申
候テ則其節近江国潟廻之者一兩人頼連越、私共潟ニテ釣ハへ縄仕習、夫か以来
村中只今迄数十年仕来リ申候所、今般御指留被成候テハ右申上候通、私共在
所かせき少毛無御座迷惑至極ニ奉存候、四ヶ年以前ニモ申上候得共、御奉行様

か改メ被仰渡候所押返シ申上候儀難成趣ニ候間、先一往相守、重テ可申上之
旨其節御申渡被成候ニ付、願候節モ延引ニ罷成候所、今年敵敷被仰渡、行当迷
惑至極ニ奉存候間此段御申上、願之通被仰付被下候様ニ奉願候、以上

延享二年十二月廿日

才田村肝煎

次郎左衛門

組合頭 久兵衛

同 七左衛門

同 孫兵衛

同 豊右衛門

南中条村

理左衛門殿
(十村)

右、私組下才田村肝煎・組合頭書付出シ申候ニ付、奥書仕上之申候、奉願候通被
仰付可被下候、以上

南中条村

理左衛門

永原半左衛門殿
(前州郡奉行)

岡田一平太 殿

就御尋申上候

一、潟之内鯉子・子鯰等釣ハへ縄仕義、村々勝手次第仕候哉ヲ御尋被成候、私共
村々之義往古ヨリ鯉・鯰・鯰等其外諸魚捕揚かせき仕来申候所、鯉子・子鯰捕申
間敷旨前々か被仰渡、相守罷在候処、四、五ヶ年以前六、七月頃か不計才田村
ニ釣ハへ縄仕子鯰捕申ニ付、潟廻村々獵師共必至ト指問迷惑仕候ニ付、其段御
断申上候処、急度被仰渡候得共、才田村ニ限り実々釣ハへ縄仕候ニ付、去年モ
御断申上敵敷被仰渡候処、才田村ハ子鯰釣ハへ縄一色之かせきニ先年か仕

来候由申上候旨御申聞被成候得共、左様ニテハ無御座候、夏々暮迄釣ハへ縄仕義ハ潟中古来々無御座、御信心ニテ御座候、春二月初頃々其年之節ニヨリ八十八夜迄之間釣ハへ縄仕鯉・鮒等捕申候、然所才田村一村之勝手宜御座候トテ潟之内獵かせき仕候村々必至ト指聞迷惑仕義ニ御座候、かけ獵ハ可仕候へ共其外之網獵ハ才田村モ私共村々同事ニ仕候、才田村願之通被仰付候テハ新格成義村々勝手次第相願、被仰付候へハ潟廻村々往古々仕来候獵かせき可仕様無御座、獵役・舟役銀退転ニ及ヒ申族ニ罷成、必至ト指聞迷惑仕申儀ニ御座候間、此段御申上可被下候刻、獵役銀・舟役銀別紙書上申候、以上

延享三年正月

大崎村肝煎	四兵衛
日角村肝煎	五郎兵衛
室村肝煎	宗右衛門
荒屋村肝煎	伝兵衛
宮坂村肝煎	清右衛門
大根布村肝煎	次郎右衛門
向栗崎村肝煎	十郎兵衛
八田村肝煎	孫右衛門
大場村肝煎	次兵衛
東蚊爪村肝煎	長助
高松村	
新左衛門殿	
白尾村	
理兵衛殿	
南森下村	
金石衛門殿	

上之申候、以上

高松村	新左衛門
白尾村	理兵衛
南森下村	金石衛門
永原半左衛門殿	
岡田一平太殿	

覚

一、七拾目	湖小獵船役	大崎村
一、百三拾三目	鯉・鮒・鯰なか役	同村
一、四拾五匁	湖小獵船役	内日角村
一、四拾六匁	同網役	同村
一、九拾壹匁	湖小獵船役	室村
一、四拾目	湖網役	荒屋村
一、九拾四匁四分八厘	同獵船役	同村
一、四拾目	ねかけ役	宮坂村
一、百三拾四匁四分八厘	湖網役	大根布村
一、百八拾八匁九分六厘	同獵船役	同村
一、八拾目	同獵船役	同村

右、御尋之趣、私共組下村々相尋候処、獵師共指聞申旨、右之通書付出申ニ付

一、七拾目

湖獵船役

向栗崎村

✕

一、五百七拾五匁

湖小獵船役

八田村

一、三拾五匁四分三厘

同網役

八田村

一、四拾九匁三分

鯉・鮒・鯰・ねかけ役

同村

✕ 六百五拾九匁七分三厘

一、貳百三拾五匁

湖小獵船役

大場村

✕

一、貳百目

湖小獵船役

東蚊爪村

✕

惣 壹貫九百拾六匁壹分七厘

右之通村々獵役・船役書出シ申二付上之申候、以上

高松村白尾村新左衛門理兵衛南森下村金石衛門永原半左衛門殿岡田一平太 殿去暮以書付御歎申上候釣ハへ繩之義、御郡御奉行様々廻廻村々内、獵仕候村々江御尋被為成候二付、書付差上候由ニテ御見せ被成、重テ御尋ニ付申上候一、私共在所釣ハへ繩仕儀、四、五ヶ年以前六、七月頃々不計私共在所ニ釣ハへ繩仕子鯰捕申二付、潟廻村々獵師共必至卜指問迷惑仕候二付、御断申上候処急度被仰渡候得共、才田村ニ限り密ニ釣ハエ繩仕候二付去年御断申上、嚴敷被仰渡候処ニ去暮私共任勝手ニ書付上候様ニ申上候得共、此儀ハ先達テ申上候通、私共在所ニ先年藤左衛門卜申者釣ハへ繩仕初候以来、私共在所只今迄仕来り申候、近年可計ハへ繩仕義ニテ者無御座候、然所ニ寛保二年ニ子鯰等釣ハへ繩テ捕申間敷旨潟廻壺統ニ被仰渡候二付、其節モ私共在所之義わけて申上候得共、御奉行様御改被仰渡候間、先相守重テ御断モ可申上旨御申渡被成候ニ付彼是見合申内、去年嚴重被仰渡候二付以書付申上候通ニ御座候一、夏々暮迄釣ハへ繩仕儀ハ潟中古来々無御座、御信心之由申上候得共、釣ハへ繩御信心与申義先年被仰渡候義ハ無御座候、鯉子ヲ捕申間敷旨被仰渡候儀ハ先年々度々被仰渡候一、二月初頃々其年之節ニヨリ八十八夜迄之間ニ鯉・鮒捕申由申上候、八田村ニハ右之通定置候由ニ御座候得共、私共在所ニテハ二月頃々八、九月迄前々々仕来り申候、八十八夜ヲ限りテ申儀ハ無御座候一、私共在所ニねかけハ不仕候得共、其外網獵者村々同事ニ仕候由申上候、此儀あめこり・白う等を等ヲ捕申候、持網・唐網等モ御座候、まき網等之押立申網かせぎ・ねかけ等ハ不仕候、釣ハへ繩之儀新格之様ニ申上候得共、近年仕初申義ニテハ無御座、古来々有来候かせぎニテ御座候、然所私共在所御歎申上候ニ付願ノ通被仰付候得テハ村々獵かせぎ可仕様無御座、獵役・舟役銀共ニ退転ニ及申旨申上候儀、乍憚難心得義ヲ申上候様ニ奉存候、初テ相願申品ニテハもと無御座候、古来々仕来候かせぎ相留り候ヘテ者私共在所必至卜難渋仕候二付、古来々之通ニ被仰付被下候様ニ奉願御義ニ御座候一、別紙役銀付御見セ被為成候十ヶ村々内、室村・向栗崎村・大場村・東蚊爪村ノ義ハ湖小獵舟役銀迄ニテ御座候、私共在所之義ハ只今教役ニテハ御座候得共、鮒役・獵船役之儀ハ村御印ニ御座候、然ハ網役・ねかけ役与申義ハ無御座候得共、御役銀之義ハ十ヶ村同事ニテ御座候、則別紙ニ書上申候右之通相違無御座候、然者新格ヲ立願上申品ニテハ無御座候、古来々仕来り候かせき御留被為成候テハ必至卜難渋仕候二付、わけて御歎申上、前々ノ通被仰付被せき御留被為成候テハ必至卜難渋仕候二付、わけて御歎申上、前々ノ通被仰付被せき御留被為成候テハ必至卜難渋仕候二付、わけて御歎申上、前々ノ通被仰付被せき御留被為成候テハ必至卜難渋仕候二付、わけて御歎申上、前々ノ通被仰付被せき御留被為成候テハ必至卜難渋仕候二付、わけて御歎申上、前々ノ通被仰付被せき御留被為成候テハ必至卜難渋仕候二付、わけて御歎申上、前々ノ通被仰付被せき御留被為成候テハ必至卜難渋仕候二付、わけて御歎申上、前々ノ通被仰付被せき御留被為成候テハ必至卜難渋仕候二付、わけて御歎申上、前々ノ通被仰付被せき御留被為成候テハ必至卜難渋仕候二付、わけて御歎申上、前々ノ通被仰付被せき御留被為成候テハ必至卜難渋仕候二付、わけて御歎申上、前々ノ通被仰付被せき御留被為成候テハ必至卜難渋仕候二付、わけて御歎申上、前々ノ通被仰付被

下候様ニ願上申儀ニ御座候間、此段御申上可被下候、以上

延享三年二月十九日

才田村肝煎

組合頭

久兵衛

七左衛門

豊右衛門

同 孫兵衛

南中条村

理左衛門殿

覚

一、五匁

鮒役

一、百六拾目五分

内潟小獵船役

ノ百六拾五匁五分

右、私共在所御役銀如此指上申候、以上

寅二月十九日

才田村肝煎

次郎左衛門

組合頭

久兵衛

同 七左衛門

同 豊右衛門

同 孫兵衛

南中条村

理左衛門殿

(才田)

右、私組下才田村釣ハへ繩之儀ニ付、去暮書付上申候所ニ内潟村々へ御尋被為成書付指上候間、才田村へ可相尋旨就被仰渡候ニ相尋候所ニ書付出申ニ付上之申候、以上

南中条村

理左衛門

(加州郡奉行)
岡田一平太 殿

永原半左衛門殿

覚

一、五匁

鮒役

才田村

一、百六拾目五分

内潟小獵船役

ノ

右村々儀、網役・ねかけ役与申義ハ無御座候得共、釣ハへ繩仕来り候、且又持網・唐網モ御座候、押立まき網等之網獵者不仕候

一、拾匁

鮒役

利屋町村

ノ

右村鮒役之儀、村御印ニ御座候ニ付テ唯今以右御役銀指上申候得共、只今押立獵ハ不仕候

一、拾匁

湖網役

南中条村

ノ

右村網役之儀、村御印ニ御座候ニ付、只今以右御役銀指上申候得共、只今押立申獵ハ不仕候、持網等ハ折々仕候

一、拾匁

内潟小獵船役

潟端新村

ノ

右村之儀、唐網等ニテ折々獵ハ仕候得共、只今押立申獵ハ不仕候

右、私組下渦廻リニテ御役銀差上申村々有之候哉、御尋被成候ニ付相尋候所ニ右之通ニ御座候ニ付書記上之申候、以上

寅二月廿日

南中条村

理左衛門

(十村)

(加州郡奉行)
岡田一平太 殿

永原半左衛門殿

表書釣はへ縄之義、令詮議候処、才田村之義先年々釣はへ縄仕来候趣ニ付、改作奉行中江モ及示談、中古之通釣はへ縄申付候条、此段可申渡候、以上

岡田一平太 印

永原半左衛門 印

南中条村

理左衛門

7. (八六六)
(慶応四年) 銃卒御取立方に付仰渡一件写(55・11・27)

(表紙)
「銃卒御取立方ニ付改而被仰渡一件」

銃卒稽古方之義、予而被仰出之趣も有之候処、其方中承知之通、昨今不容易形勢ニ至、其上越後路戦争ニ付御人数御操出ニ相成候処、賊兵既ニ及敗走候義、粗承知之通ニ候、御隣国之義ニ付夫々御手当も被仰付置候得者一統安堵罷在、家業可致出情義ハ勿論ニ候得共、小銃稽古之義者予而被仰付置候之義ニ而尤他所江出張等可致義ニ而者無之、全所方警衛之ためニ候間、有事之節者御恩沢を存込、御国威相立候様一統協力不致而者不相成義ニ候間、於其許中も往々銃卒致精熟、一

廉之御用ニ相立候様厚相心得、一際可致勢子候、且別紙及御達候処、ケ条書通相心得候様被仰渡候条得其意、是迄致稽古候者者申ニ不及、其外強壯之者共致人撰可相達候、以上

(二八六)
辰五月

(加州郡奉行)
沢崎半三郎

加州三郡

御扶持人中

同断

十村中

覚

拾五歳以上

一、貳拾人 生兵 太鼓共

但、稽古月々拾五度充、出座之者壹人玄米壹升宛被下之候事

一、右之外料米不請取、人々稽古之義者尤成限可被出候事

一、小隊入候上帰農申渡候者共、毎月調練壹度、角打壹度宛出座可致事

但、右出座之節、壹度七匁宛可相渡候事

一、右之外人々心懸稽古之義ハ最成限可罷出候事

四拾歳迄格別壯健之者

一、三拾人 小隊入以上銃卒之内人換を以可申付候

但、壹人扶持宛被下之、稽古方月々六才宛之事

年中
一、銀拾枚宛 教授役手伝兩人宛

同断
一、銀五枚宛 世話役五人宛

一、稽古入用、料紙・筆・墨等銀高、増減有之品ニ付難取極、時々催義候事

以上

一、右加州三郡稽古所其所与取極、右之通申渡候条、可得其意候事

辰五月 加州 御郡所

是迄直支配之者ハ嚮導役申付候者者出役之節戦力可免、猶生兵等ハ心懸出情之者共右欠人代り人撰、嚮導役申付候者者右同斷可免候

一、大隊入いたし候者ハ一刀を可免

但、生兵之者、小隊入いたし候者者帰農申付、生兵追々小隊入ニ可進、右帰農之者其上ニも心懸ニ而料米を不受、稽古出情大隊入いたし候者者一刀を可免

一、部教撰之節、尤其所之奉行立会可見届

一、銃卒主付之者者銃卒方ニ付候義ハ其組之才許之不輕手、伺出指図を受可申、右ニ付其組才許不致承知ニ指支候様之義ハ示談可致候

覚

一、生兵式拾人稽古方、今度被仰渡之所ノ趣意を以、是迄稽古ニ罷出候者之内、三部已下之内ニ而人撰取極可申事

但、式拾人ニ不足いたし候得者新二人撰を以取極可申事

一、小隊入已上之者共も今度被仰渡之趣を以、稽古出方暨強壯之者、組才許ニ而入念人撰之上書出可申事

一、大隊入已上之者も前同斷穿鑿いたし、此後出情稽古いたし、御用立候者ハ一刀御免、尚亦人撰之上御扶持方も被下候御趣意ニ候間、急々詮義之上書出可申事

一、前段之通ニ候得とも右之外、当形勢柄奉恐察、御宛行を不受稽古ニ罷出度者ハ格別之義ニ候間、組才許ニ而懇ニ申諭、実御用立候義厚致世話、稽古出座人不恐様深切ニ可致勢子事

一、御書取にも在之通、当形勢柄不容易、何時有事与も難計、左様之節自身之防禦ニも相成、御国力相立候義專一二相心得可申義ハ勿論之事ニ而他国等江ハ

不被遣御趣意得与申諭、心得違無之被仰渡之趣いかにも厚相心得、此上自由を

申立、稽古方等閑ニ相心得候様之義在之候而ハ不相成候間、能々勢子いたし一際相立稽古相励候様、才許ハ不及申、懸り役人都而心ヲ付、和親ニ指引可致事

一、小隊入已上江相進、今度之規則ニハ無之候得共、新足輕ニ御召抱相願度与歟、又ハ他国出張御召連相願度志之者ハ才許等手前江承置、主付等示談之上御郡所江も御内達申上置可然事

右之通御心得、当廿二日迄ニ無間違御書出可被成候、以上

辰五月十七日

御扶持人

組御才許衆中

玉澄文庫目録

令和八年三月

編集・発行

金沢市立玉川図書館
近世史料館

〒920-0863 金沢市玉川町二番二〇号

電話 〇七六(二二二)四七五〇

FAX 〇七六(二二二)六九三八

印刷所

田中昭文堂印刷株式会社
電話 〇七六(二六九)七七八八
FAX 〇七六(二六九)七三一

表紙	レザック66	175kg (四六判)	見返し	上質紙	70.5kg (A判)
本文	淡クリームキンマリ	46.5kg (A判)	写真	コート	57.5kg (A判)

